


**東京都保育士実態調査  
報告書**

平成26年3月

 東京都福祉保健局

## 東京都保育士実態調査報告書

### 【この報告書における調査結果の見方】

- 調査結果の数値は、回答率(%)で表示している。回答率(%)の母数は、その質問項目に該当する回答者の総数であり、その数はTOTAL及びnで示している。また、3.0%未満については、非表示としている。
- 回答率(%)については、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示している。このため、その合計数値は必ずしも100%とはならない場合がある。
- 回答には、単数回答(○は1つ)と複数回答(○はいくつでも)の2種類がある。複数回答の場合、その回答率(%)の合計は100%を超える場合がある。
- 調査結果を示した図表においては、表側から「無回答」等の項目を省略している。このような場合、「無回答」の人数(割合)はTOTALに計上されているため、各表側のサンプル数の合計値はTOTALとは一致しない場合がある。
- 図表の間のタイトル及び、回答の選択肢は、簡略化して表現している場合がある。正式な間のタイトル及び、回答の選択肢は、調査票を参照されたい。
- 数表の中に○の印があるものは、クロス集計の結果  行の項目に対して多い傾向のみられるもの、同様に△の印は少ない傾向のみられるものを示している。特に印のない数表においては、統計的に優位な差はみられなかったことを意味する。

## —目次—

<b>I. 調査概要</b> .....	<b>7</b>
1. 調査概要 .....	7
2. 対象者のプロフィール（基本属性） .....	8
<b>II. 調査結果の概要</b> .....	<b>10</b>
1. 保育士有資格者全体の実態 .....	10
2. 現在保育士就業者の実態 .....	12
3. 過去保育士就業経験者の実態 .....	22
4. 保育士就業未経験者の実態 .....	26
5. 東京都の取組に対する認知状況 .....	29
<b>III. 保育人材確保に向けた課題と今後の取組</b> .....	<b>30</b>
1. 指定保育士養成施設新卒者等に対する取組 .....	30
2. 保育士試験合格者に対する取組 .....	31
3. 潜在保育士に対する取組 .....	31
4. 保育施設長及び経営者等に対する取組 .....	33
5. 展望 .....	34
<b>IV. 調査結果詳細</b> .....	<b>35</b>
1. 保育士資格保有者全体の実態 .....	35
1-1. 保育士資格取得方法（問3） .....	35
1-2. 保育士資格取得理由（問4） .....	36
1-3. 保育士以外の取得資格（問5） .....	37
1-4. 現在の就業状況（問6） .....	39
1-5. 東京都の取組に対する認知（問21） .....	41
2. 現在保育士就業者の実態 .....	42
2-1. 現在就業施設の条件（問7） .....	42
2-2. 保育士就業年数（問8） .....	47
2-3. 現在の職場の実態と満足度（問9） .....	48
2-4. 保育士の仕事のやりがい（問10：自由回答より抜粋） .....	58
2-5. 現在の職場の改善希望点（問11） .....	60
2-6. 保育士就業継続上の習得希望知識と技術（問12） .....	62
2-7. 保育士就業継続意向（問13） .....	65
2-8. 保育士退職意向理由（問16） .....	69

2-9. 「保育士として働くことへの不安」や「働くために支援が必要だと感じていること」、「理想とする保育」(問 22：自由回答より抜粋) .....	70
3. 過去保育士就業経験者の実態.....	72
3-1. 過去就業施設の条件(問 14) .....	72
3-2. 保育士退職理由(問 16) .....	77
3-3. 保育士再就業時の希望条件(問 17) .....	78
3-4. 保育士再就業時の習得希望知識と技術(問 20) .....	83
3-5. 「保育士として働くことへの不安」や、「働くために支援が必要と感じていること」、「理想とする保育」(問 22：自由回答より抜粋) .....	86
4. 保育士就業未経験者の実態 .....	88
4-1. 保育士未就業理由(問 18) .....	88
4-2. 保育士就業時の希望条件(問 19) .....	89
4-3. 保育士就業時の習得希望知識と技術(問 20) .....	94
4-4. 「保育士として働くことへの不安」や、「働くために支援が必要と感じていること」、「理想とする保育」(問 22：自由回答より抜粋) .....	97
<b>V. 資料.....</b>	<b>99</b>
1. 保育人材確保に向けた今後課題と今後の取組(図表) .....	99
2. 東京都保育士実態調査(調査票) .....	103
3. 集計表 .....	107
4. 現在の都の施策 .....	125
5. 東京都保育士実態調査検討会 .....	126



## <はじめに>

子供や子育て家庭を取り巻く環境は大きく変化しており、社会的養護を必要とする子供や児童虐待相談件数の増加など、子供の育ちの課題や、支援が必要な保護者への対応は、保育の担い手である保育士にもその役割や機能が求められ、深化・拡大を続けている。一方で、待機児童の早期解消と保育の質・量の充実のために、質の高い保育士をいかに安定的に確保していくのか、全国の待機児童数の3分の1をかかえる東京都にとって、まさに喫緊の課題となっている。

平成27年度からは、子ども・子育て支援新制度が本格施行される予定となっているが、新たに区市町村が認可する地域型保育が創設されるなど、保育サービスは多様化することになる。また、保育を利用できる人の基準をパートタイム労働などの短時間勤務の人にも拡大することにより、ニーズは更に増大すると予測される。そのため、保育の質・量の充実に向け、これまで以上に担い手の確保が重要になってくる。

都内には、保育士の養成施設が約70施設あり、毎年約4,000人の保育士を養成している。また、保育士試験によっても、年間1,000人～2,000人の資格取得者を輩出しており、両者合わせて、毎年約5,000人～6,000人が保育士資格を新たに取得している。平成24年度の保育士養成施設業務報告によると、97%の学生が保育士資格又は幼稚園教諭免許状を取得しており、そのうちの77%が保育施設や幼稚園といった保育に携わる仕事に就いている。一方、資格を活用しない職種に就く、保育施設等に就職しても早期に離職してしまうなどの状況も生じている。

都はこれまで、待機児童解消に向け、保育サービスの量的拡充を図ると同時に、潜在保育士の保育施設への就業支援など、人材確保に向けた取組も実施してきた。しかし、事業の対象者である潜在保育士の把握が困難であることに加え、求職者が希望する勤務地や勤務時間などの条件が、保育施設側の提示する条件と合わないなどの理由により、実際に就職に結びつく件数は伸びていないのが現状である。

国が2009年に実施した調査によると、2017年度末までに全国で約7万4千人の保育士が不足し、都内でも約2万2千人が不足すると予測されている。

そこで都は、今後の人材確保に向けたさらなる取組を行う上で、現場で働く保育士や、潜在保育士の声を聞き、より実効性のある取組につなげていくことが必要と考え、それらを把握するために、この実態調査を実施した。そして、この調査結果をもとに、今後必要な取組について専門家を交えて検討を行った。

これらを取りまとめた成果である本報告書を踏まえ、都は、区市町村、指定保育士養成施設、保育事業者、関係団体などと緊密に協力し、質の高い保育士が安定的に確保、育成、定着できる環境を整え、保育を必要とするすべてのの方に適切なサービスが提供できるよう取り組んでいく。



## I. 調査概要

### 1. 調査概要

#### (1) 調査目的

本調査は、今後の東京都の保育士確保及び定着策のための基礎資料とする事を目的に実施した。

#### (2) 調査対象

平成20年4月から平成25年3月までの、東京都保育士登録者（書換え登録等を含む。）全員31,550名

#### (3) 調査方法

郵送配布・郵送回収

#### (4) 調査実施期間

平成25年8月26日～平成25年9月10日

#### (5) 回収数

有効回収数 15,369件（有効回収率54.7%：宛先不明3,434件を除く。）

#### (6) 調査項目

- ・対象者プロフィール
- ・現在保育士就業者の実態
- ・過去保育士就業経験者の実態
- ・保育士就業未経験者の実態
- ・東京都保育人材確保事業の案内送付希望有無

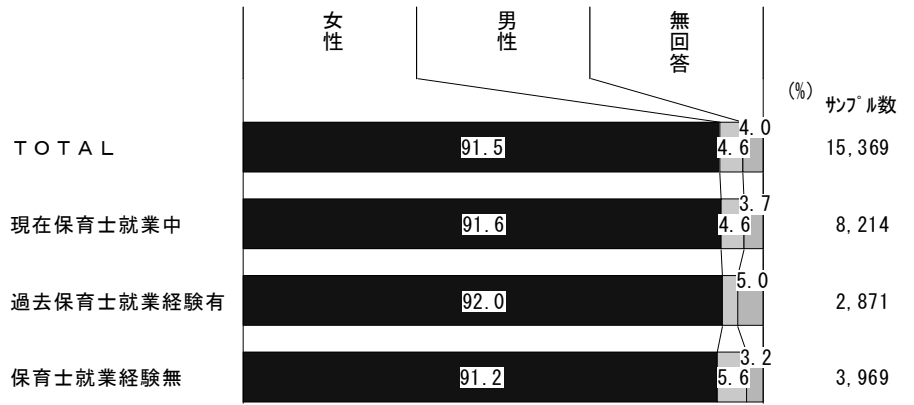
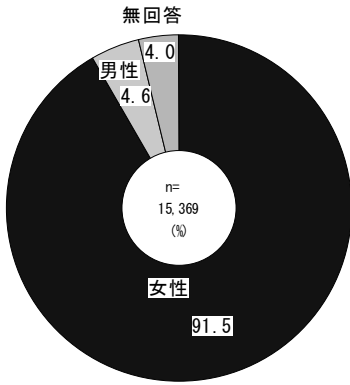
#### (7) 調査実施機関

株式会社インテージリサーチ

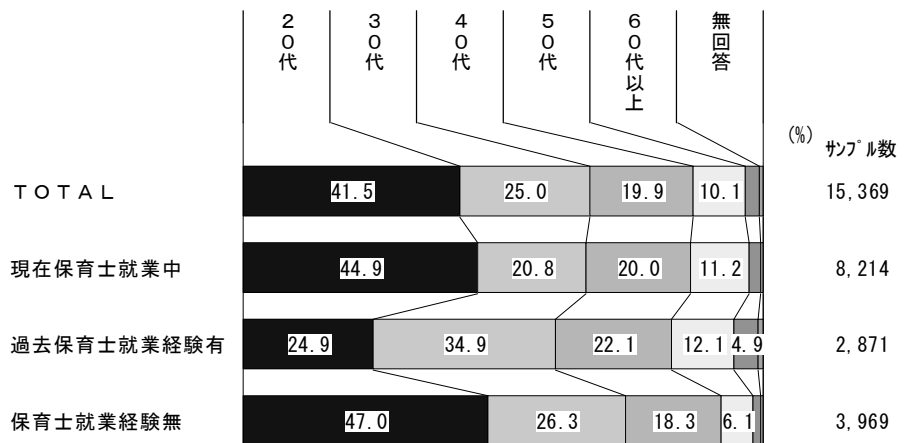
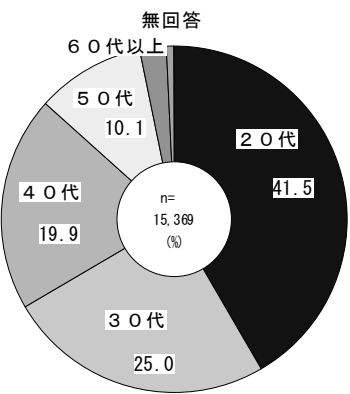


2. 対象者のプロフィール（基本属性）

図表 I-2-1 性別

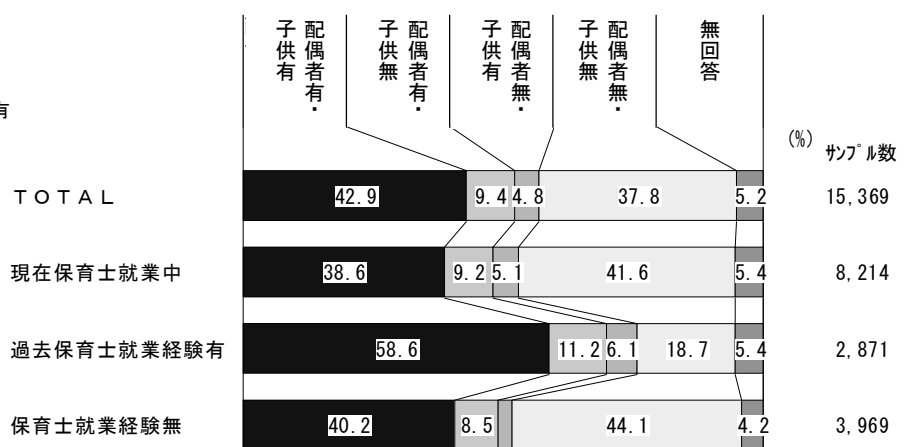
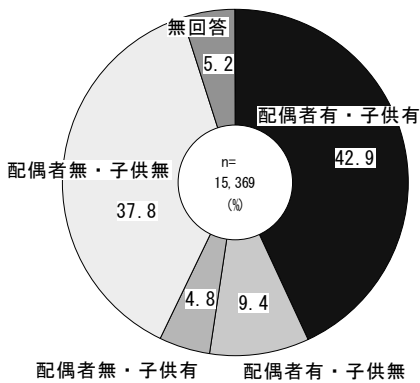


図表 I-2-2 年齢

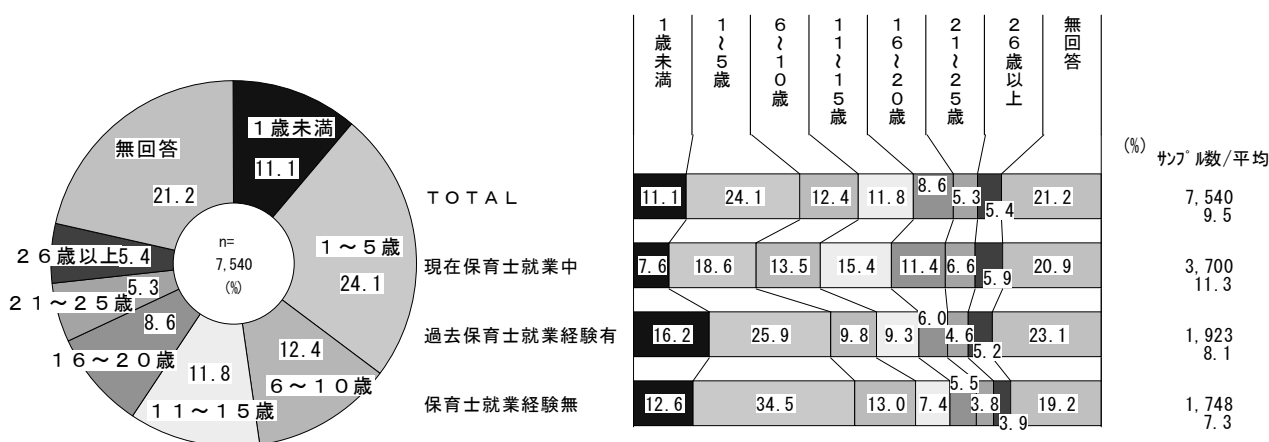


※調査票選択肢に「19歳以下」とあるが、図表上は「20代」に含めている（以下同）。

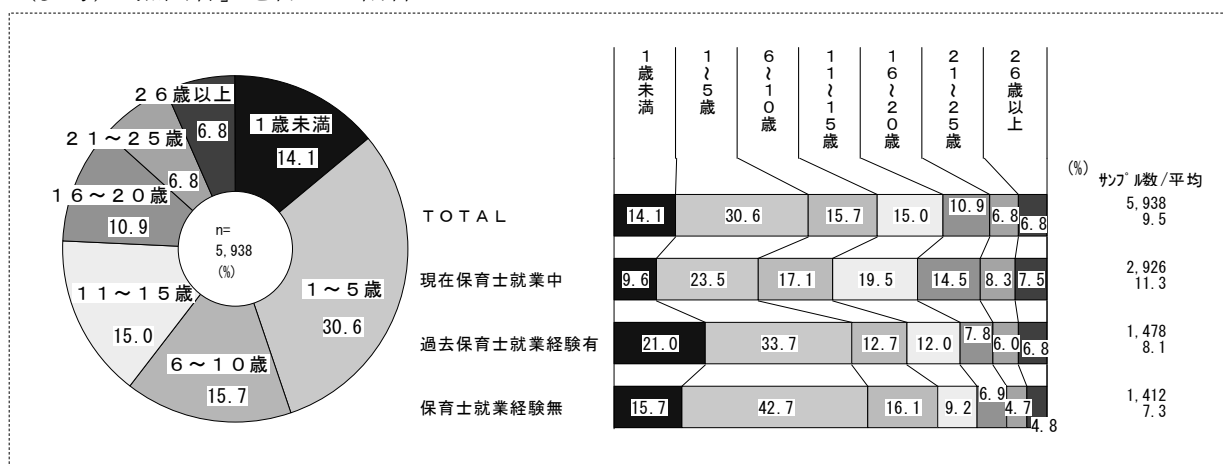
図表 I-2-3 配偶者と子供の有無



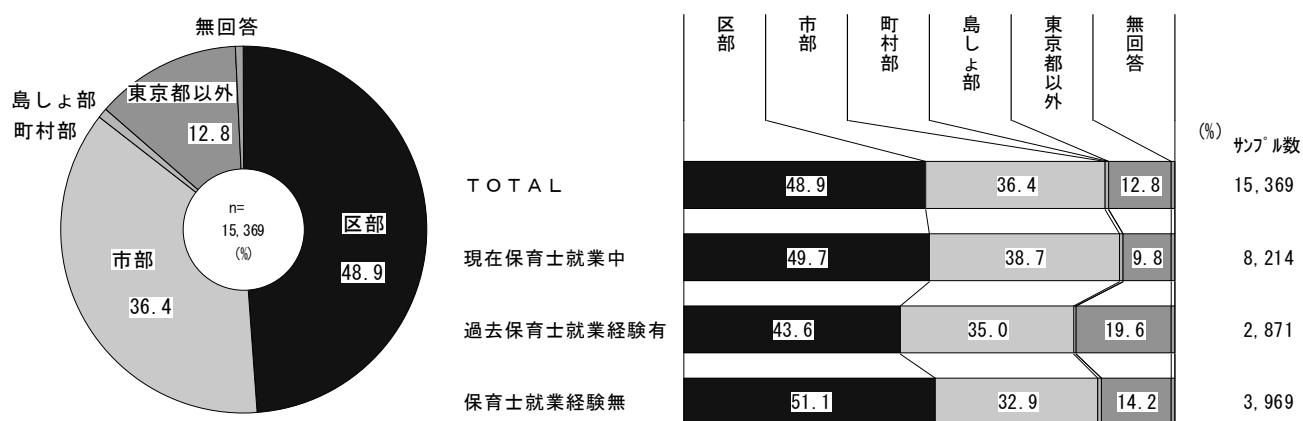
図表 I-2-4 末子年齢



(参考) 「無回答」を除いた割合



図表 I-2-5 現在の住まい



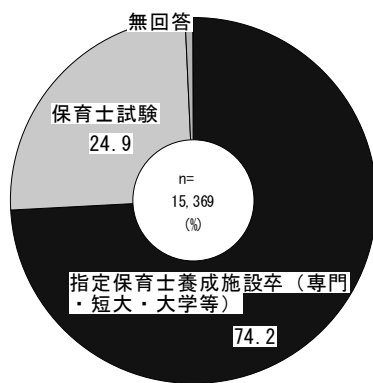
## II. 調査結果の概要

### 1. 保育士有資格者全体の実態

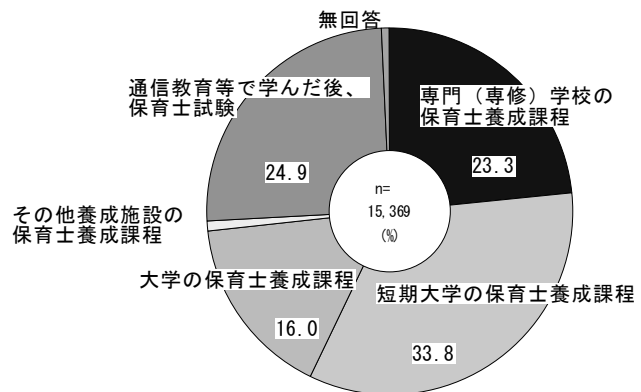
#### <保育士資格取得方法>

今回調査対象となった過去5年間に保育士登録をした人のうち、指定保育士養成施設（以下「養成施設」という。）での資格取得者は4人中3人、保育士試験での資格取得者は4人中1人となっている。

図表 II-1-1 保育士資格の取得方法



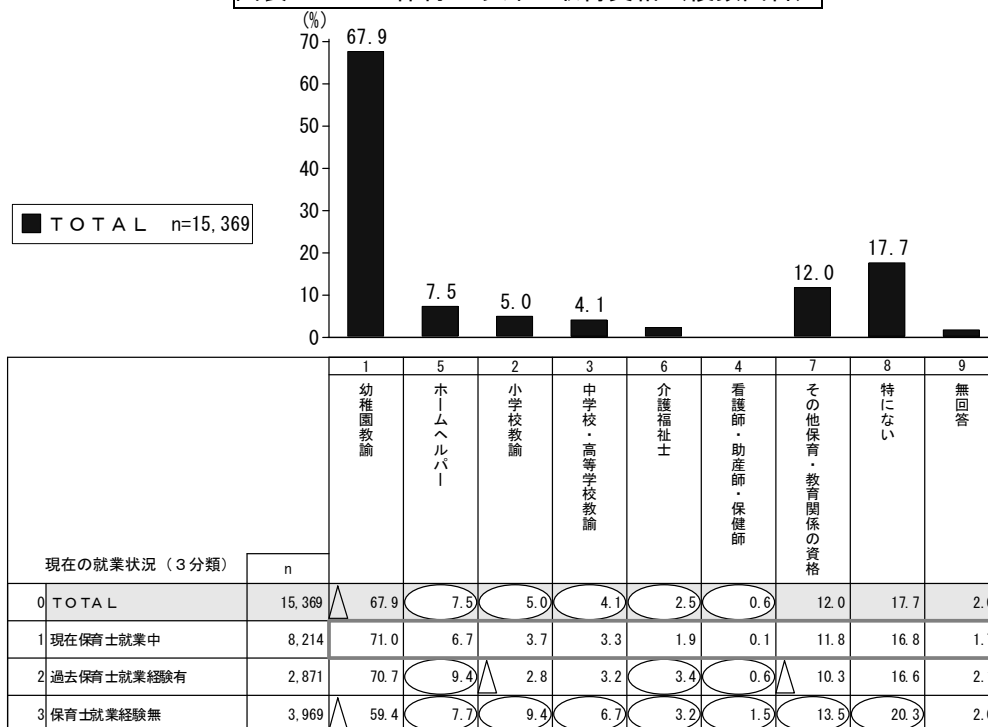
図表 II-1-2 保育士資格の取得方法（詳細）



#### <幼稚園教諭免許の併有割合>

調査回答者の7割弱は幼稚園教諭免許を取得している。取得割合を現在の就業状況別にみると、現在保育士、過去保育士とも同様の7割程度となっている。保育士資格取得別にみると、養成施設卒は8割を超えるが、保育士試験合格者は3割に満たない。（調査結果詳細P38）

図表 II-1-3 保育士以外の取得資格（複数回答）

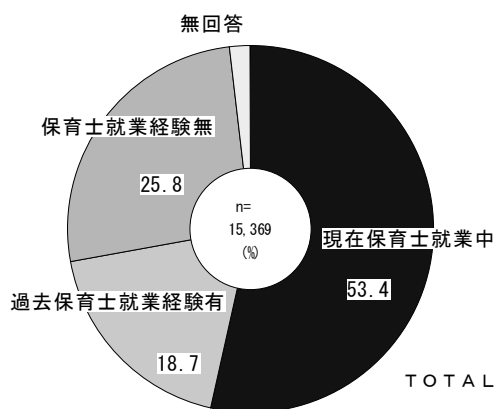


<現在の就業状況と保育士・幼稚園教諭経験>

調査回答者のうち、現在保育士として就業中なのは5割強であった。

しかし、現在の就業状況に関わらず、保育士又は幼稚園教諭を経験した人の割合は、調査回答者の8割（養成施設卒では9割）となり、多くの人が資格・免許を活用し、保育に関わる仕事に携わったといえる。

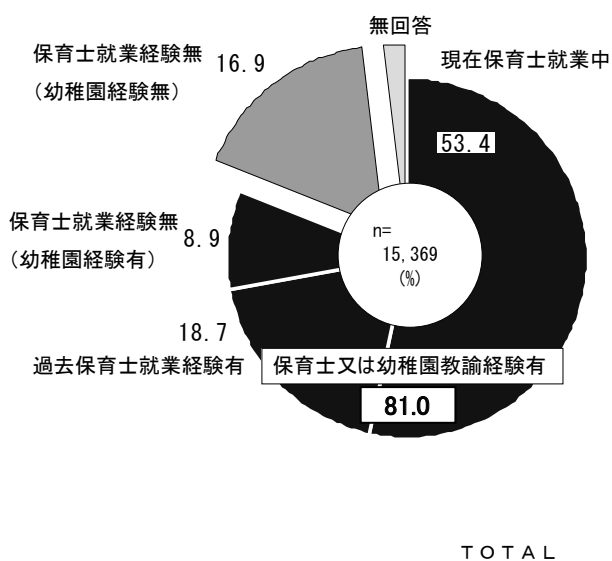
図表Ⅱ-1-4 現在の就業状況



図表Ⅱ-1-5 資格取得方法別現在の就業状況

資格取得方法	現在保育士就業中 (%)	過去保育士就業経験有 (%)	保育士就業経験無 (%)	無回答 (%)	サンプル数
TOTAL	53.4	18.7	25.8	-	15,369
専門（専修）学校の保育士養成課程	59.7	24.2	14.0	-	3,584
短期大学の保育士養成課程	56.4	23.2	18.1	-	5,202
大学の保育士養成課程	55.5	9.2	34.3	-	2,455
その他養成施設の保育士養成課程	49.7	27.4	19.1	3.8	157
通信教育等で学んだ後、保育士試験	42.8	13.4	41.8	-	3,833

図表Ⅱ-1-6 保育士・幼稚園教諭の経験（現在の就業状況別）



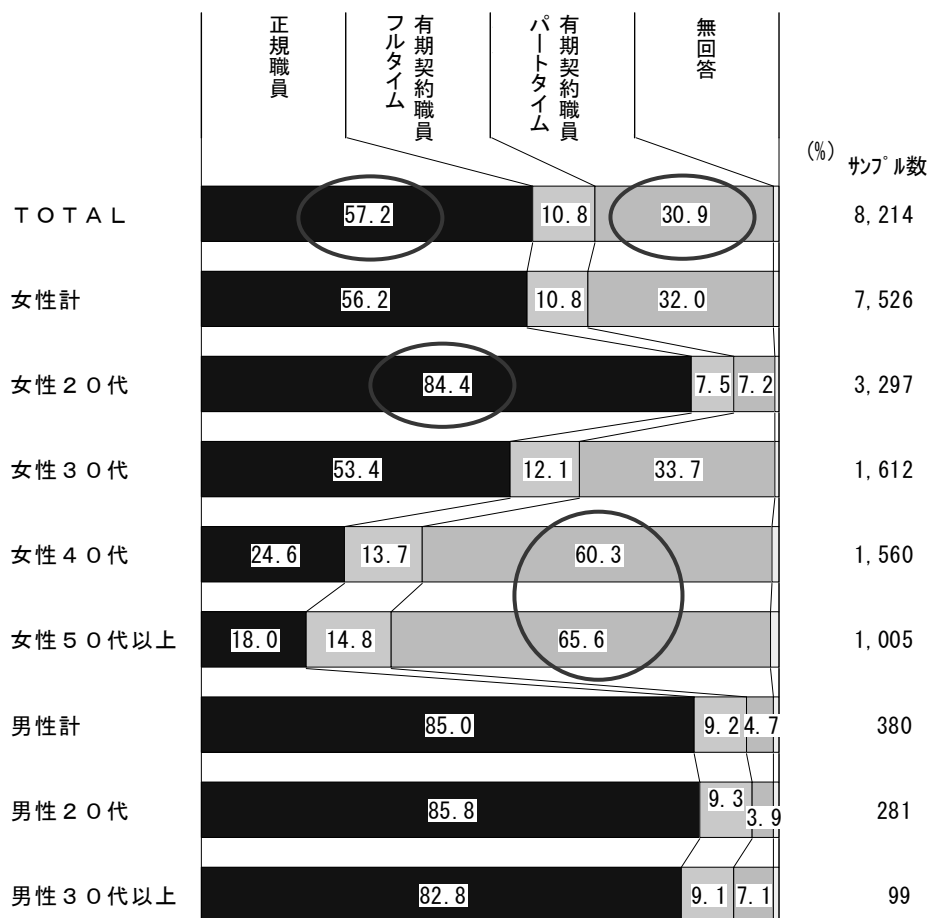
図表Ⅱ-1-7 資格取得方法別保育士・幼稚園教諭の経験

資格取得方法	現在保育士就業中 (%)	過去保育士就業経験有 (%)	保育士又は幼稚園教諭経験有 (%)	保育士就業経験無 (幼稚園経験有) (%)	無回答 (%)	サンプル数
TOTAL	53.4	18.7	81.0	8.9	16.9	15,369
指定保育士養成施設卒（専門・短大・大学等）	57.2	20.5	10.2	10.1	-	11,398
保育士試験	42.8	13.4	5.0	36.8	-	3,833

## 2. 現在保育士就業者の実態

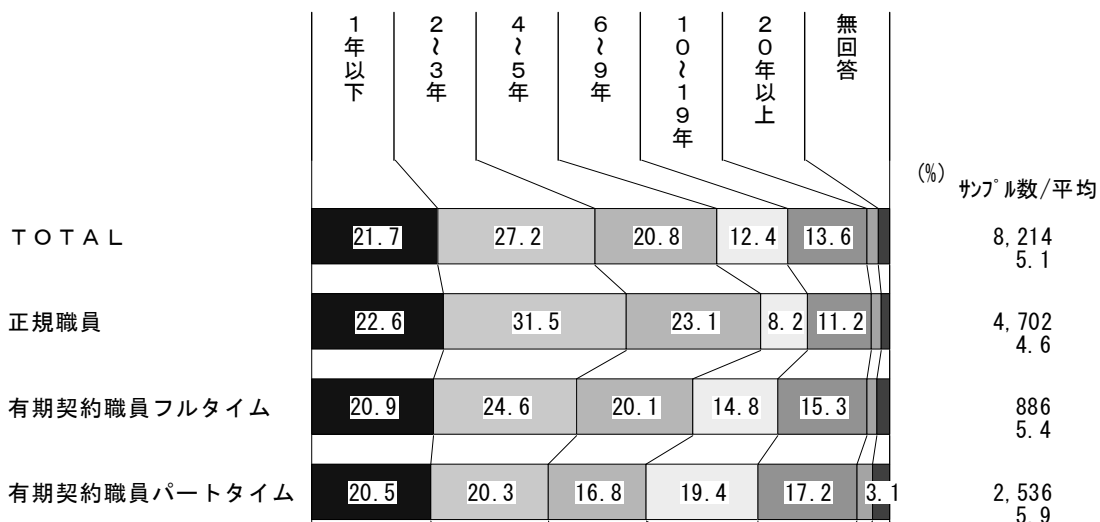
現在保育士として働いている人の雇用形態をみると、6割弱が「正規職員（以下「正規」という。）」、3割が「有期契約職員（パートタイム）（以下「パート」という。）」であった。女性では、20代は8割以上が正規である一方、40代以上になると6割以上がパートである。また、男性では、年齢による差は見られず、8割以上が正規である。

図表Ⅱ-2-1 現在就業中保育士の雇用形態

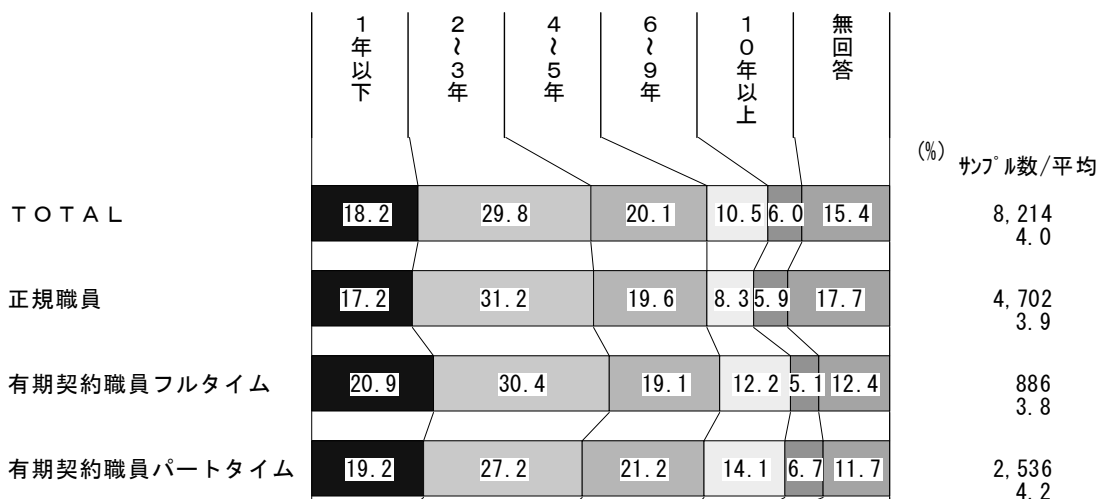


また、保育士通算就業年数は平均約5年で、正規よりパートの方が長くなっている。これはパート就業者の方が40代以上の占める割合が高い事が影響していると思われる。なお、1箇所最長就業年数は雇用形態別で差は見られない。

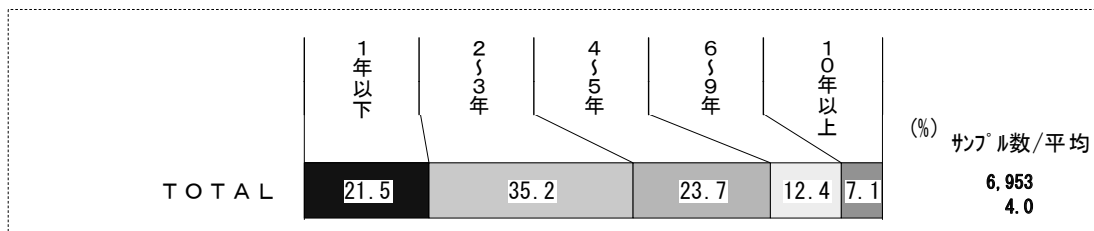
図表Ⅱ-2-2 保育士就業年数（通算）



図表Ⅱ-2-3 保育士就業年数（1箇所最長）

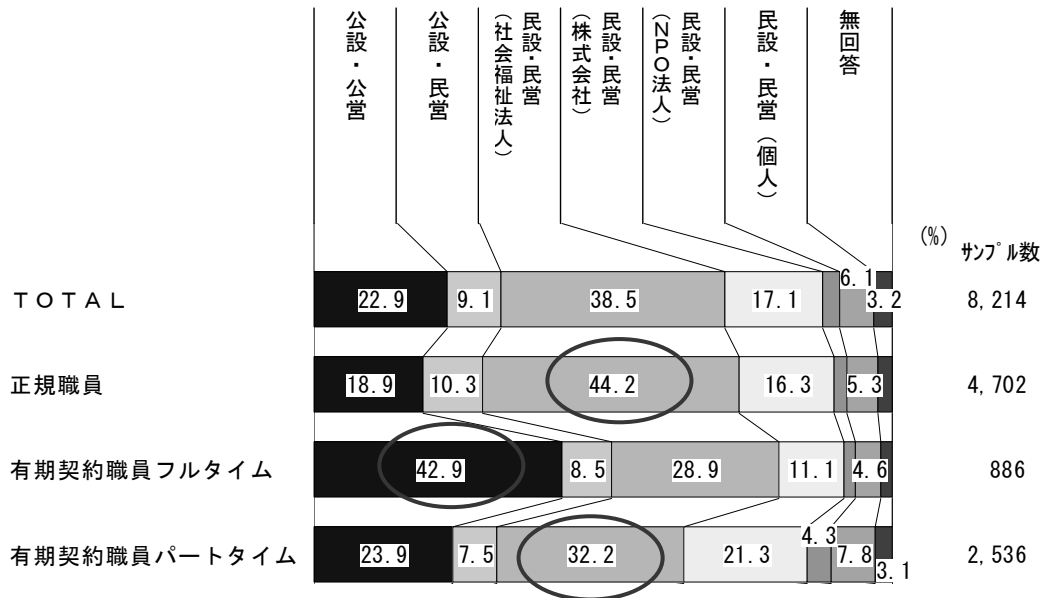


(参考) 「無回答」を除いた割合



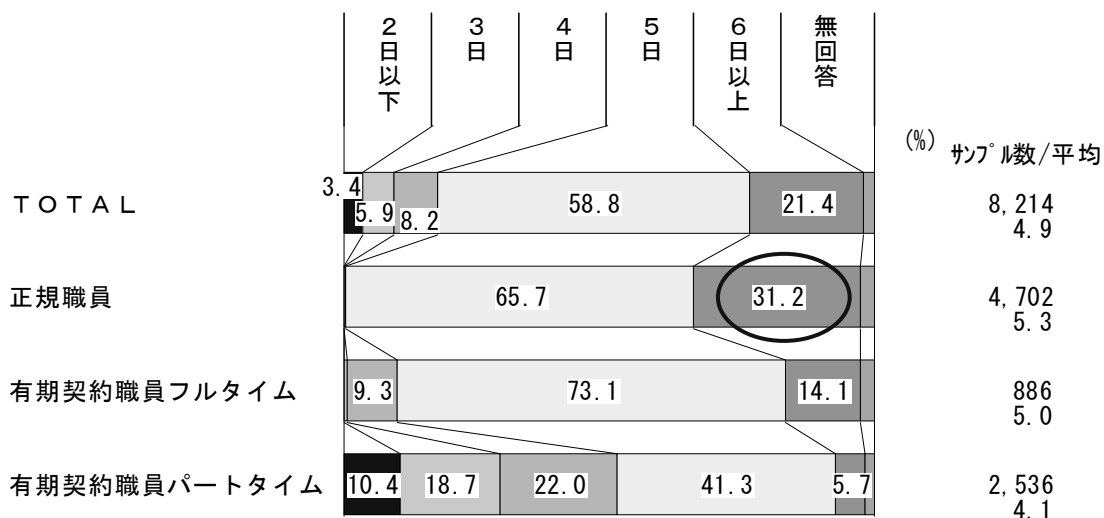
一方、雇用形態別の運営主体をみると、「正規」は民設・民営（社会福祉法人）、「有期契約職員（フルタイム）（以下「フルタイム」という。）」は公設・公営、パートでは民設・民営（社会福祉法人）で働く人の割合が高い。

図表 II-2-4 雇用形態別の運営主体

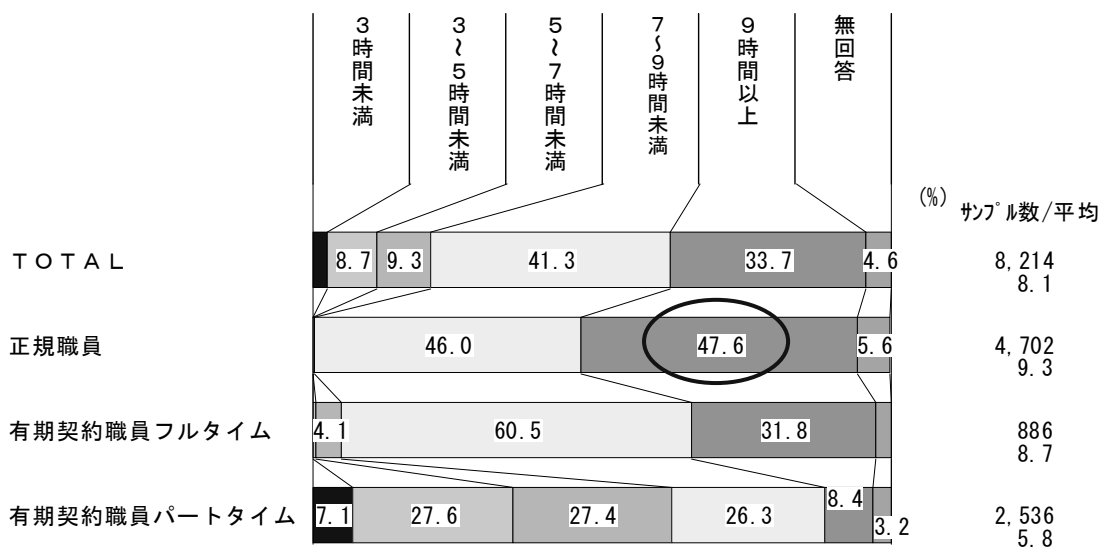


勤務実態等については、正規、フルタイムとも勤務日数5日、勤務時間7～9時間未満が約半数を占めている。しかし正規のみでみると、勤務日数週6日以上、勤務時間9時間以上の就業実態が、フルタイムよりも高い割合を示している。

図表Ⅱ-2-5 勤務実態<週あたり日数>



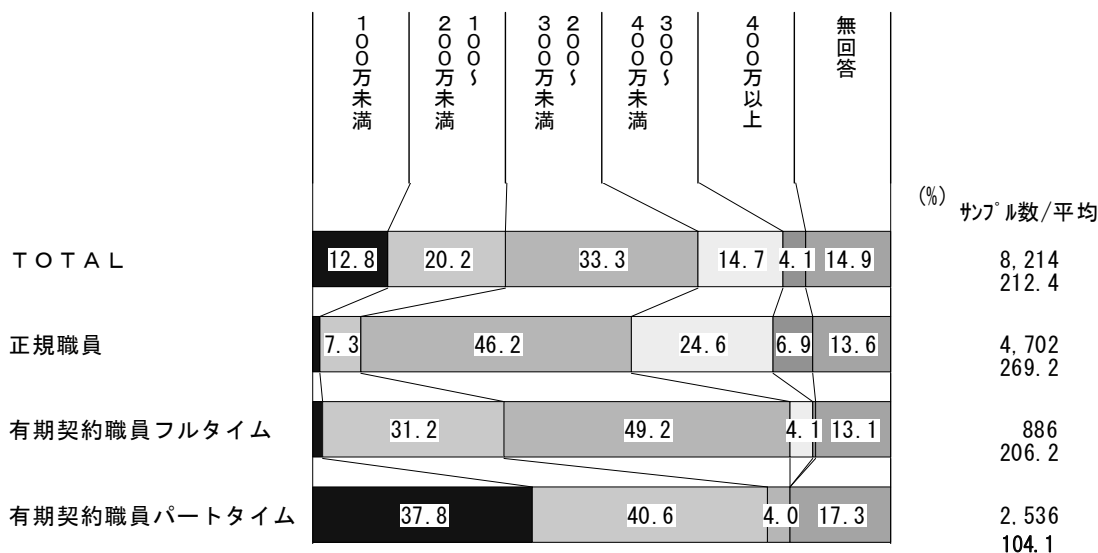
図表Ⅱ-2-6 勤務実態<1日あたり勤務時間>



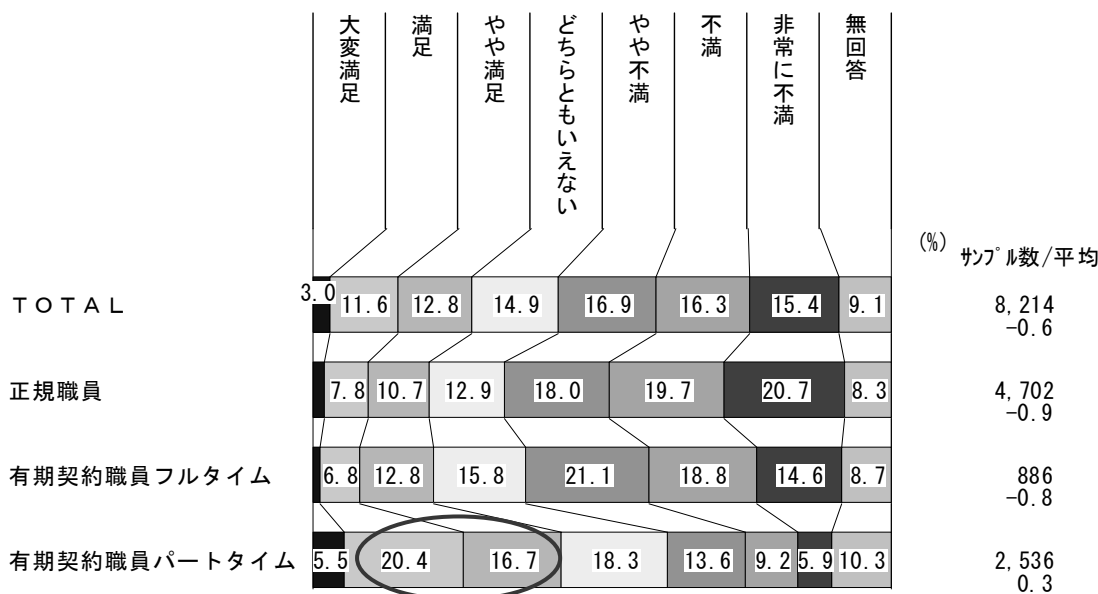


現在保育士の平均年収は、212.4万円である。雇用形態別にみると、正規の平均年収は269.2万円であり、パートは104.1万円である。給与に対する満足度は、パートのほうが正規やフルタイムに比べて高い。

図表Ⅱ-2-7 勤務実態<年収>



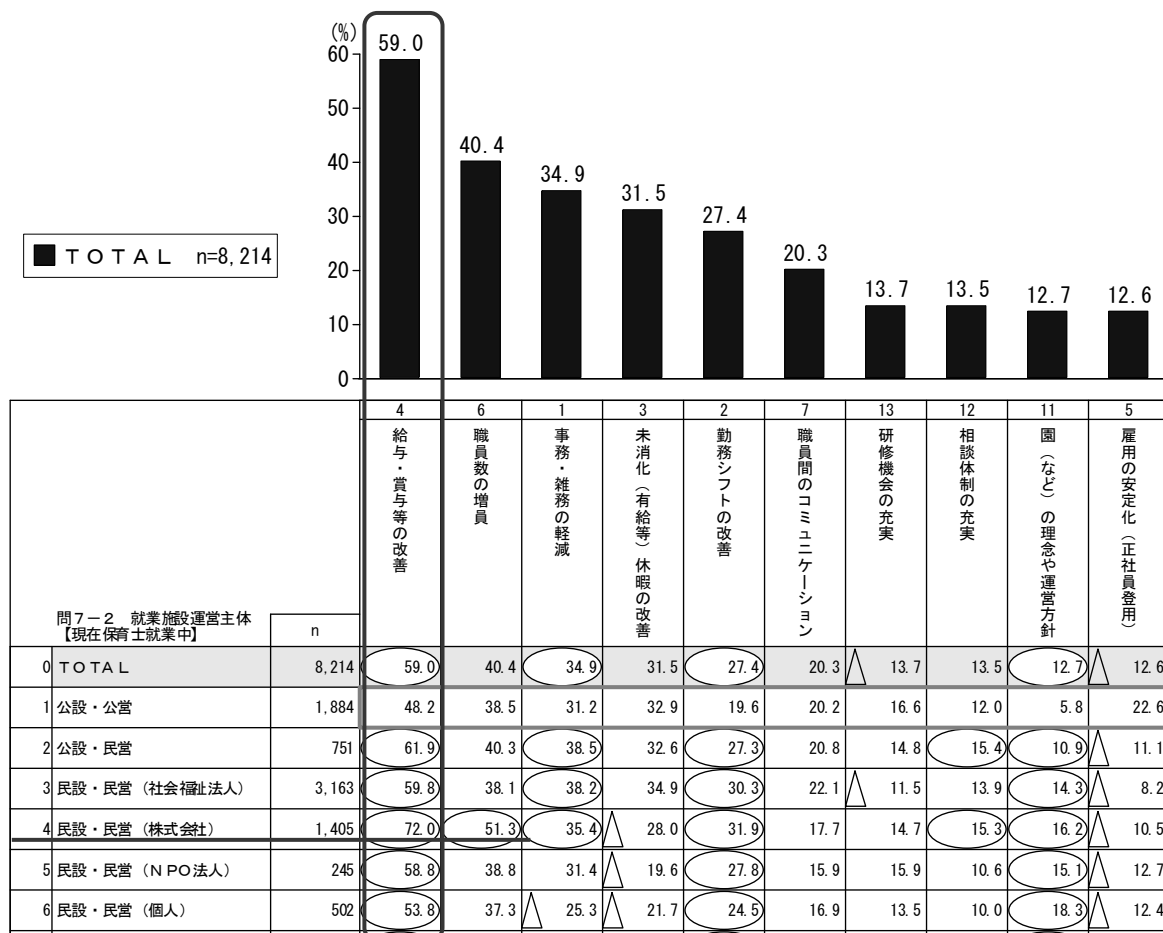
図表Ⅱ-2-8 給与・賞与等の満足度



※「平均」の意味は、詳細編 P50 を参照のこと。

職場への改善希望としては、「給与・賞与等の改善」を希望する割合が最も高く、特に民設・民営（株式会社）でその傾向が強い。また、民設・民営（株式会社）では、「職員数の増員」を希望する割合も他の運営主体と比べて高い。そのほか、「事務・雑務の軽減」や「勤務シフトの改善」については、運営主体に関係なく、民営で希望が多く出ている。

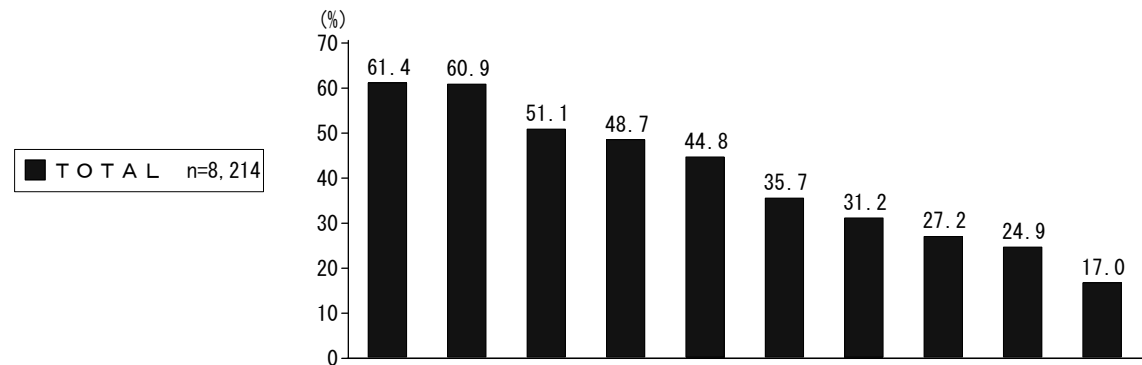
図表 II-2-9 運営主体別の職場への改善希望点（複数回答）



※回答の多かった上位10項目のみ掲載。その他選択肢の結果はP61を参照。

現在保育士が、就業継続に当たり習得を希望する知識・技術としては、「保育実技」、「特別な支援を必要とする子供への接し方」、「保護者との対応の仕方」の割合が高い。

図表Ⅱ-2-10 習得を希望する知識と技術（複数回答）



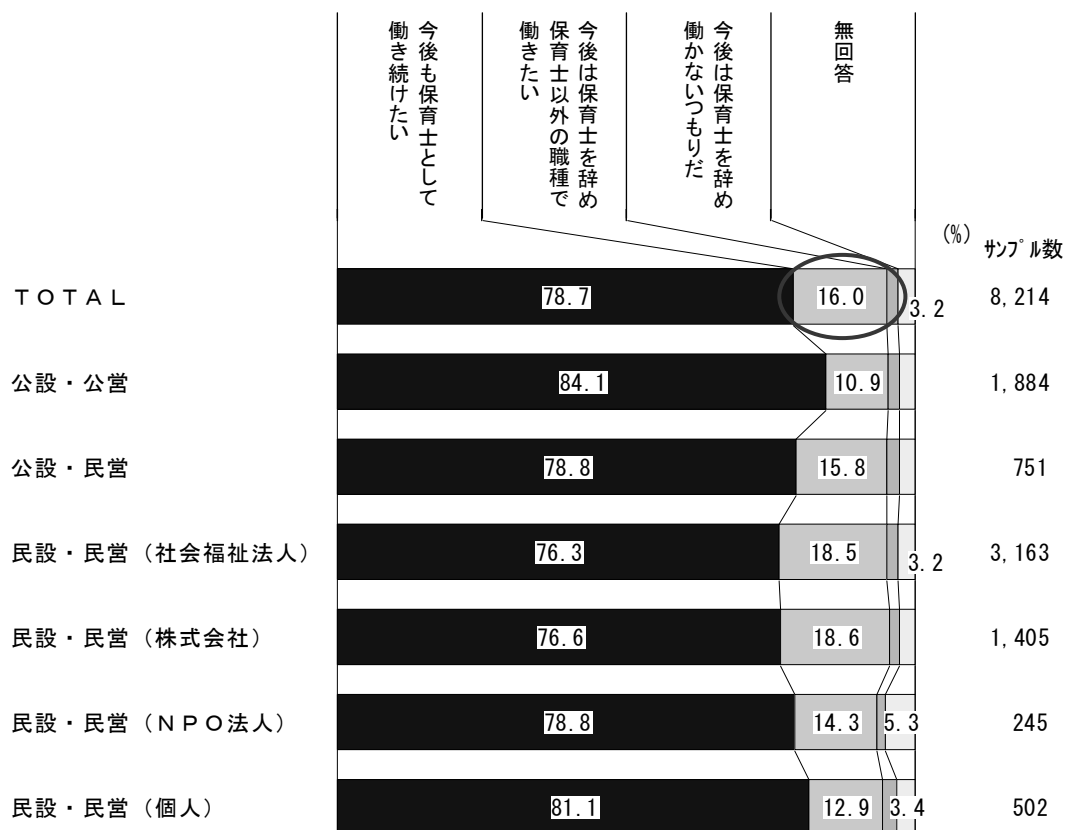
問7-4 就業施設雇用形態 【現在保育士就業中】	n	1	8	11	5	2	3	7	13	4	10
		保育実技	特別な支援を必要とする子供への接し方	保護者との対応の仕方	発達心理学	救命救急	安全管理	食に関する指導	パソコン操作	衛生管理	地域の子育て支援
0 TOTAL	8,214	61.4	60.9	51.1	48.7	44.8	35.7	31.2	27.2	24.9	17.0
1 正規職員	4,702	70.8	60.5	61.5	49.9	43.8	37.9	33.3	28.5	25.3	17.9
2 有期契約職員フルタイム	886	55.9	66.8	46.4	51.2	42.8	36.8	32.1	31.3	24.6	18.2
3 有期契約職員パートタイム	2,536	46.3	60.3	33.9	45.5	47.5	31.2	26.9	23.7	24.1	15.2

※回答の多かった上位10項目のみ掲載。その他選択肢の結果はP62を参照。

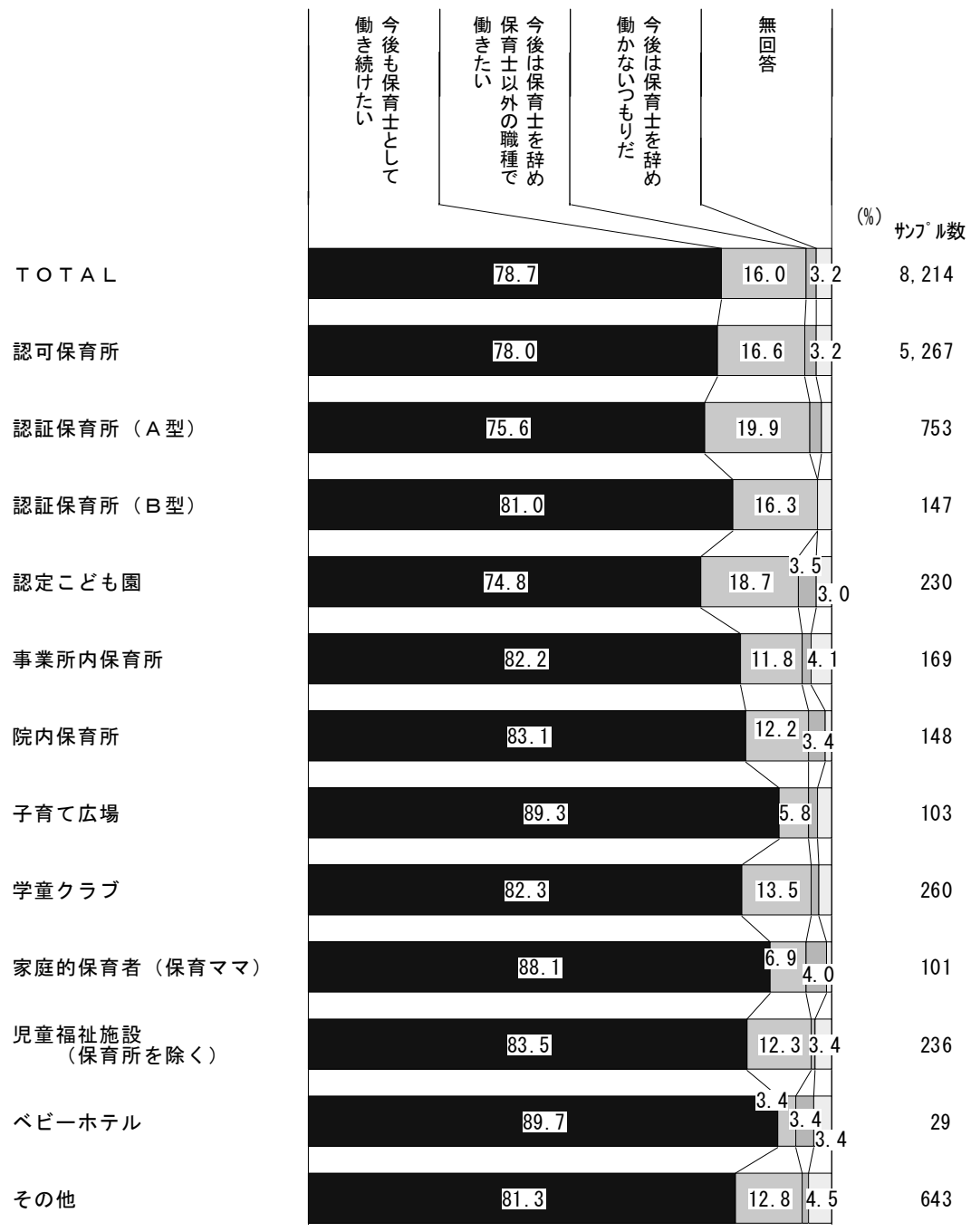
現在保育士として働いている人のうち、離職を考えている人の割合は、約2割（「今後は保育士を辞め、保育士以外の職種で働きたい」：16.0%「今後は保育士を辞め、働かないつもりだ」：2.1%）となっている。

運営主体別に見ると『公設・公営』では他の民間運営よりも就業継続意向が高い。

図表Ⅱ-2-11 今後の就業継続意向（運営主体別）



図表Ⅱ-2-12 今後の就業継続意向（施設類型別）



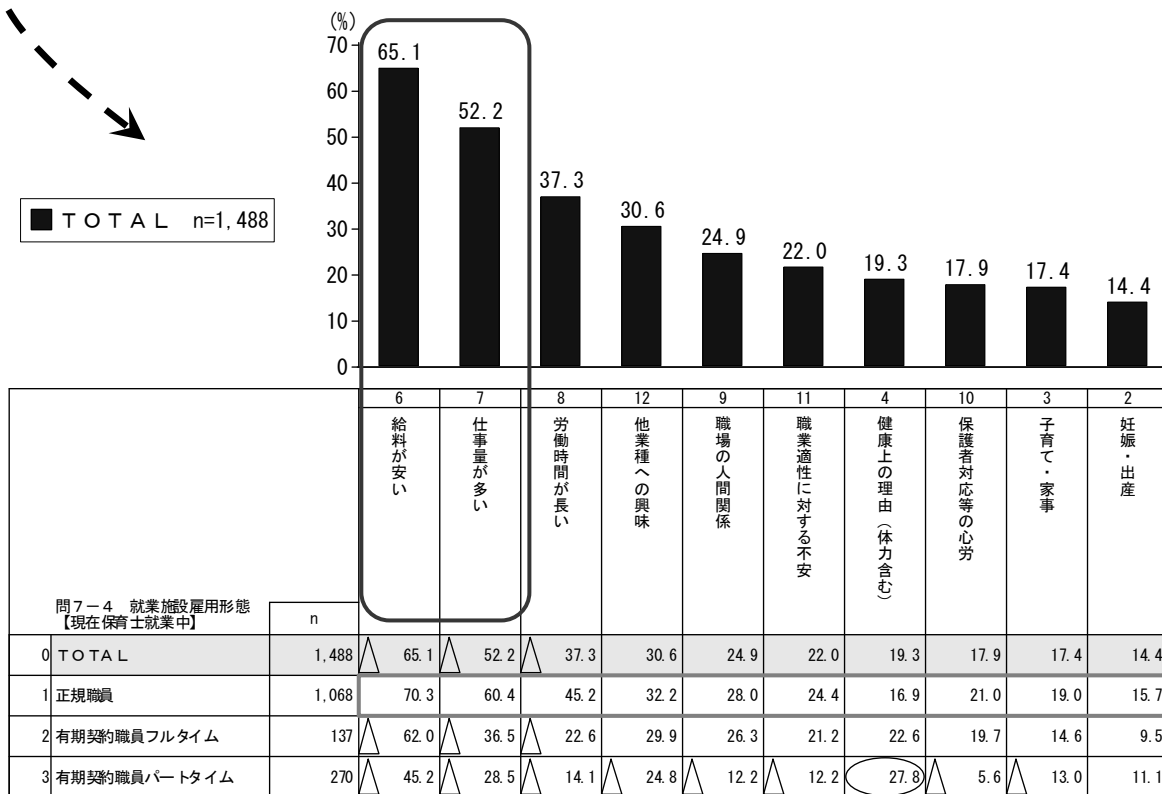
現在保育士として働いている人の、職場への改善希望点については、「給与・賞与の改善」「職員数の増員」「事務・雑務の軽減」が上位を占めているが、特に退職意向者から多くの声が挙がっている。また、退職意向の理由としては、「給料が安い」や「仕事量が多い」が挙げられており、特に正規でその傾向が強い。

図表Ⅱ-2-13 就業継続意向と職場への改善希望点（複数回答）

問13 保育士就業継続意向 【現在保育士就業中】	n	4	6	1	3	2	7	13	12	11	5
		給与・賞与等の改善	職員数の増員	事務・雑務の軽減	未消化（有給等） 休暇の改善	勤務シフトの改善	職員間のコミュニケーション	研修機会の充実	相談体制の充実	園（など）の理念や運営方針	雇用の安定化 （正規職員登用）
0 TOTAL	8,214	59.0	40.4	34.9	31.5	27.4	20.3	13.7	13.5	12.7	12.6
1 今後も保育士として働きたい	6,466	56.2	38.3	31.4	29.0	24.6	18.9	14.2	13.0	11.8	12.9
2 今後は保育士を辞め 保育士以外職種で働きたい	1,312	75.5	52.6	52.4	44.3	40.9	26.9	12.4	17.5	17.3	11.8
3 今後は保育士を辞め 働かないつもりだ	176	60.2	46.6	41.5	34.1	36.9	21.6	13.1	11.4	17.6	6.8

※回答の多かった上位10項目のみ掲載。その他選択肢の結果はP68を参照。

図表Ⅱ-2-14 退職意向理由（複数回答）

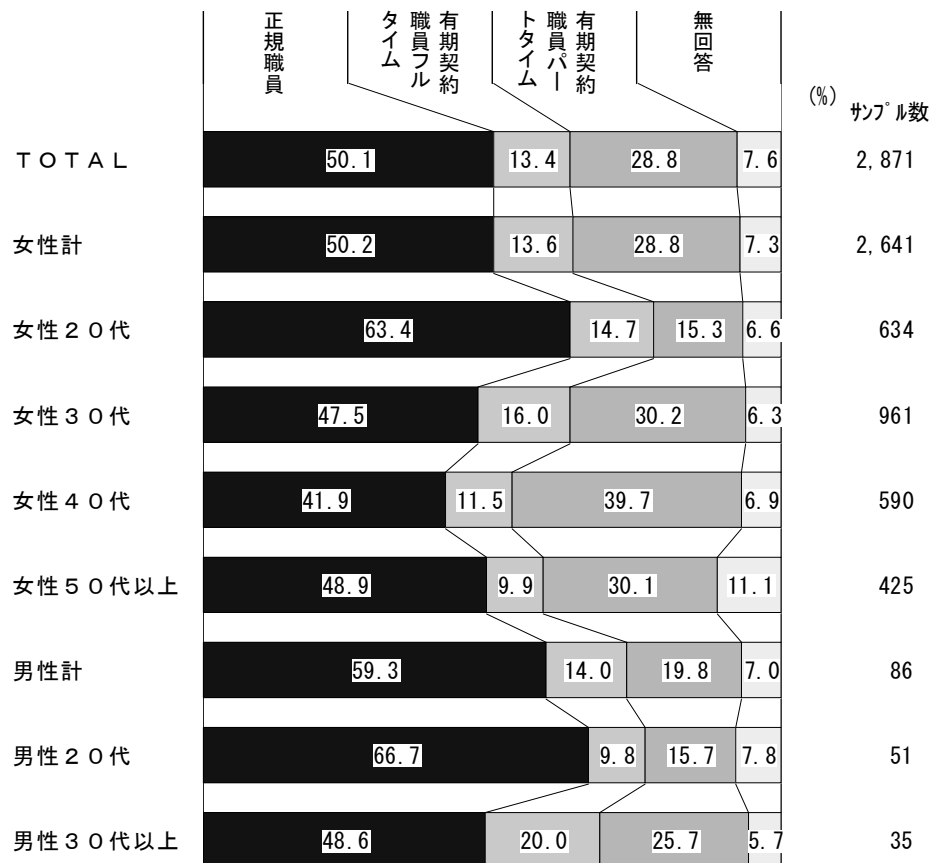


※回答の多かった上位10項目のみ掲載。その他選択肢の結果はP69を参照。

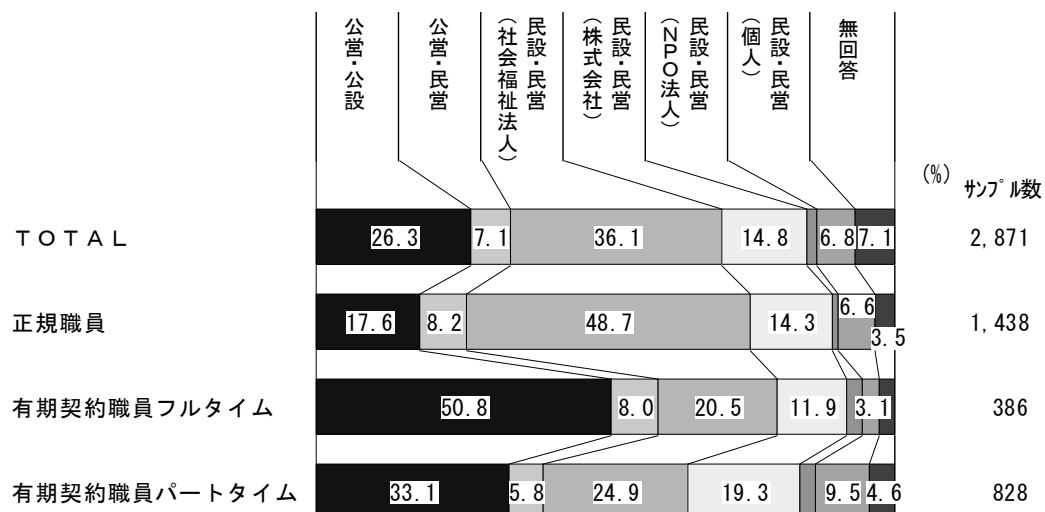
## 3. 過去保育士就業経験者の実態

過去に保育士経験のある人の当時の雇用形態や勤務先の運営主体は、現在保育士の構成とほぼ同様となっている。(P12、14 参照) つまり、特定の雇用形態や運営主体で離職が多いわけではなく、満遍なく離職者が出ていることが推測される。

図表Ⅱ-3-1 当時の雇用形態

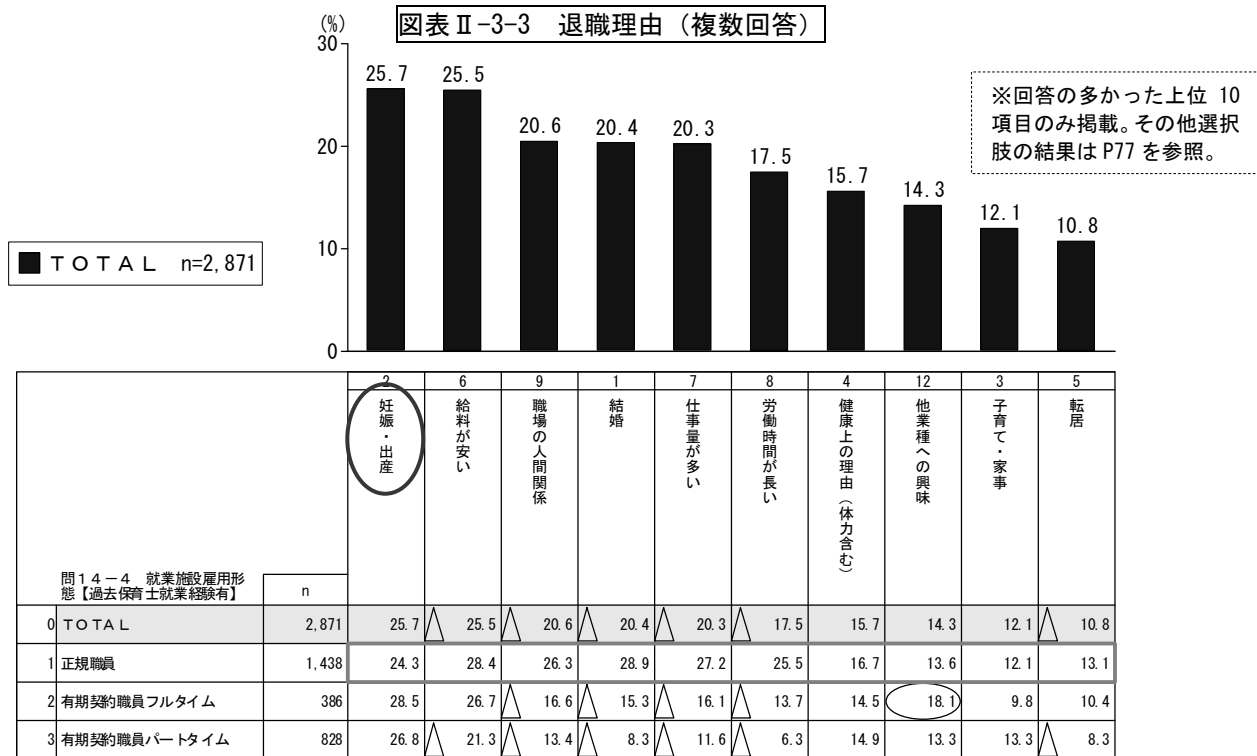


図表Ⅱ-3-2 当時の雇用形態

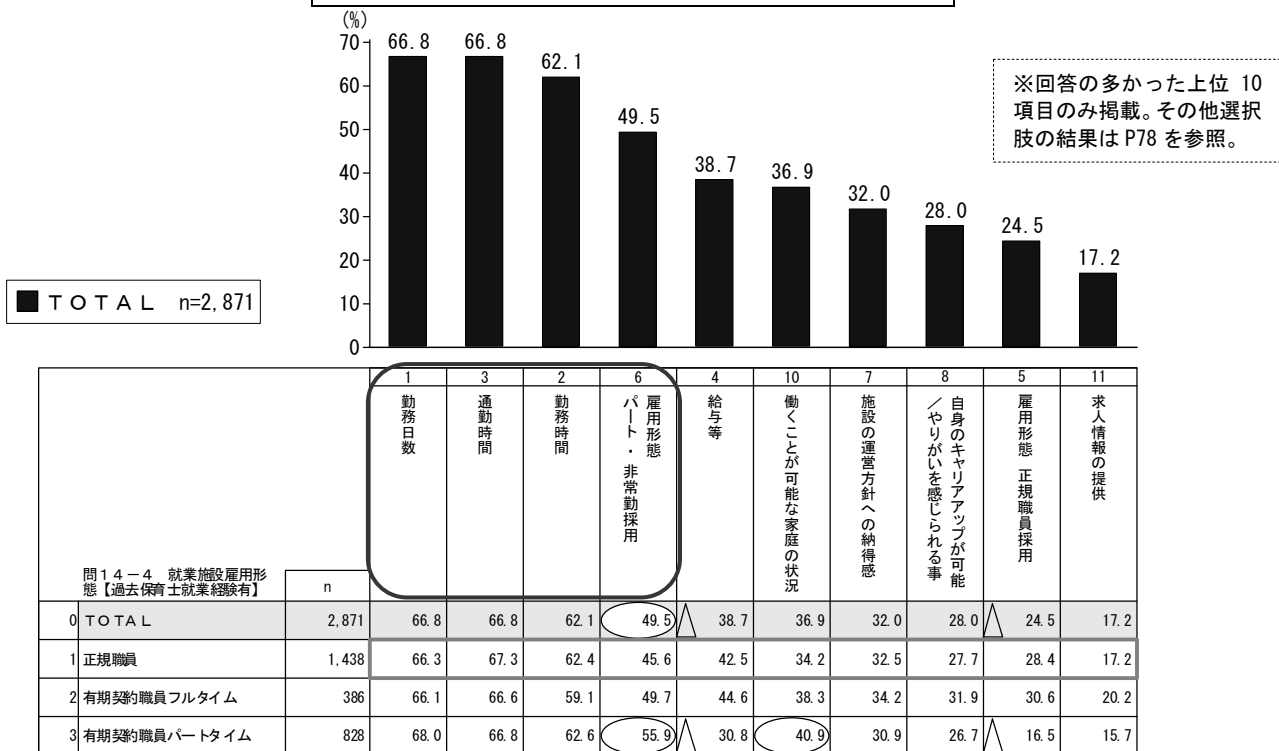


保育士を辞めた理由としては、「妊娠・出産」が最も多い。また、退職理由としては他に「給料が安い」が多くあげられていたものの、再就業時の条件としては「給与等」よりも「勤務日数」や「通勤時間」などの方が多くあげられており、雇用形態も正規職員よりパートや非常勤を希望する割合の方が高くなっている。過去保育士経験者は現在保育士に比べて「配偶者あり・子供あり」の割合が高く（P8 参照）、家庭と両立できる働き方を再就業の条件としている傾向が伺える。

図表 II-3-3 退職理由（複数回答）



図表 II-3-4 保育士再就業時の希望条件（複数回答）





過去保育士の希望する年収額について、過去正規で雇用されていた人の希望額は 269.8 万円と、ほぼ現在正規職員実態額と同等の金額 (269.2 万円) となっている。しかし、正規職員雇用のみを希望する人の希望年収額をみると 307.3 万円であり、現在正規職員実態額の 1 割強増しとなっている。

さらに、パート・非常勤雇用のみを希望する人の希望年収額は 154.9 万円となっており、これは現在パートの実態額 (104.1 万円) の約 5 割増しとなっている。

図表 II-3-5 再就業時の希望年収平均額と現在保育士年収平均額

(単位：万円)

再就業時希望額全体	255.8			現在保育士実態全体	212.4
過去正規職員の希望額	269.8	正規職員雇用のみ希望者の希望額	307.3	現在正規職員実態額	269.2
過去有期契約職員 (フルタイム)の希望額	253.2	パート・非常勤雇用のみ希望者の希望額	154.9	現在有期契約職員 (フルタイム)実態額	206.2
過去有期契約社員 (パートタイム)の希望額	225.9			現在有期契約職員 (パートタイム)実態額	104.1

(参考：運営主体別・雇用形態別の現在保育士年収平均額)

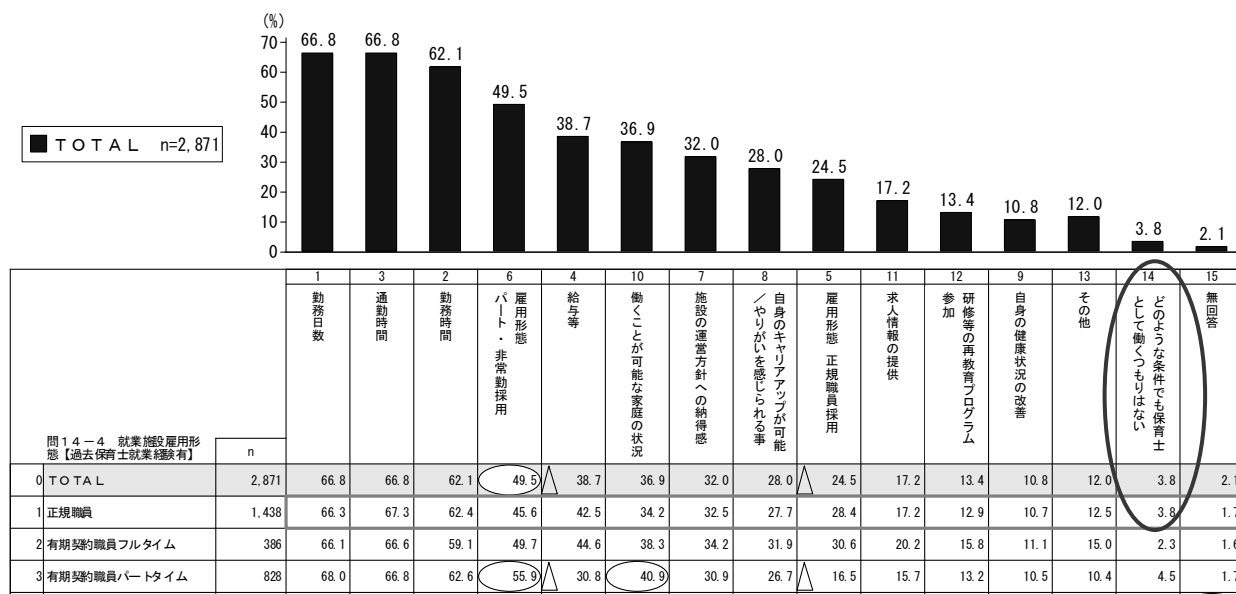
単位(上段：万円)  
(下段：人)

		公設・公営	公設・民営	民設・民営 (社会福祉法人)	民設・民営 (株式会社)	民設・民営 (NPO法人)	民設・民営 (個人)
全体平均額		226.1	228.0	223.0	178.9	169.2	186.4
		1,884	751	3,163	1,405	245	502
正規職員		314.0	276.7	269.0	228.1	234.0	251.2
		887	484	2,080	765	115	250
有期契約職員 フルタイム		204.8	200.8	211.4	213.2	198.6	198.6
		380	75	256	98	18	41
有期契約職員 パートタイム		112.9	106.0	107.0	94.6	90.3	94.5
		605	191	817	539	108	198

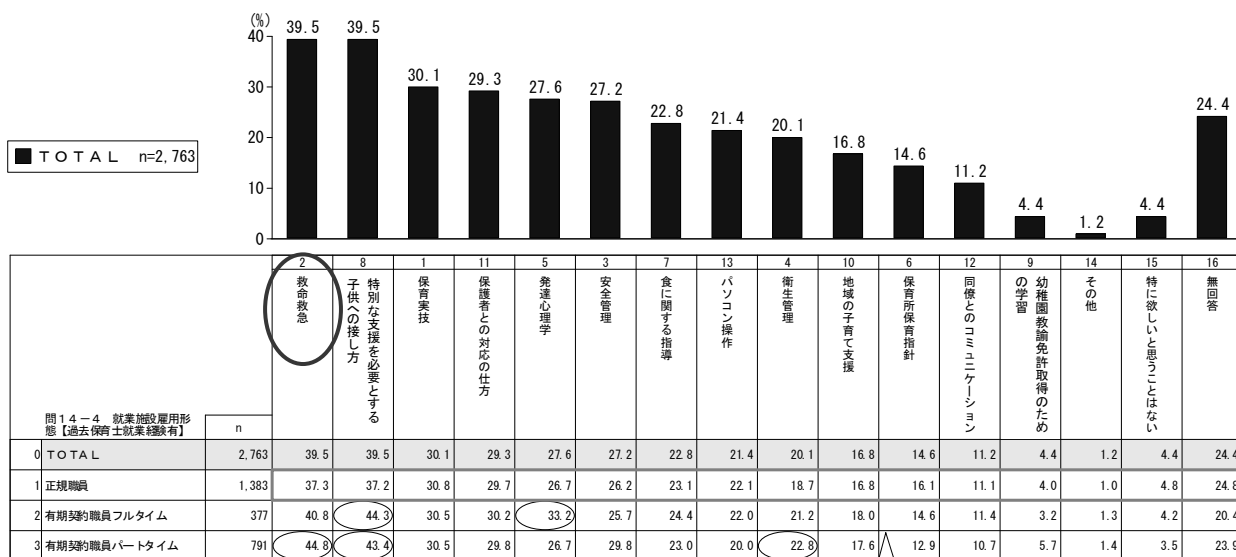
※ 運営主体に着目しているため、施設類型は混在している。(調査票問7「施設類型」参照)

保育士として就業するための条件を尋ねたところ、「どのような条件でも保育士として働くつもりはない」と答えた人はわずか3.8%であり、多くの過去保育士が、希望条件がかなえば保育士として就業する可能性を有していると考えられる。また、再就業時に習得を希望する知識や技術については、「保育実技」や「保護者との対応の仕方」についてよりも、子供の命を守る「救命救急」の割合が高くなっている。

図表Ⅱ-3-6 再就業時の希望条件（複数回答）



図表Ⅱ-3-7 再就業時の習得希望知識と技術（複数回答）



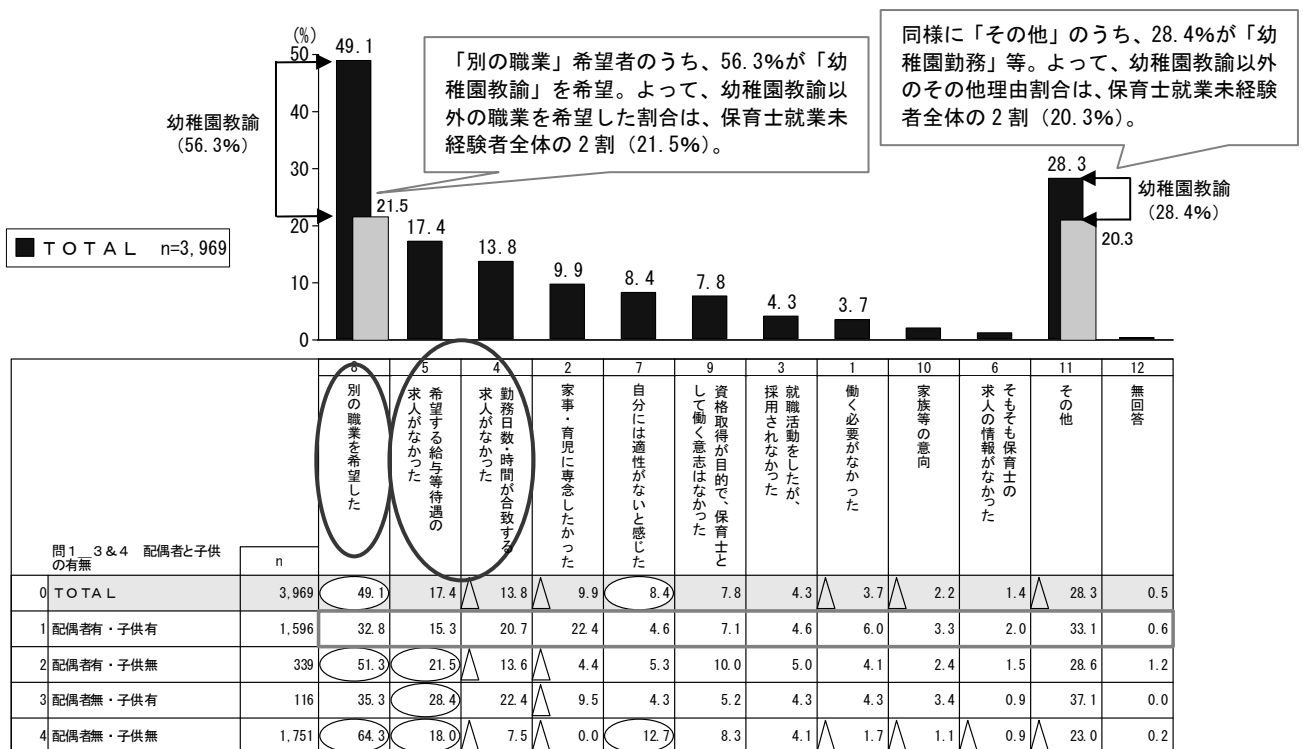
#### 4. 保育士就業未経験者の実態

保育士経験のない有資格者は、全回答者 15,369 人のうち 3 割弱の 3,969 人となっている。そのうち、保育士経験はないが、幼稚園教諭の経験がある人（問 6 の 6 就労経験なし以外で、問 18 の 8 「別の職業を希望した」又は問 18 の 11 「その他」に幼稚園を記述：1,366 人）を除くと、保育・幼稚園ともに未経験の人は 2 割弱の 2,603 人である。

保育士経験のない有資格者が保育士として働かなかった理由としては、「別の職業を希望した」が 5 割弱と最も高いが、希望した職業が幼稚園教諭の人を除くと、割合は 2 割となり、多くの人が資格・免許を活用し、保育に関わる仕事への就業を希望したことがわかる。

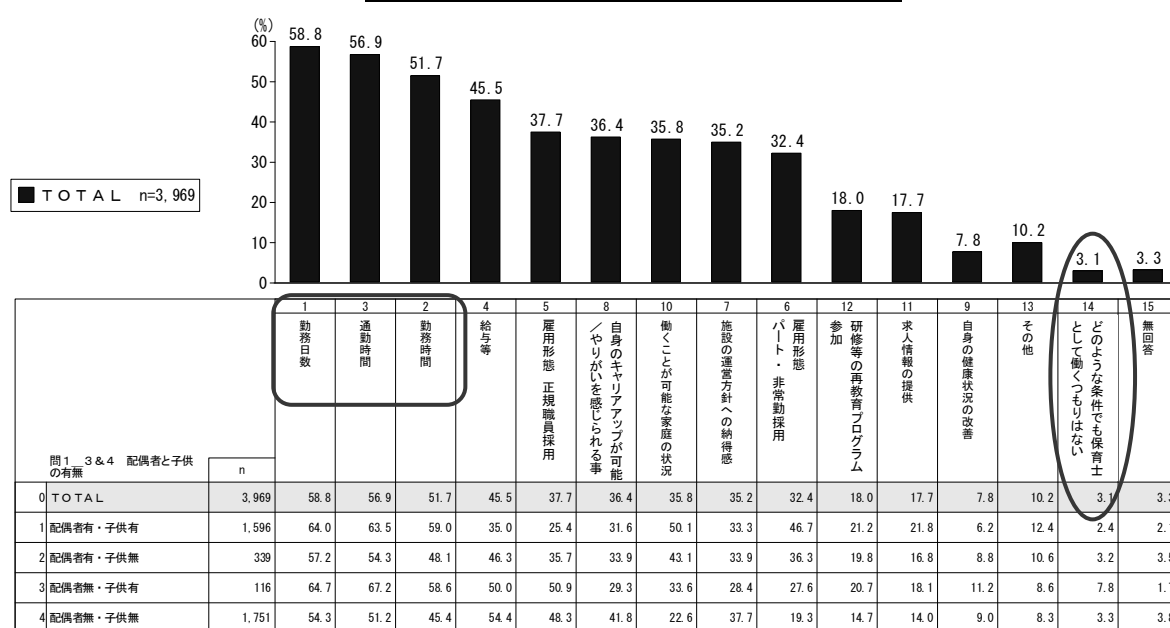
保育士として就業しなかった理由の上位には、「希望する給与等待遇の求人がなかった」や、「勤務日数・時間が合致する求人がなかった」が続く。「採用されなかった」や「そもそも保育士の求人情報がなかった」ことが理由の人の割合は低い。

図表 II-4-1 保育士として就業しなかった理由（複数回答）

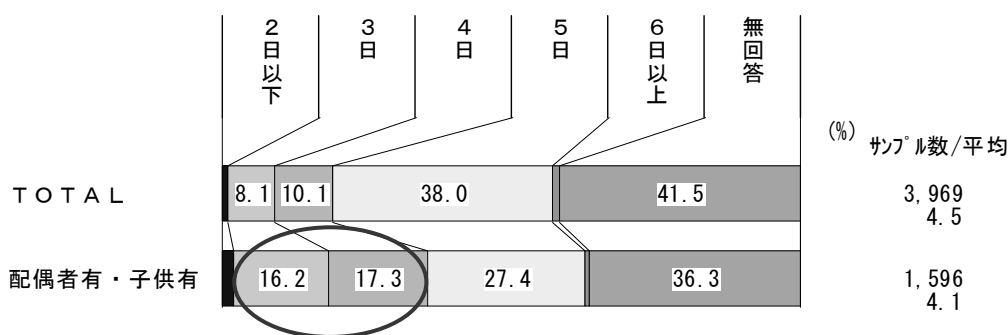


保育士経験のない有資格者に保育士として就業するための条件を尋ねたところ、どのような条件でも保育士として働くつもりはないと答えた人はわずか 3.1%であり、多くの保育士就業未経験者が、希望条件がかなえば保育士として就業する可能性を有しているといえる。具体的な条件としては、給与等よりも「勤務日数」や「通勤時間」「勤務時間」を選んだ割合が高く、「配偶者有・子供有」の人では週 5 日より週に 3-4 日を希望する人のほうが多い。なお、年収は過去保育士経験がある人の再就職条件よりも、未経験者の希望（イメージ）する額の方が高く、正規職員のみを希望する人の希望年収は 321.4 万円、パートのみを希望する人の希望年収は 190.6 万円となっている。また、就業時に習得を希望する知識や技術については、過去経験者と比べて回答率全体はやや高く、「特別な支援を必要とする子供への接し方」「救命救急」「保育実技」の順である。

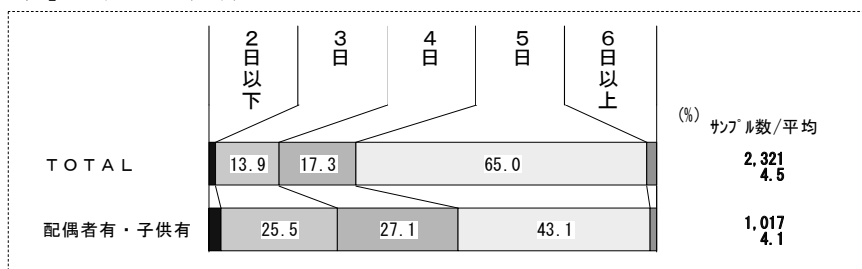
図表 II-4-2 就業時の希望条件（複数回答）



図表 II-4-3 希望する週当たり勤務日数（全体と配偶者有・子供有の比較）



(参考) 「無回答」を除いた割合

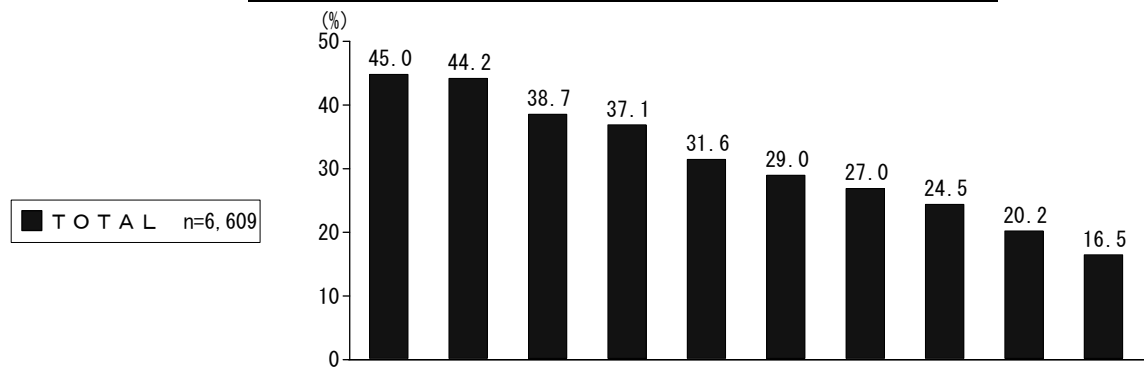


図表Ⅱ-4-4 未経験者の就業時の希望年収平均額と過去保育士希望年収平均額

(単位：万円)

保育士経験無の就業時希望額全体	295.1	過去経験者の再就業時希望額全体	255.8
正規職員雇用のみ希望者の希望額	321.4	同左	307.3
パート・非常勤雇用のみ希望者の希望額	190.6	同左	154.9

図表Ⅱ-4-5 保育士就業時の習得希望知識と技術（複数回答）



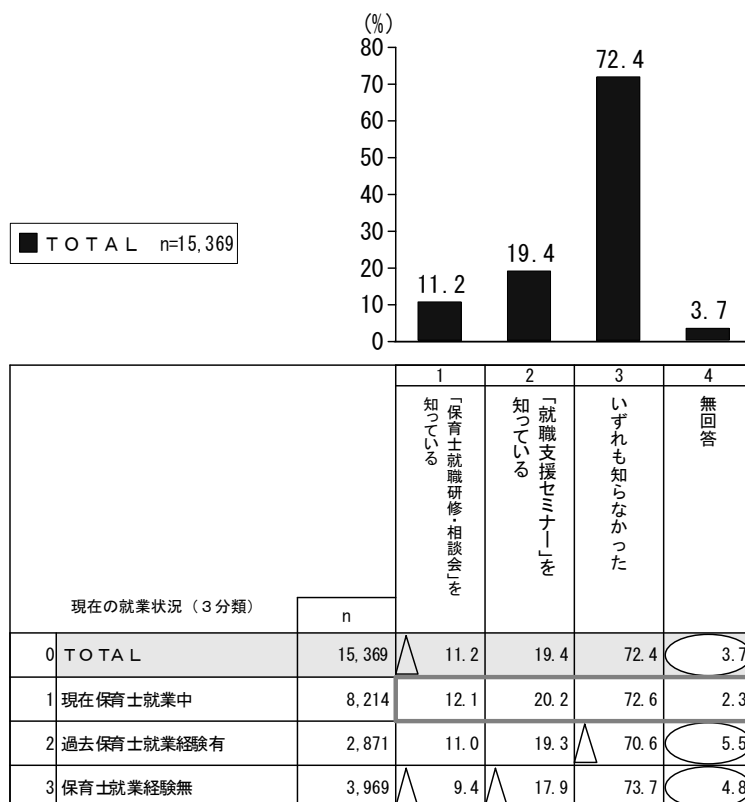
問1_3&4 配偶者と子供の有無	n	8	2	1	11	3	5	7	4	10	13
		特別な支援を必要とする子供への接し方	救命救急	保育実技	保護者との対応の仕方	安全管理	発達心理学	食に関する指導	衛生管理	地域の子育て支援	パソコン操作
0 TOTAL	6,609	45.0	44.2	38.7	37.1	31.6	29.0	27.0	24.5	20.2	16.5
1 配偶者有・子供有	3,183	44.4	47.5	36.6	33.6	33.1	27.8	25.0	24.2	20.5	19.3
2 配偶者有・子供無	637	45.2	43.5	38.8	37.7	32.5	27.0	31.4	28.1	21.4	12.6
3 配偶者無・子供有	273	41.4	36.6	31.1	27.8	27.8	30.0	21.2	22.3	19.0	18.3
4 配偶者無・子供無	2,202	47.2	41.6	43.6	43.8	30.2	31.1	29.9	24.6	19.8	13.5
5 無回答	314	37.6	37.3	32.5	32.5	27.7	29.6	22.9	21.7	19.1	15.9

※回答の多かった上位10項目のみ掲載。その他選択肢の結果はP94を参照。

## 5. 東京都の取組に対する認知状況

全ての回答者に、東京都が潜在保育士を主な対象として実施している就業支援策の認知状況を尋ねたところ、「保育士就職支援研修・相談会」を知っている人が1割、「就職支援セミナー」を知っている人が2割にとどまっている。現在保育士として働いていない人のうち、7割はいずれも知らないと答えており、就業支援が必要な潜在保育士に取組の情報が届いていないことが伺える。

図表Ⅱ-5-1 東京都の取組に対する認知（複数回答）



### Ⅲ. 保育人材確保に向けた課題と今後の取組

今回の実態調査により、現在保育士として働いている人の約2割が離職を考えている（P65 参照）という危機的状況が明らかとなり、早期離職防止のための取組や、保育士の仕事を継続するための支援が急務であることがわかった。また、いわゆる潜在保育士は、「配偶者有・子供有」の割合が高く、そうした方が保育施設に就業するための希望条件としては、「給与等」よりも、「勤務日数」や「通勤時間」、「勤務時間」であることから、家庭や子育てとの両立可能な勤務条件の整備が必要であることがわかった。ただし、潜在保育士で「配偶者無・子供無」の属性では、「給与等」を重視する傾向にあった。（P78、89 参照）

保育士有資格者の置かれている立場は、保育士資格の取得方法の違いや、就業経験の有無など様々である。それぞれの立場における課題や効果的な支援のあり方を考え、既に行っている取組の見直しを含め、今後の保育人材確保・定着に効果的な施策を検討した。

#### 1. 指定保育士養成施設新卒者等に対する取組

～理想と現実のギャップを解消し、早期離職を防止

現在保育士として働いている人のうち、約2割が今後は保育士を辞めたいと回答したが、特に20代にその意向が顕著に現れており、早期に離職意向を持つ者が多いことが分かった。退職意向の理由はどの年代でも概ね「給料が安い」「仕事量が多い」「労働時間が長い」であるが、20代の特徴は、加えて「職場の人間関係」「職業適性に対する不安」「保護者対応」が全体の平均を上回っていることである。（P69 参照）

20代の「保育士として働くことへの不安」に関する自由記述には、学生時代に学び描いてきた理想と保育現場とのギャップに悩んでいる、日々の仕事量の多さや人間関係等で「やりがい」を感じる前に疲弊してしまう、先輩保育士が少ないので相談できる相手がおらず不安になることが多い、という声が多く見られた。

これらのことから、早期離職防止のためには、就業前に保育現場に関わる機会を多く持つこと等により保育現場や保育士の仕事への理解を深め、そして就業した後は、仕事や職場についての悩みを気軽に相談できる場の提供が必要と考える。

まず、保育現場に関わる機会の確保について、養成施設を卒業してから就職までの期間は短く、不安を感じる学生が多いため、養成施設在学中に、養成課程の保育実習だけでなく、ボランティアなどで、多様な保育施設での実体験を持たせることは、有効な取組の一つである。取組を進めるためには、本調査の結果を都内全ての養成施設に周知した上で、保育施設の協力を求めることが不可欠である。保育施設にとって実習生を受け入れることは、負担を伴うものであるが、実習生と向き合い保育を考え指導することは、現に働く保育士自身の保育の見直しや専門性の向上にもつながるものであることを理解してもらい、将来の保育士の養成への協力を都として働きかけていく。

さらに、相談できる場の提供として、養成施設在學生や保育施設に対し、保育に関する不安や悩みを相談する機関である「保育人材・保育所支援センター」が東京都福祉人材センターに存在することを広く周知し利用を促すことで、就業後の早期離職を防止していく。

なお、保育士を目指す学生そのものを増やすことも、保育士確保の裾野を広げる取組として有用である。中学・高校の段階から、保育体験や現場の保育士と対話する機会を設けることで、保育に対する関心を持たせ、保育士になりたいという学びの意欲を高め育てるといった取組も必要と考える。(P99 図表V-1-(1)参照)

## 2. 保育士試験合格者に対する取組

### ～実践経験の場と情報の提供

実態調査回答者の約2割強が、保育士試験により保育士資格を取得している(P35参照)。しかし、過去・現在合わせた保育士就業経験がある人の割合は、養成施設で資格を取得した人が8割程度であるのに対し、保育士試験合格者では6割にも満たない(P40参照)ことから、保育士試験合格者の就業率が低いことが伺える。

保育士試験合格者からは、保育施設での実習経験がないため働くことに不安を感じているという声が多く寄せられている。また、保育の現場では保育士間のチームワークが不可欠であるが、試験合格者の多くは、独学で学び資格を取得しているため、集団やチームで活動するという経験が少ないことが課題として挙げられる。

そこで、都が既に実施している、保育施設での就業経験がない保育士有資格者向けの「保育士就職支援セミナー」を見直し、年間10回実施している同セミナーの中に、試験合格者に特化した回を設ける。試験合格者のニーズに即した内容を、演習形式を中心に実施することや、実際に保育施設で経験を積む機会を提供することで、資格を有しながらも保育士として働くことに躊躇している人に対して、保育施設へ就業する後押しをする。

なお、より多くの試験合格者が参加しやすい場を提供するために、平日日中だけでなく、土日も含めた相談対応やセミナー等の研修機会の提供を行う。また、研修等の際は、受講者の子供の預け先について配慮する。

これらの保育士試験合格者に対する就業支援の取組を、保育士試験の会場や、合格後の保育士登録などの機会を通じて、支援を必要としている人に確実に情報を提供していくことが非常に重要である。

(P100 図表V-1-(2)参照)

## 3. 潜在保育士に対する取組

### ～希望条件にあった就業の場の提供とマッチング機能の強化

潜在保育士の多くを占める「配偶者有・子供有」の人々は、「給与等」よりも、「勤務日数」「勤務時間」「通勤時間」等の勤務条件を優先し、特に過去保育士経験者にその傾向が強く見られた。(P78、89参照)短時間勤務等、家庭や子育てとの両立が可能な勤務であれば、就業する意欲のある潜在保



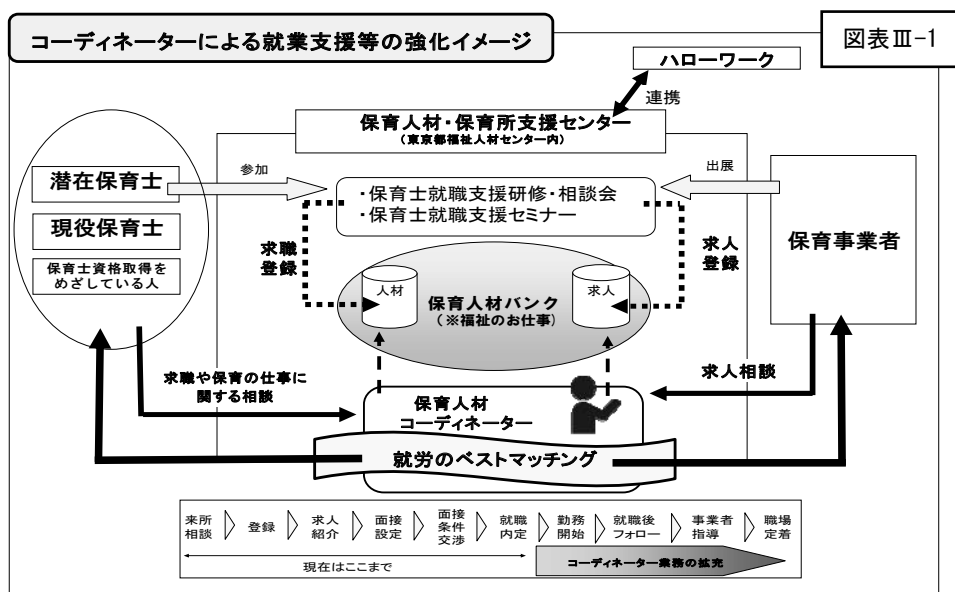
育士は多数いることがわかった。

「働くことへの不安、必要な支援」に関する自由記述（P86、87 参照）によると、潜在保育士の多くはブランクがあることや、家庭や子育てとの両立に不安を感じている。また、保育の世界から離れているため、保育に関する研修や求人の情報を知る機会が少なく、就業したくてもその活動が困難な状況にある。

都は、これまでも潜在保育士を対象とした就業支援を行ってきたが、今回の実態調査が送られて初めて支援事業を知った人がほとんどであるという実態を重く受け止め、支援が必要な人に確実に情報を届けるための取組を着実に進めていく。

まずは、実態調査回答者のうち、情報を必要とする人に対し、「就職支援研修・相談会」や「就職支援セミナー」の案内を直接送付する。あわせて求人情報ポータルサイト「福祉のお仕事」(※)を、東京都における「保育人材バンク」と位置づけ、自宅にしながら必要な研修情報や求人情報がメールで配信される機能を紹介し、登録を促進する。また、保育人材・保育所支援センターに配置している保育人材コーディネーターが、就職相談や斡旋、就職に向けた保育事業者との必要事項の確認や調整等を行い、働く意欲のある潜在保育士を支援する仕組みも周知する。これらにより、潜在保育士が保育施設就業前に、研修受講や保育現場を体験し、就業に対する不安を解消することで、一人でも多くの就業を実現させていく。

また、今後は保育人材コーディネーターの業務を拡充し、就職の相談・斡旋だけでなく、就業後のフォローも行い、早期離職の防止を図っていく。さらに、「保育人材バンク」への求人・求職者情報を充実させ、一人でも多くの保育士を就業マッチングへつなげていくため、養成施設や保育事業者に対して協力を依頼していく。保育人材コーディネーターは、保育に関する知識の保有もちろんのこと、求人側と求職者側の条件をマッチングさせる役割を担うことから、園長・主任経験者など保育施設でのマネジメントに関する専門性も兼ね備えた人物の活用を図っていく。(P101 図表V-1-(3)参照)



※「福祉のお仕事」は、各都道府県に設置されている福祉人材センターが、共同利用している求人情報ポータルサイト <http://www.fukushi-work.jp/> または「福祉のお仕事」で検索

## 4. 保育施設長及び経営者等に対する取組

### ～保育施設長及び経営者向け経営管理研修の実施

現在保育士として働いている人のうち、今後は保育士を辞めたいと回答した人の理由は、「給料が安い」「仕事量が多い」「労働時間が長い」となっている（P69 参照）。就業を継続するために望む支援としては、「給与・賞与の改善」「職員数の増員」「事務・雑務の軽減」となっており（P68 参照）、労働条件や職場環境に対する不満・要望が多いことが窺える。これらのことから、保育施設長や経営者（以下「施設長等」という。）は、常に急な退職等により施設運営に支障がでるリスクをはらんでいることや、保育施設を安定的に運営させ、職員の離職防止を図るためにも、労働条件や業務の見直しが重要であることを認識する必要がある。

さらに、潜在保育士については、短時間勤務等、家庭や子育てとの両立が可能な勤務であれば、就業する意欲のある人が多数いることから、これらの人の就業を実現するためには、施設長等が多様な雇用形態を検討するよう協力を求める必要がある。（平成 23 年度厚生労働省委託事業「潜在保育士活用ガイドブック」参照）

そのため都は、施設長等向けに研修を実施し、保育士実態調査の結果を周知し、保育士の声を届けることで、現状を見直す機会を提供する。さらに、職員管理上のリスクマネジメントを徹底し、職員の離職防止や定着に向けたノウハウの提供や、業務の効率化の好事例などを紹介することで、労働条件や職場環境の向上を図り、職員の離職防止や就業定着に繋げていく。

また、多様な雇用形態や職員配置方法等、先進的な事例を紹介し、潜在保育士や保育経験豊富な高齢者などを活用することにより、保育人材不足の解消を図っていく。

都はこれまでも経営者向けの研修を実施してきたが、出席する法人が固定化されるなどの問題があった。さらなる職場環境の改善や潜在保育士等の雇用拡大を図るためには、施設の運営管理の意思決定者である法人理事長や経営者等の立場にある全ての人に受講を促す仕組を検討する必要がある。

（P102 図表 V-1-(4) 参照）

現在保育士の「希望する研修」に関する自由回答に、「保育実技」「特別な支援を必要とする子供への接し方」「保護者との対応の仕方」（P63、64 参照）等について習得したいという意見が多く寄せられた一方で、職員の不足により研修に参加することができないという実態も明らかになった。

研修を通して保育士が自ら学び育つことは、質の高い保育の提供にもつながる。保育の質を向上させるためにも、経営管理研修では、職員が研修に参加するための代替保育士に要する費用が補助される東京都の事業も周知しながら、研修受講の必要性を強く訴えていく。

研修の実施にあたっては、今回の調査で明らかになった研修ニーズを考慮した内容にすると共に、e-ラーニングの活用や、夜間・休日に開催する等の、研修を受講しやすい環境づくりが必要である。また、希望の研修に加え、保育制度が大きく変わろうとしているこの時期にあっては、幼保連携型認定こども園保育要領（仮称）や保育所保育指針等の理解を深めることも重要である。あわせて、保育士が仕事にやりがいを感じながら、将来にわたって働き続けることができるよう、目標を持ってキャリアアップを目指すことができる総合的な研修体系を検討していくことも必要である。

## 5. 展望

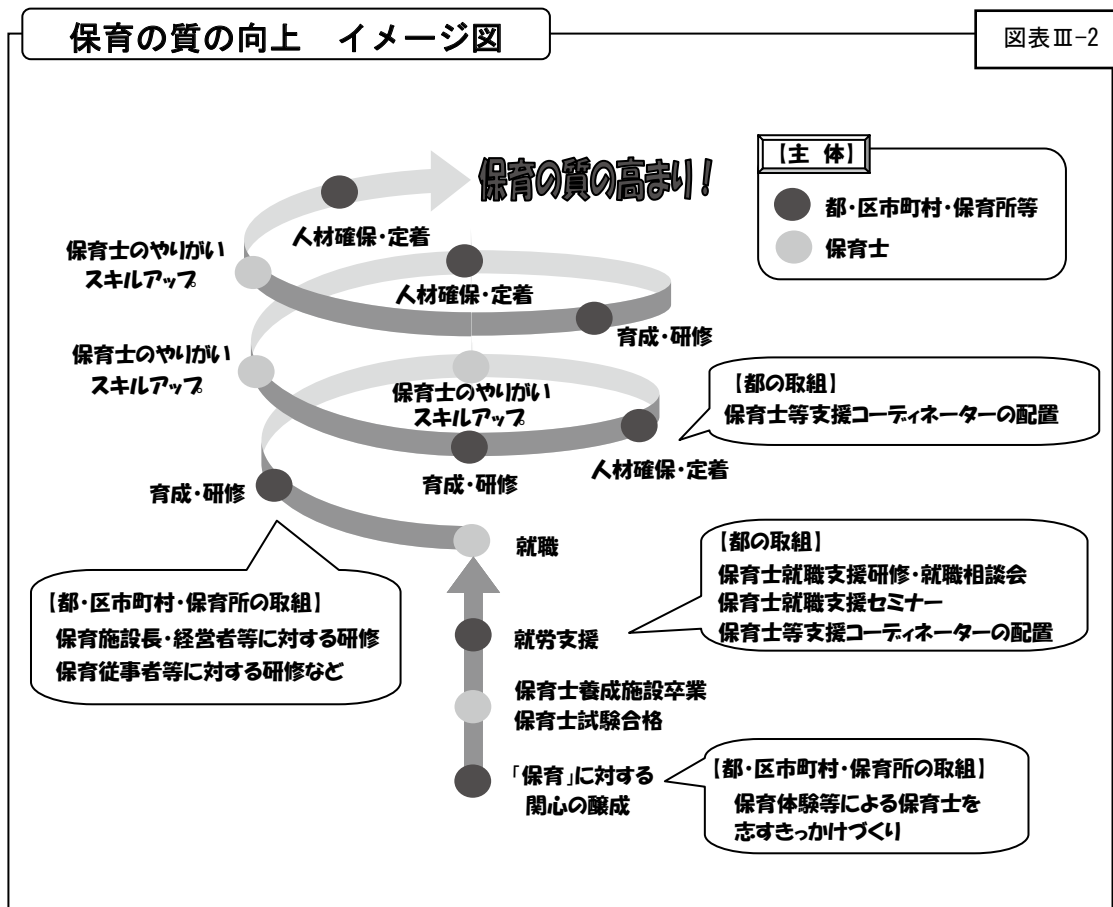
実態調査の結果から、今後必要とされる保育人材確保に向けた取組を検討した。

保育士は、その仕事の大変さや給与などの処遇問題が取り上げられることが多く、最近ではマイナスイメージが先行しつつある。調査結果からもわかるとおり、処遇の問題は、それを理由に退職意向を持つ者も多く、保育人材の確保・定着の取組には避けられない課題である。

しかし、保育士という仕事は、子供の生涯にわたる人間形成の基礎を培う極めて重要な時期に、多大に係わる非常に重要でやりがいのある職業である。今回の調査からも、保育士としての仕事のやりがいについて、実に7割強の現役保育士が満足している実情も明らかになった。(P56参照) この保育士のやりがいこそ、これまでの保育、そして今後の保育を支える一つの大きな要因である。

保育は人である。保育士一人ひとりの力が十分に発揮できなければ、保育の質は向上せず、保育サービスの低下を招くことに繋がる。これらの悪循環を断つためには、保育士が仕事に魅力ややりがいを感じることができる職場環境をつくり、組織としての質を高めること、そして保育士が自らのキャリアを重ねながら、その専門性を高め、持続して働き続けることが可能であることが重要である。

保育人材の量的確保は急務であるが、確保した人材が、保育の専門性を高めながら、将来にわたって働き続けることができ、心身ともに健やかな子供の成長・発達が可能となり、質の高い保育に繋がるのである。それらを実現できるよう、都は本実態調査の結果を踏まえ、取組を強化していきたい。



## IV. 調査結果詳細

### 1. 保育士資格保有者全体の実態

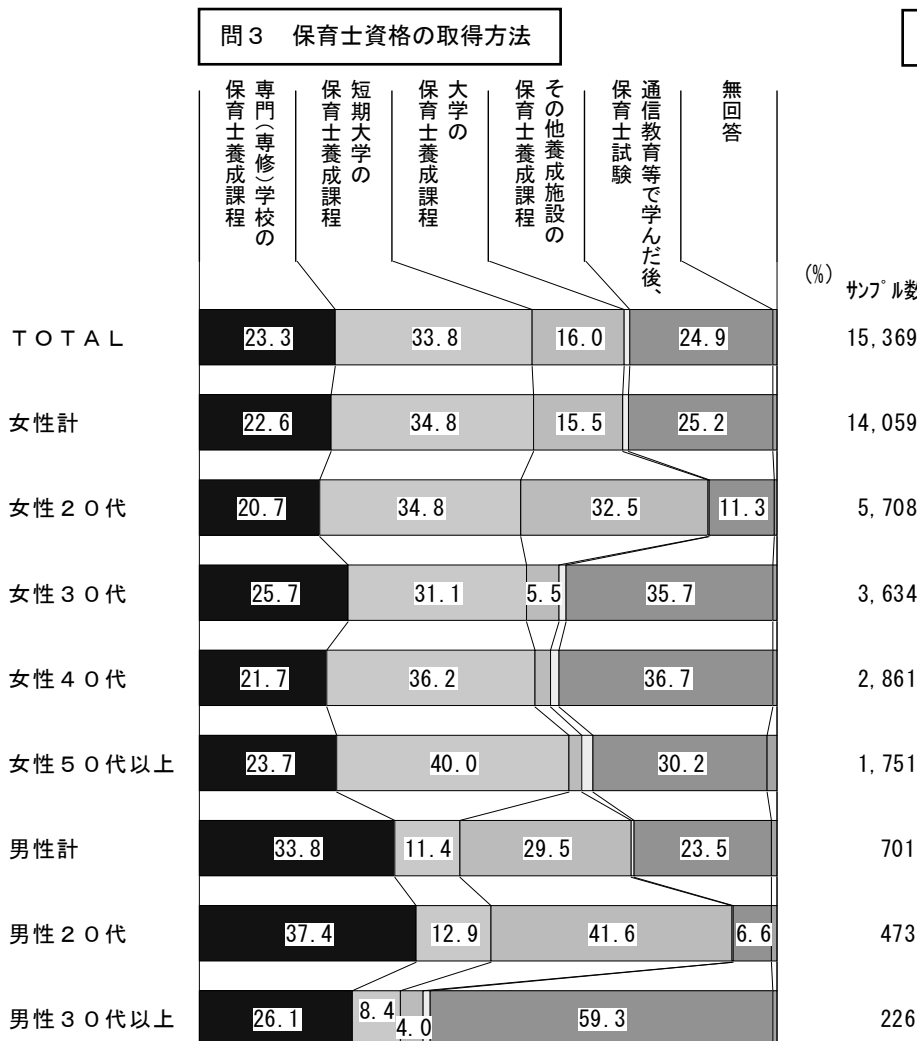
#### 1-1. 保育士資格取得方法（問3）

全体で「短期大学の保育士養成課程」が3割（33.8%）、次いで「通信教育等で学んだ後、保育士試験」（24.9%）、「専門（専修）学校の保育士養成課程」（23.3%）である。

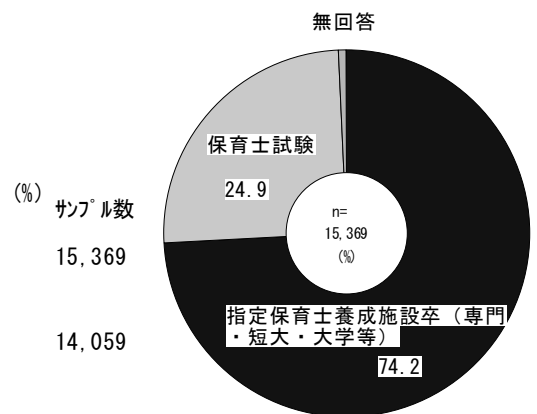
保育士養成課程で資格を取得している人が4人中3人（74.2%）となっている。

性・年代別で見ると、『女性30～40代』と『男性30代以上』で「保育士試験」の割合が高い。

問3 あなたの保育士資格の取得方法をお答えください。（○は1つだけ）



問3 保育士資格の取得方法（2分類）



## 1-2. 保育士資格取得理由（問4）

全体で「子供と接することが好きだったから」が5割（52.6%）を占めており、性・年代別でも傾向（5割～6割）は変わらない。

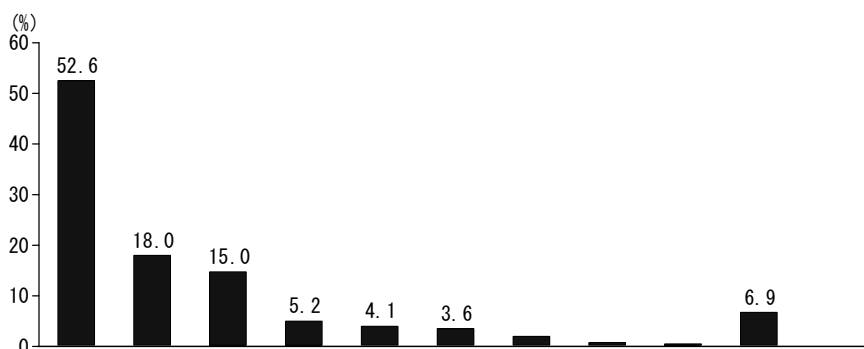
次いで「保育士に興味があったから」（18.0%）、「あこがれの職業だったから」（15.0%）となっている。

以下「就職に困らないと思った」（5.2%）や「将来の自分の子育てに役に立つと思ったから」（4.1%）、「身近な資格だったから」（3.6%）等は1割未満である。

問4 あなたが保育士資格を取得した主な理由をお答えください。（○は1いくつでも）

問4 保育士資格の取得理由（複数回答）

■ TOTAL n=15,369



性別・年代	n	理由										
		1 子供と接することが好きだったから	2 保育士に興味があったから	4 あこがれの職業だったから	7 就職に困らないと思ったから	8 将来の自分の子育てに役に立つと思ったから	3 身近な資格だったから	6 親や家族に勧められたから	9 学部だったから	5 中学・高校で勧められたから	10 その他	11 無回答
0 TOTAL	15,369	52.6	18.0	15.0	5.2	4.1	3.6	2.2	0.8	0.6	6.9	0.5
1 女性計	14,059	52.3	18.0	15.4	5.3	4.1	3.6	2.1	0.7	0.6	6.8	0.4
2 女性20代	5,708	54.9	15.7	20.9	4.2	3.2	1.8	2.1	0.5	0.5	3.2	0.5
3 女性30代	3,634	50.5	20.5	13.4	6.7	5.5	4.2	1.8	0.8	0.5	8.0	0.2
4 女性40代	2,861	50.9	19.8	11.0	6.8	4.4	4.4	1.8	1.1	0.8	8.9	0.5
5 女性50代以上	1,751	49.6	17.4	8.9	3.3	3.5	6.9	3.5	0.9	0.7	12.5	0.4
6 男性計	701	58.2	19.3	9.4	3.1	3.0	3.4	2.1	0.7	0.7	8.4	0.6
7 男性20代	473	61.9	17.5	12.1	2.1	2.5	2.3	2.3	0.8	1.1	4.7	0.4
8 男性30代以上	226	50.4	22.6	4.0	5.3	4.0	5.8	1.8	0.4	0.0	16.4	0.9

## 1-3. 保育士以外の取得資格（問5）

全体で「幼稚園教諭」が7割弱（67.9%）と最も高い。

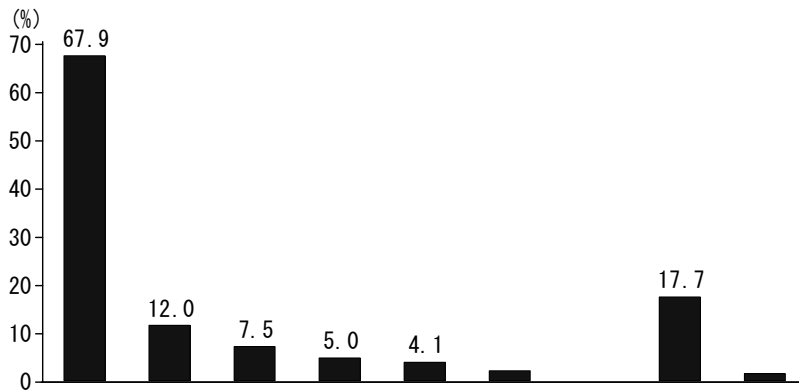
性・年代別で見ると、『女性20代』の8割（80.4%）、『男性20代』の7割（71.9%）は「幼稚園教諭」資格取得者である。

保育士資格の取得方法別で見ると、「短大の保育士養成課程」では9割弱（88.3%）が幼稚園教諭を取得している。保育士試験で資格を取得した人の4割（39.7%）は他に資格を所有していない事がわかった。

問5 あなたが保育士資格以外に取得している資格（H25年8月1日現在）をお答えください。（〇はいくつでも）

問5 保育士以外の取得資格（H25.8.1現在）（複数回答）

■ TOTAL n=15,369



性別・年代	n	1	7	5	2	3	6	4	8	9
		幼稚園教諭	その他保育・教育関係の資格	ホームヘルパー	小学校教諭	中学校・高等学校教諭	介護福祉士	看護師・助産師・保健師	特にない	無回答
0 TOTAL	15,369	67.9	12.0	7.5	5.0	4.1	2.5	0.6	17.7	2.0
1 女性計	14,059	68.5	11.9	7.3	5.0	4.1	2.4	0.6	17.2	1.9
2 女性20代	5,708	80.4	13.7	4.5	5.7	1.6	1.8	0.2	11.1	1.1
3 女性30代	3,634	61.5	12.0	5.9	4.9	5.3	2.5	0.9	21.8	2.5
4 女性40代	2,861	56.1	8.7	8.7	3.3	5.6	2.6	1.1	25.1	2.4
5 女性50代以上	1,751	64.4	11.3	16.8	5.1	7.5	3.8	0.4	14.8	2.3
6 男性計	701	57.8	13.0	12.3	7.1	4.4	4.3	0.0	25.1	2.0
7 男性20代	473	71.9	11.4	13.3	7.6	1.1	4.0	0.0	16.9	1.9
8 男性30代以上	226	28.3	15.9	10.2	6.2	11.5	4.9	0.0	42.5	2.2

問3 保育士資格の取得方法別

問3 保育士資格の取得方法	n	1	7	5	2	3	6	4	8	9
		幼稚園教諭	その他保育・教育関係の資格	ホームヘルパー	小学校教諭	中学校・高等学校教諭	介護福祉士	看護師・助産師・保健師	特にない	無回答
0 TOTAL	15,369	△ 67.9	△ 12.0	△ 7.5	△ 5.0	△ 4.1	△ 2.5	△ 0.6	△ 17.7	△ 2.0
1 専門（専修）学校の保育士養成課程	3,584	△ 77.0	△ 6.8	△ 8.6	△ 0.7	△ 1.5	△ 4.0	△ 0.3	△ 14.2	△ 2.2
2 短期大学の保育士養成課程	5,202	△ 88.3	△ 9.7	△ 5.7	△ 0.8	△ 0.3	△ 2.6	△ 0.1	△ 6.9	△ 1.1
3 大学の保育士養成課程	2,455	△ 81.5	△ 16.7	△ 5.4	△ 9.7	△ 0.9	△ 0.7	△ 0.2	△ 9.1	△ 0.7
4 その他養成施設の保育士養成課程	157	△ 26.1	△ 18.5	△ 10.8	△ 3.2	△ 6.4	△ 3.2	△ 1.9	△ 45.2	△ 3.8
5 通信教育等で学んだ後、保育士試験	3,833	△ 25.4	△ 16.6	△ 10.0	△ 11.7	△ 13.5	△ 2.3	△ 1.6	△ 39.7	△ 3.4

問6 現在の就業状況（3分類）別

1 現在保育士就業中	8,214	△ 71.0	△ 11.8	△ 6.7	△ 3.7	△ 3.3	△ 1.9	△ 0.1	△ 16.8	△ 1.7
2 過去保育士就業経験有	2,871	△ 70.7	△ 10.3	△ 9.4	△ 2.8	△ 3.2	△ 3.4	△ 0.6	△ 16.6	△ 2.1
3 保育士就業経験無	3,969	△ 59.4	△ 13.5	△ 7.7	△ 9.4	△ 6.7	△ 3.2	△ 1.5	△ 20.3	△ 2.0

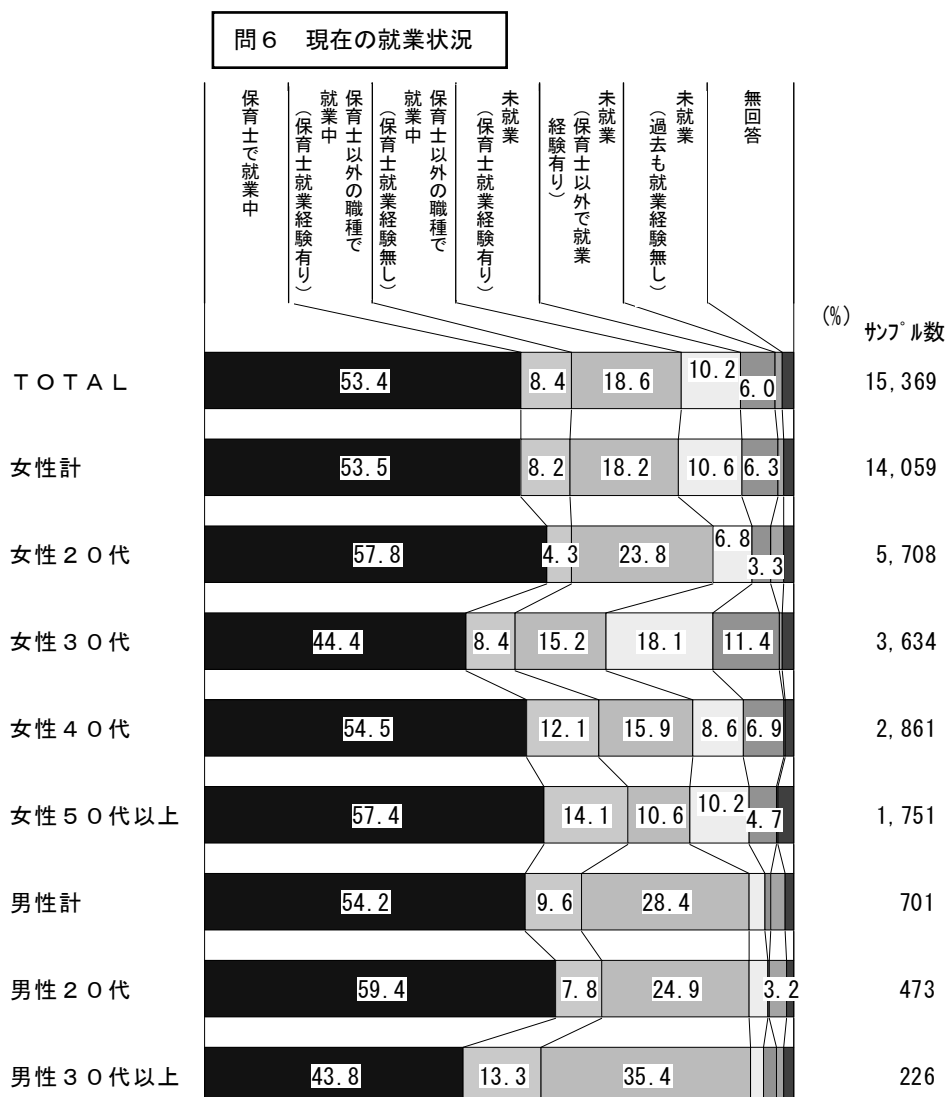
## 1-4. 現在の就業状況（問6）

全体で「現在、保育士として、働いている」が5割強（53.4%）、次いで「現在、保育士以外の職種で働いており、過去にも、保育士として働いた経験はない」が2割弱（18.6%）となっている。

現在と過去の保育士就業経験の有無でまとめてみると、「現在保育士就業中」が5割（53.4%）、次いで「保育士就業経験無」が4人に1人（25.8%）、「過去保育士経験有」が2割弱（18.7%）であることが分かる。

性・年代別で見ると、『女性30代』（44.4%）、および『男性30代以上』（43.8%）で「現在保育士就業中」が4割と他層より低い。

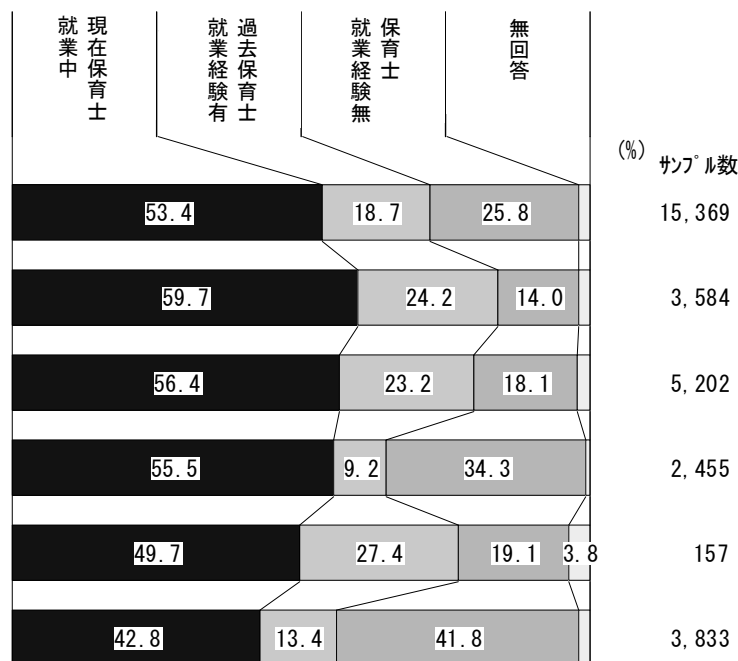
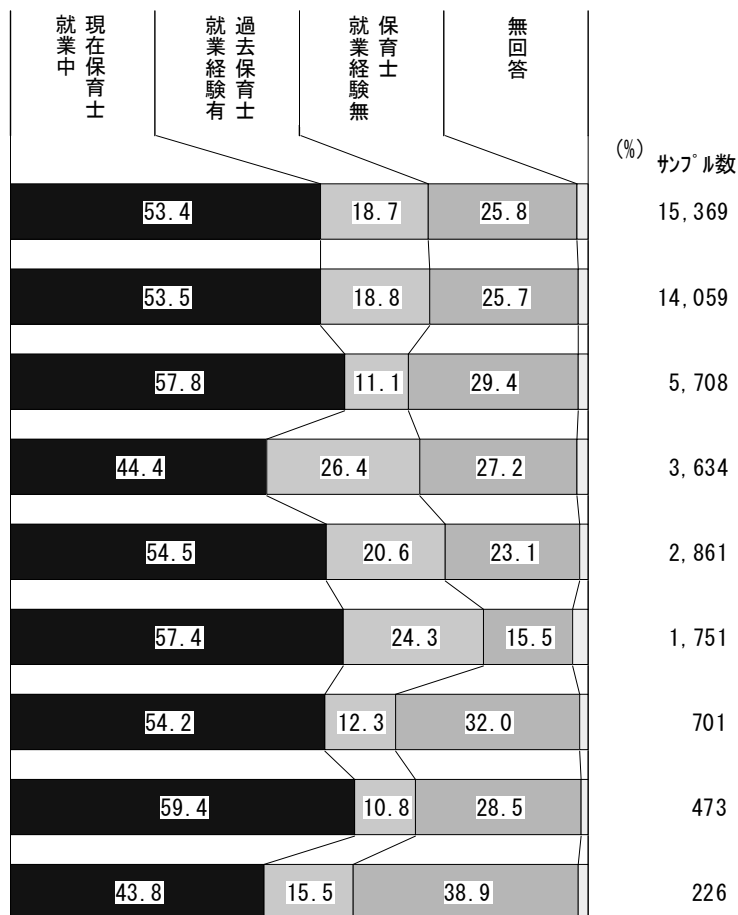
問6 あなたの現在の就業状況（自営・パートを含む）をお答えください。（○は1つだけ）  
※現在、休職中の方（産休・育休含む）は、「働いている」としてお答えください。





問6 選択肢	
現在保育士	1 現在、保育士として、働いている
過去保育士経験有	2 現在、保育士以外の職種で働いているが、過去には、保育士として働いた経験がある 4 現在、働いていないが、過去には、保育士として働いた経験がある
保育士経験無	3 現在、保育士以外の職種で働いており、過去にも、保育士として働いた経験はない 5 現在、働いていないが、過去、保育士以外の職種で働いた経験がある 6 現在、働いておらず、過去にも、職種問わず働いた経験はない

問3 現在の就業状況（3分類）



IV

調査結果詳細

1-5. 東京都の取組に対する認知（問21）

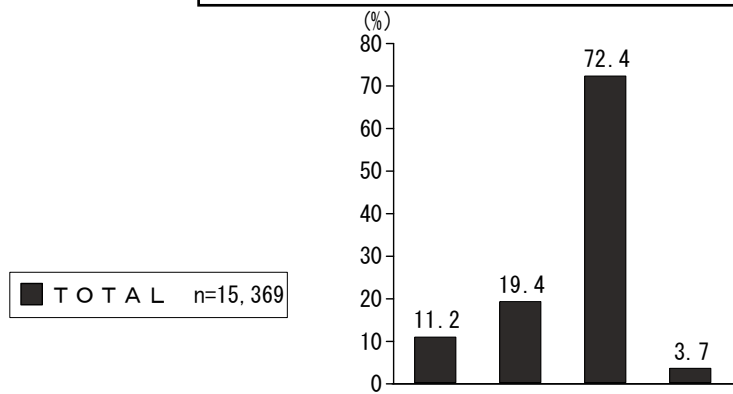
東京都の行っている就職支援に対する全体認知率は「保育士就職支援研修・相談会」が1割（11.2%）、「就職支援セミナー」が2割（19.4%）となっており、7割（72.4%）はいずれの取組も認知していない。

性・年代別で見ると若年層（20～30代）の認知率が低く、特に「保育士就職支援研修・相談会」は『女性20代』、『女性30代』、『男性20代』で1割未満（6.9%、9.9%、9.1%）となっている。

就業状況別で見ると、保育士就業未経験者の認知率は、経験者に比べてやや低くなっている。

問21 東京都では、「東京都福祉人材センター」と協力して、保育士の就職支援として以下のような取組を行っています。あなたがご存知のものをお選びください。（〇はいくつでも）

問21 東京都の取組に対する認知（複数回答）



性別・年代	n	1	2	3	4
		「保育士就職支援研修・相談会」を知っている	「就職支援セミナー」を知っている	いずれも知らなかった	無回答
0 TOTAL	15,369	11.2	19.4	72.4	3.7
1 女性計	14,059	11.1	19.2	72.7	3.5
2 女性20代	5,708	6.9	17.4	76.5	3.1
3 女性30代	3,634	9.9	17.0	75.9	3.2
4 女性40代	2,861	18.4	23.3	66.2	3.1
5 女性50代以上	1,751	15.5	23.2	64.6	5.8
6 男性計	701	10.8	21.5	70.3	4.9
7 男性20代	473	9.1	21.1	71.2	4.7
8 男性30代以上	226	14.6	22.6	68.1	5.3
1 現在保育士就業中	8,214	12.1	20.2	72.6	2.3
2 過去保育士就業経験有	2,871	11.0	19.3	70.6	5.5
3 保育士就業経験無	3,969	9.4	17.9	73.7	4.8

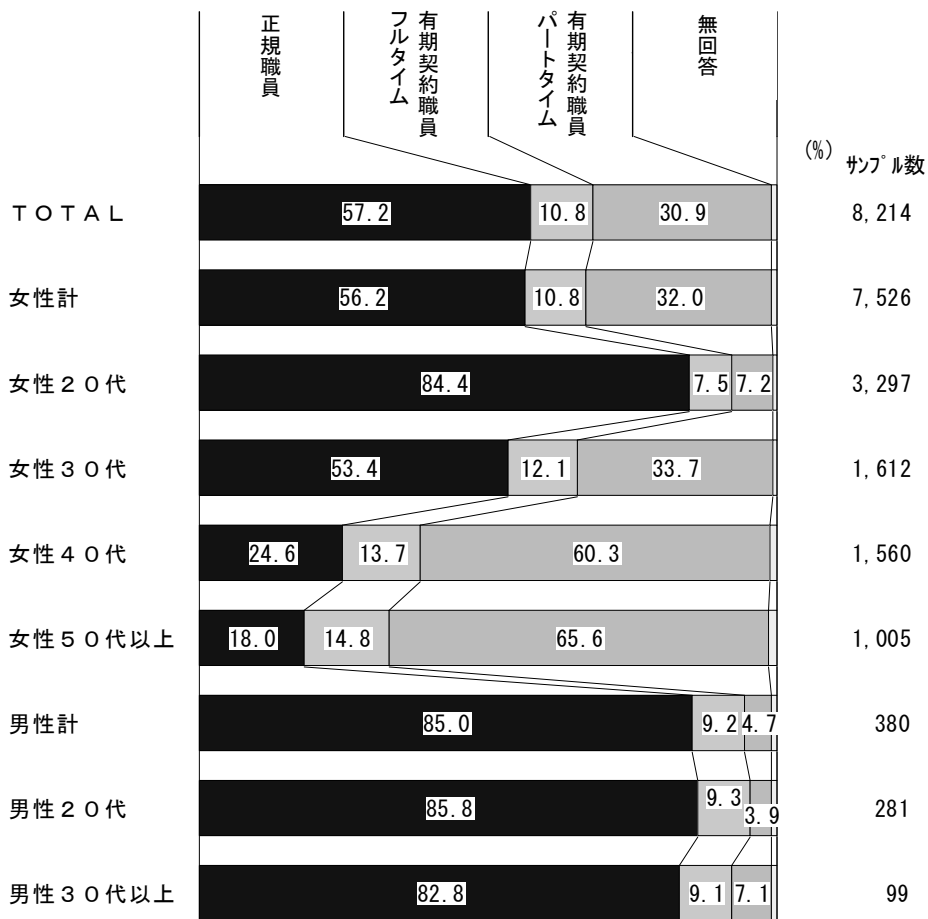
## 2. 現在保育士就業者の実態

### 2-1. 現在就業施設の条件 (問7)

現在保育士として働いている人の雇用形態は、全体で「正規職員」が6割弱(57.2%)、「有期契約職員(フルタイム)」が1割(10.8%)、「有期契約職員(パートタイム)」が3割(30.9%)である。『女性20代』と『男性』、また『大学の保育士養成課程』卒業者で「正規職員」の割合が8割以上(84.4%、85.0%、84.5%)と高くなっている。

問7 現在、保育士としてお勤めの施設は下記のそれぞれの条件のいずれにあたりますか。また、あなたの雇用条件としてあてはまるものをお選びください。複数で働いている方は、もっとも長時間働いているところを主たる勤め先としてお答えください。(〇は各1つ)

問7-4 就業施設雇用形態【現在保育士就業者】(性・年代別)



問7-4 就業施設雇用形態【現在保育士就業中】(資格取得方法別)

	正規職員	有期契約職員 フルタイム	有期契約職員 パートタイム	無回答	(%) サンプル数
TOTAL	57.2		10.8	30.9	8,214
専門(専修)学校の 保育士養成課程	56.5		11.8	30.3	2,140
短期大学の保育士養成課程	56.7		8.8	33.3	2,934
大学の保育士養成課程	84.5		6.8	8.2	1,362
その他養成施設の 保育士養成課程	39.7	15.4		43.6	78
通信教育等で学んだ後、 保育士試験	37.9	15.8		45.2	1,640

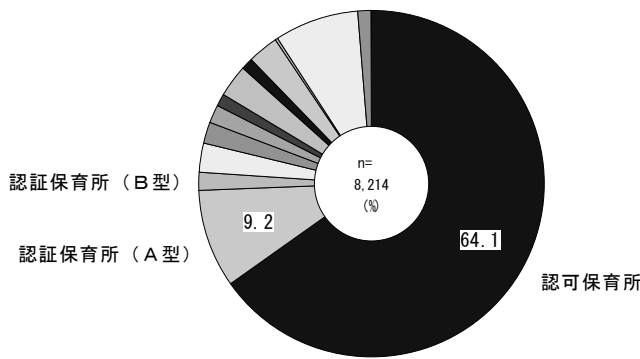
就業先の施設類型は、全体で「認可保育所」が6割以上（64.1%）で最も高い。次いで「認証保育所（A型）」が1割弱（9.2%）、他はいずれも1割未満である。「認可+認証」で全体の4分の3を占める。

『認可保育所』や『認証保育所（A型・B型）』では6割前後（62.5%、62.8%、57.1%）が「正規職員」である一方、『事業所内保育所』などでは6割以上（65.7%）が「有期契約職員（パートタイム）」となっている。

IV

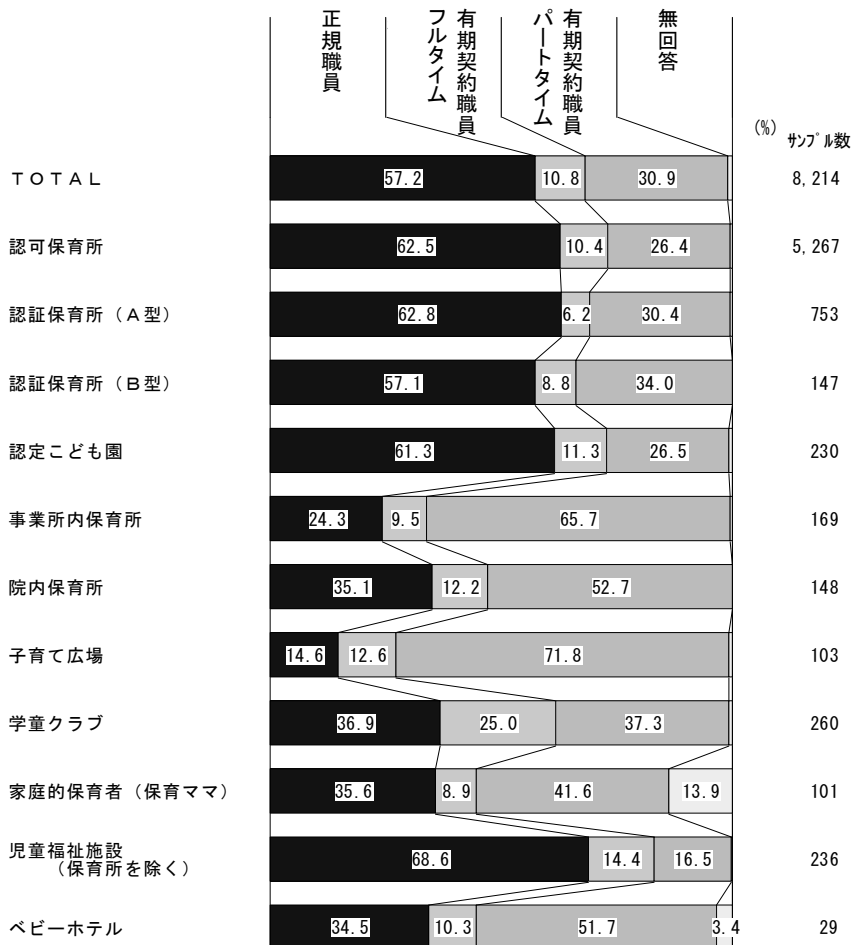
調査結果詳細

問7-1 就業施設類型【現在保育士就業中】



施設類型	割合 (%)
TOTAL	100.0
認可保育所	64.1
認証保育所 (A型)	9.2
認証保育所 (B型)	1.8
認定こども園	2.8
事業所内保育所	2.1
院内保育所	1.8
子育て広場	1.3
学童クラブ	3.2
家庭的保育者 (保育ママ)	1.2
児童福祉施設 (保育所を除く)	2.9
ベビーホテル	0.4
その他	7.8
無回答	1.6

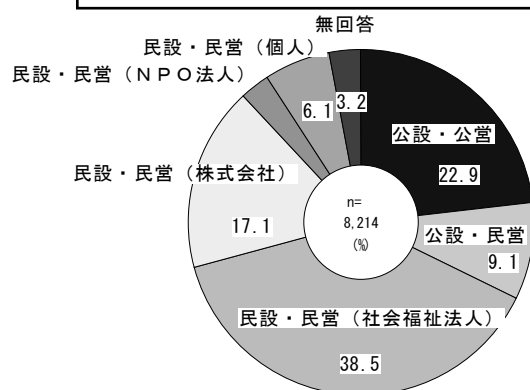
問7-4 就業施設雇用形態【現在保育士就業中】(施設類型別)



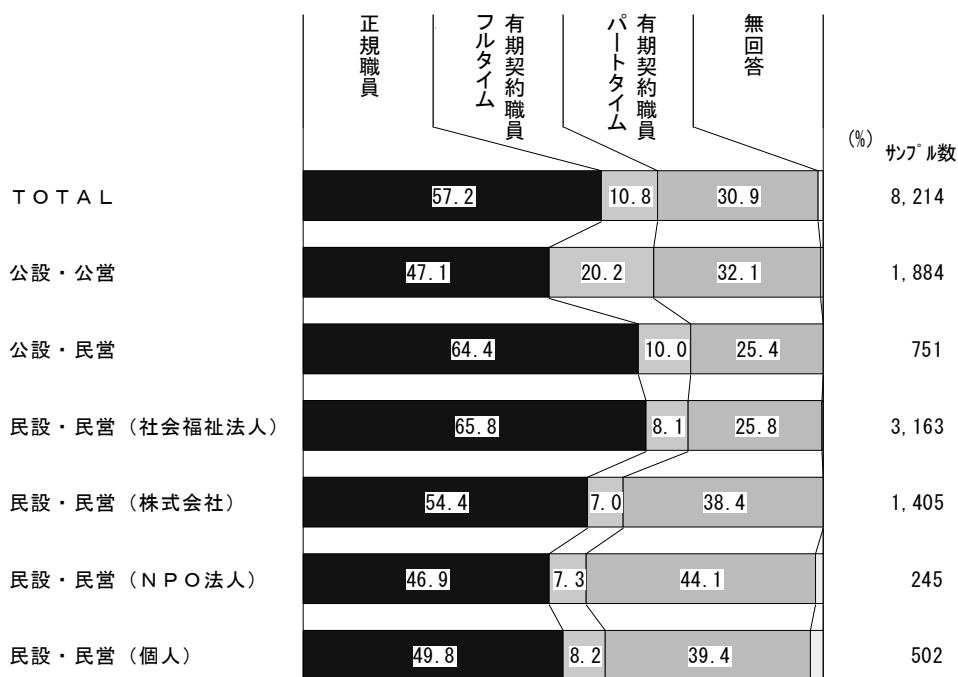
就業施設運営主体は、全体で「民設・民営（社会福祉法人）」が4割弱（38.5%）で最も多く、次いで「公設・公営」が2割（22.9%）、「民設・民営（株式会社）」（17.1%）となっている。

『民設・民営（社会福祉法人）』では「正規職員」が6割を超えている一方（65.8%）、『公設・公営』では半数以下（47.1%）にとどまり、「有期契約職員（フルタイム）」が2割（20.2%）と他より多くなっている。

問7-2 就業施設運営主体【現在保育士就業中】



問7-4 就業施設雇用形態【現在保育士就業中】（運営主体別）



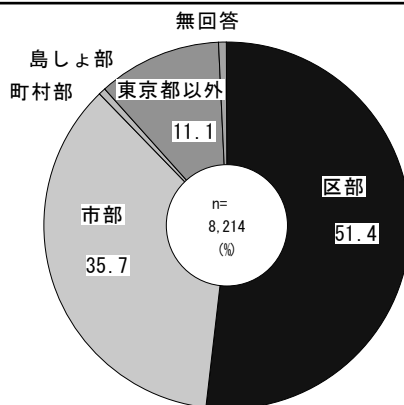
就業場所は、全体で半数が「区部」(51.4%)、4割弱が「市部」(35.7%)、また「東京都以外」も1割(11.1%)見られる。

就業場所による雇用形態の違いは見られない。

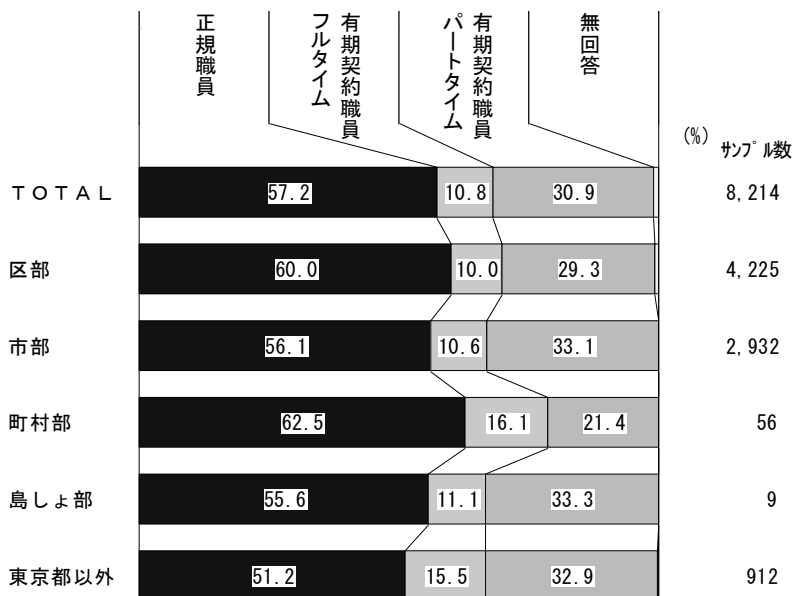
IV

調査結果詳細

問7-3 就業施設場所【保育士就業中】



問7-4 就業施設雇用形態【現在保育士就業中】(施設場所別)



2-2. 保育士就業年数（問8）

平均通算就業年数は、全体で5.1年、雇用形態別では「正規職員」が4.6年、「有期契約職員（フルタイム）」が5.4年、「有期契約職員（パートタイム）」が5.9年である。

通算就業年数は、全体で「1年以下」（21.7%）、「2年以上3年以下」（27.2%）、「4年以上5年以下」（20.8%）、「6年以上9年以下」（12.4%）、「10年以上」（15.7%）である。

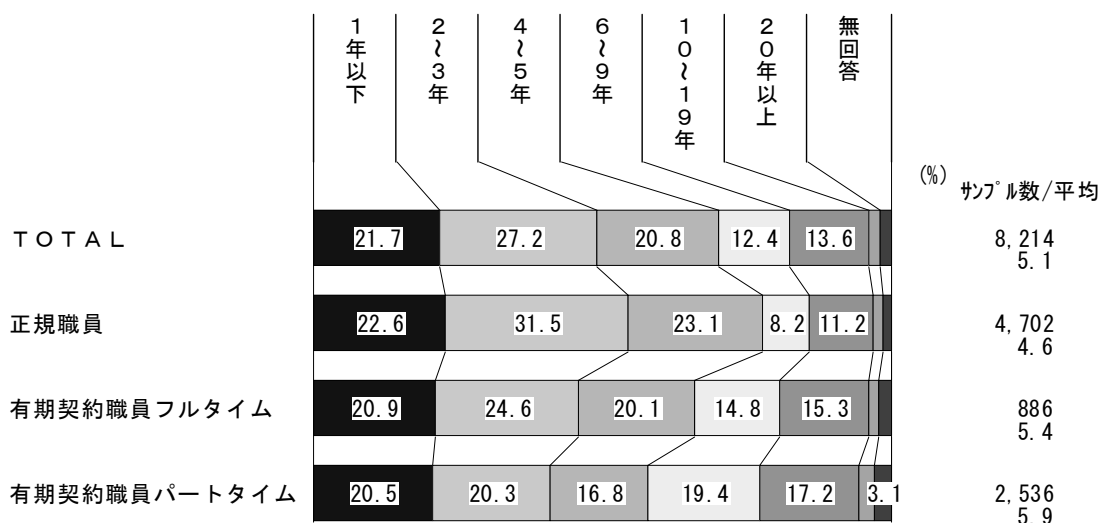
全体平均年数は約5年であるが、「3年以下」が全体の約5割を占めている。

1箇所最長就業年数（平均）は、あまり差は見られず、全体で4.0年、雇用形態別では「正規職員」が3.9年、「有期契約職員（フルタイム）」が3.8年、「有期契約職員（パートタイム）」が4.2年である。

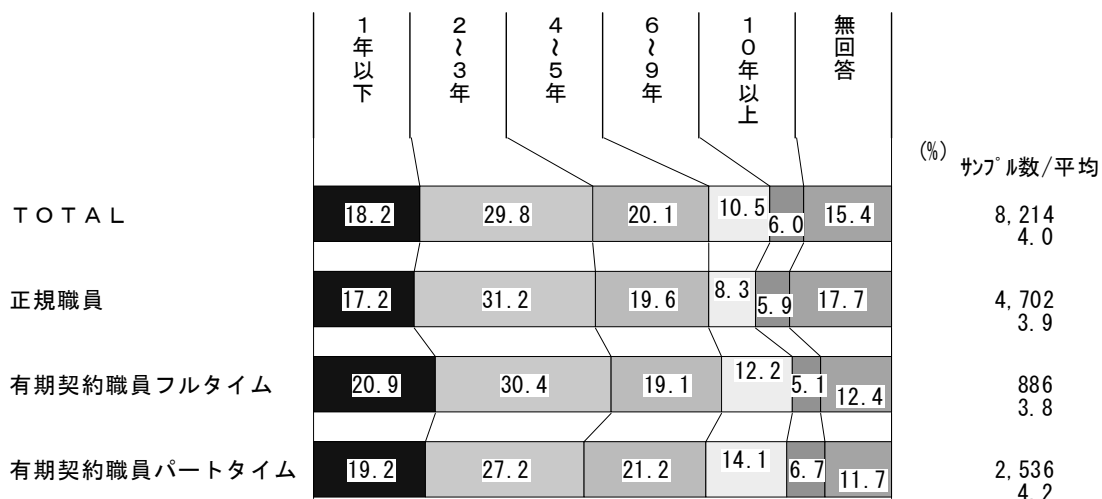
※ただし、本調査は直近5年間の保育士登録者（書換え等含む）が対象のため、保育士登録者全体の就業年数よりも短くなっていることが予想される。

問8 あなたは保育士として通算何年お仕事をされていますか。また、1箇所保育士として最も長く継続して働いた年数もお答えください。（1年未満の方は1年とお書きください）。

問8-1 保育士就業年数（通算）【現在保育士就業中】



問8-2 保育士就業年数（一箇所最長）【現在保育士就業中】





2-3. 現在の職場の実態と満足度（問9）

<職場の実態>

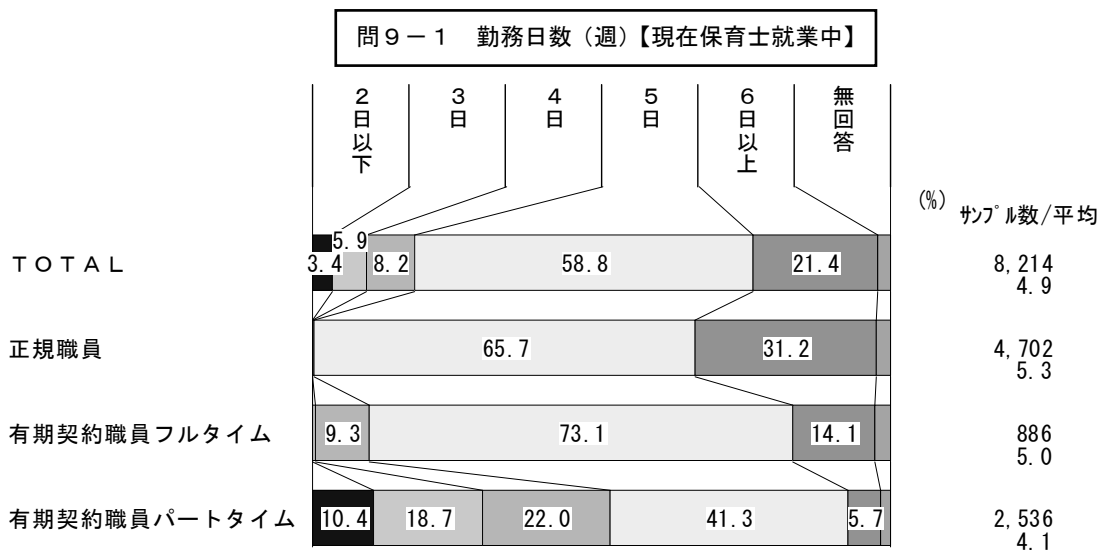
全体では、平均勤務日数は4.9日、平均勤務時間は8.1時間、平均年収は212.4万円、平均通勤時間（片道）は29.6分である。

『有期契約職員（パートタイム）』の4割（41.3%）が週5日勤務であり、3割（34.7%）が1日7時間以上勤務であることから、「短時間・毎日勤務型」と「フルタイム・数日勤務型」が存在すると思われる。

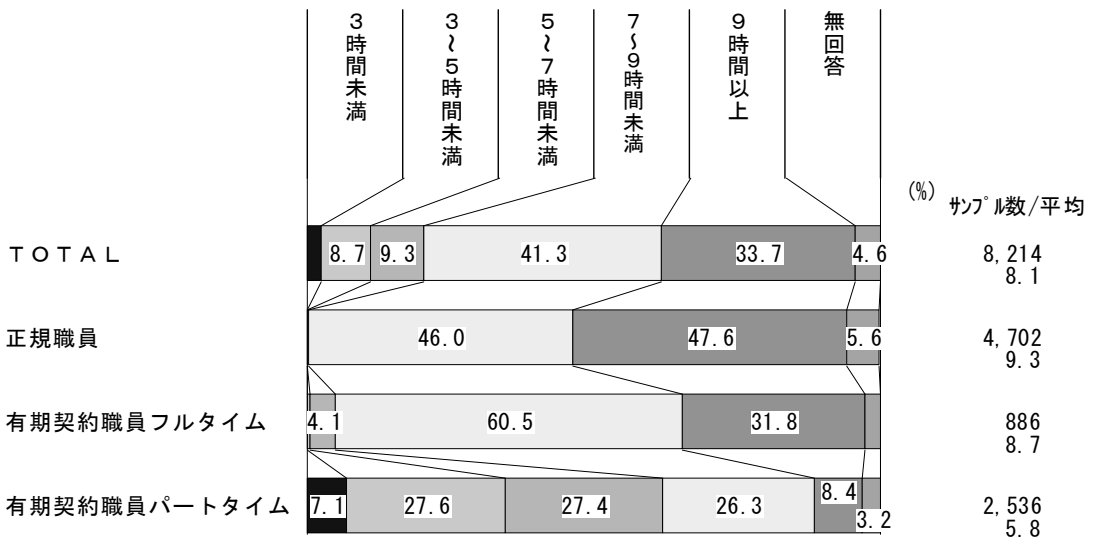
平均年収を雇用形態別で見ると、『正規職員』は269.2万円、『有期契約職員（フルタイム）』は206.2万円、『有期契約職員（パートタイム）』は104.1万円となっている。

※ただし「年収」無回答率は全体で14.9%。また、本調査は直近5年間の保育士登録者（書換え等含む）が対象のため、保育士登録者全体の年収よりも低くなっていることが予想される。

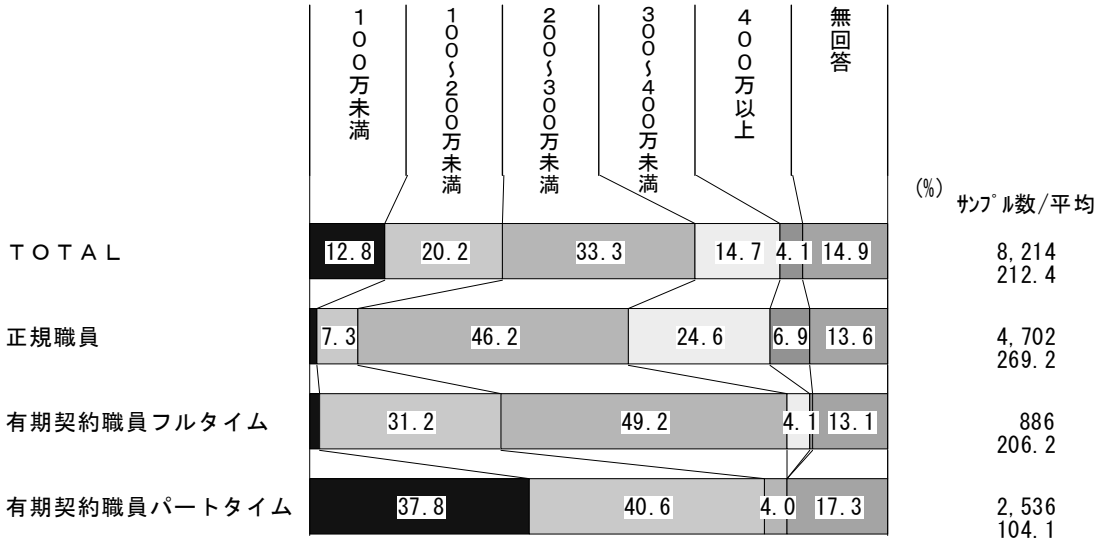
問9 現在の職場に対する以下のそれぞれの項目について、一部実態をご記入いただき、あなたの満足度をお答えください。（○は各1つずつ）



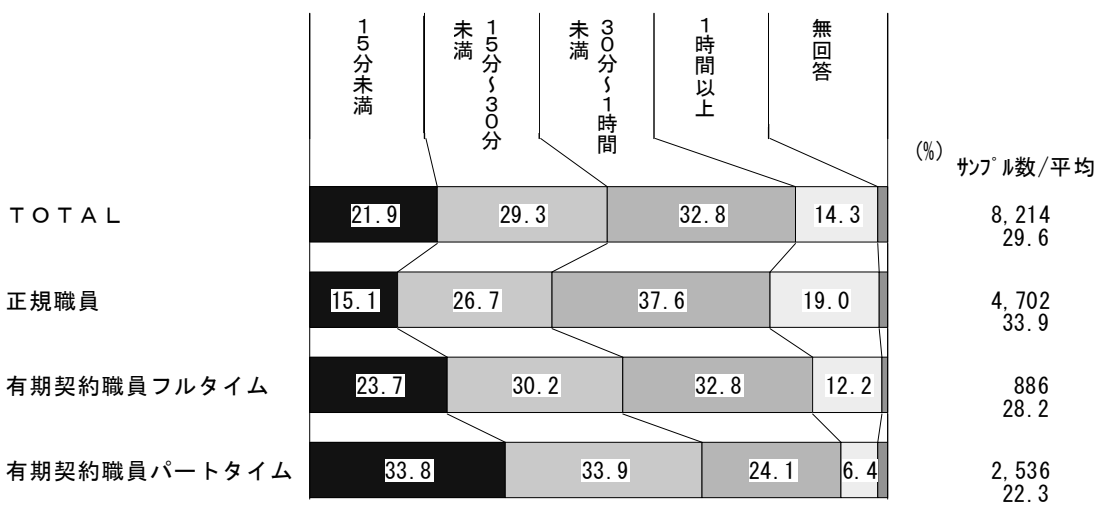
問9-2-1 勤務時間【現在保育士就業中】



問9-3 年収(万円)【現在保育士就業中】



問9-4 自宅からの通勤時間(片道:分)【現在保育士就業中】



<職場の満足度（項目別全体）>

項目別全体では「①勤務日数」「④自宅からの通勤」「⑩保育士としての仕事全体のやりがい度」などは比較的満足度が高く、「③給与・賞与」では満足度が低い。

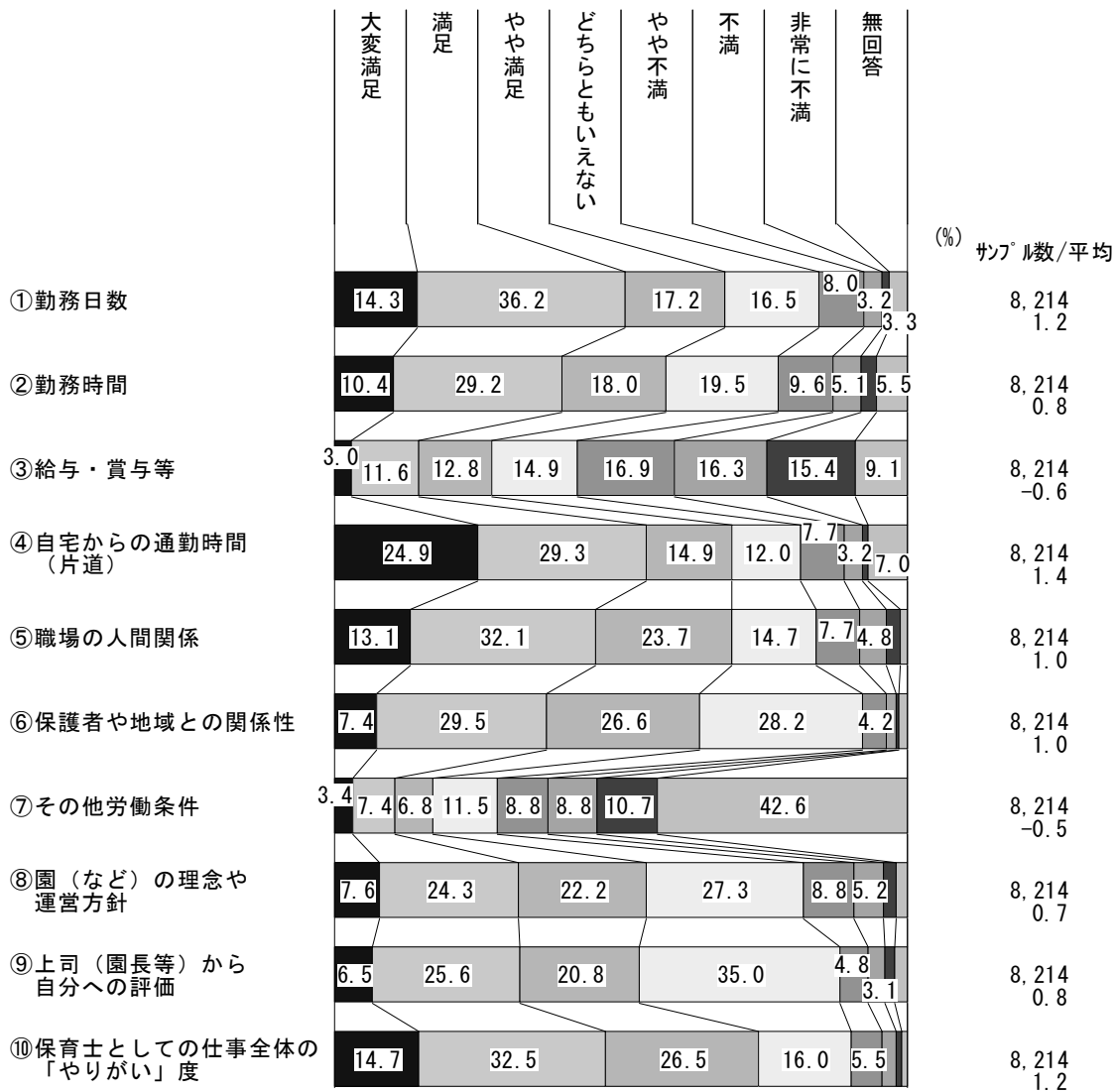
「大変満足」「満足」「やや満足」の合計では、「⑩保育士としての仕事全体のやりがい度」が7割強（73.7%）と最も高い割合となっている。

≪「平均」の意味≫

※下記グラフの「平均」は、「大変満足」に3点、「満足」に2点、「やや満足」に1点、「どちらともいえない」に0点、「やや不満」に-1点、「不満」に-2点、「非常に不満」に-3点を付与し、回答数を掛けて算出。

問9 現在の職場に対する以下のそれぞれの項目について、一部実態をご記入いただき、あなたの満足度をお答えください。（〇は各1つずつ）

問9 職場満足度【現在保育士就業中】

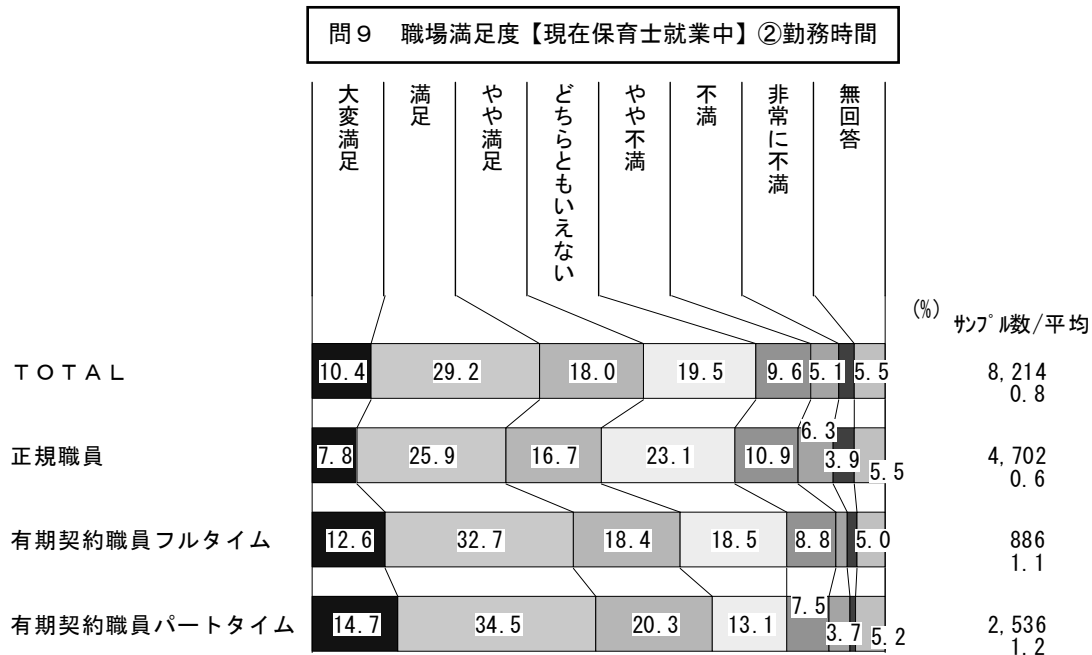
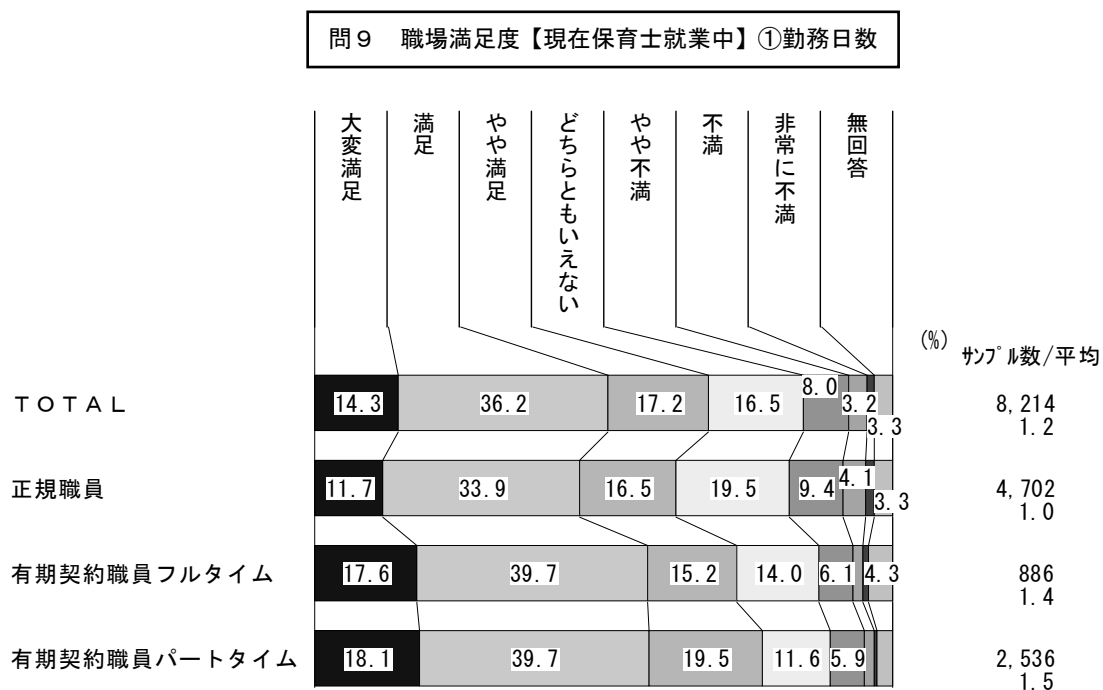


### <職場の満足度（雇用形態別）>

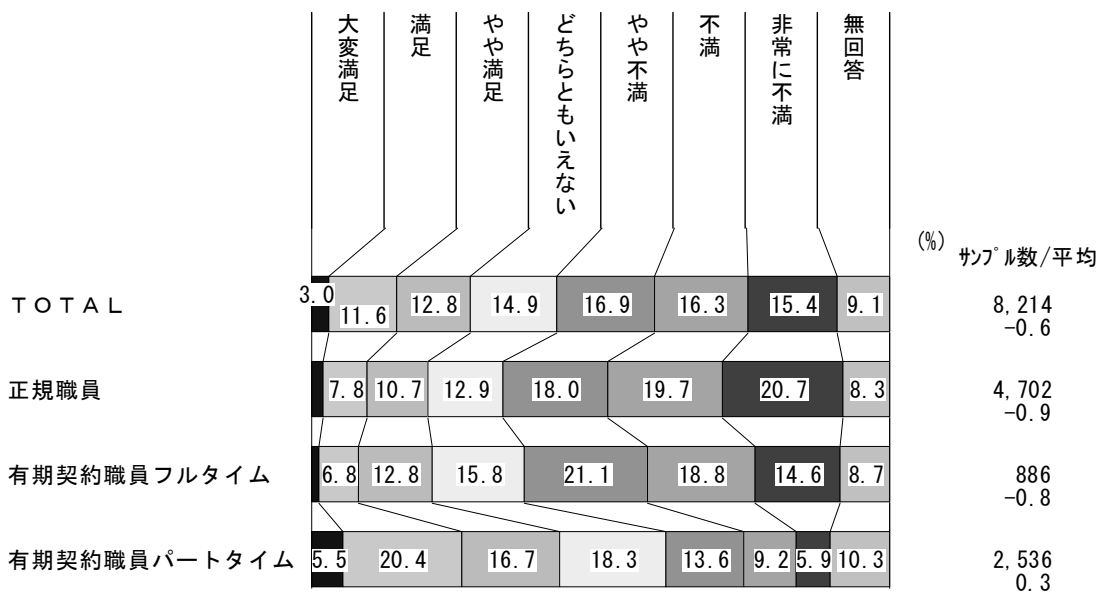
雇用形態別の各満足度を見ると、『正規職員』で「②勤務時間」や「③給与・賞与等」の不満（やや不満～非常に不満の合計）の割合が高い。『有期契約職員（パートタイム）』では「④自宅からの通勤時間」の満足（大変満足～やや満足の合計）の割合が高い。

「⑩保育士としての仕事全体のやりがい度」については、雇用形態別の満足度に違いは見られなかった。

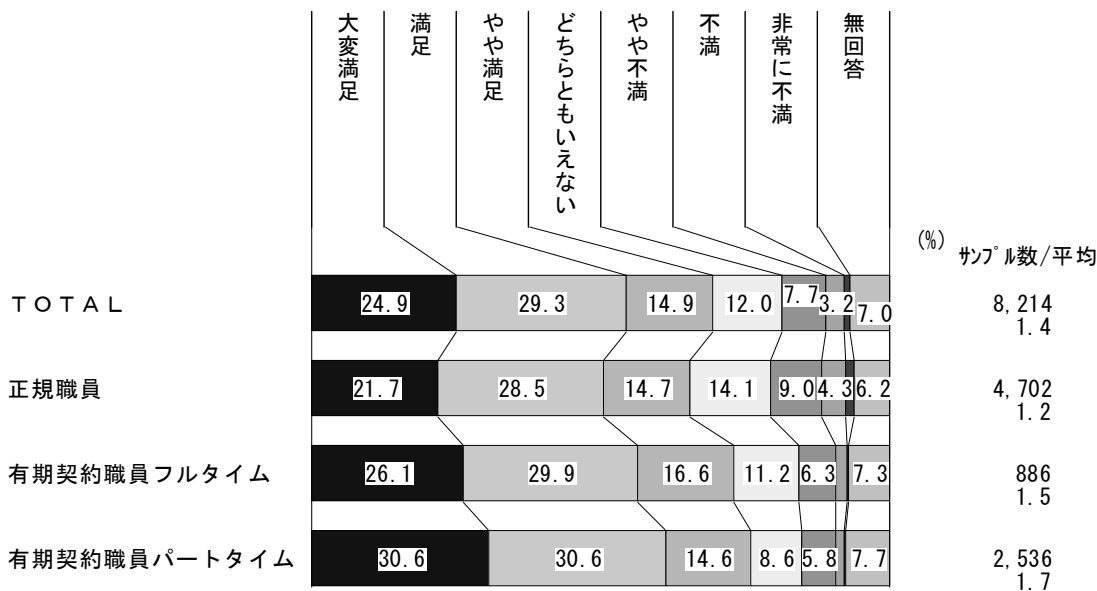
問9 現在の職場に対する以下のそれぞれの項目について、一部実態をご記入いただき、あなたの満足度をお答えください。（〇は各1つずつ）



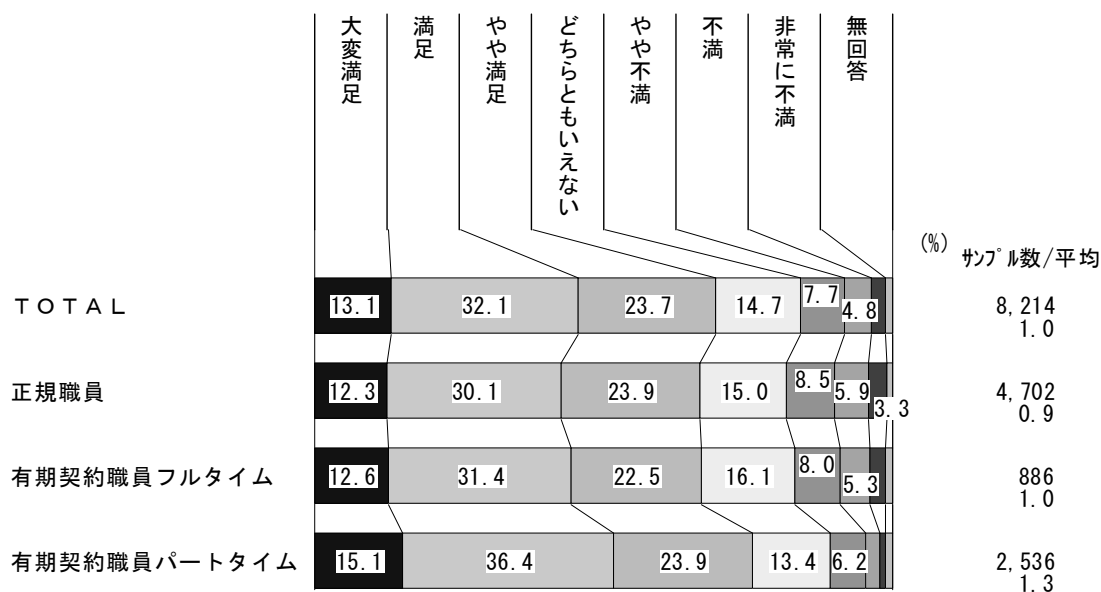
問9 職場満足度【現在保育士就業中】③給与・賞与等



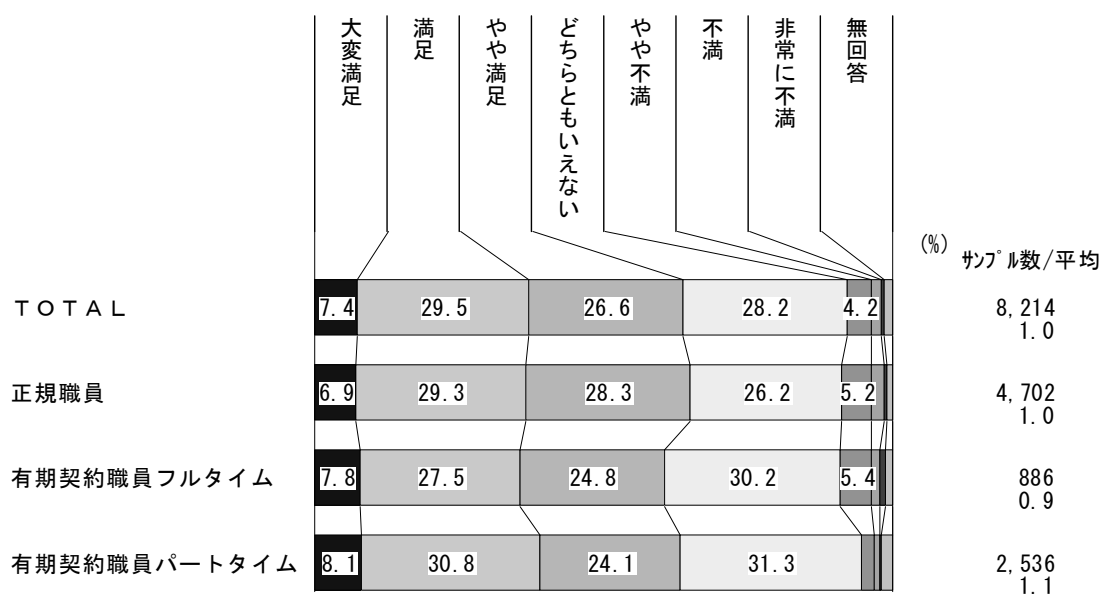
問9 職場満足度【現在保育士就業中】④自宅からの通勤時間



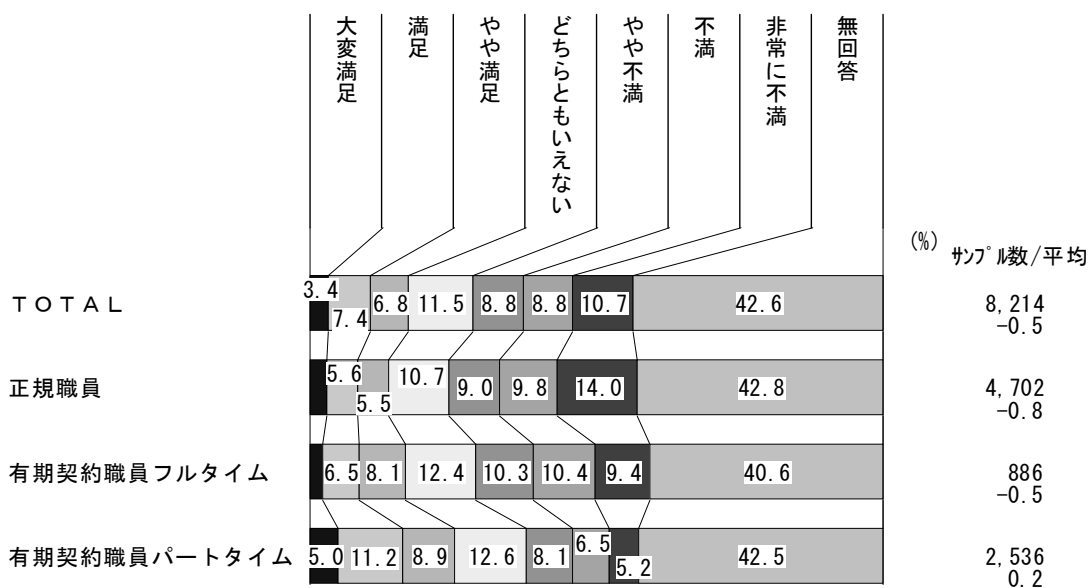
問9 職場満足度【現在保育士就業中】  
⑤職場の人間関係



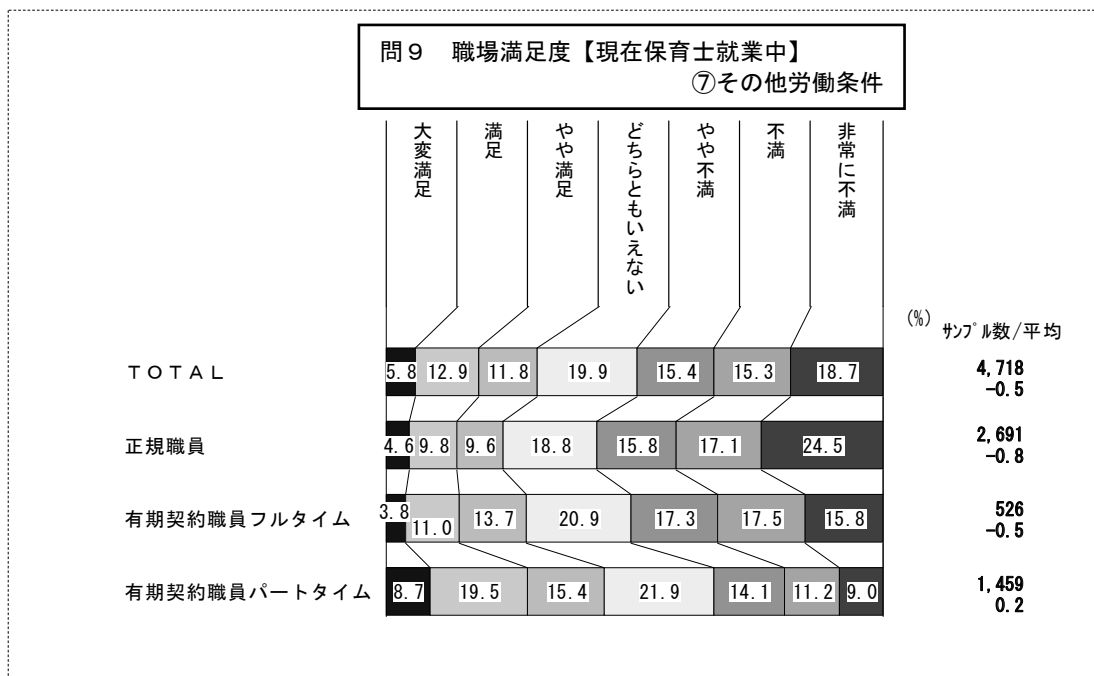
問9 職場満足度【現在保育士就業中】  
⑥保護者や地域との関係性



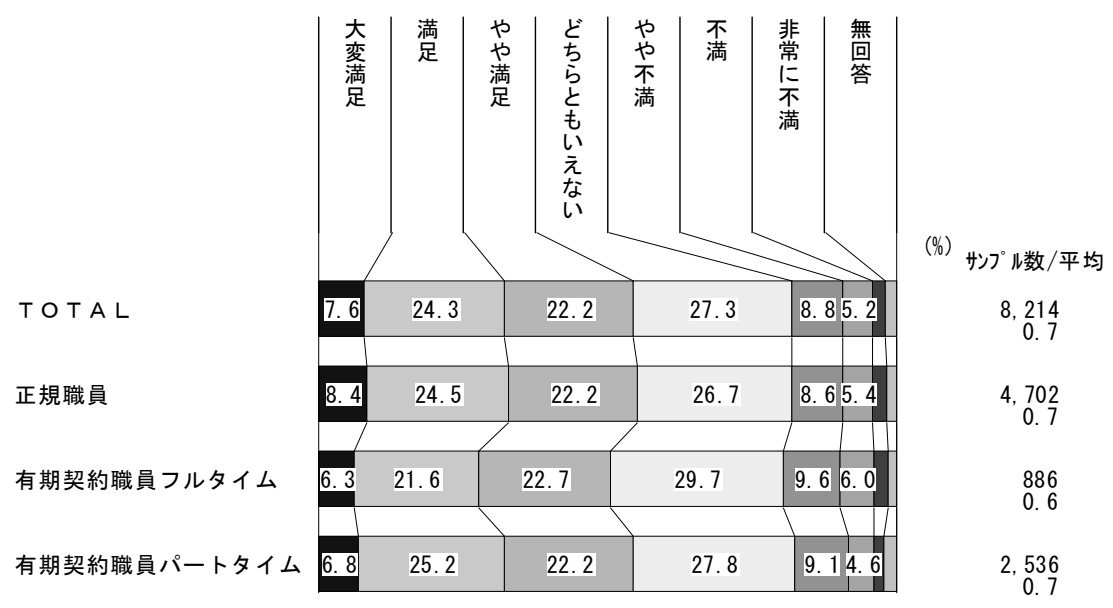
問9 職場満足度【現在保育士就業中】  
⑦その他労働条件



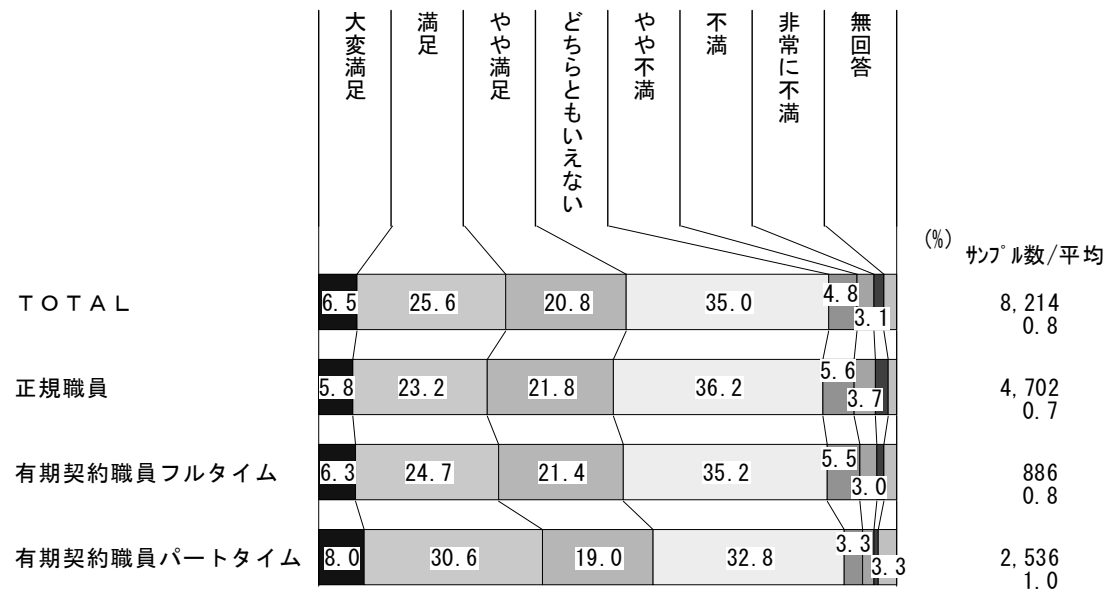
(参考) 「無回答」を除いた割合



問9 職場満足度【現在保育士就業中】  
⑧園（など）の理念や運営方針

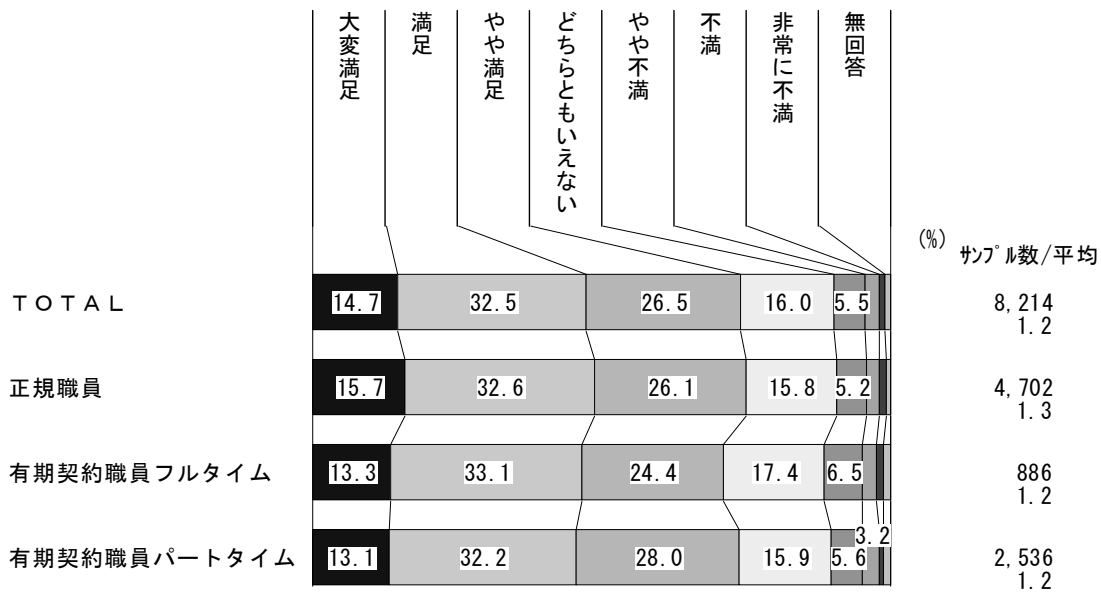


問9 職場満足度【現在保育士就業中】  
⑨上司（園長等）から自分への評価





問9 職場満足度【現在保育士就業中】  
 ⑩保育士としての仕事全体の「やりがい」度

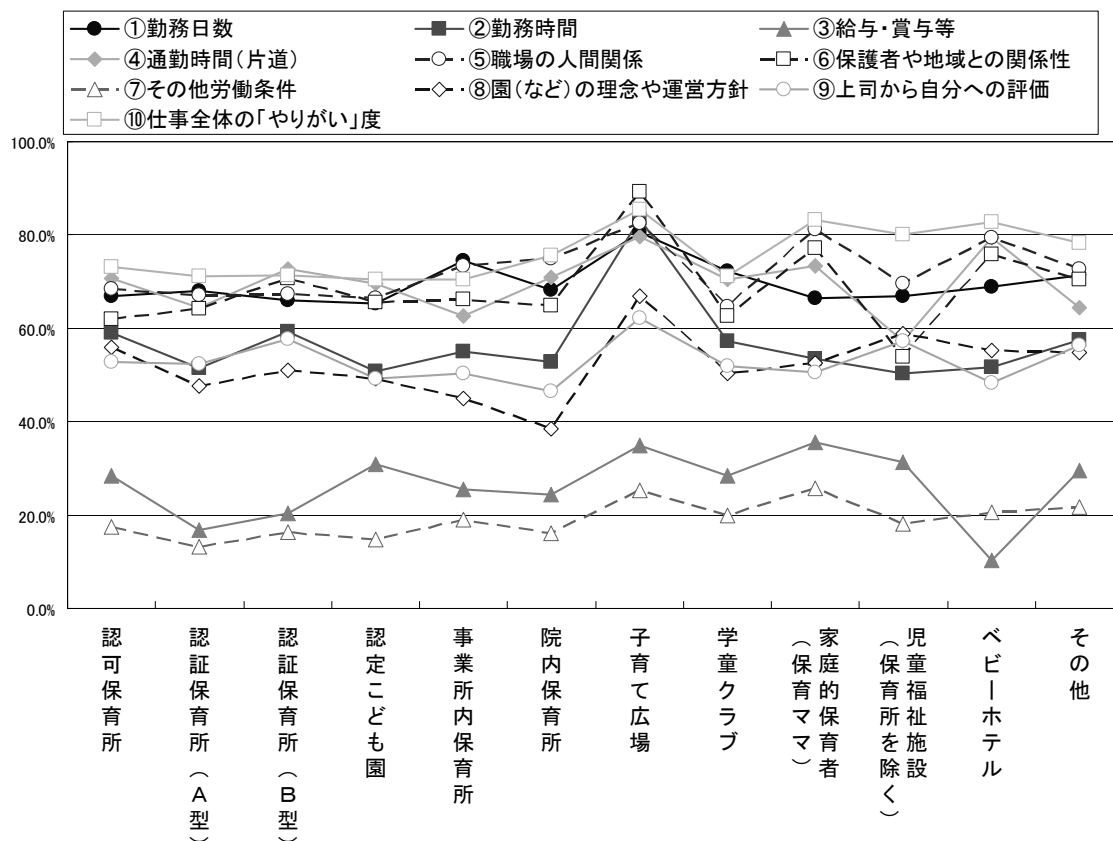


## <施設類型別の満足度>

※施設類型別は類型数が多いため、満足（大変満足～やや満足の合計）の割合で分析した。

施設類型別の各満足度を見ると、『認可保育所』に比べて『認証保育所（A型）』では、「②勤務時間」や「③給与・賞与等」、「⑧園（など）の理念や運営方針」の満足の割合が低くなる傾向にある。

『子育て広場』で働いている人は、他の施設で働いている人に比べて満足と答えた人の割合が高い項目が多い。



	①勤務日数	②勤務時間	③給与・賞与等	④自宅からの通勤時間(片道)	⑤職場の人間関係	⑥保護者や地域との関係性	⑦その他労働条件	⑧園(など)の理念や運営方針	⑨上司(園長等)から自分への評価	⑩保育士としての「やりがい」度
認可保育所 (n=5,267)	66.8%	59.0%	28.5%	70.7%	68.5%	61.9%	17.4%	56.0%	52.9%	73.2%
認証保育所(A型) (n=753)	68.0%	51.5%	16.9%	64.4%	67.2%	64.3%	13.1%	47.5%	52.3%	71.0%
認証保育所(B型) (n=147)	66.0%	59.2%	20.4%	72.8%	67.3%	70.7%	16.3%	51.0%	57.8%	71.4%
認定こども園 (n=230)	65.2%	50.9%	30.9%	69.6%	66.5%	65.7%	14.8%	49.1%	49.1%	70.4%
事業所内保育所 (n=169)	74.6%	55.0%	25.4%	62.7%	73.4%	66.3%	18.9%	45.0%	50.3%	70.4%
院内保育所 (n=148)	68.2%	52.7%	24.3%	70.9%	75.0%	64.9%	16.2%	38.5%	46.6%	75.7%
子育て広場 (n=103)	80.6%	83.5%	35.0%	79.6%	82.5%	89.3%	25.2%	67.0%	62.1%	85.4%
学童クラブ (n=260)	72.3%	57.3%	28.5%	70.4%	64.6%	62.7%	20.0%	50.4%	51.9%	71.2%
家庭的保育者(保育ママ) (n=101)	66.3%	53.5%	35.6%	73.3%	81.2%	77.2%	25.7%	52.5%	50.5%	83.2%
児童福祉施設(保育所を除く) (n=236)	66.9%	50.4%	31.4%	57.2%	69.5%	53.8%	18.2%	58.9%	57.2%	80.1%
ベビーホテル (n=29)	69.0%	51.7%	10.3%	79.3%	79.3%	75.9%	20.7%	55.2%	48.3%	82.8%
その他 (n=643)	71.4%	57.5%	29.5%	64.4%	72.8%	70.5%	21.6%	54.9%	56.5%	78.4%

## 2-4. 保育士の仕事のやりがい（問10：自由回答より抜粋）

以降の自由回答は、記入者の中から「年齢」および「保育士資格の取得方法」のバランスを考慮して抽出している。

No	性別	年齢	保育士資格の取得方法	問9 保育士としての仕事全体の「やりがい度」で「大変満足」を選択した人の主な意見（記入者計1,090人）
1	女性	20～24歳	短期大学の保育士養成課程	子どもの成長を身近に感じられる。子どもの笑顔に元気をもらえる。将来の未来を担っていく子どもたちの、人格形成においてとても重要な基礎の部分が出来上がる乳幼児期に、基本的信頼感や、自己肯定感を育てていくことの必要性を感じているため。
2	女性	20～24歳	短期大学の保育士養成課程	責任があるが、その分日々子どもたちの成長を側で見守ることができ、また子どもたちとの信頼関係ができていく所が嬉しい。
3	女性	20～24歳	大学の保育士養成課程	保育士が全力でぶつかれば子どももそれに応えてくれるので、もっといい保育をしようという意欲に繋がる。子どもの反応はその日により違い、ワンパターンの対応ではうまくいかない。あれこれ考えて対応するのがおもしろい。
4	女性	20～24歳	大学の保育士養成課程	保育士になってまだ1年経っていませんが、子どもたちの成長を見ることが何度もありました。向き合い続けられれば必ず子どもたちはこたえてくれます。また、私自身も変わりたいと思い頑張ることが出来ます。
5	女性	25～29歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	子どもたちの成長がよく分かる保育カリキュラムを取り入れているので、担任をしていてもとてもやりがいのある職場です。
6	女性	25～29歳	短期大学の保育士養成課程	現在、公立保育園で嘱託職員をしております。最新の研修が充実しており、就業時間（サービス残業なし）、就業日数等が絶対的に守られ、福利厚生が守られている公立職員だからこそ“やりがい”を持てます。私立はそういった保障がなくどんなに感情的な“やりがい”を持っても健康を保ち継続していく事が極めて困難です。
7	女性	25～29歳	短期大学の保育士養成課程	日々子ども達と過ごすことで信頼関係が築かれ、子ども達と過ごす時間がとても充実しています。毎日成長していく様子を肌で感じ、悩むことも多いがその倍成長したと感じる時の感動は大きいです。保育士間で話し合い、日々の保育をしていく中で保護者の方に感謝されたり共に子どもへの思いを共有し合えることが嬉しいです。
8	女性	25～29歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	子育てをサポートすることで家庭や社会が明るくなれば良いと思って働いている。色々な家庭の身近にいてすぐ手を差しだせる職場にいることにやりがいを感じている。
9	女性	30～34歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	大変な事、悲しい事（家庭状況、発達など）もたくさんありますが子どもたちの成長を実感できたり、またそれを先生方と喜びを共有できた時にやりがいを感じます。
10	女性	30～34歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	非常勤職員だが、正規職員と同じ仕事内容で、まかされることも多いから。資質向上へとつながるから。
11	女性	30～34歳	短期大学の保育士養成課程	子育て中ですが、子育ても経験し、親の気持ちも理解できるので、保育士としても色々なことに理解できるようになってきたと思います。子ども達が笑顔で頑張っていると、こちらも頑張ろうと思います。職場もとても良い雰囲気なので、続けていけたらと思っています。
12	女性	30～34歳	短期大学の保育士養成課程	子育てしながら、働く保護者と同じ（近い）状況の中、同じ様な苦勞を感じながらも、私たちの想う保育を日々実践、学んでいける。
13	女性	30～34歳	短期大学の保育士養成課程	自分自身の技術を高められる機会が沢山ある 職場の雰囲気が良く、目指すところが皆同じで明確 仕事は大変だが、楽しいと感じられることが多い。
14	女性	30～34歳	大学の保育士養成課程	子どもの日々の成長や喜びと一緒に感じられる 子どもから信頼や愛情を返してもらえる 未来を築いているという希望がある
15	女性	30～34歳	大学の保育士養成課程	自分のやりたい仕事につけ、楽しいと思いながら働けるのは幸せなことだと思う。厳しい現実の中、難しい保護者や、対応も多々あるが、子どもの笑顔に支えられる。
16	女性	30～34歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	子ども達の「できた!!」という喜びの場に立ち会えるから。また、父兄が働く時間等を確保する手助けができるから。自分も会社員をしているため、その時間の大切さを理解できるので。
17	女性	30～34歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	今まで培ってきた知識や知恵、対人関係などが試される職種のため、日々努力が必要だが園児の笑顔や成長を間近で感じる事ができ、生きる事の大切さを学べる。
18	女性	30～34歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	子どもたちの成長を間近で感じる事ができ、また、上の学年の子どもと接すると、自分の子どももこんな風に成長していくのかと勉強になることも多く、日々の発見がとても面白く、やりがいを感じています。
19	女性	35～39歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	専門職であるために、勤続年数が増える程、個人の専門性における技術の上達を常に感じる事ができる職種であるために個人の満足度は一般的に高くなると思われるし、自分自身にとってもそうである。
20	女性	35～39歳	短期大学の保育士養成課程	自分が子育てする前に仕事をしていた時よりも、子育てを経験した今のほうが子供と接しやすく、保育士としての役割りの理解が高まったからだと思います。
21	女性	35～39歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	自分が子育てした時とは別の視点で子供達の成長を近くで感じられること。子供達の笑顔にいやされること。ご両親から感謝の気持ちや伝えられること。子供の純粋な心が大人では考えつかない発想や発見を教えてくれること。
22	女性	35～39歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	子育てや預け先に困っている保護者をサポートできる仕事に就くことが目標で保育士になり、実際にそういう形で働くことができていますのでやりがいがあります。
23	女性	35～39歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	人間の大事な基礎の部分育てる仕事である。子供1人1人違って、保育士としてこの子にどんなことが出来るか、日々考え悩むが、悩んだ分返ってくる。これが正しいという正解はなく、子ども1人1人に合わせて対応していく、成長に終わりのない仕事です。

No	性別	年齢	保育士資格の取得方法	問9 保育士としての仕事全体の「やりがい度」で「大変満足」を選択した人の主な意見（記入者計1,090人）
24	女性	40～44歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	子育てもひと段落して、職場（就職）復帰しました。結婚前は幼稚園勤務。保育士ははじめてです。子ども達と楽しく過せる事～とても嬉しく思っています。
25	女性	40～44歳	短期大学の保育士養成課程	子育ての為、一度退職後、（地元で）東京に引越しし、パートとして再就職しました。3人の子がいる為、就業面でも様々な配慮をして頂いており感謝しています。
26	女性	40～44歳	短期大学の保育士養成課程	自営業として自宅兼で保育室を始めたので、細かな対応が可能なおもも多く、保護者の方々に入園して良かったと言っただけでいる。卒園した子ども達が時々遊びに来て小さな子の面倒を見てくれる。子どもたちの成長を真近で見られたり、共に過ごせる時間は感動や喜びがたくさんある。
27	女性	40～44歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	パートだが、リーダー職や自らの考えを言い合える職場なので、勉強しながらたくさんを経験できる。
28	女性	40～44歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	自分の子育ての経験もふまえながら、人様（特に子育てに悩んでいる）母親の役に立っていると思うから
29	女性	45～49歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	主に乳児を担当しているが、任せられている感はある。認可外だが、より勉強し1人1人が快適にすごせるよう、保護者の力になれるよう努力をすること、にやりがいを感じている。
30	女性	45～49歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	派遣でも働けるようになったので、自分の予定に合せ働き方を選べる
31	女性	45～49歳	大学の保育士養成課程	保育士は「保育園の先生」と思っていたが、それ以外にも必要とされる場所があり、障害児であったり、環境（生活）に恵まれない子であったり、たくさんの子どものために働ける仕事で、やりがいは大いに感じるが、もっと評価されてよいのではないかと思う。
32	女性	45～49歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	自分は40過ぎてから国家試験でとったので、まだまだ修業中。勉強することも山ほどあり、奥の深いこの仕事に非常にやりがいを感じています。
33	女性	50～54歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	非常勤として1日置きに働いているが職場の人間関係がとても良いので働きやすい。人間関係が良好だと自分の考えで子供と接する事が出来るので働かされている…という感じではなく、働いてる…というよりすごしている感じです。子供達も慕ってくれ、楽しいです。
34	女性	50～54歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	常勤、非常勤、わけ隔てなく、同じ職場の一員として、働ける事に、やり甲斐を感じています。職員間だけでなく、保護者の皆様も気持ち良く接して頂ける。園の雰囲気がとても良く、よい保育につながっていると実感しています。
35	女性	50～54歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	保育士の仕事は無条件でやりがいを感ずますが、家庭福祉員となって3年目、この仕事が一番やりがいを感ずます。幼稚園、保育園、ベビールーム、ベビーシッター、ファミリーサポートと、色々な立場で子どもや保護者と接してきましたが、家庭福祉員が一番理想的な保育ができています。（日々の保育内容、子どもの人数、保護者との関係において）
36	女性	50～54歳	短期大学の保育士養成課程	子育て経験後にまた改めて乳幼児と向き合い、新しい発見もあり、よい深い思いで子供達の様子を受け止められる、パワーをもらえる。
37	女性	60～64歳	短期大学の保育士養成課程	緊急一時や正規保育士欠の時のパートとして週2～3日の勤務です。パートですので正規の職員の方より一歩離れたところからの目線で全体を見ることが出来る気がします。（且その日により持ち場が変わることがあるのでその時は切りかえがむずかしいこともあります）自分が現役だった頃よりかなり改善されているようにも思います。
38	女性	60～64歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	現場では最高齢、パート（早番、遅番）の短い時間の関わりの中でも、園長始め、職員、父兄からも、それなりに遇して頂き「やりがい、生きがい」を得ている。又、孫、子供達（職員）の異世代から得る情報は貴重。

No	性別	年齢	保育士資格の取得方法	問9 保育士としての仕事全体の「やりがい度」で「非常に不満」を選択した人の主な意見（記入者計85人）
1	女性	20～24歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	子ども達の成長や笑顔を見る事で、色々して良かったと感じる事はあるが、日々の保育での、仕事量の多さ、園長からのプレッシャー、人間関係、上がらない給与等、様々な事で、やりがいよりも、疲弊してしまう。
2	女性	20～24歳	大学の保育士養成課程	新人育成に対して、保育所内の方が意欲的でない。現在の子どもの質と保育士の数が足りていない。子どもが好きなだけでは働けない労働内容。なりたくてなった職業だが、なってみるとやりがいを感ずない。保育所の方針が合わない。事務が全て手書きのため効率が悪い。
3	女性	25～29歳	短期大学の保育士養成課程	求められることは多くなってきているのに、保護者に言っただけではいけないことが増え、子どものことを考えた言動ができない。子どもではなく、親のための保育所になっており、なんのために自分が保育しているのかわからない。子どものことを考えれば考えるほど苦しくなり頑張るほど辛くなる。良い保育者、は今の世の中、親中心で考えなければならぬ。そんな保育者になってまでやりがいは感ずたくない。
4	女性	25～29歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	書類等の書き物が非常に多く、保育よりも書類の方に気をとられてしまう。又、勤務時間外労働が多く、疲労が蓄積してしまっている。
5	女性	35～39歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	私の園では正職とパートとの差がはっきりしており、パートは雑用主体のため子どもと接する、指導することができない現況のため、資格がなくても良い仕事内容だと思うから。
6	女性	40～44歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	職員の欠員、シフト勤務、労働条件厳しく、その中で果たすべき責任が重く、平行して事務も増加。（第3者評価など）身体、心共にぎりぎり。
7	女性	40～44歳	大学の保育士養成課程	保育ママの保育補助をしています。区に提出している内容が、実際とは違ったり、利用されるお母様のお母様がフルに働いていないことが多くあります。“保育ママ”制度をきちんと見直ししないと、本当に利用しないお母様方が利用できない状態であるのではないのでしょうか。保育士としても納得できずに仕事ができないです。前日、当日仕事キャンセルなど多々あり、不満になっています。補助は、キャンセルになると給与なしになるのです。
8	女性	40～44歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	資格を持っていても、パートとして入社すると、保育補助として、主に雑務ばかり。大きな園なので住み分けがはっきりしていて、正直なところ、資格がなくてもできる。
9	女性	45～49歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	事故やクレーム（保護者）への未然防止に一番、注力されており、理想的な保育などの理念は全く感ずられず皆無。4Kキツイ、給料、休み少い、汚い職場で、プライドをもって仕事をつづけることが難しい。悪い労働条件があたり前で、意見することが許されない環境。

2-5. 現在の職場の改善希望点（問11）

全体で「給与・賞与等の改善」が6割(59.0%)で圧倒的に高い。次いで「職員数の増員」(40.4%)「事務・雑務の軽減」(34.9%)「未消化(有給等)休暇の改善」(31.5%)など、労働条件や職場環境への不満の高さが見られる。

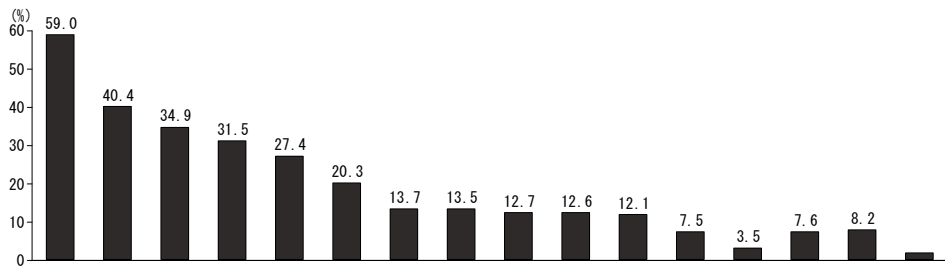
雇用形態別では、『正規職員』は全体傾向同様だが、『有期契約職員(フルタイム)』は「雇用の安定化(正規職員登用)」(38.5%)、『有期契約職員(パートタイム)』は「職員間のコミュニケーション」(21.2%)がそれぞれ第3位になっており差が見られる。

就業施設運営主体別で見ると、『公設・公営』では「給与・賞与等の改善」が5割弱(48.2%)に対し、『民営』ではいずれも5割以上、特に「民設・民営(株式会社)」で7割強(72.0%)見られる。

問11 現在の職場に対して、日ごろあなたが改善してほしいと思っている事柄はありますか。  
下記の中から近いものをお選びください。(〇はいくつでも)

問11 職場への改善希望点【現在保育士就業中】(複数回答)

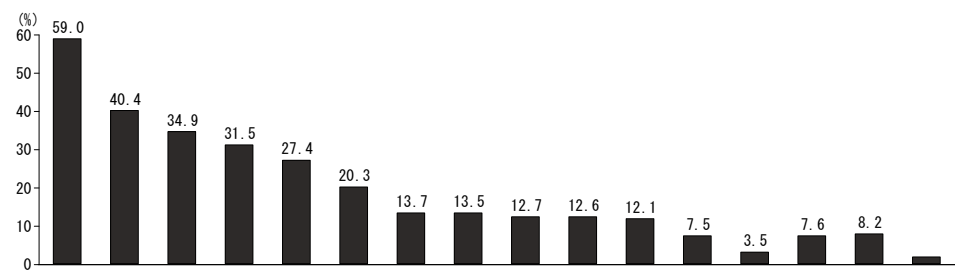
■ TOTAL n=8,214



問7-4 就業施設雇用形態 【現在保育士就業中】	n	4	6	1	3	2	7	13	12	11	5	9	10	8	14	15	16
		給与・賞与等の改善	職員数の増員	事務・雑務の軽減	未消化(有給等)休暇の改善	勤務シフトの改善	職員間のコミュニケーション	研修機会の充実	相談体制の充実	園(など)の理念や運営方針	雇用の安定化(正規職員登用)	責任範囲の縮小	評価制度の見直し	権限範囲の拡大	その他	特にない	無回答
0 TOTAL	8,214	59.0	40.4	34.9	31.5	27.4	20.3	13.7	13.5	12.7	12.6	12.1	7.5	3.5	7.6	8.2	2.0
1 正規職員	4,702	68.5	49.0	47.7	43.6	33.3	20.2	12.2	14.0	11.8	6.6	14.3	9.7	3.3	8.4	3.8	1.3
2 有期契約職員フルタイム	886	67.0	35.9	25.3	25.6	23.3	19.5	17.2	15.5	12.9	38.5	13.4	4.3	3.6	7.7	6.3	1.5
3 有期契約職員パートタイム	2,536	39.1	26.4	14.7	11.3	17.9	21.2	15.6	12.2	14.1	14.6	7.7	4.7	3.7	6.4	17.1	3.2

問 1 1 職場への改善希望点【現在保育士就業中】(複数回答)

■ TOTAL n=8,214



問7-2 就業施設運営主体 【現在保育士就業中】	n	4	6	1	3	2	7	13	12	11	5	9	10	8	14	15	16
		給与・賞与等の改善	職員数の増員	事務・雑務の軽減	未消化(有給等)休暇の改善	勤務シフトの改善	職員間のコミュニケーション	研修機会の充実	相談体制の充実	園(など)の理念や運営方針	雇用の安定化(正正規職員登用)	責任範囲の縮小	評価制度の見直し	権限範囲の拡大	その他	特にない	無回答
0 TOTAL	8,214	59.0	40.4	34.9	31.5	27.4	20.3	13.7	13.5	12.7	12.6	12.1	7.5	3.5	7.6	8.2	2.0
1 公設・公営	1,884	48.2	38.5	31.2	32.9	19.6	20.2	16.6	12.0	5.8	22.6	10.9	4.8	3.1	7.0	10.1	2.3
2 公設・民営	751	61.9	40.3	38.5	32.6	27.3	20.8	14.8	15.4	10.9	11.1	12.6	8.5	3.6	9.5	7.6	1.5
3 民設・民営(社会福祉法人)	3,163	59.8	38.1	38.2	34.9	30.3	22.1	11.5	13.9	14.3	8.2	12.0	8.3	3.8	8.3	7.1	1.8
4 民設・民営(株式会社)	1,405	72.0	51.3	35.9	28.0	31.9	17.7	14.7	15.3	16.2	10.5	13.7	10.8	3.1	7.4	6.0	1.2
5 民設・民営(NPO法人)	245	58.8	38.8	31.4	19.6	27.8	15.9	15.9	10.6	15.1	12.7	13.1	5.3	3.7	6.9	9.8	3.3
6 民設・民営(個人)	502	53.8	37.3	25.3	21.7	24.5	16.9	13.5	10.0	18.3	12.4	11.4	4.4	4.6	6.0	12.2	2.8

【施設類型別】

1 認可保育所	5,267	58.5	39.2	37.6	35.5	27.6	21.6	12.1	13.6	11.6	11.1	12.5	7.4	3.4	8.1	7.7	1.7
2 認証保育所(A型)	753	72.2	53.8	39.2	29.5	32.9	19.3	16.3	15.8	16.7	9.3	14.1	11.8	4.1	7.8	5.3	1.7
3 認証保育所(B型)	147	68.0	50.3	33.3	32.0	30.6	15.6	10.2	10.9	15.0	10.2	12.9	7.5	1.4	6.1	5.4	2.7
4 認定こども園	230	53.9	42.2	34.3	36.5	27.4	27.0	17.4	14.8	15.2	10.9	13.0	7.0	3.9	6.1	9.1	4.8
5 事業所内保育所	169	60.9	34.9	22.5	20.7	30.8	16.0	14.2	10.1	16.6	17.2	9.5	5.9	1.2	6.5	7.1	3.0
6 院内保育所	148	65.5	35.8	20.9	14.9	32.4	12.8	12.8	9.5	16.2	14.2	12.2	6.1	2.7	8.1	10.8	2.0
7 子育て広場	103	39.8	20.4	12.6	10.7	17.5	7.8	17.5	2.9	6.8	22.3	12.6	1.9	3.9	3.9	19.4	2.9
8 学童クラブ	280	60.4	39.6	24.6	21.5	17.7	22.7	20.0	15.8	16.9	35.8	9.6	6.5	5.4	5.8	10.0	1.5
9 家庭的保育者(保育ママ)	101	37.6	15.8	20.8	14.9	15.8	4.0	9.9	14.9	9.9	11.9	4.0	3.0	3.0	6.9	25.7	5.0
10 児童福祉施設(保育所を除く)	236	54.2	56.4	35.2	32.6	30.1	24.2	24.2	17.8	10.2	16.9	9.3	11.4	4.7	6.4	7.6	0.4
11 ベビーホテル	29	51.7	41.4	24.1	10.3	37.9	17.2	20.7	10.3	13.8	20.7	3.4	6.9	0.0	6.9	6.9	10.3
12 その他	643	55.4	36.5	25.0	17.6	21.9	15.1	17.7	11.4	13.8	16.2	10.4	5.3	4.0	7.2	10.7	2.5

2-6. 保育士就業継続上の習得希望知識と技術（問12）

全体で6割が「保育実技」（61.4%）、「特別な支援を必要とする子供への接し方」（60.9%）の習得を希望している。次いで「保護者との対応の仕方」（51.1%）、「発達心理学」（48.7%）、「救命救急」（44.8%）となっている。

雇用形態別で見ると、「特別な支援を必要とする子供への接し方」はいずれも6割以上が希望しており、『有期契約職員（フルタイム）』（66.8%）と『有期契約職員（パートタイム）』（60.3%）では最も高い。

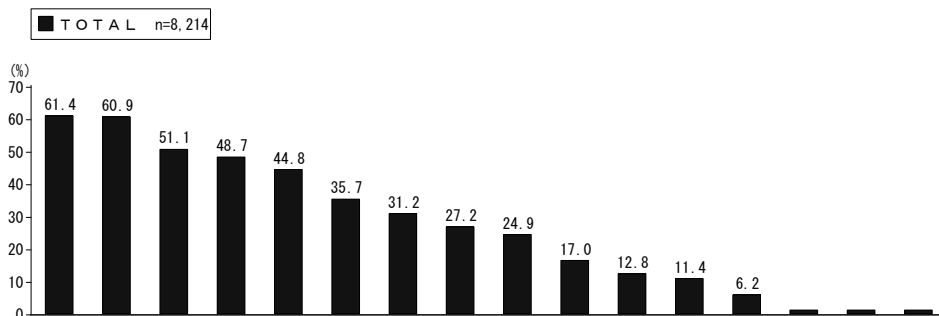
『正規職員』では「保育実技」が7割（70.8%）で最も高く、次いで「保護者との対応の仕方」も6割（61.5%）と高い。

性・年代別で見ると、『20代女性』は他の年代よりも各項目を希望する割合が高い傾向にある。

また資格取得方法別に見ると、『保育士試験』では、『養成施設』卒業者よりも「特別な支援を必要とする子供への接し方」「救命救急」「安全管理」「衛生管理」など複数の項目で、習得を希望する割合が高い傾向にある。

問12 あなたは保育士として働き続けるにあたり、どのような知識や技術を習得したいと思いますか。下記の中からお選びください。（〇はいくつでも）

問12 保育士就業継続上の習得希望知識と技術【現在保育士就業中】（複数回答）



問7-4 就業施設雇用形態【現在保育士就業中】	n	項目															
		1 保育実技	8 特別な支援を必要とする子供への接し方	11 保護者との対応の仕方	5 発達心理学	2 救命救急	3 安全管理	7 食に関する指導	13 パソコン操作	4 衛生管理	10 地域の子育て支援	12 同僚とのコミュニケーション	6 保育所保育指針	9 幼稚園教諭免許取得のための学習	14 その他	15 特に欲しいと思うことはない	16 無回答
0 TOTAL	8,214	61.4	60.9	51.1	48.7	44.8	35.7	31.2	27.2	24.9	17.0	12.8	11.4	6.2	1.6	1.5	1.6
1 正規職員	4,702	70.8	60.5	61.5	49.9	43.8	37.9	33.3	28.5	25.3	17.9	14.9	13.9	6.1	1.9	1.0	1.1
2 有期契約職員フルタイム	886	55.9	66.8	46.4	51.2	42.8	36.8	32.1	31.3	24.6	18.2	12.2	10.4	9.3	1.6	1.5	1.5
3 有期契約職員パートタイム	2,536	46.3	60.3	33.9	45.5	47.5	31.2	26.9	23.7	24.1	15.2	9.3	7.3	5.3	1.1	2.5	2.3
1 女性計	7,526	61.6	61.5	51.3	48.9	45.2	35.4	31.5	27.3	24.9	16.6	12.3	11.0	6.2	1.5	1.4	1.5
2 女性20代	3,297	76.7	61.8	68.1	51.2	46.0	39.3	35.2	25.7	26.0	17.6	16.4	12.2	4.7	1.4	0.8	0.6
3 女性30代	1,612	59.0	65.8	50.2	49.8	46.9	35.0	34.6	31.4	27.3	18.5	11.4	12.8	9.6	1.6	0.5	1.6
4 女性40代	1,560	48.1	60.0	33.7	49.2	46.2	32.2	27.0	27.2	23.9	14.7	8.3	9.4	7.8	1.7	2.2	1.7
5 女性50代以上	1,005	37.3	55.8	25.6	39.7	38.4	28.5	21.4	26.2	19.4	13.8	7.0	7.0	3.6	1.8	3.5	4.0
6 男性計	380	68.2	55.0	58.2	48.4	41.8	43.2	29.5	27.1	27.9	28.2	22.3	20.5	7.9	3.4	0.8	1.9
7 男性20代	281	71.5	54.8	61.2	50.2	43.8	46.8	31.7	28.8	30.6	27.4	21.7	21.4	6.0	3.2	0.7	2.1
8 男性30代以上	99	58.6	55.6	49.5	43.4	36.4	33.3	23.2	22.2	20.2	30.3	25.3	18.2	12.1	4.0	1.0	1.0
1 指定保育士養成施設卒（専門・短大・大学等）	6,514	61.8	59.8	52.6	48.9	43.5	35.1	30.7	28.8	23.5	16.4	13.0	11.7	3.3	1.5	1.5	1.7
2 保育士試験	1,640	60.2	65.4	45.4	47.6	50.0	38.0	33.2	21.0	30.5	19.5	12.3	10.1	18.0	1.8	1.3	1.2

## &lt;希望する研修（自由回答より抜粋）&gt;

No	性別	年齢	保育士資格の取得方法	問12 希望する研修の主な意見（記入者計3,901人）
1	女性	20～24歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	保育実技 ベテラン保育士や大学教授の保育の様子を見学したい（公開保育で自分の保育を評価されることも悪いとはいわないが、通常環境でない中で行う保育を評価されても、本当の保育を見てもらえないと思った為）
2	女性	20～24歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	アレルギーに関する研修→エピペンの使い方。違いやすいアレルギーのもの、乳製品は×なのに乳酸菌は○など。保育実技→身近な物で、出来る工作、集団で出来る遊び どんな子育て支援があるのか？
3	女性	20～24歳	短期大学の保育士養成課程	保護者への対応について。子どもの成長についてなど言いにくい事をどのように保護者につたえたら良いか話す際の言葉の表現の仕方などを知りたい。
4	女性	20～24歳	短期大学の保育士養成課程	発達障がいの子ども、またその保護者への支援を具体例をあげながら（「〇オ〇ヵ月男児自閉症の場合」など）行事や普段の保育に活かせるような内容の研修。できれば無料で、都心ではなく、各区役所そばなどで行ってほしい。
5	女性	20～24歳	大学の保育士養成課程	他施設との事例見討会、救命救急研修、子どもの心理面についての研修、医療面（精神科）の研修など
6	女性	25～29歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	障がい児（障がいへの理解、対応、支援、遊びの提供など）。性教育、食育、保育実技（手あそび、ふれあいあそび、パネル、ペープサートなど）
7	女性	25～29歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	地域の子育て支援の実践事例、事務のための講習（おたより、連絡帳の書き方）
8	女性	25～29歳	短期大学の保育士養成課程	保育実技に関しては、演技だけでなく、教材の作り方（パネルシアターや製作etc…）をして欲しいです。ピアノを簡単な音で弾ける弾き方、環境から（年齢に合った玩具の設定や取り入れ方など…）、たくさんあります向上していける研修内容をお願いします。
9	女性	25～29歳	大学の保育士養成課程	未婚であり、子どもがいない若い職員にとって、保護者へのアドバイスが大変難しい。それを克服できるような研修があると良い。
10	女性	25～29歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	発達障がいを持つ子どもに対する療育面での関わり方や、実際に行われているペアレントトレーニングについて。また、メンタルケアの必要な保護者の方に対するサポート方法。自発的なあそびが難しい子どもに対しての良いあそびの提供方法。あそびの内容、幅の広げ方。
11	女性	30～34歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	発達障害児等に関わる機会も多くなる為発達障害の知識をより身に付けられる研修を受けたい。子育て支援についての研修（どのような支援が必要か等）
12	女性	30～34歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	特別な支援を必要とする子への接し方や環境設定などケースワーカーさんとお話をうかがいたい。支援と必要とする事たちのすこししやすいクラスづくり部屋作りなど知りたい。個人的技術の指導、絵の具やピアノ体操の指導向上にむけて。
13	女性	30～34歳	短期大学の保育士養成課程	保育実技、リズム体操、絵本について、手あそび、集団あそび、ゲーム、最近のよくあるクレームについての対応方法、子どもの困った行動の伝え方。
14	女性	30～34歳	短期大学の保育士養成課程	実際の現場ですぐに役立つもの（体操や遊びの講習、自然分野に関する知識深めるもの パソコン講習。）
15	女性	30～34歳	短期大学の保育士養成課程	パソコンを使った保育資料づくり（おたよりなど）あるといいと思います。教わる機会がないので…。
16	女性	30～34歳	大学の保育士養成課程	リトミック、リズム遊び（年齢ごとに）、運動会、発表会のアイデア（年齢ごとに）、季節の製作物（年齢ごとに）、グレーゾーン（障害かどうか）の子どもの見分け方、対応の仕方（子どもに対して、保護者に対して）。
17	女性	30～34歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	保護者や職員間での連携のとおり方。理論だけでなく、ケースから実践 乳児（0、1、2歳）向けの保育実践。（3歳以後を対象のものはたくさんある）
18	女性	30～34歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	通信教育→試験で資格を取得したので、手遊びや歌、パネルシアターエプロンシアター等、実抜の引き出しが少なく感じています。そういった研修をしていただけると嬉しいです。
19	女性	35～39歳	短期大学の保育士養成課程	保育者間のコミュニケーションの図り方や、経験を積むと、新任の指導にも関わるので、指導の仕方やコミュニケーションに関する研修を希望する。
20	女性	35～39歳	短期大学の保育士養成課程	実際に保育に役立つような手づくりおもちゃやエプロン、パネルシアター、手あそびなどの研修
21	女性	35～39歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	発達心理学や特別な支援を必要とする子どもとの関わり方。日本語がわからない子どもへの保育の仕方、病時、病後保育の研修。
22	女性	35～39歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	アレルギー対策（エピペン使用方法などの具体的対策方法について。障害児との関わり方、など）



<希望する研修（自由回答より抜粋）>

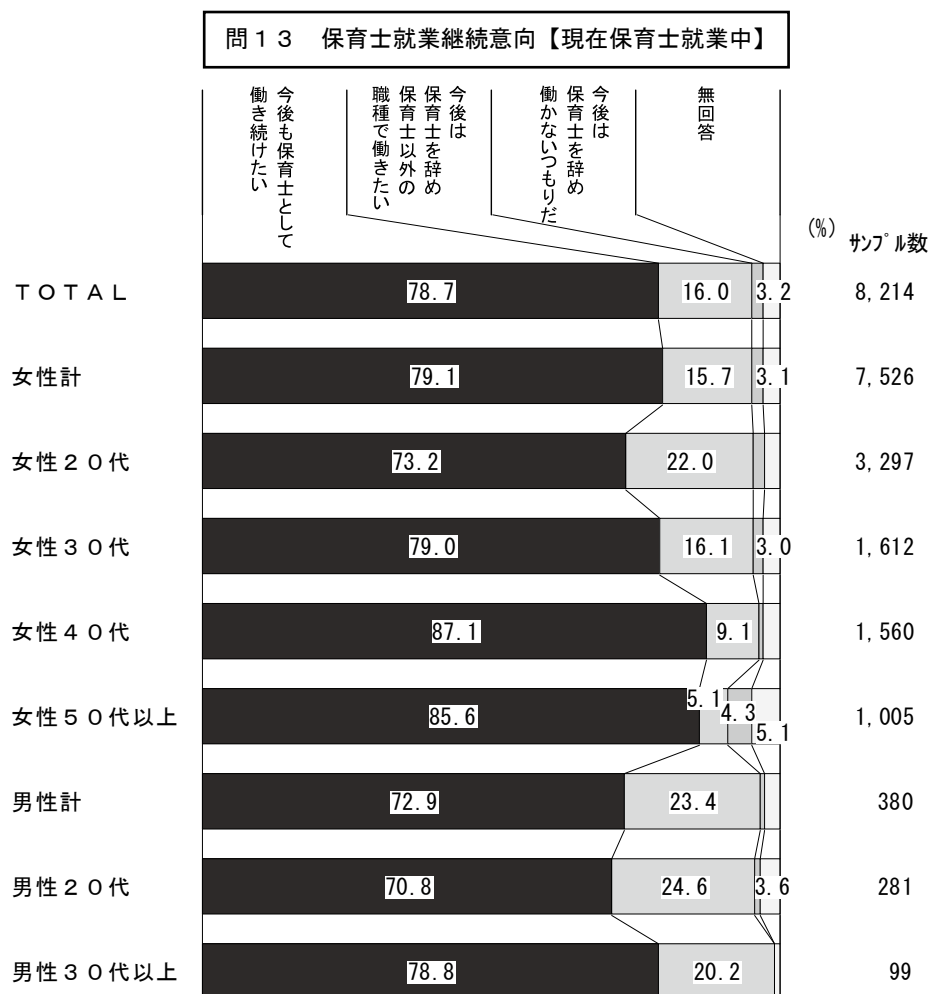
No	性別	年齢	保育士資格の取得方法	問12 希望する研修の主な意見（記入者計3,901人）
23	女性	40～44歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	パソコン（簡単なお便りの作り方など）。体操、手遊び、わらべうた。
24	女性	40～44歳	短期大学の保育士養成課程	集団保育と発達心理が併わさったものや、身体づくりでどんなことを具体的にすると、こんな力（たとえば、そしゃく力がつく、とか足腰がきたえられるとか）がつか、遊び方など。
25	女性	40～44歳	短期大学の保育士養成課程	アレルギー食をあつかう時の注意や万が一食べさせてしまった時の具体的な対応の仕方。
26	女性	40～44歳	短期大学の保育士養成課程	パソコン操作が苦手なのでパソコン操作の研修を希望します。保育の中で活用できる新しい手遊びや、ゲーム、遊戯の研修。
27	女性	40～44歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	発達障害児に対する接し方（ケース別で）。ADHD、自閉症、アスペルガーやダウン症、実技（手あそび、ゲーム、言葉の掛け方）。就学支援について。
28	女性	45～49歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	発達障害をもつ人への、こちら側の関わり方を、具体的な方法や事例を通じて教えてほしい。（特に2次障害を抱える子供の対応）
29	女性	45～49歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	保護者対応が、とても大変になってきているように感じます。保護者間のトラブルまで、持ち込まれます。ぜひ、保護者との対応についての研修をしていただきたいです。
30	女性	45～49歳	短期大学の保育士養成課程	障害があるのか、発達段階の途中なのか不明な子どもたちが増えているように感じられるため特別な支援を必要とする子どもへの接し方の知識と発達心理学を合わせた内容での研修を希望します
31	女性	45～49歳	短期大学の保育士養成課程	アレルギー児が増え、食の安全について、どう子どもを守るかということ。書類作製のノウハウ、カットの入れ方など。
32	女性	50～54歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	発達障害の子供の接し方、どのような言葉がけによって障害の部分を少しでも小さくする事が出来るか、又、発達障害がある（疑い）子供を持つ親に訓練を受けたり相談出来る施設を訪ねる様説得するにはどうしたらいいか
33	女性	50～54歳	短期大学の保育士養成課程	保護者向け文書等徐々にパソコン操作技術なしでは対応できない状況になっているものの技術の修得がなかなかできないので研修という場でやっていただきたい。
34	女性	50～54歳	短期大学の保育士養成課程	保育に実際に使える手あそび、絵本の読み方 パネルシアターなど表現の仕方の研修があったら良いと思う。
35	女性	50～54歳	短期大学の保育士養成課程	特別な支援を受けなくてはいけない子供が通っている施設の先生との話し合いの場や話を聞ける会の研修会があったらと思う。（施設訪問など）
36	女性	50～54歳	短期大学の保育士養成課程	時代の変化と共に特別な支援を必要とする児が増加していると思われます。保育士も心理臨床士や、医療従事者並の知識が必要と思います。
37	女性	50～54歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	手遊び講習（以前からあるものではなく、新しいもの）今後、保育所はどうあるべきか、又、幼稚園との連携について
38	女性	50～54歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	パソコンを使って、保護者に、対して、子供を育てる、際のポイントなどを伝えていきたいので、自在に使えるスキルを学びたい。
39	女性	50～54歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	コミュニケーションを取りづらい子供が増えているので、LD、ADHD等が疑われる子ども達との接し方を具体的に学びたいと思う。
40	女性	55～59歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	食物アレルギーや他のアレルギーについての学習。一部の保護者の言動に対しての話し方、レグネクトへの対応。
41	女性	55～59歳	短期大学の保育士養成課程	保護者向けの食育 パソコンで掲示物を作りたいのでそのやり方教えていただきたい。←若い先生向きではなく、50才以上対象
42	女性	55～59歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	発達障害に対する接し方。年齢の高い人に対するパソコンの初心者向け講座

## 2-7. 保育士就業継続意向（問13）

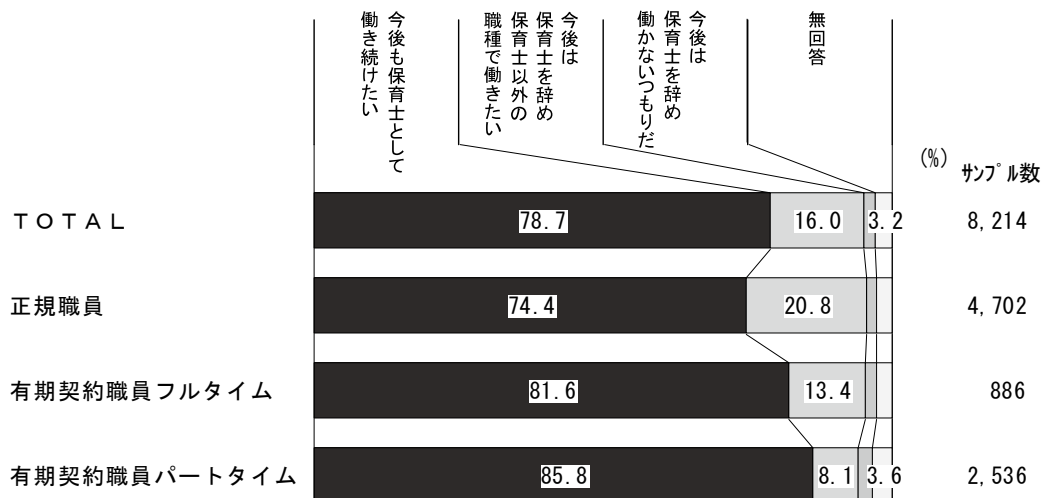
全体の2割弱（18.1%）が退職を考えている（転職希望と今後就業意向無の合計）。特に、女性に比べて男性でその割合が高くなっている（24.2%）。

雇用形態別で見ると特に『正規職員』で2割（20.8%）が保育士以外への転職を希望しており、『有期契約職員（フルタイム）』（13.4%）、『有期契約職員（パートタイム）』（8.1%）より多くなっている。

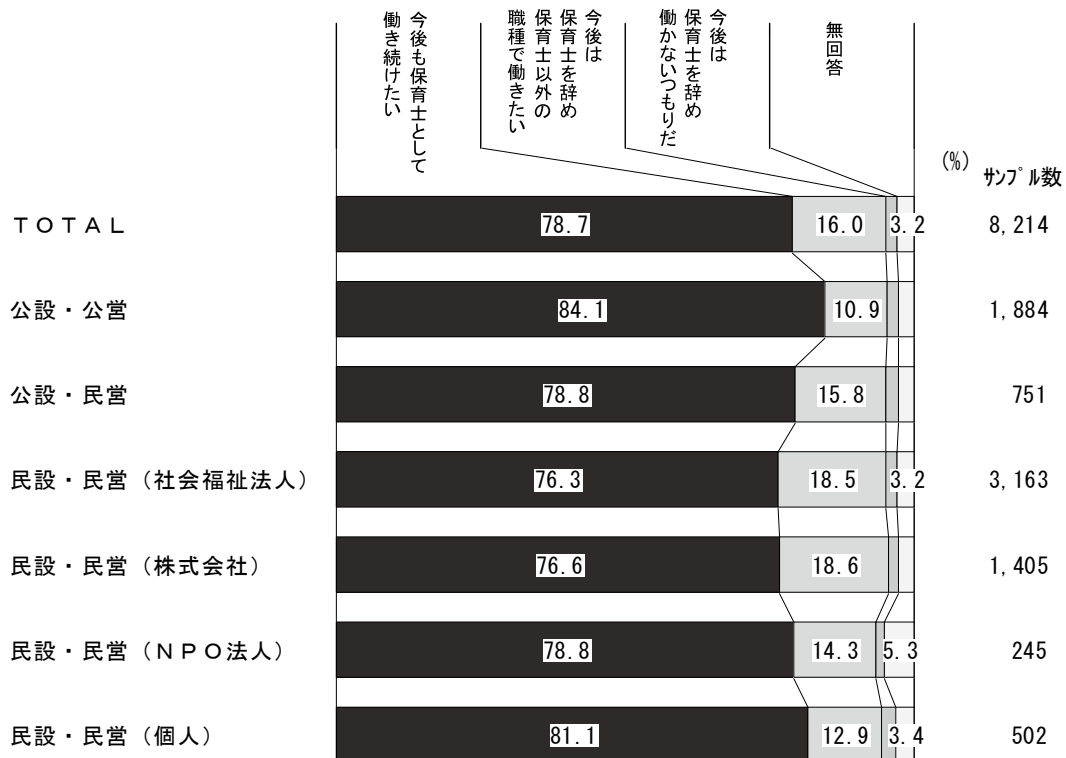
運営主体別に見ると『公設・公営』では他の民間運営よりも継続意向が高いことがわかった。



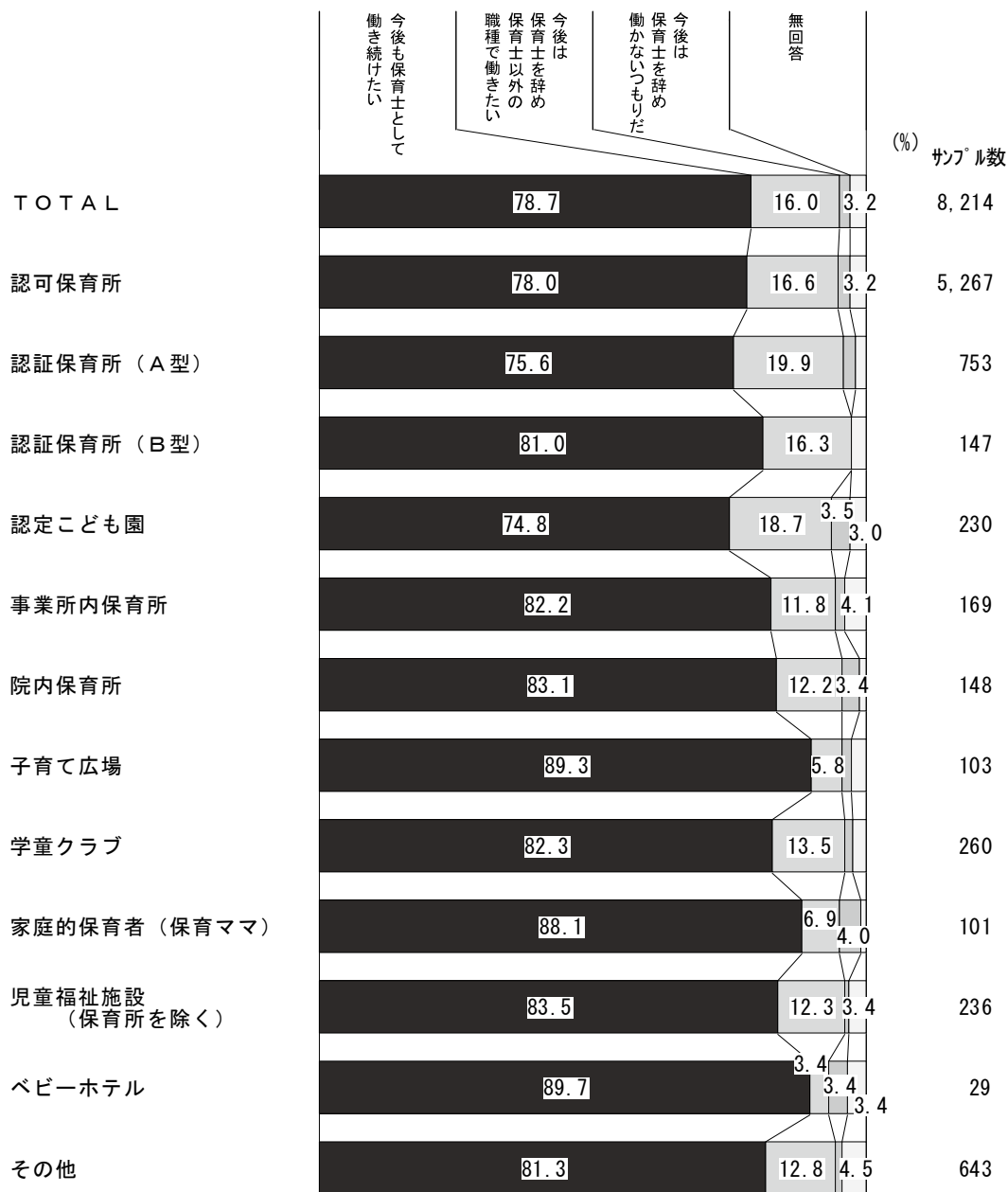
問13 保育士就業継続意向【現在保育士就業中】



問13 保育士就業継続意向【現在保育士就業中】



問13 保育士就業継続意向【現在保育士就業中】



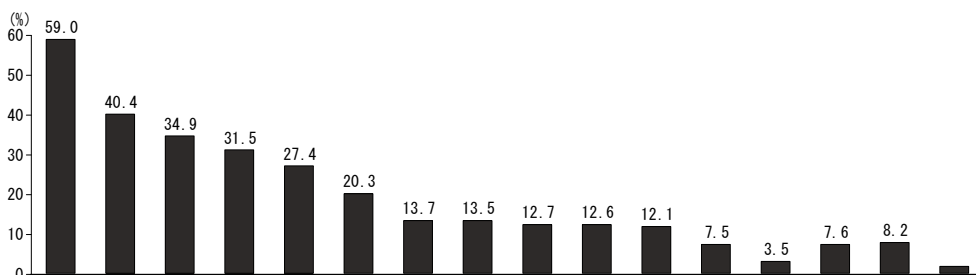
現在の職場への改善希望点を保育士就業継続意向別で見ると、『退職意向者』は「給与・賞与等の改善」「職員数の増員」「事務・雑務の軽減」などが5割（75.5%、52.6%、52.4%）を超えており『継続意向者』よりも高い割合となっている。

IV

調査結果詳細

問 1 1 職場への改善希望点【現在保育士就業中】(複数回答)

■ TOTAL n=8,214



問 1 3 保育士就業継続意向 【現在保育士就業中】	n	4	6	1	3	2	7	13	12	11	5	9	10	8	14	15	16
		給与・賞与等の改善	職員数の増員	事務・雑務の軽減	未消化(有給等)休暇の改善	勤務シフトの改善	職員間のコミュニケーション	研修機会の充実	相談体制の充実	園(など)の理念や運営方針	雇用の安定化(正規職員雇用)	責任範囲の縮小	評価制度の見直し	権限範囲の拡大	その他	特にない	無回答
0 TOTAL	8,214	59.0	40.4	34.9	31.5	27.4	20.3	13.7	13.5	12.7	12.6	12.1	7.5	3.5	7.6	8.2	2.0
1 今後も保育士として働き続けたい	6,466	56.2	38.3	31.4	29.0	24.6	18.9	14.2	13.0	11.8	12.9	10.2	6.9	3.4	7.3	9.4	1.7
2 今後は保育士を辞め保育士以外職種で働きたい	1,312	75.5	52.6	52.4	44.3	40.9	26.9	12.4	17.5	17.3	11.8	21.0	10.5	4.2	10.0	2.3	0.6
3 今後は保育士を辞め職がないうつもりだ	176	60.2	46.6	41.5	34.1	36.9	21.6	13.1	11.4	17.6	6.8	17.6	8.5	3.4	6.8	7.4	1.7

2-8. 保育士退職意向理由（問16）

全体で7割弱（65.1%）が「給料が安い」を挙げており、特に『男性30代以上』は9割弱（85.0%）が回答している。次いで「仕事量が多い」（52.2%）、「労働時間が長い」（37.3%）、「他業種への興味」（30.6%）となっている。

雇用形態別で見ると、いずれの層も「給料が安い」が最も高くなっており、特に『正規職員』は「給料が安い」（70.3%）、「仕事量が多い」（60.4%）、「労働時間が長い」（45.2%）が他層より高い。

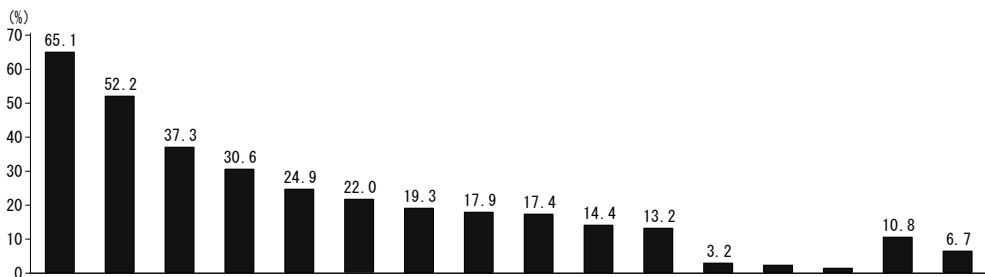
配偶者と子供の有無別で見ると、『配偶者有・子供有』では「子育て・家事」（30.9%）、『配偶者有・子供無』では「妊娠・出産」（37.2%）がそれぞれ第3位と他層より高い。

問16 あなたが保育士として就業された保育所等を退職した理由としてあてはまるものをお答えください。

※現在保育士の方は、辞めたい理由としてお答えください（〇はいくつでも）

問16-1 保育士退職意向理由【現在保育士就業中】（複数回答）

■ TOTAL n=1,488



問7-4 就業施設雇用形態 【現在保育士就業中】	n	理由															
		6	7	8	12	9	11	4	10	3	2	1	13	5	14	15	16
0 TOTAL	1,488	65.1	52.2	37.3	30.6	24.9	22.0	19.3	17.9	17.4	14.4	13.2	3.2	2.5	1.5	10.8	6.7
1 正規職員	1,068	70.3	60.4	45.2	32.2	28.0	24.4	16.9	21.0	19.0	15.7	15.3	1.8	2.6	1.3	10.3	5.4
2 有期契約職員フルタイム	137	62.0	36.5	22.6	29.9	26.3	21.2	22.6	19.7	14.6	9.5	15.3	1.5	2.2	0.0	9.5	6.6
3 有期契約職員パートタイム	270	45.2	28.5	14.1	24.8	12.2	12.2	27.8	5.6	13.0	11.1	4.1	10.0	1.5	3.3	14.1	11.5

1 女性計	1,340	64.6	53.2	37.9	30.7	24.9	21.8	19.8	19.0	18.9	15.6	14.0	3.4	2.8	1.3	10.7	6.4
2 女性20代	796	68.8	57.7	42.3	38.9	29.5	26.5	14.4	21.5	16.6	18.2	20.1	1.1	3.0	0.8	7.8	5.7
3 女性30代	289	67.1	54.3	38.4	18.7	16.6	14.5	18.3	19.7	33.2	19.7	5.9	1.7	3.5	1.4	14.9	7.3
4 女性40代	156	57.1	42.9	24.4	23.7	21.2	19.2	39.1	11.5	12.8	2.6	4.5	9.0	1.3	1.9	14.7	5.1
5 女性50代以上	94	33.0	28.7	21.3	11.7	18.1	9.6	34.0	9.6	3.2	1.1	2.1	18.1	0.0	4.3	17.0	12.8
6 男性計	92	80.4	37.0	28.3	33.7	27.2	27.2	8.7	8.7	2.2	0.0	5.4	3.3	0.0	2.2	9.8	5.4
7 男性20代	72	79.2	36.1	26.4	36.1	25.0	27.8	4.2	5.6	0.0	0.0	4.2	1.4	0.0	0.0	8.3	6.9
8 男性30代以上	20	85.0	40.0	35.0	25.0	35.0	25.0	25.0	20.0	10.0	0.0	10.0	10.0	0.0	10.0	15.0	0.0

1 配偶者有・子供有	353	55.8	44.8	28.3	19.0	16.7	14.4	26.6	14.7	30.9	11.0	4.8	6.5	2.0	2.8	15.3	8.2
2 配偶者有・子供無	148	63.5	54.7	34.5	18.9	18.2	15.5	25.7	19.6	23.0	37.2	10.8	2.7	4.1	4.7	8.1	2.0
3 配偶者無・子供有	60	50.0	46.7	28.3	11.7	20.0	20.0	26.7	10.0	21.7	1.7	0.0	5.0	0.0	1.7	15.0	11.7
4 配偶者無・子供無	842	70.8	55.9	42.6	39.0	29.3	26.8	15.3	19.7	11.4	12.8	17.8	2.0	2.6	0.5	9.4	6.1

2-9. 「保育士として働くことへの不安」や「働くために支援が必要だと感じていること」、  
「理想とする保育」（問22：自由回答より抜粋）

(記入者計 6,514人)

No	性別	年齢	保育士資格の取得方法	問22から 主に「保育士として働くことへの不安」について抜粋
1	女性	20～24歳	短期大学の保育士養成課程	憧れてついた仕事だったが、日々の仕事の多さや職員の不足で、ゆったりとした気持ちで子どもに関わるのできる時間が少なく、子どもの小さな成長に一つ一つ気付いたり喜ぶ余裕も正直ない。子どもを叱る場面も多くなってしまい、学生の時に描いていた理想とのギャップに不安を抱え、自分の適性にも不安を抱えている。職員を増やし勤務外に働く時間を短縮したり、仕事内容に見合った給料を保証してほしい。
2	女性	20～24歳	大学の保育士養成課程	研修や先輩保育士が少ないことで保育に関して不安になることが多い。休暇をきちんととることで体調を整えたりして保育に臨みたいと思う。家庭と連携をとり子どもの家庭での状況も把握した上で保育をしていきたい。
3	女性	25～29歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	保育士として働くことへの不安として、とっさの判断力や優先順位の選択がうまくできず、周りに迷惑をかけてしまうことです。
4	女性	25～29歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	どんなに気をつけても、ケガをする子どもたちを見守る仕事なのに、人員が足りなくても、運営していかなければいけない不安。土日も運営しているため、連休が取りにくく、三連休以上の休みをとるのに、引け目を感じる。保護者から質問を受けても、知識がなく、答えられるか不安。給与が低く、モチベーションが保てない時に、職につなぎとめる要素が乏しい。
5	女性	30～34歳	大学の保育士養成課程	現在、妊娠中ですが、産休、育休を取って、仕事を続けたいと思いつつも、自分の子どもが育休明けまでに預けられる所があるかどうかという不安や、出産してからの自分の希望する時間帯の労働だと、働ける所がない。
6	女性	30～34歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	子どもの成長を支援する、ということに対する責任の重さや正解のなさ、その子どもがどのような人となるのかという結果が分かるまでの時間の長さが不安につながっています。
7	女性	35～39歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	保育技術が足りないことへの不安。風通しのいい職場で働きたい。短時間勤務への支援がほしい（職場の理解）
8	女性	40～44歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	子育てをしながら働くことへの不安。子どもが病気になったときの対応。休み等に困難も感じる。
9	女性	40～44歳	短期大学の保育士養成課程	保育士資格を持っていない人と一緒に働く場合、責任が保育士である人に全てかかってくるので、重圧や緊張や不安を感じる。本当に保育が必要なのか、見極めが必要だと思う。
10	女性	45～49歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	仕事量が多く、家に持ち帰ってまでこなさなければ次の保育が出来なかったり又サービス残業が毎日続いているので、家庭内の仕事が出来ず不満だらけで不安である（書類が多すぎ）。

No	性別	年齢	保育士資格の取得方法	問22から 主に「働くために支援が必要だと感じていること」について抜粋
1	女性	20～24歳	大学の保育士養成課程	保育士として働くためには、たくさんの経験が必要だと感じる。そのためには、現場でのフォローや教育が最も大切だと思うので、このような部分に支援が必要だと思う。
2	女性	20～24歳	大学の保育士養成課程	保育士として働く人への子育て支援（勤務が不規則、休みをとりにくいなどの理由から）精神的、肉体的に負担が大きいためそのケア
3	女性	20～24歳	大学の保育士養成課程	今後、妊娠や出産をすることになり、一度仕事を辞めてしまったら、その後また現場復帰が容易にできるのが不安。そういった人への支援があるととても助かります。
4	女性	25～29歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	通信教育で資格を取得した人達は、就活が学校に通っている人より困難な気がします。就職支援セミナーがある事をもっと早く知りたかったです。
5	女性	25～29歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	（支援が必要なこと）保育士の数の不足。子どもに対してびったりの人数配置だと職員の休みもとれない。1才児においては6対1、は不可能。手がとてもかかる時期なのでせめて5対1にしてほしい。勤務条件が公立（正規）であっても良いとは言えない。雑務、書類が多すぎて残業せざるを得ない。
6	女性	30～34歳	短期大学の保育士養成課程	保育士は早番（7：30～）、遅番（～19：30）などがあり、子どもが小さいと家庭はこわれてしまいます。もっと子育て支援を充実して欲しい。子育ての間、5年くらい休業できる制度があると嬉しい。
7	女性	30～34歳	短期大学の保育士養成課程	子育て中の保育士が仕事をしていく上での制度や支援が必要だと感じます。自分は20：00まで延長保育をするのに我が子の預け先も20：00までだと迎えに行くことがむずかしく2重保育が必要になってしまうなど、矛盾を感じます。
8	女性	35～39歳	短期大学の保育士養成課程	保育士として働きたいが、自分の子どもも預けたい。保育時間や勤ム時間、保育士も働く親として、安心して自分の子どもを預けられるよう、職場環境を配慮したりして、離職せず働けるよう支援してほしいと思います。
9	女性	40～44歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	女性が多い職場なので、休みを取りやすく、また子どもがいても働きやすい環境が必要だと思う。保育の質を向上させていくためには経験を持つ人材を辞めさせない支援が必要だと思う。（現在の職場は産後復帰する人はいません。）
10	女性	45～49歳	短期大学の保育士養成課程	保育ママをしています。ベビーカーや必要な物が最初だけ支給してくれるがその後は援助がない為いつも大変です。子供用品はすぐに壊れるのもう少し考えてほしい。長くすればするほど持ち出すお金が出てしまう。支援がないのでやる人が増えないと思う。
11	女性	50～54歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	保育士の資格を持っていないながら、子育て中の為、働いていない方もいます。短い時間でも、シフトを組むことで対応できる場合もあるので、登録制にして多くの人が働けるような仕組みを考えていただけたらと思っています。地域の子育て支援で、友だちと子どもを預りたいと思っていますが、場所と資金がありません。何か協力できることがありましたら連絡ください。

No	性別	年齢	保育士資格の取得方法	問22から 主に 「理想とする保育」 について抜粋
1	女性	20～24歳	短期大学の保育士養成課程	理想とする保育は、保育士、保護者、地域が一体となって子どもの成長を見守り支えていくことです。子どもの置かれている家庭環境の多様化を感じるので、子どもにとってのびのびと子どもらしく育てる場所を作っていけたらと思います。
2	女性	20～24歳	短期大学の保育士養成課程	理想とする保育は、現代の子どもに欠けている「協調性」を育んでいく為に個を受容する保育だと考えます。自園でもこの目標で進めていますが、全職員に周知されていない難しさもある為、深めていく必要があると感じます。
3	女性	25～29歳	大学の保育士養成課程	私の理想とする保育は、子どもたちのチカラを最大限引き伸ばし、楽しく発達をサポート出来るものです。そのためには保育士が、ずっと学び続けなくてはなりません。お金のことや、大人同士の人間関係などによって、そうした意欲が失われないでいたいと思います。子どもたちのことを保育士や、親だけでなく、社会がその重要性に気付き、共に育てられる様子は理想です。
4	女性	25～29歳	大学の保育士養成課程	理想とする保育は「子どもの気持ちによりそい、保護者と子どもの成長を喜びながら、一緒に子育てについて考えていく姿勢を忘れない保育であり「子ども、保護者、同僚から信頼される保育者になること」が私の夢です。保育士として働くことへの不安として「職場内の人間関係」があげられます。（以前の職場で苦労したので）
5	女性	30～34歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	理想とする保育はただ見守り、注意するだけではなく、子供の成長を最大限援助していく保育。各子供の気持ちを理解し、この保育園（先生）でよかったと心から思ってもらえる、温かさを備える事。
6	女性	40～44歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	理想とする保育として、常に保育士側も勉強し、昔に習った知識だけを頼りにするのではなく現在の最新の情報を学べるような機会を増やせたら良いと思う。
7	女性	40～44歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	理想とする保育は、子どもの心に寄り添い、その上高めてあげることができる保育。子どもが安心して心を預けてくれる保育士。
8	女性	45～49歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	理想とする保育は保護者との信頼関係を築き子どもを自由に遊ばせ怪我やけんか。を気にせず自由な保育をし充分子ども達の体を動して体力をつけて行くことを行うことです。
9	女性	45～49歳	短期大学の保育士養成課程	理想とする保育としては今の会社の保育理念を十分に生かせることだと思います。子どもの将来を見据えて、自主性のある子に育つような保育をこれからもしていきたいです。行政には保護者（クレームが多い方）の側に立つのではなく、何が子どもの発達に必要なか、見きわめた対応をお願いしたい。
10	女性	50～54歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	理想とする保育は、家事と人間の基本的な営みととらえ、家庭では電化されて見えなくなっているところを子どもが体験できる。保育所がそのような場となればよいなと思っている。



### 3. 過去保育士就業経験者の実態

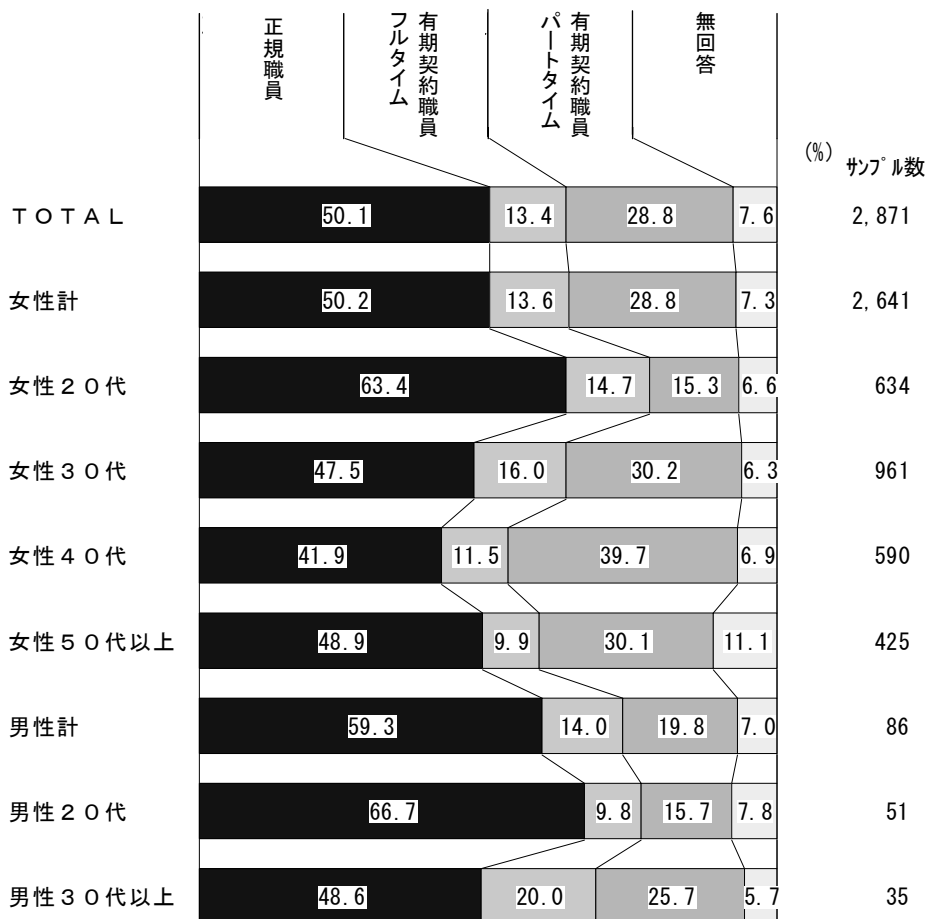
#### 3-1. 過去就業施設の条件 (問 14)

過去に保育士として就業していた当時の雇用形態は、全体で『正規職員』(50.1%)が5割、『有期契約職員(フルタイム)』が1割強(13.4%)、『有期契約職員(パートタイム)』が3割弱(28.8%)である。

保育士資格取得方法別で見ると、『保育士試験』合格者では「有期契約職員(パートタイム)」が5割弱(46.3%)と多い。

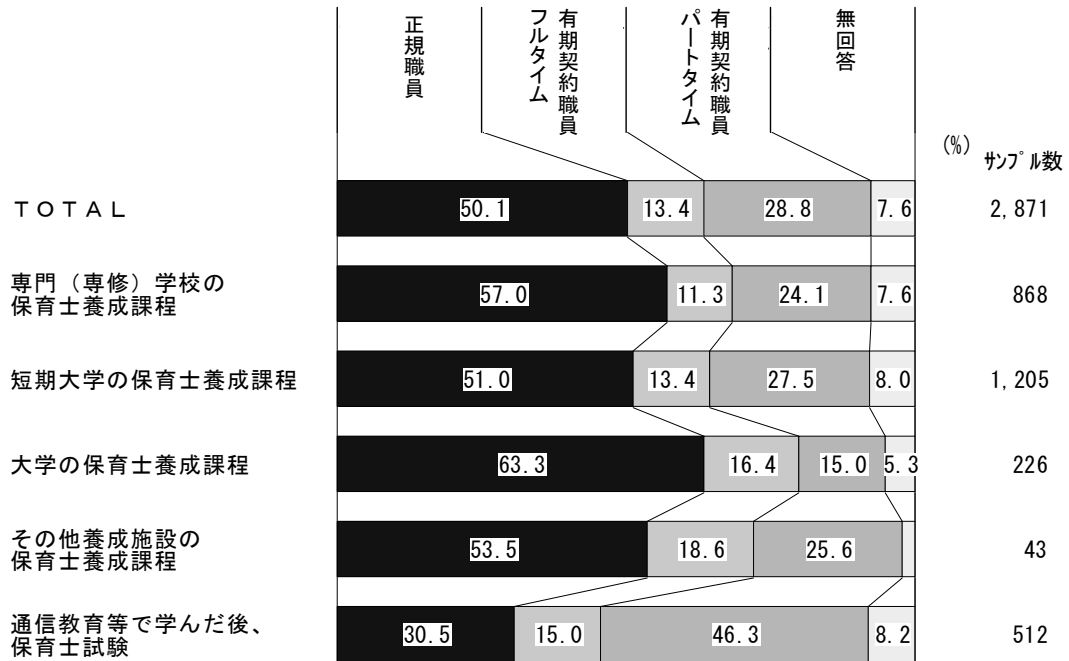
問 14 過去、保育士としてお勤めされていた施設は下記のそれぞれの条件のいずれにあたりますか。また、あなたの雇用条件としてあてはまるものをお選びください。複数で働いていた方は、もっとも最近働いていたところをお答えください。(〇は各1つつ)

問 14-4 就業施設雇用形態  
【過去保育士就業経験有】



問14-4 就業施設雇用形態

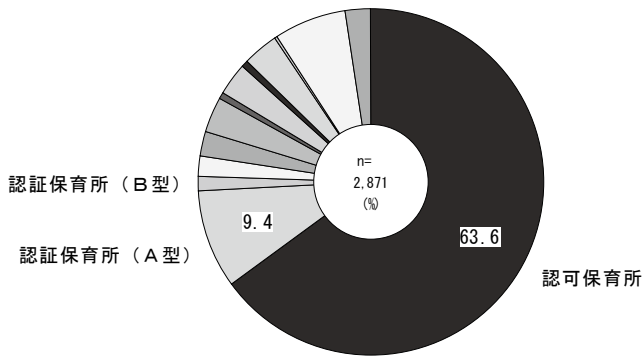
【過去保育士就業経験有】



過去の就業施設類型は、全体で「認可保育所」が6割以上（63.6%）で最も高い。次いで「認証保育所（A型）」が1割弱（9.4%）、他はいずれも1割未満である。「認可+認証」で全体の約4分の3を占める。

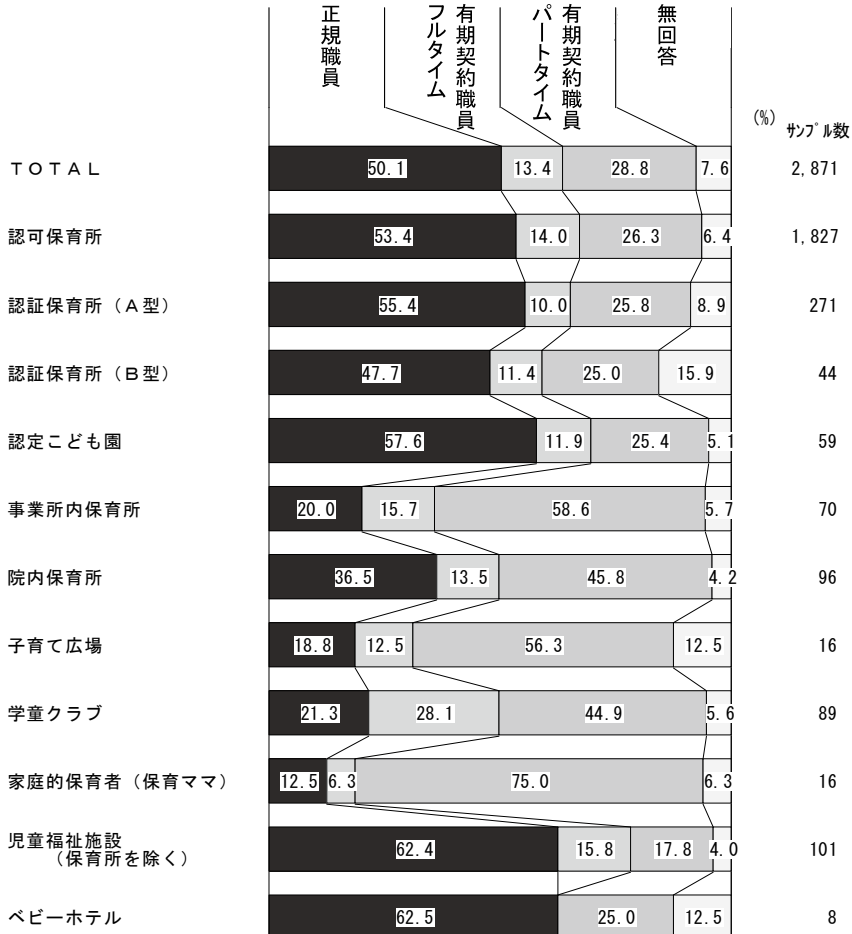
『認可保育所』や『認証保育所（A型・B型）』では、5割前後（53.4%、55.4%、47.7%）が「正規職員」である一方、『事業所内保育所』などでは6割弱（58.6%）が「有期契約職員（パートタイム）」となっている。

問14-1 就業施設類型 【過去保育士就業経験有】



TOTAL	100.0
認可保育所	63.6
認証保育所(A型)	9.4
認証保育所(B型)	1.5
認定こども園	2.1
事業所内保育所	2.4
院内保育所	3.3
子育て広場	0.6
学童クラブ	3.1
家庭的保育者(保育ママ)	0.6
児童福祉施設(保育所を除く)	3.5
ベビーホテル	0.3
その他	6.9
無回答	2.7

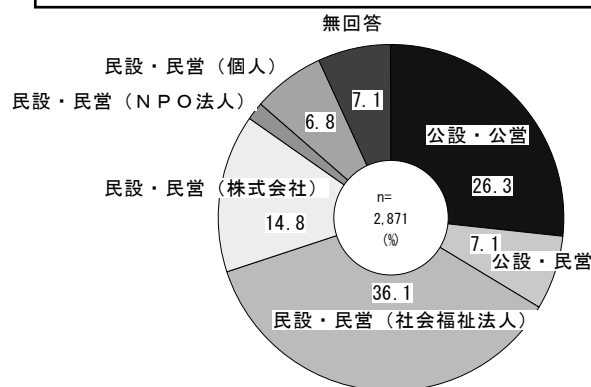
問14-4 就業施設雇用形態 【過去保育士就業経験有】(施設類型別)



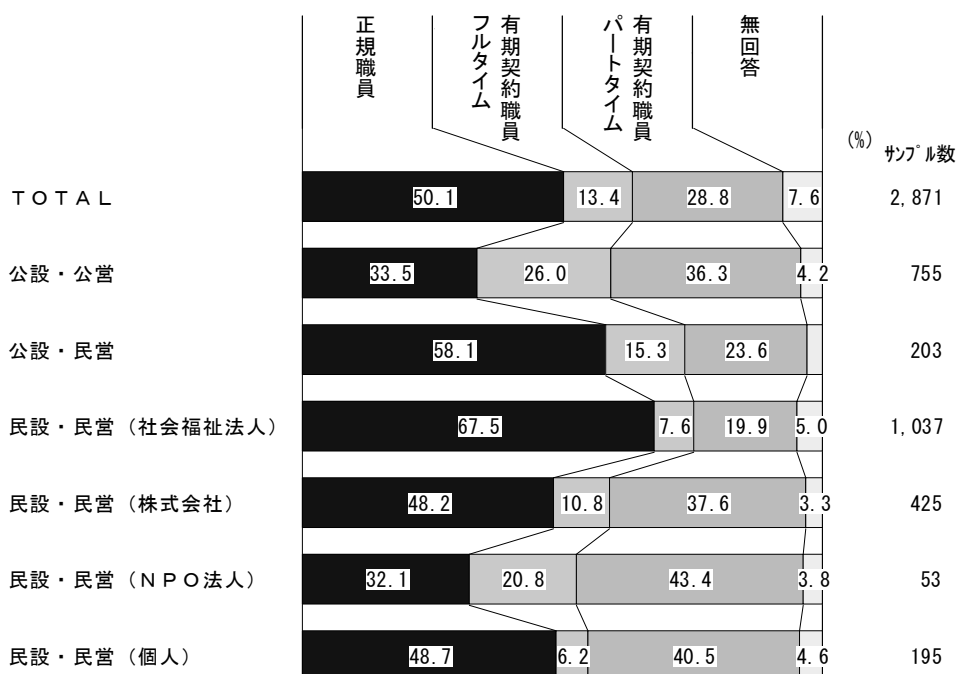
過去の就業施設運営主体は、全体で「民設・民営（社会福祉法人）」が4割弱（36.1%）で最も多く、次いで「公設・公営」が3割弱（26.3%）、「民設・民営（株式会社）」（14.8%）となっている。

『民設・民営（社会福祉法人）』では「正規職員」が6割を超えている一方（67.5%）、『公設・公営』では3割強（33.5%）にとどまっている。

問14-2 就業施設運営主体【過去保育士就業経験有】



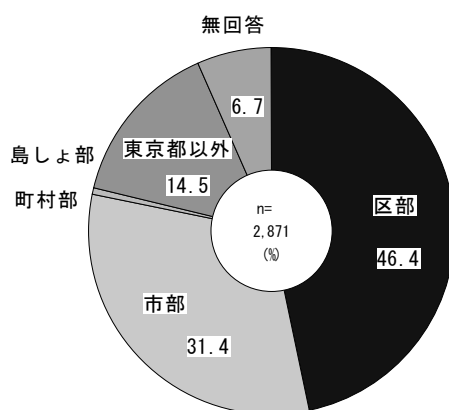
問14-4 就業施設雇用形態【過去保育士就業経験有】（運営主体別）



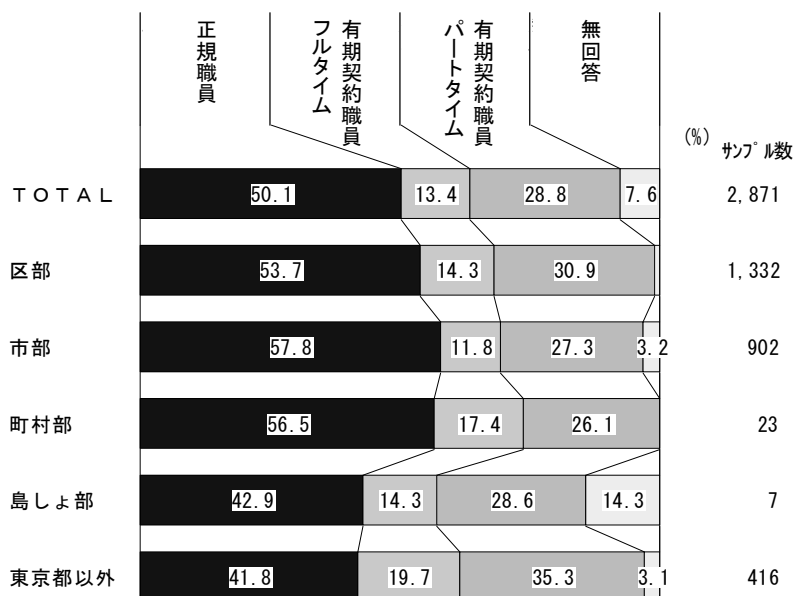
就業場所は、全体で半数弱が「区部」(46.4%)、3割が「市部」(31.4%)、また「東京都以外」も1割強(14.5%)見られる。

就業場所による雇用形態の違いは見られない。

問14-3 就業施設場所【過去保育士就業経験有】



問14-4 就業施設雇用形態【過去保育士就業経験有】(施設場所別)

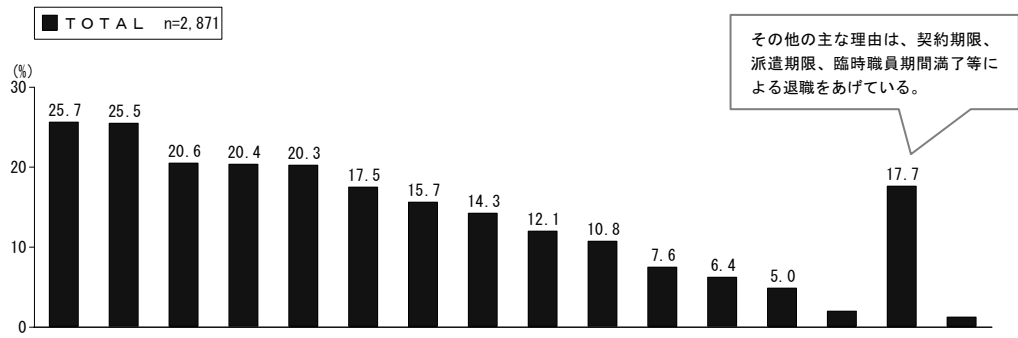


3-2. 保育士退職理由（問16）

全体では4人に1人が「妊娠・出産」「給料が安い」を理由に挙げている。  
 次いで全体の2割が挙げている「職場の人間関係」「結婚」「仕事量が多い」を、過去雇用形態別で見ると、『正規職員』で『有期契約職員』よりも高い傾向が見られる。  
 また『有期契約職員（フルタイム）』の2割弱（18.1%）が「他業種への興味」を挙げており、他層より高い傾向が見られる。  
 運営主体別で見ると、『公設・公営』に比べて『民営』では「給料が安い」「職場の人間関係」「仕事量が多い」「労働時間が長い」といった項目で退職理由を答える割合が高い。「給料が安い」では、『民営』の中で、特に株式会社の割合が4割強と高い。

問16 あなたが保育士として就業された保育所等を退職した理由としてあてはまるものをお答えください。（〇はいくつでも）

問16-2 保育士退職理由【過去保育士就業経験有】（複数回答）



その他の主な理由は、契約期限、派遣期限、臨時職員期間満了等による退職をあげている。

問14-4 就業施設雇用形態【過去保育士就業経験有】	n	2	6	9	1	7	8	4	12	3	5	11	13	10	14	15	16
		妊娠・出産	給料が安い	職場の人間関係	結婚	仕事量が多い	労働時間が長い	健康上の理由(体力含む)	他業種への興味	子育て・家事	転居	職業適性に対する不安	家族の事情(介護等)	保護者対応等の心労	配偶者の意向	その他	無回答
0 TOTAL	2,871	25.7	25.5	20.6	20.4	20.3	17.5	15.7	14.3	12.1	10.8	7.6	6.4	5.0	2.0	17.7	1.4
1 正規職員	1,438	24.3	28.4	26.3	28.9	27.2	25.5	16.7	13.6	12.1	13.1	8.1	5.3	6.7	2.4	14.2	0.3
2 有期契約職員フルタイム	386	28.5	26.7	16.6	15.3	16.1	13.7	14.5	18.1	9.8	10.4	9.8	4.9	4.9	1.8	20.2	0.8
3 有期契約職員パートタイム	828	26.8	21.3	13.4	8.3	11.6	6.3	14.9	13.3	13.3	8.3	6.5	8.5	2.5	1.3	24.4	1.6
1 配偶者有・子供有	1,682	37.9	19.3	13.4	24.8	15.8	13.3	11.3	9.6	17.7	12.4	4.6	6.4	3.3	2.6	15.6	1.0
2 配偶者有・子供無	322	9.9	29.9	25.9	30.3	28.6	24.9	19.6	13.0	1.2	16.9	7.5	6.5	9.9	2.2	18.0	0.9
3 配偶者無・子供有	175	22.9	26.3	18.9	15.4	19.4	13.7	22.3	8.6	18.3	6.3	4.6	10.3	4.0	1.1	16.6	0.6
4 配偶者無・子供無	536	0.4	43.1	41.2	4.1	29.7	28.4	25.9	29.9	0.4	4.7	18.1	4.5	8.2	0.4	24.4	2.6
1 公設・公営	755	24.4	14.6	13.4	19.6	10.2	7.8	13.1	15.4	14.4	11.3	6.1	7.0	3.0	2.1	20.4	1.2
2 公設・民営	203	22.7	34.5	20.7	20.2	25.6	25.1	17.7	10.8	10.3	10.3	8.4	6.4	7.9	2.0	25.1	0.0
3 民設・民営(社会福祉法人)	1,037	27.7	25.6	24.9	24.3	25.2	21.7	16.6	14.9	12.3	12.1	8.1	5.5	5.9	2.3	14.9	0.7
4 民設・民営(株式会社)	425	25.9	43.9	23.1	12.9	28.5	22.9	19.5	14.4	10.1	9.6	9.4	6.6	7.1	0.7	18.6	0.5
5 民設・民営(NPO法人)	53	22.6	26.4	20.8	20.8	17.0	17.0	13.2	11.3	13.2	13.2	7.5	9.4	3.8	1.9	13.2	1.9
6 民設・民営(個人)	195	23.6	24.1	21.0	16.9	16.9	14.4	14.9	14.9	9.7	9.7	7.2	6.2	1.5	3.1	19.0	0.5

3-3. 保育士再就業時の希望条件（問17）

選択項目では全体の7割弱（66.8%）が「勤務日数」「通勤時間」を再就職するにあたって希望する条件として挙げており、次いで「勤務時間」が6割強（62.1%）、「雇用形態 パート・非常勤採用」が5割（49.5%）となっている。

過去雇用形態別で見ると、『有期契約職員（パートタイム）』は「雇用形態 パート・非常勤採用」（55.9%）と「働くことが可能な家庭の状況」（40.9%）が『正規職員』より高い。

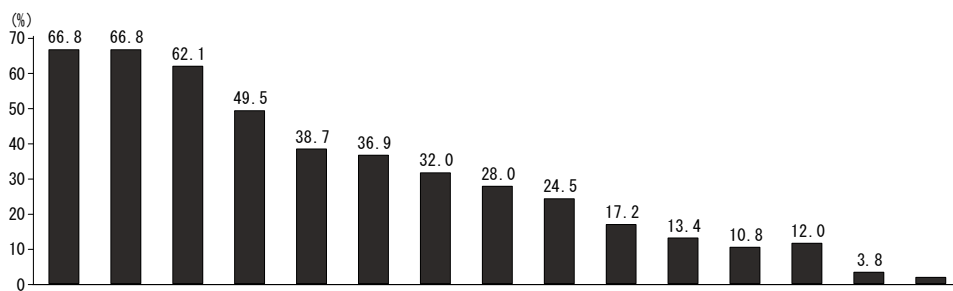
また、配偶者と子供の有無別で見ると、『配偶者有・子供有』は「働くことが可能な家庭の状況」が5割弱（48.2%）と他層より高い事などからも、過去保育士就業経験者は家庭環境により勤務日数や通勤時間など給与以外の条件も重視している傾向が見られる。

問17 あなたが今後、保育士として働く場合に求める条件をお聞かせください。また（ ）内に具体的な数字もあわせてご記入ください。（○はいくつでも）

<選択項目>

問17 保育士就業時の希望条件【過去保育士就業経験有】（複数回答）

■ TOTAL n=2,871



問14-4 就業施設雇用形態【過去保育士就業経験有】	n	1	3	2	6	4	10	7	8	5	11	12	9	13	14	15
		勤務日数	通勤時間	勤務時間	雇用形態 パート・非常勤採用	給与等	働くことが可能な家庭の状況	施設の運営方針への納得感	自身のキャリアアップが可能 ／やりがいを感じられる事	雇用形態 正規職員採用	求人情報の提供	研修等の再教育プログラム参加	自身の健康状況の改善	その他	どのような条件でも保育士として働くつもりはない	無回答
0 TOTAL	2,871	66.8	66.8	62.1	49.5	38.7	36.9	32.0	28.0	24.5	17.2	13.4	10.8	12.0	3.8	2.1
1 正規職員	1,438	66.3	67.3	62.4	45.6	42.5	34.2	32.5	27.7	28.4	17.2	12.9	10.7	12.5	3.8	1.7
2 有期契約職員フルタイム	386	66.1	66.6	59.1	49.7	44.6	38.3	34.2	31.9	30.6	20.2	15.8	11.1	15.0	2.3	1.6
3 有期契約職員パートタイム	828	68.0	66.8	62.6	55.9	30.8	40.9	30.9	26.7	16.5	15.7	13.2	10.5	10.4	4.5	1.7
1 配偶者有・子供有	1,682	70.5	70.6	64.7	59.0	31.2	48.2	29.1	23.9	16.8	17.4	13.0	8.1	11.9	3.3	1.8
2 配偶者有・子供無	322	60.2	62.1	58.1	47.8	43.8	28.9	37.9	28.0	21.4	14.6	10.2	10.9	12.1	4.0	2.8
3 配偶者無・子供有	175	66.9	64.0	66.9	37.1	44.6	30.3	33.7	30.9	34.9	23.4	16.6	17.1	12.0	5.1	1.1
4 配偶者無・子供無	536	59.5	59.9	54.3	26.3	56.9	11.0	37.1	39.2	44.2	15.5	13.8	17.2	13.1	5.0	2.6

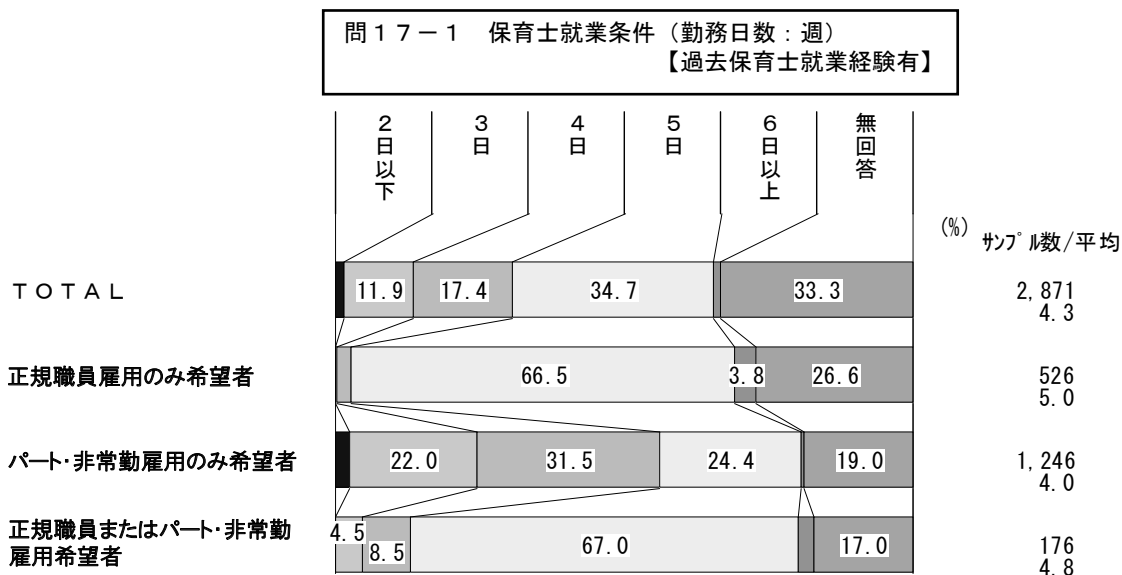
希望条件数字記入項目では全体で、平均勤務日数は4.3日、平均勤務時間は6.8時間、平均通勤時間（片道）は33.6分、平均年収は255.8万円である。

希望する雇用形態別で見ると、『正規職員』希望者は、勤務日数週5日、勤務時間7.8時間、通勤片道38.7分、年収307.3万円、『パート等』希望者は勤務日数4日、勤務時間5.8時間、通勤時間片道31.1分、年収154.9万円となっている。

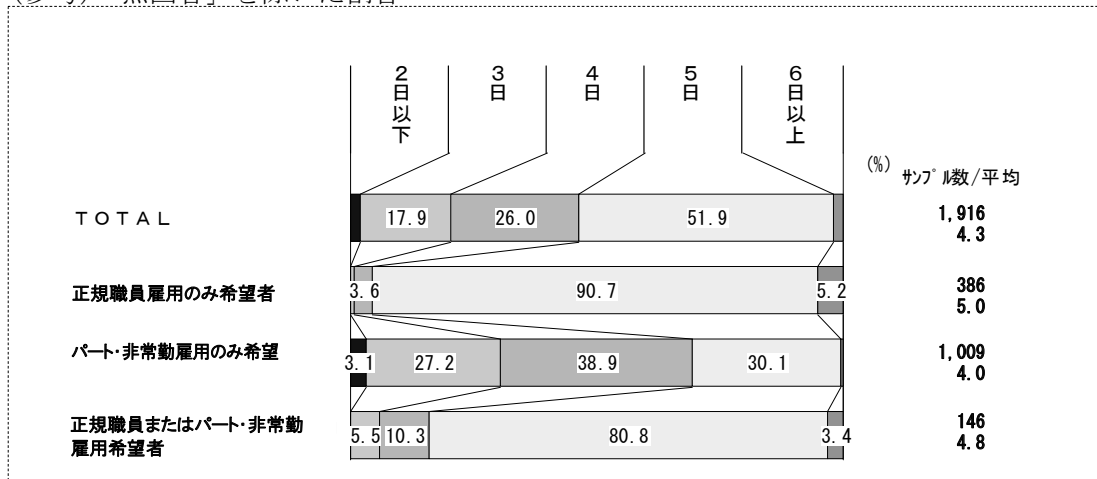
※ただし、無回答率（全体）：「勤務日数」33.3%、「勤務時間」82.7%、「通勤時間」33.2%、「年収」62.9%。

問17 あなたが今後、保育士として働く場合に求める条件をお聞かせください。また（ ）内に具体的数字もあわせてご記入ください。（〇はいくつでも）

<条件（具体的数字）記入項目>

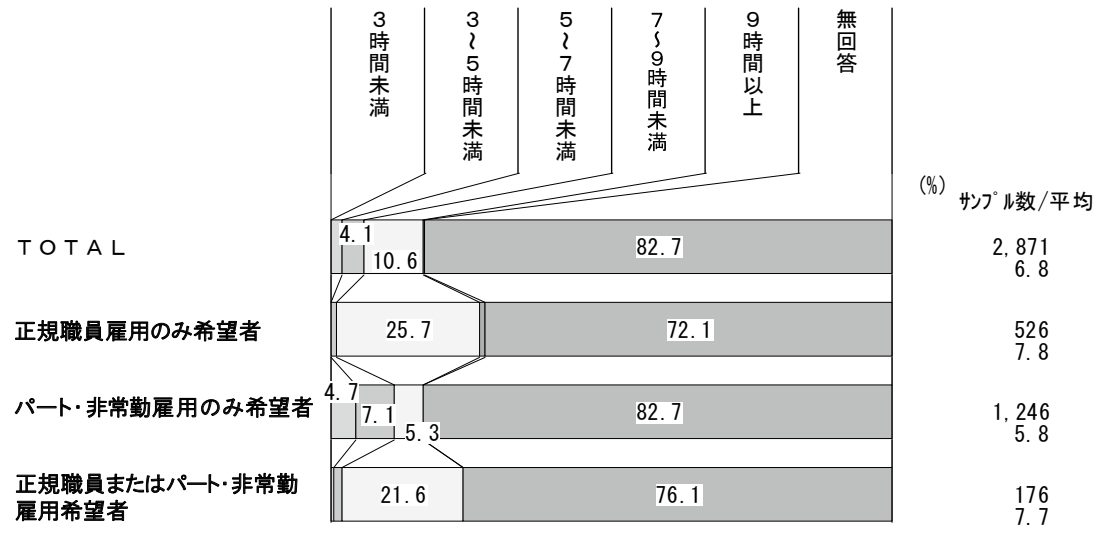


(参考) 「無回答」を除いた割合

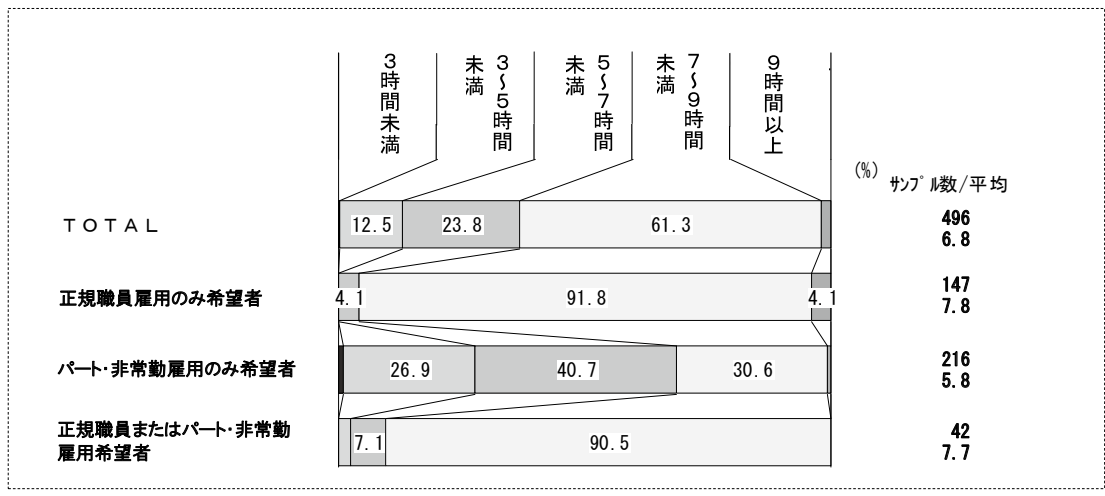




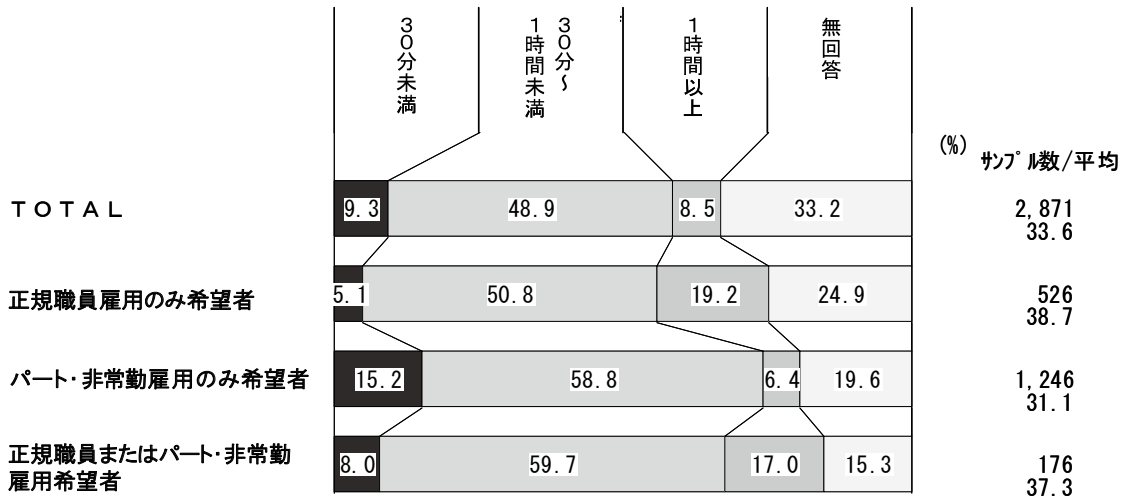
問17-2 保育士就業条件（勤務時間）  
【過去保育士就業経験有】



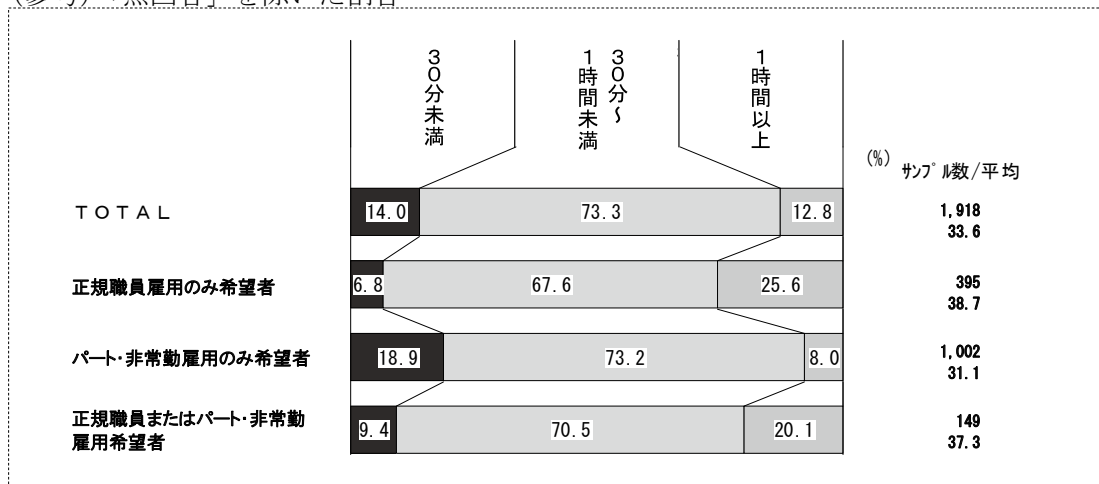
(参考) 「無回答」を除いた割合



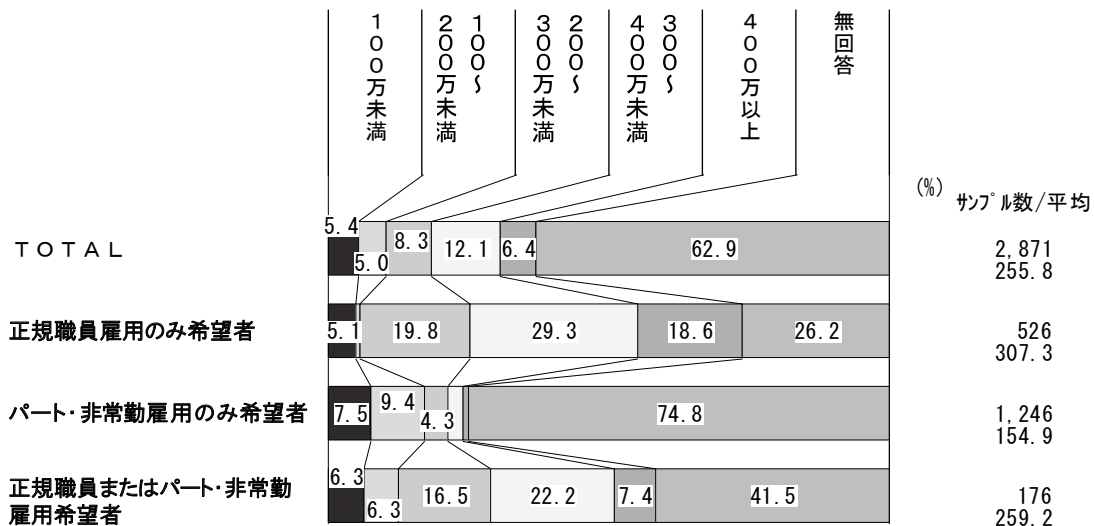
問17-3 保育士就業条件（通勤時間：分）  
【過去保育士就業経験有】



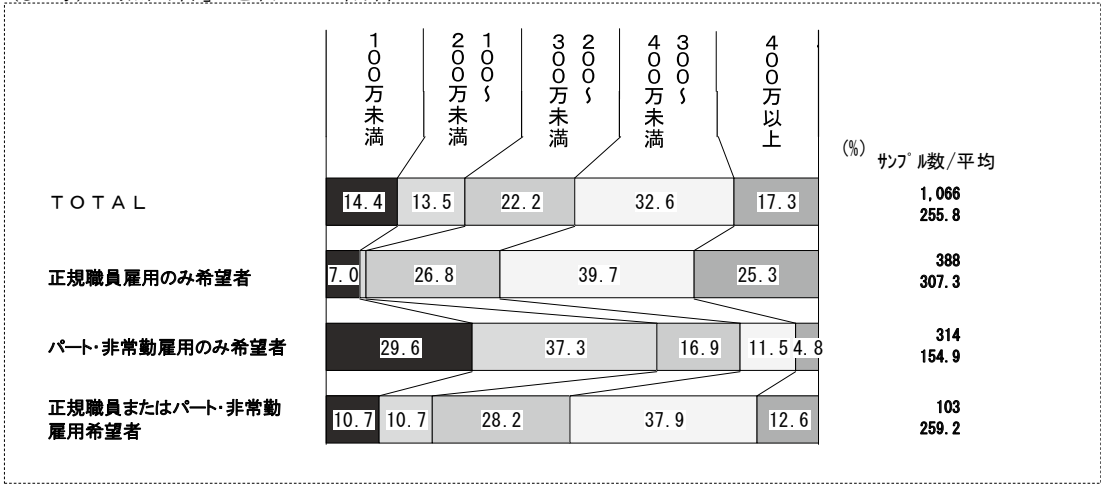
(参考)「無回答」を除いた割合



問17-4 保育士就業条件 (給与等：年収)  
【過去保育士就業経験有】



(参考) 「無回答」を除いた割合



### 3-4. 保育士再就業時の習得希望知識と技術（問20）

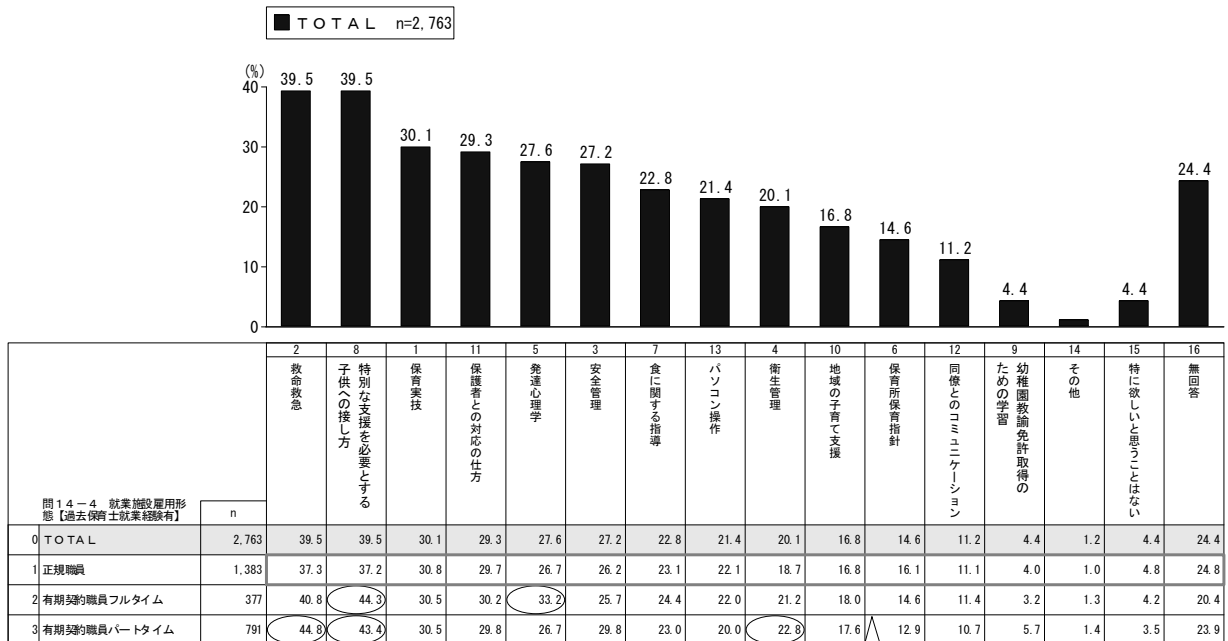
全体で4割（39.5%）が「救命救急」、「特別な支援を必要とする子供への接し方」の習得を希望している。次いで「保育実技」（30.1%）、「保護者との対応の仕方」（29.3%）、「発達心理学」（27.6%）となっている。

雇用形態別で見ると、「特別な支援を必要とする子供への接し方」は『有期契約職員（フルタイム）』（44.3%）と『有期契約職員（パートタイム）』（43.4%）が『正規職員』（37.2%）より高い。

また『有期契約職員（フルタイム）』で「発達心理学」が他より高く、『有期契約職員（パートタイム）』で「救命救急」が他より高くなっている。

問20 今後保育士として働くまでに、以下のような知識や技術を習得する機会を欲しいと思いますか。欲しいと思うものをいくつでもお選びください。（〇はいくつでも）

問20 保育士再就業時の習得希望知識と技術【過去保育士就業経験有】（複数回答）



<希望する研修（自由回答より抜粋）>

No	性別	年齢	保育士資格の取得方法	問20 希望する研修の主な意見（記入者計572人）
1	女性	20～24歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	日々の保育の中で使える遊びや工作や手あそびなどのバリエーションなどを習得したい 子連れでも参加できる研修だとうれしい（キッズスペースや託児スペースがあったり…）
2	女性	20～24歳	短期大学の保育士養成課程	保育の現場から離れてしまい、もう一度現場復帰を考えている人にも分かりやすい様な資料があり、すぐに現場に入れる様な知識や技術を習得出来る様な研修を希望しています。（特に年間、月間、週間etcの案の書き方の研修を行って欲しいです。）
3	女性	20～24歳	短期大学の保育士養成課程	家庭をもった人（パート等を希望）が受けやすく（時間などで）今後両立できそう、と思える内容を希望します。（仕事内容、時間形態…etc）
4	女性	20～24歳	短期大学の保育士養成課程	パソコンの操作については、個人的に子どもの記録等をデータとして残したり、名簿等も自分で作れる様になりたいので、この様な研修があると、今後活かせると思いました。
5	女性	20～24歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	実際に保育現場で働く講師を招いての実技指導（運動あそび、手あそび、製作あそび等）
6	女性	25～29歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	保育所協賛で、研修後に就職へと結びつくようなもの。各自治体単位で、定員を設けた少人数制のものが臨ましい。
7	女性	25～29歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	今は、PDDの児童が多く、そういった児童に対する対応の仕方や、集団の中での保育の仕方など学びたい。（どうしても、クラス内のトラブルが増えてしまったり、その子に時間をついやすことが多くなってしまったり。また、親が認識していない為、通常の児童と同じになるため、職員も特に増えたりしないので、一人でクラスをまとめていかなければならなくなる。）様々な保護者がいる。どの様に接したらよいか学びたい。（実際、それが原因で辞めた同僚が沢山いるため）
8	女性	25～29歳	短期大学の保育士養成課程	食物アレルギーのお子さまに対する明確なマニュアルが必要。現存の研修では、内容が不十分。もう少し具体的な知識がほしかった。
9	女性	25～29歳	大学の保育士養成課程	年長の方へ若輩である自分が指導することは気まずさがあり難しかったので、概ね45歳以上のパートの方を対象とした研修を開催していただき、現在の保育や保護者対応の基本などを伝えていただきたいと感じました。
10	女性	25～29歳	大学の保育士養成課程	子供の命にかかわる事、特に救命救急や食に関する知識（アレルギーなど）を身に付けたいです。
11	女性	25～29歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	アレルギーのある子供の食事の介助が給食室の方や担任とスムーズに安全に連携して行うための研修（以前働いていた保育園がアレルギーを持った子供が多く、その対応に追われる時間が長かったため、もう少しマニュアルの様なものがあったら良いかと感じた）
12	女性	30～34歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	特別な支援を必要とする子、またはその可能性が考えられる子に対しての接し方、それについてどう保護者や家庭と向き合っていくべきか、具体的な例を挙げての研修内容があればよいと思います。また施設管理がしっかりと出来るよう、1～4のような研修は、全員（働いている人）が受ける必要があると思います。
13	女性	30～34歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	虐待や子育てに悩む保護者への対応の仕方を企画してほしいです。特に一時保育施設や子育て支援施設を利用する保護者は私達が思っているよりも大きな悩みを抱えているように感じています。そのような気持ちを感じとれる保育士が必要だと思いますので、研修をしていただきたいです。
14	女性	30～34歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	毎年、同じような研修が多いので、資格がとれる研修を希望する。例、各保育園1～2人、3ヶ月～半年で、衛生管理の資格がとれるとか。など保育者のスキルアップにつながったり、身についたりするような研修を企画して欲しいです。又、保護者との関わりなど。
15	女性	30～34歳	短期大学の保育士養成課程	食に関しては、アレルギー対応や摂食指導についてくわしく学びたいと思います。保育実技では、保育の現場から5年もはなれているので、手遊びなどをとくに学びたい。
16	女性	30～34歳	短期大学の保育士養成課程	過去のトラブル（事故、保護者対応、子どもへの関わりなど幅広く）を事例に講義ではなくロールプレイ形式による対応、対策の仕方 研修では子連れ可（保育有）で参加しやすく
17	女性	30～34歳	短期大学の保育士養成課程	空白がある為、現在の子どもにあった保育内容や保育に関する新しい指針等があるのか否か分からない。自分の子どもが他園に入園不可な場合、出勤先の入園を可能にしてほしい。
18	女性	30～34歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	保育指針改定前にやめてしまったので改定後どうかわったのかを知るきっかけがあれば復帰への不安が減ると思う。

## &lt;希望する研修（自由回答より抜粋）&gt;

No	性別	年齢	保育士資格の取得方法	問20 希望する研修 の主な意見 （記入者計572人）
19	女性	35～39歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	最近の子どもの環境では一見して分かりにくい発達障害が増えています。（例アスペルガーなど）そのような子どもの発達心理や接し方など専門的に習得できる機会があればと思います。
20	女性	35～39歳	短期大学の保育士養成課程	同じ区内の発達センターや小学校との連携をスムーズに取れる様な研修会。（例えば、就学前までに何を望んでいるのか？又、センターに通っている子に対する適切な対応の仕方は何か？）
21	女性	35～39歳	短期大学の保育士養成課程	離職して何年も経過しているので、最新の保育士スキルを勉強し直したい。養護施設等でも働きたいので、発達心理学や特別な支援を必要とする子供への接し方の勉強したい。
22	女性	35～39歳	短期大学の保育士養成課程	パソコン操作（日誌記入、おたより作成位のスキルが身につけられるもの）。最近の保護者は要求やクレームが多いとのことなのでそれに対するノウハウ。
23	女性	35～39歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	子育てに悩む母親が地域には沢山いると思います。そういった方々の支援を保育士が相談を受けつつアドバイスできる様に、発達心理を含めたスキル（もしくは資格的なもの）が研修を通して学びたいです。
24	女性	40～44歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	新しい遊びを知る機会がほしい。（現代の子供が興味を持つものに敏感になる為）クラス運営を円滑にする為のスキル。
25	女性	40～44歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	現在の保育園の様子（子ども、保護者の姿、保育の内容）など保育の情報提供、そこをふまえて、どうい保育士が求められているか話をききたい。
26	女性	40～44歳	短期大学の保育士養成課程	事例研修（安全、管理、保育実技）。様々な園と交流を持つ事で必要な情報収集が出来る場があると良いと思います。
27	女性	40～44歳	短期大学の保育士養成課程	保育園のみでなく学校内の低学年等への支援員としてお手伝いするようになって改めて発達心理学等が大切と思いましたので丸をつけさせていただきます。スキルアップサポーター等
28	女性	40～44歳	短期大学の保育士養成課程	私の世代は、パソコンでお便りを作成していないので、保育計画etc書類、データ管理ができるよう、パソコンの修得を一番に考える。
29	女性	45～49歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	現在、地域の子育て支援、（ファミリーサポーターの研修をうけ、9月からスタート）に、少しずつかかわってまいります。我が子の成長と共に保育所復帰を考えているので、そのために必要な研修を（ブランクがあるので）。
30	女性	45～49歳	短期大学の保育士養成課程	軽度な発達障害（多動など）のある子に対しての接し方。保育中に考えられる事故等に対しての救命救急のやり方。
31	女性	45～49歳	短期大学の保育士養成課程	最近、発達障害のお子様が増えてきておりますので、ケースに応じた接し方や保護者の方の対応の仕方他、具体的な実例を元に研修したいです。
32	女性	45～49歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	保育士さん達がアイデアを持ち寄る。イベント用の発表（交流）の場や、保護者対策、要支援児対策を話し合いや、レクチャーを受けて意見、アイデア交換できる場など。更に、工作や実技実習を安価で、近場で受けられる機会を作って欲しいです。
33	女性	50～54歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	長いブランクがあつて復職した方のお話をうかがいたいです。復職前の準備や復職後大変だと思う事、ブランクの前後で保育現場の変化等、実際の体験を通してのお話から今の現場に求められている事等知りたいと思います。
34	女性	50～54歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	書類の記入例、日誌、日案、週案、月案等、発育にあつた指導の案や、すぐにつかえる手遊びやゲーム遊びが知りたい。
35	女性	50～54歳	短期大学の保育士養成課程	退職を考えた理由の1つに書類の書き方、玩具（手作り、自費制作）へのゆき詰まりを感じました。26年のブランクで保育園の方針を理解したつもりでの保育は苦しいばかりでしたので、書類の書き方を特に研修させて頂けると助けになります。
36	女性	55～59歳	短期大学の保育士養成課程	パソコン操作～カリキュラムづくりが必要なら、表づくりや、書き方指導や意思統一などを各園でそろえて教えて欲しいし、公立なら都で決めて欲しい

3-5. 「保育士として働くことへの不安」や「働くために支援が必要だと感じていること」、「理想とする保育」(問22:自由回答より抜粋)

(記入者計 2,189人)

No	性別	年齢	保育士資格の取得方法	問22から 主に「保育士として働くことへの不安」 について抜粋
1	女性	20～24歳	短期大学の保育士養成課程	保護者への対応が上手くいかないことが多いので不安を感じています。園全体で共通理解ができるような保育をしたいです。
2	女性	20～24歳	短期大学の保育士養成課程	プライベートの時間を使ってする仕事がとても多いので、結婚、出産した際の不安は大きい。そして、人間関係を上手くやっていけるかどうか不安で、保育や子ども達のこと集中が出来なかった。
3	女性	25～29歳	専門(専修)学校の保育士養成課程	また保育士として働きたいのだが、子どもを預ける保育所が少ない事に不安がある。区役所へ聞きに行ったところ、預けられる見込みはないと言われた。
4	女性	25～29歳	専門(専修)学校の保育士養成課程	妊娠をきっかけに現場から離れ、現在、子育てをしながら、保育士として働くのは、少し無理があるかなと、なかなか現場復帰できずにいます。そこには、プランクがあることや家庭、子育ての両立に不安を感じるし、就業時間など職場に理解してもらわなくていけないこともある。
5	女性	25～29歳	短期大学の保育士養成課程	保育士として働きたいが、子どもをあずけられる保育園が見つかるか不安。まだ子どもが小さいので、両立できるか不安。
6	女性	25～29歳	大学の保育士養成課程	現在妊娠中のため出産後は再び常勤で働きたいと思う反面、保育士の現状として指導計画等の書類は家に持って帰ってやるのが多く、育児と両立する自信がない。よってフルタイム職員として再就職したいと考えている。私自信子どもを保育園に入れられるのか不安に思っている。
7	女性	25～29歳	大学の保育士養成課程	認証、認可は公設、公営にくらべて人数や給料が少ない事や、結婚して子どもが産まれた時につけられるのか不安です。また、結婚できなかった時に一人で生きていく場合にも給料が上がらない場合やその他の事を考えると不安です。
8	女性	25～29歳	大学の保育士養成課程	特別対応が必要な子どもが多いのに、保育士の人数が足りていなかった経験があり、体より心的に疲れてしまうことが不安。
9	女性	30～34歳	専門(専修)学校の保育士養成課程	現役で資格取得をしていない為、若い保育士の中で働いていくことが出来るのかが不安です。労働環境が整っていない保育所も多く、調査等して頂きたい。公立保育士の受験の年齢制限を上げてほしい。
10	女性	30～34歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	自分の子育てをしながら正社員の保育士として働くことは、時間外労働、休日出勤が多く、体力的に不安がある。そのため、時短制度があったり、職場の人員増加を行ってほしい。また、雑務も多い(壁面作り、子どもの写真管理や行事の準備、力仕事)ので、そういったことを行ってくれる人材も必要。出産、子育てを経験して、子育ての知識や母としての気持ちもわかり、保護者対応もより配慮していけると思うので、復帰できる環境、制度改善を強く望んでいます。
11	女性	35～39歳	専門(専修)学校の保育士養成課程	自分も仕事をしながら、子供を育てていく環境に不安があり、保育所としての役割を考えると、いたしかたないのだが、家族の協力なくては、勤務するのがむずかしいと思う。あとは、体力的に不安がある。
12	女性	40～44歳	専門(専修)学校の保育士養成課程	保育の現場から長く離れてしまっている為、きちんと働けるか不安。また、保育士の雇用形態や条件も厳しくなっている為、生活出来るか不安。その他、保育環境も都基準を満たす保育所がたくさんあれば、安心して子どもたちを保育出来ると思っています。
13	女性	40～44歳	短期大学の保育士養成課程	区設、区営の保育所の現状もサービス向上の為、保育士に要求される事が多く過酷な勤務を強いられています。そんな現状を知ると、家庭との両立に不安を感じてしまい、保育士として働きたくても考えてしまいます。家庭を犠牲にする事のない体制に改善する為、ぜひ現場を見て欲しいです。
14	女性	40～44歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	全ての働くスタッフが子供の最上の利益のために、働こうという姿勢があることが一番の理想です。ひいては、働く母親をサポートしているんだという意識も大切だと思います。今の保育士は子どもがすぎだとかあこがれの仕事とかわけのわからない人が多い。ひとりの人格を形成していく重要な仕事だということがわかっていない人たちと一緒に働くのがたまらなく不安です。
15	女性	45～49歳	専門(専修)学校の保育士養成課程	時代とともに保育所、園の目的がかわり、時代のニーズにあった教育、親とのかかわり方を柔軟にとらえていくことが必要となり、何が親にとって、子どもにとってよい保育なのかが見えなくなっているように感じます。コミュニケーションが足りない親子関係を感じ将来の不安を感じます。
16	女性	45～49歳	専門(専修)学校の保育士養成課程	不安は、命を預かる事の不安が大変大きい。又、親からのクレームや子供にとっては不益?!のためにならないような要望をきかなくてはならない事など。あとは人間関係(職場内の)技術の事に関する(ギャップ)不安。人手不足での仕事量の増加。

No	性別	年齢	保育士資格の取得方法	問22から 主に 「働くために支援が必要だと感じていること」 について抜粋
1	女性	20～24歳	短期大学の保育士養成課程	子どもたちの成長を支える保育士。その保育士の子育て支援、福利厚生が現場ではまったく活用されていません。他人の子どもを守って、自分の子どもを守れなければ、辞めざるえません。また、保育の仕事は時間内に出来ないものが多いので、ワークライフバランスは皆無です。職員が足りてなくても監査では隠しています。人が足りなければ目が行き届かずいつか事故がおこるのではないかと、ハラハラしながら仕事をしていました。こんな保育士の声を聞き、支援してくれる相談所があればいくぶん離職率も減ったのではないかなと思うばかりです。
2	女性	25～29歳	大学の保育士養成課程	出産をし、子どもを保育園に預けて働きたくても、空きがなくなかなか働けずじまい。そんな時、無料託児の付いている保育園を見つけた。今後もこのような支援のある保育園が増える事により、資格を持っている主婦の保育士も働きに出る事ができると思う。
3	女性	25～29歳	大学の保育士養成課程	出来れば、子育てをしながら正規職員として働きたいが、時間外の仕事が多く難しい。ある程度子育てが落ちついたら、再就職を考えているので、その支援を充実して欲しい。
4	女性	30～34歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	産休や育休があって、育児タイムで働ける保育園が少いように思う。保育士に対しての、育児支援を充実させて、産後も復帰しやすい職場を増やしてほしい。
5	女性	35～39歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	職場の人間関係。待遇の改善や労働組合など現場で働く保育士を守る支援が必要だと思う。
6	女性	35～39歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	子ども何人に対して保育士1人といわれますが、昔と違って支援を必要とする子が増えているので、1人で保育にあたる不安はあります。親は子どものケガや病気、かみつき園での生活が気になるようなので、保育士が余裕をもって保育にあたるよう、保育士、パート保育士を増やしてほしいと思います。
7	女性	40～44歳	短期大学の保育士養成課程	やはり自分の子どもが病気になった時に仕事を休めるか。長い夏休み、冬、春休みの間子どもだけを家において仕事に出られないのでそういった部分の支援があると働きやすいと思う。又、休んでも職場に迷惑をかけないようなフォロー（フリーの先生がその間入るなど）があるかが大切ではないか。働きやすい環境にならないとなかなか就職するのはむずかしいが金銭的な事を考えると働きたい気持ちはある。

No	性別	年齢	保育士資格の取得方法	問22から 主に 「理想とする保育」 について抜粋
1	女性	20～24歳	短期大学の保育士養成課程	「理想の保育」…特別な支援が必要な子どもや一般的な保育所等に行かれている子ども等それぞれの子どもに合った支援（保育）をすることが大切。安心安全に暮らせるように事故のないよう、しっかりと子どもを保育する。
2	女性	30～34歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	時間外労働が少なく子ども一人一人ときちんと接することができる保育を理想とします。
3	女性	30～34歳	短期大学の保育士養成課程	理想とする保育では、伸び伸び遊ぶ事を中心に異年齢の友達とも交わり、感性、知性、体力を育む。また、自然と親しめる様々な経験が出来ると思う。幼稚園と変わらない位、行事も多くとり入れ、子どもの興味を引き出せばいいと思う。
4	女性	35～39歳	短期大学の保育士養成課程	理想とする保育は、1クラスの人数が少人数で、1人1人に丁寧に関わることができる保育です。
5	女性	40～44歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	私は、親子出勤していましたが、同じ保育園で働くことを受け入れてくれる園が本当に少く現実の厳しさを感じた。時間、休暇の面も、もっと働きやすく改善して欲しい。理想とする保育は、ゆったりとした時間の中で自己を尊重し遊びを充分に取り入れること、食育を見直し、伝えていくことです。
6	女性	45～49歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	勤務時間、休憩時間の確保など就労条件がしっかりと決まっている職場で、保育士子供達、保ご者の皆さんと、協力して仕事出来る事が理想の保育と安心して実現できるのではと考えます。
7	女性	60～64歳	短期大学の保育士養成課程	その地域全体で子供達を育てる保育が理想だと思います。それと若い保育士さんだけでなく私のようにおばあちゃん世代の保育士も保育園にいてもいいんじゃないかと思っています。やさしく柔軟性のある保育を子供達の為に実現させてあげられたらとも思っています。



## 4. 保育士就業未経験者の実態

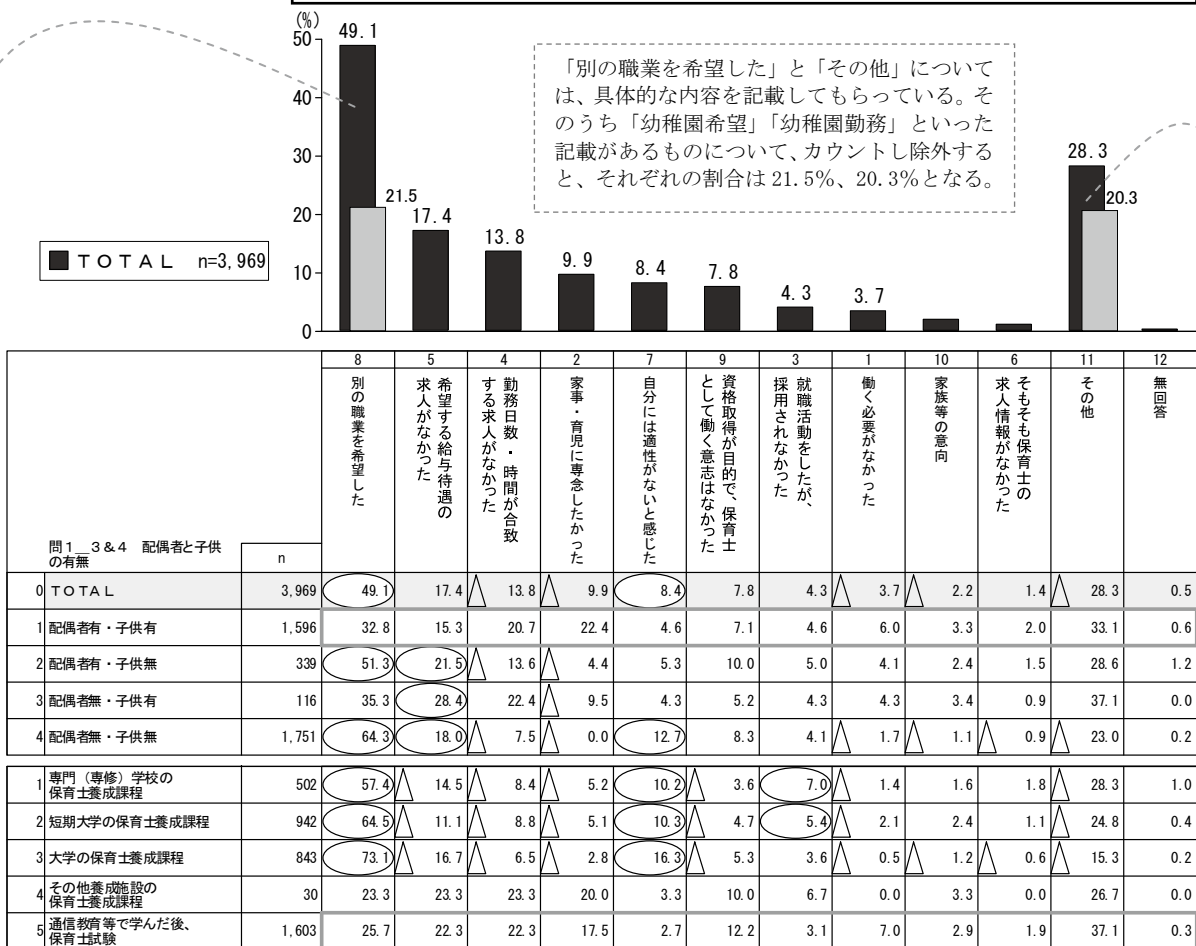
### 4-1. 保育士未就業理由 (問18)

全体で「別の職業を希望した」が5割(49.1%)と圧倒的に高く、次いで「その他」が3割弱(28.3%)となっているが、具体的記載を見ると、その多くは「幼稚園」に就業していることがわかった。特に『養成施設』卒業者にその傾向がみられる。

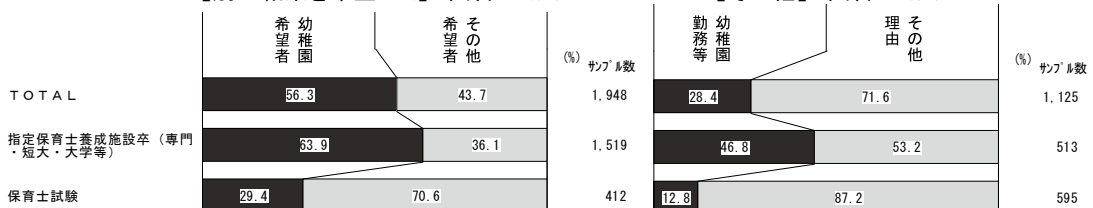
また、「希望する給与等待遇の求人がなかった」が3番目に多く、『養成施設』卒業者よりも『保育士試験』合格者でその割合が高くなっている。

問18 あなたが保育士として働かなかった理由は何ですか。あてはまるものをすべてをお答えください。(〇はいくつでも)

問18 保育士として就業しなかった理由【過去保育士就業経験無】(複数回答)



(参考)『別の職業を希望した』のうち「幼稚園希望者」の割合と『その他』のうち「幼稚園勤務」の割合【別の職業を希望した】と回答した人 【その他】と回答した人



4-2. 保育士就業時の希望条件（問19）

選択項目では全体の6割強が「勤務日数」（58.8%）、「通勤時間」（56.9%）を挙げており、次いで「勤務時間」が5割強（51.7%）、「給与等」が5割弱（45.5%）となっている。

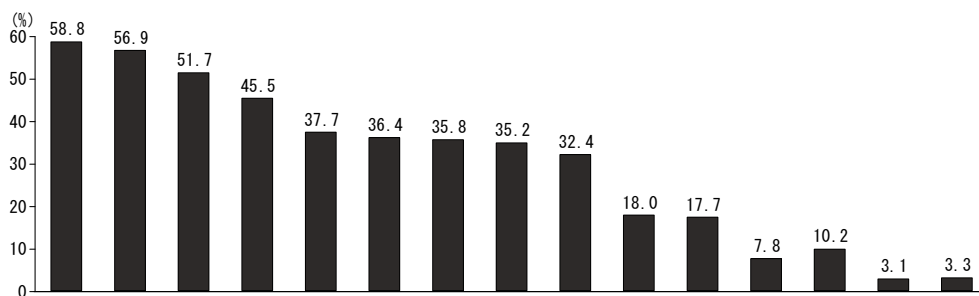
「どのような条件でも保育士として働くつもりはない」は3.1%のみである事から、現在未就業者であっても条件次第で就業に繋がる可能性はあると思われる。

配偶者と子供の有無別で見ると、『子供有』では『子供無』より「勤務日数」「通勤時間」「勤務時間」を挙げる割合が高い。

問19 あなたが今後、保育士として働く場合に求める条件をお聞かせください。また（ ）内に具体的な数字もあわせてご記入ください。（○はいくつでも）

<条件選択項目>

問19 保育士就業時の希望条件【過去保育士就業経験無】（複数回答）  
 ■ TOTAL n=3,969



問1_3&4 配偶者と子供の有無	n	1	3	2	4	5	8	10	7	6	12	11	9	13	14	15
		勤務日数	通勤時間	勤務時間	給与等	雇用形態 正規職員採用	自身のキャリアアップが可能 / やりがいを感じられる事	働くことが可能な家庭の状況	施設の運営方針への納得感	雇用形態 パート・非常勤採用	研修等の再教育プログラム参加	求人情報の提供	自身の健康状況の改善	その他	どのような条件でも保育士として働くつもりはない	無回答
TOTAL	3,969	58.8	56.9	51.7	45.5	37.7	36.4	35.8	35.2	32.4	18.0	17.7	7.8	10.2	3.1	3.3
1 配偶者有・子供有	1,596	64.0	63.5	59.0	35.0	25.4	31.6	50.1	33.3	46.7	21.2	21.8	6.2	12.4	2.4	2.1
2 配偶者有・子供無	339	57.2	54.3	48.1	46.3	35.7	33.9	43.1	33.9	36.3	19.8	16.8	8.8	10.6	3.2	3.5
3 配偶者無・子供有	116	64.7	67.2	58.6	50.0	50.9	29.3	33.6	28.4	27.6	20.7	18.1	11.2	8.6	7.8	1.7
4 配偶者無・子供無	1,751	54.3	51.2	45.4	54.4	48.3	41.8	22.6	37.7	19.3	14.7	14.0	9.0	8.3	3.3	3.8

希望条件数字記入項目では全体で、平均勤務日数は4.5日、平均勤務時間は7.3時間、平均通勤時間（片道）は35.8分、平均年収は295.1万円である。

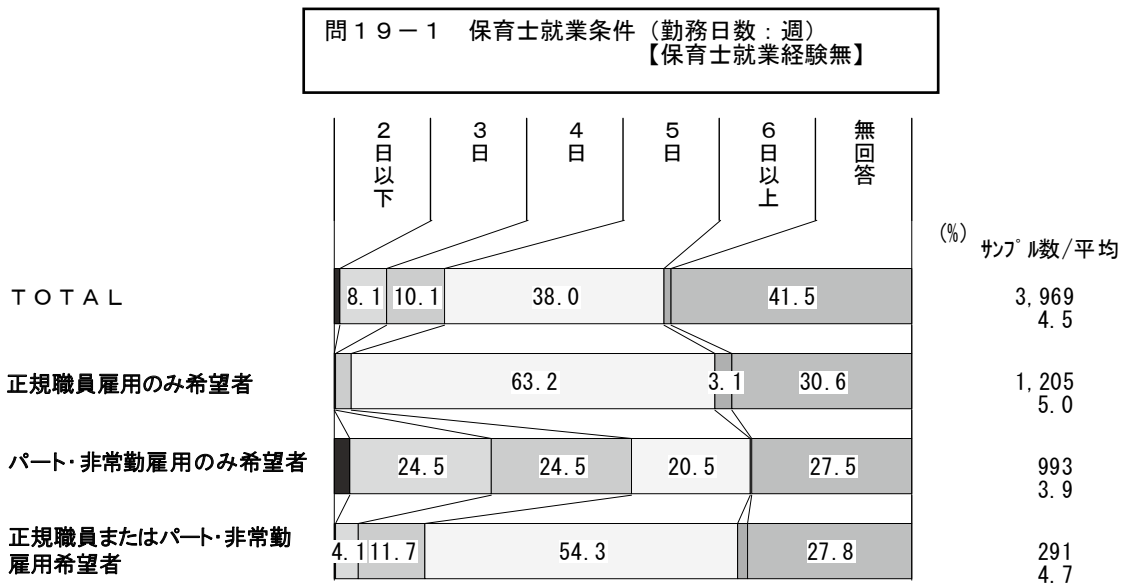
過去保育士経験者と比べて、いずれの平均値も高く、フルタイム志向が高いと言える。

希望する雇用形態別で見ると、『正規職員』希望者は、勤務日数週5.0日、勤務時間7.9時間、通勤片道38.7分、年収321.4万円、『パート等』希望者は勤務日数3.1日、勤務時間6.0時間、通勤時間片道32.1分、年収190.6万円となっている。

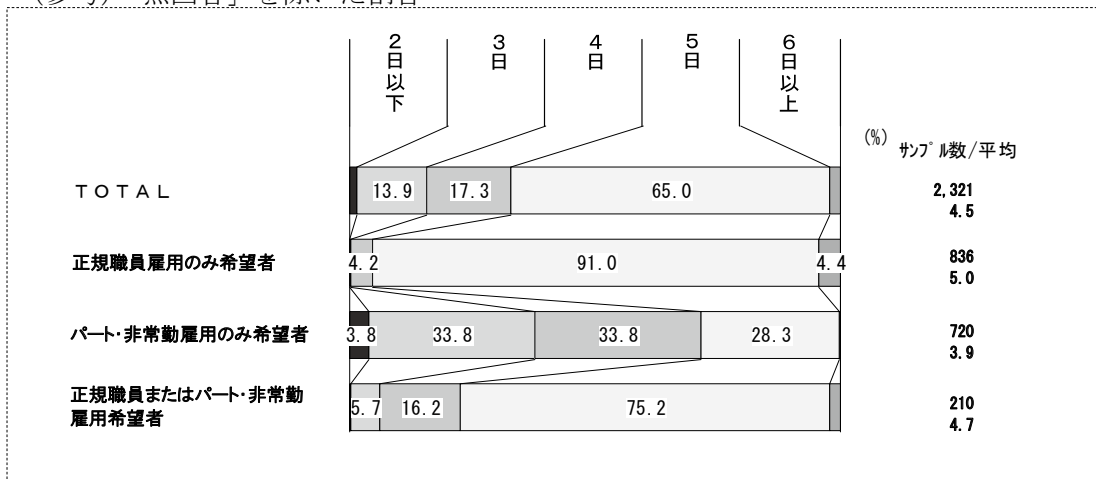
※ただし、無回答率（全体）：「勤務日数」41.5%、「勤務時間」80.8%、「通勤時間」43.3%、「年収」56.3%。

問19 あなたが今後、保育士として働く場合に求める条件をお聞かせください。また（ ）内に具体的数字もあわせてご記入ください。（〇はいくつでも）

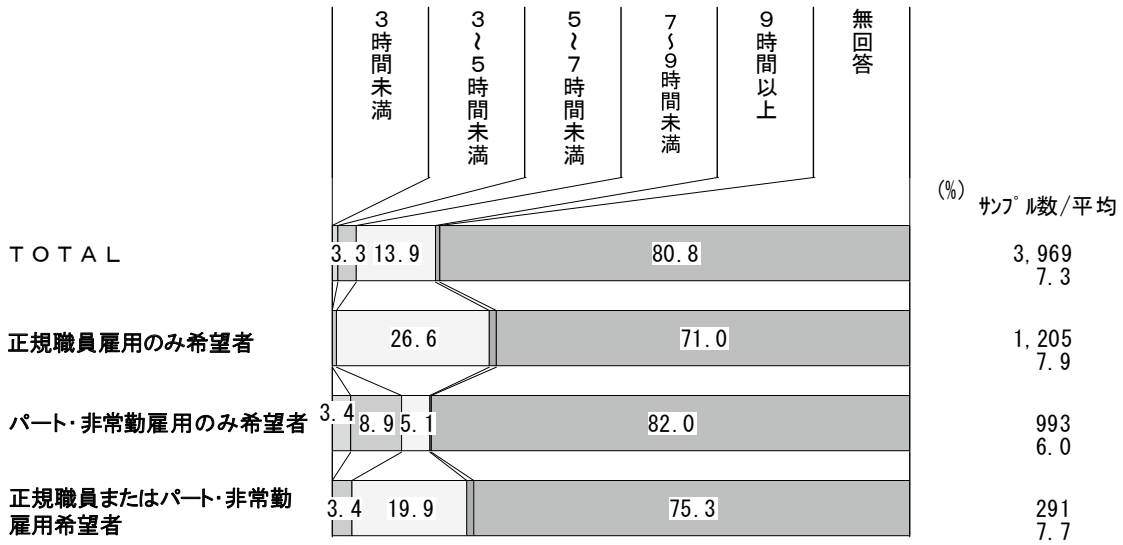
<条件（具体的数字）記入項目>



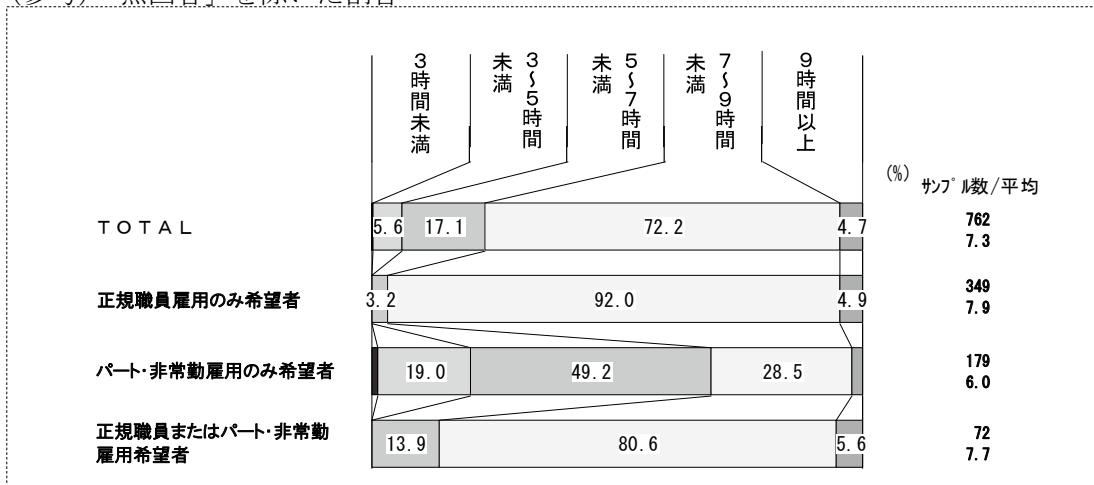
(参考) 「無回答」を除いた割合



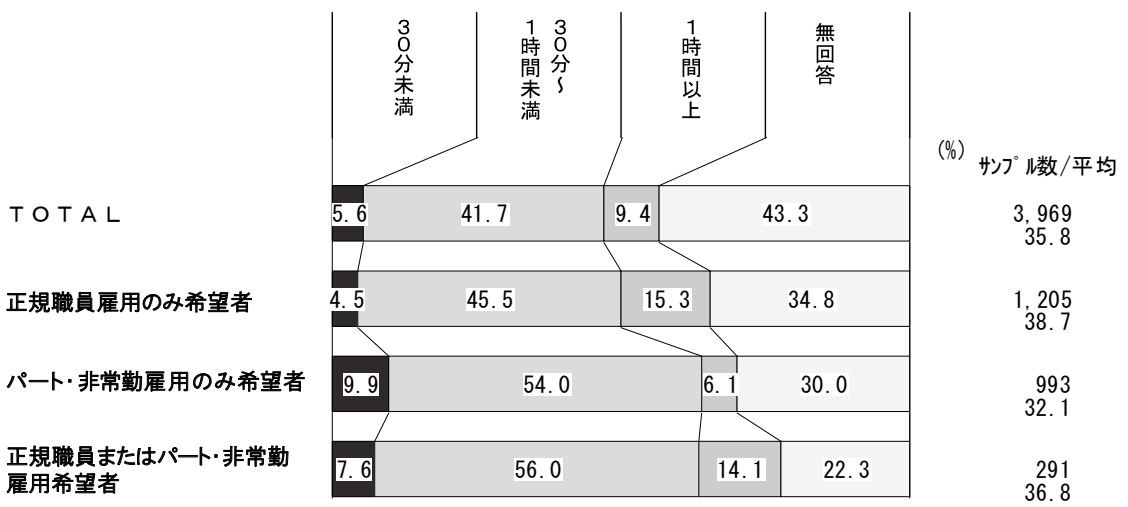
問19-2 保育士就業条件（勤務時間）  
【保育士就業経験無】



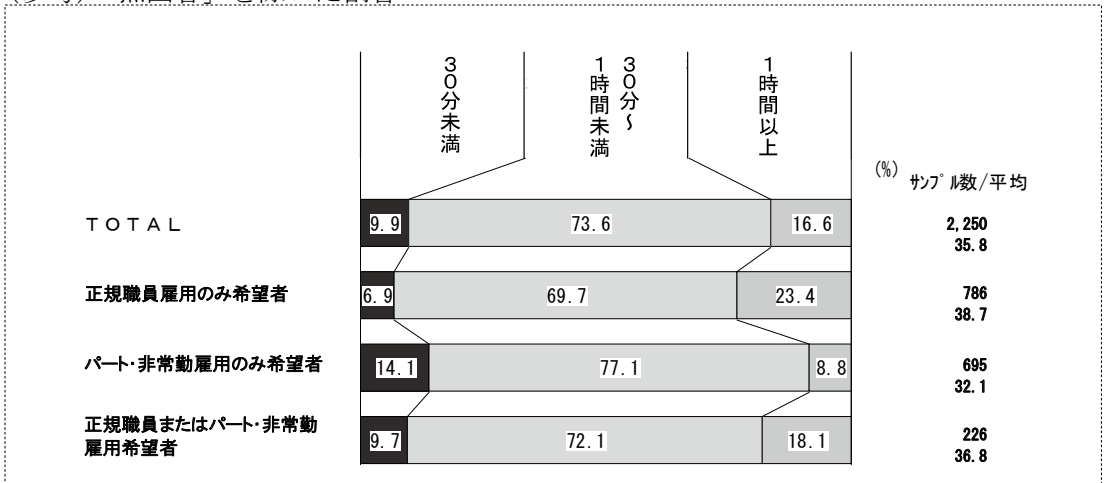
(参考) 「無回答」を除いた割合



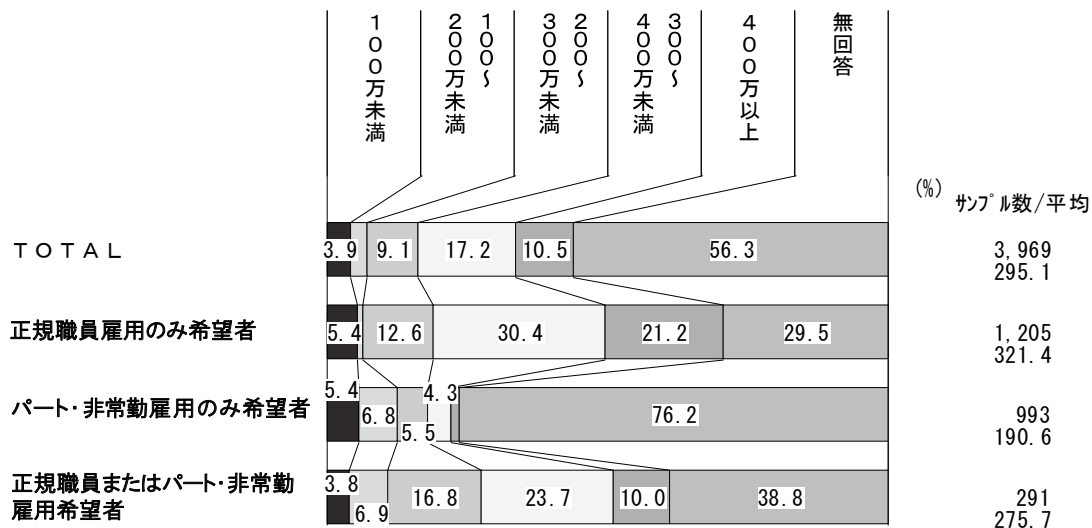
問19-3 保育士就業条件（通勤時間：分）  
【保育士就業経験無】



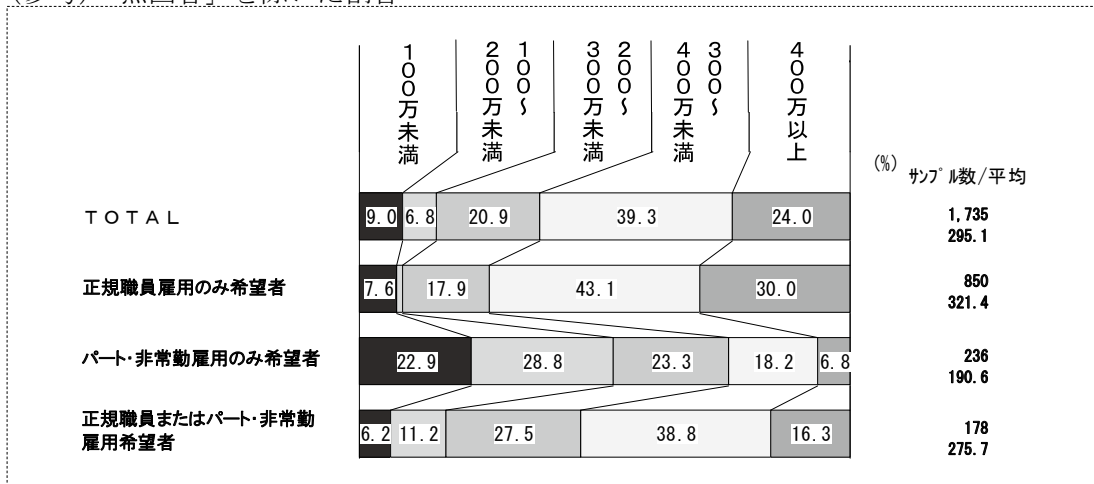
(参考)「無回答」を除いた割合



問19-4 保育士就業条件（給与等：年収）  
【保育士就業経験無】



(参考) 「無回答」を除いた割合



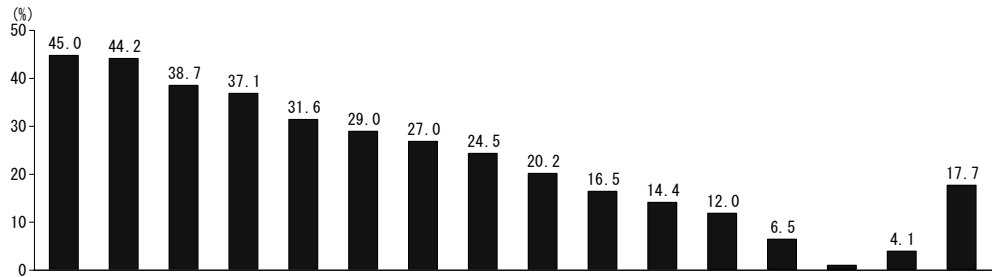
### 4-3. 保育士就業時の習得希望知識と技術（問20）

現在他の職業で就業中、または無職者で、「どのような条件でも保育士就業の意思はない」の選択者を除いた全員に、今後保育士就業時に希望する習得知識と技術を聞いた結果、「特別な支援を必要とする子供への接し方」が5割弱（45.0%）と最も高く、次いで「救命救急」（44.2%）、保育実技（38.7%）であった。

問20 今後保育士として働くまでに、以下のような知識や技術を習得する機会を欲しいと思いますか。欲しいと思うものをいくつでもお選びください。（〇はいくつでも）

問20 保育士再就業時の習得希望知識と技術【保育士就業意向有】（複数回答）

■ TOTAL n=6,609



問1_3&4 配偶者と子供 の有無	n	8	2	1	11	3	5	7	4	10	13	6	12	9	14	15	16
		特別な支援を必要とする子供への接し方	救命救急	保育実技	保護者との対応の仕方	安全管理	発達心理学	食に関する指導	衛生管理	地域の子育て支援	パソコン操作	保育所保育指針	同僚とのコミュニケーション	ための学習	幼稚園教諭免許取得のための学習	その他	特に欲しいと思うことはない
0 TOTAL	6,609	45.0	44.2	38.7	37.1	31.6	29.0	27.0	24.5	20.2	16.5	14.4	12.0	6.5	1.1	4.1	17.7
1 配偶者有・子供有	3,183	44.4	47.5	36.6	33.6	33.1	27.8	25.0	24.2	20.5	19.3	14.7	8.8	7.5	1.2	3.9	16.8
2 配偶者有・子供無	637	45.2	43.5	38.8	37.7	32.5	27.0	31.4	28.1	21.4	12.6	15.7	9.7	6.0	0.6	3.0	19.8
3 配偶者無・子供有	273	41.4	36.6	31.1	27.8	27.8	30.0	21.2	22.3	19.0	18.3	13.6	11.7	5.9	1.5	5.9	21.2
4 配偶者無・子供無	2,202	47.2	41.6	43.6	43.8	30.2	31.1	29.9	24.6	19.8	13.5	13.7	17.5	5.4	1.0	4.5	17.0

## &lt;希望する研修（自由回答より抜粋）&gt;

No	性別	年齢	保育士資格の取得方法	問20 希望する研修の主な意見（記入者計905人）
1	女性	20～24歳	短期大学の保育士養成課程	事例に基づく子どもへの援助、接し方（特別な支援を必要とする子ども）。また、障がい児保育について、どこで障がいかも?と思った方がいいか、障がいの特徴
2	女性	20～24歳	短期大学の保育士養成課程	保育士の資格を取得してから実際に働いたことがない人や、保育の仕事を楽しみにしている人には、保育全体の研修を何日間かにかけて行ってほしい。
3	女性	20～24歳	大学の保育士養成課程	実際に保育士として働いている人の保育実技や、保育実態を伺える機会があれば、保育の現場から離れていても、いつでも戻れるような気持ちになるので、あった方がいいと思います。
4	男性	20～24歳	大学の保育士養成課程	地域にある園が集まり、それぞれの保育について意見交換できる場があると、新人も色々な実践保育を知ることができ、自らの保育へ活かしていけると思います。
5	女性	20～24歳	大学の保育士養成課程	定期的な保育技術の見直しと技術向上。モチベーションの維持、向上研修。ダンス、手遊び、ゲーム等日々の保育で有効的なものを情報交換する場所。ストレス発散できる場。
6	女性	20～24歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	試験で資格を取った場合、現場での実習がないため、すぐ働くのには不安があると思います。試験の場合でも実習ができるような制度や研修があるといいと思います。
7	女性	20～24歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	食物アレルギー、食事介助、オムツ交換等、最新の情報と実技を直接教えてもらえる研修。保育現場で働いたことのない人間にとっては一番不安なところだから。
8	女性	25～29歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	ベテラン保育士又は元保育士の方から実体験をもとに研修を行ってもらえるととても良い学びになると思います。実際、現場でよく起こる事や必要なスキルは長年経験を積んだ保育士が一番理解し、そなえていると思います。
9	女性	25～29歳	大学の保育士養成課程	実務経験のない人への、現保育士の方からのアドバイス等が受けられる機会。アレルギーのある子どもへの対応や、応急処置方法、緊急時（災害等）の対応について。
10	女性	25～29歳	大学の保育士養成課程	特別支援の必要な子どもに対する支援方法。具体的な方法から基礎的な知識をST、OT、PTなどの視点から教える（療育センターで10年以上経験のある者などが行うと良い）。心理関係職員はあまり、必要ではない（具体的な指導はできない為、やっても意味がない）。
11	女性	25～29歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	アレルギーやケガへの対処、加えて保護者に対する対応のあり方。発達障害等の知識と、専門機関との連携のとおり方、実践的な保育、関わりの事例などを知りたい。
12	女性	25～29歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	土日祝日等を活用した集中研修、参加費は無料～安価な価格（参加費2000円程度）。研修後の資料はHPで一般公開あるいは保育士資格取得者のみアクセス可能なHPへの掲載。
13	女性	30～34歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	都の広報などで魅力的な研修を目にすることは度々ありますが、子の預け先がないのであきらめています。休日の開さいや、子連れ有り、又は託児ありだと嬉しいです。
14	女性	30～34歳	大学の保育士養成課程	資格はもっているが、実際、保育施設では働いたことないので、現場での実習等、現場をみる機会があればいいなと思います。また今の保育事情など知ることができる研修があると良いのでは。
15	女性	30～34歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	アレルギーの子どもに対する対応や発作が起きた場合の対処法。地震が起きた場合の対応、子どもを守る方法やAEDの使い方など緊急時の対応。発達障害の子どもへの接し方、他の子どもと保育を行う上で気を付ける点等。
16	女性	30～34歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	現在保育士として働いていないで、他職に就いている者は平日保育園等で研修をうけることが出来ないで、平日の夜や土日に研修を開催してほしい。内容は1日の保育士としての仕事全般と経営者の生の声をきかせてほしい。
17	女性	30～34歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	保護者、地域の方々と一緒に子どもや保育について考える、共通認識を持つ機会が欲しいと思います。また、子どもの方も「見守られている」と感じられるような参加型のもの。地域の遊びを伝える、いっしょに料理を作る等、医療保育専門士について。
18	女性	30～34歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	保育士試験で保育士資格を取得した人向けの研修（保育士の実務の基礎的なところから教えてもらえるような）があったら就労に向けて自信となると思います。



<希望する研修（自由回答より抜粋）>

No	性別	年齢	保育士資格の取得方法	問20 希望する研修 の主な意見 (記入者計905人)
19	女性	35～39歳	短期大学の保育士養成課程	現場で働いている保育士の方の意見を聞き、今のような知識を必要とし、現場に役立つために必要か知りたい。仕事をやる上で役に立つ資格などあったら知りたい（事前に勉強しておきたい）
20	女性	35～39歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	子育てのためブランクがあるので実際に保育園に研修させてもらうなど実技面を充実してほしい。保護者との関係が厳しいことが多いので対応マニュアルなどを学びたい。
21	女性	35～39歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	アレルギーやぜんそくなど子どもの病気について学びたい 家庭環境が多様化し、保護者や子どもとの関係の築き方や対応の仕方についても知りたい 虐待やいじめなどの社会問題についても学びたい
22	男性	35～39歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	男性保育士に特化した研修（女性の同僚との距離のとり方、男性ならではの仕事について、など）
23	女性	40～44歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	ピアノのレッスン、式やイベントで弾く曲をうた付で習いたい。ピアノの基本も再度習いたい、土日か夜、基本コースは無料。それ以上は一定の自己負担があってもいい。発達心理と要特別支援の子どもとの接し方。境界線の子どもの対応などを病院の先生や大学の先生に習い、実習もしたい。無料か一部自己負担で。土日or夜。
24	女性	40～44歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	救命救急は、めったに行わないことで、講習を受けても時間がたつと忘れてしまうので、定期的に何度でも受けたい。
25	女性	40～44歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	具体的な保育方法（計画書の書き方や、保育内容）平日3日間で行われると参加しづらいです。
26	女性	40～44歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	通信教育で学んだので実技の経験がありません。子供達が遊ぶ遊具とか、問題のあった時の対処が自身の子育ての経験のみで不安です。保育士の勉強はオムツ替えすらなく、法律など、実際に子供と接する際に本当に必要か疑問に思う事ばかりで、資格を取得後、保育士として働く事が不安です。現場で通用する研修が受けたいし、栄養学についてもっと学びたいです。
27	女性	40～44歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	保育士として働いた事のない人を対象にした短時間でも体験できる実技研修（午前中、夕方16時まで等）。現在ある実技研修は拘束時間が長く参加できない。
28	女性	45～49歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	資格取得から年月が経過しているため今どきの保育所等がどのようなものか知りたい。ボランティアとして実務を体験できる機会があれば、ぜひ、参加してみたい。
29	女性	45～49歳	短期大学の保育士養成課程	長い間、現場を離れていた人への不安解消できる様な研修、相談窓口。40代で復帰した人の話等を実際に聞いてみたい。
30	女性	45～49歳	短期大学の保育士養成課程	教科書で覚えらるものではない実際の現場ですぐに役立つ内容。（絵画、体操、工作などの前の導入を細かく例をあげて実際に取り入れながらわかりやすく伝えていく流れなど）。また、熱心な保護者にやさしく適切な対応の仕方を実際に例をあげて。
31	女性	45～49歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	子どもの教育（受験）（学童）や母親のライフキャリアプランなどにも保護者向けの保育所や自治体主催の特別プログラムとして、相談に乗れる機会があると良い。そのような機会があれば、経験者としてコンサルティングの役に立てると思うので、（自分もとても困ったことから）相談にのれる。
32	女性	45～49歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	未就園（学）児を預けられる場所を研修室の近くに設けていただけると助かります。（子供が小さいと研修に参加できないので）
33	女性	50～54歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	AEDの使い方や怪我や火傷の処置など救急的な処置の仕方今は、何でも簡単にPCで調べ文章など装飾もPCで作成できる物もあるので研修があるといいです。子供の特別な支援を必要とする子供への接し方の研修があると勉強になります。（精神的な事）
34	女性	50～54歳	短期大学の保育士養成課程	発達に問題を抱え、支援を必要とする子どもが増えてきている最近ですので、就学に向けての子ども支援、保護者支援が具体的にわかりやすい研修が早急に必要だと思います。
35	女性	50～54歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	保育所、保育園などの集団保育以外で保育士として働ける場がもっとあってもよいと思います。また、「絵本のよみかかせ」「工作」「体操」「うた」などに特化した派遣保育士の養成はいかがでしょうか。
36	女性	55～59歳	短期大学の保育士養成課程	定年退職（企業勤務）後、保育士の資格を活用できる研修で就職活動の機会に役立つセミナーを研修受けてみたい。

4-4. 「保育士として働くことへの不安」や「働くために支援が必要だと感じていること」、「理想とする保育」(問22:自由回答より抜粋) (記入者計2,809人)

No	性別	年齢	保育士資格の取得方法	問22から 主に「保育士として働くことへの不安」について抜粋
1	女性	20～24歳	短期大学の保育士養成課程	私は短大から大学に進学しました。当時は保育士として働くのに実感がわかないのと、勉強したいと思い大学へ進学しました。就活もし、企業も数十社ほどみて、最終面接で自分のやりたいこと、やりがいのある職は企業ではなく、“子どもたちの先生”だと強く思いました。大学の2年間のブランクというのはとても不安です。短大時代の友人たちも、いい話だけではなく、先輩の先生からの嫌がらせを受けた等の話も聞きます。そういったときのサポート、どうしたらいいのか知りたいです。
2	女性	25～29歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	実務経験がないので、今後保育士として働けるのか(年齢の面からも)不安。求人情報の提供と紹介(マッチング)は今後も積極的に行って頂きたい。
3	女性	25～29歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	保育士試験での資格取得だったため、実技が全く自信がない。子どもが小さいので、子育てと両立できるか、自分の子どもを預ける保育園が見つかるかが不安。
4	女性	30～34歳	短期大学の保育士養成課程	子育てをしながら復帰できるかが不安。自分の子が学童に入れるか?保育園に入れるか?35才以上の人材を求めてくれるか?が不安
5	女性	30～34歳	短期大学の保育士養成課程	結婚前は幼稚園で働いていました。保育園は学生の頃アルバイトをただけなので、ほぼ(初)となります。子を持つ母としては、保育園の方が働きやすいと思い、いずれパートを希望しています。しかしブランクもあり、不安の方が大きいので、セミナーなど参加してみたいと思いました。自分に合った(時間など)場が見つかると思います。子どもがいても働ける場があればいいなと思います。
6	女性	30～34歳	大学の保育士養成課程	私は、幼稚園教諭と保育士の資格を持っており、結婚をし、出産の準備のため幼稚園教諭を辞めました。しかし、今、出産を終えて子育て中ですが、是非今度は保育士として働きたいと思っています。ですが、まずは自分の子どもを預ける場所の確保、子どもの病気など急な時、仕事を休まなくてはならない時に休めるのか?とか不安ばかりで、なかなか、前にすすめません。
7	女性	30～34歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	子育てをしながら独学で資格を取得しました。しかしながら、やはり実務経験がないので、このままよそのお子様をお預りする立場になって良いのだろうか…と不安に思い、保育士としては働かず、現在は在宅で、仕事をしています。ボランティアでも良いので、保育士として気軽に実務経験をつめる場所があれば、そこから就職の流れができるのではないのでしょうか?
8	女性	35～39歳	短期大学の保育士養成課程	親と子のスキンシップを図れるようなニーズに合った保育環境を整えることと、又、保護者の方のいいなりにならないような体制がしっかりとしていること。職員同士のコミュニケーションがしっかりとし上下のへだたりのない、交流がきちんと保てた環境。働きたくても子を預ける所が不足し家-保育所-職場の距離がありすぎるなどの通勤に対する不安。
9	女性	35～39歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	パートなどの時間単位就業の場合、求人が早朝や夜間が多く、子育てをしながら本当に働くことが可能なかと不安になります。パートとしての責任はどの程度果たすべきなのか…事故が万一起きた場合にも不安です。
10	女性	35～39歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	子どもが中学生になったら働きたいと考えています。保育士は大切なお子さんの命をお預りする仕事ですので、安全に配慮した保育を学びたいと考えております。幼稚園教諭として働いた経験はありますが、保育園は未知の世界な面があり、不安もありますので、保育園、施設等の見学をしてみたいと思っています。
11	女性	40～44歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	子育て経験と資格はありますが、現場で働いた経験がないこと。子供が小さいので家庭との両立など不安です。同じような人がたくさんいると思うので、そういうセミナー等があると良いと思う。
12	女性	40～44歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	経験がないので、早朝、夜のシフトが絶対条件と言われてしまう。子育てしているのでむずかしいかと思うが不安を相談するところがない
13	女性	45～49歳	短期大学の保育士養成課程	高齢者(ブランクが長い為)本当に働ける環境があるのか不安。今まで習った事も忘れていくし、過去と現在では、内容等変わっている事も多いでしょう。時間と経済的な事も考えるので、選択をいくつかあげて自分に合ったコースを選んで就職先も選んだ条件があれば働く事に前向きになるのかもしれない。

No	性別	年齢	保育士資格の取得方法	問22から 主に 「働くために支援が必要だと感じていること」 について抜粋
1	女性	20～24歳	大学の保育士養成課程	来年度から保育士として働きたいと考えています。将来、長期間働き続けることを目標としています。子育てをしながら働くことに支援が必要だと感じます。
2	女性	25～29歳	短期大学の保育士養成課程	資格を取得したので一回は働きたいとおもっていますが、子どもたちをなかなかあずける事が出来ず働く事が出来ません。駅前保育や無認可にあずけるのも高いお金がいる為きびしいのであずける所の確保など支援をしていただくと働きやすいです。
3	女性	30～34歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	不安や、支援が必要だと思う事は、子どもを出産し、すぐにも、保育士として働こうと考えたが、いざ自分の子を預けようとしても、園が空いておらず預けられず。また、せっかく保育園で働くのだから、自分の入ったクラスでなくても、自分の職場の園で預けられる様なシステムがあれば、また、そのシステムが常用化すれば、安心して働けるのでは。人の子どもの面倒を見させて頂く前に、自分の子を何とかさせなければ、そもそも働けないです。
4	女性	30～34歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	子育てのために、一度職をはなれることを選んだ人たちに対する、再就職の支援や、情報を何かの形で知らせてくれるサービスがあるとうれしく思います。子育てをしていると、1日があわただしく、なかなか小さい子どもがいる中で、自分で動くことが難しいです。
5	女性	35～39歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	一度、職を離れ、家庭に入り、又職につくための支援があると助かる。情報など。子どもがいると勤務時間も限られてくるのでなかなか仕事復帰が難しいのでしたらよいか。
6	女性	35～39歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	小さい子供がいてもムリなく働ける（9～10時など）時間帯の採用があれば、ママ保育士さんがもっと活躍できると思います。（正社員だと、どうしても早番、遅番がネックで、子供が小さいうちは働きたくても厳しいため）また、その際の子供の預け先がないため、（保育園は入園するにも厳しく、認証もなかなか空かない）預け先も支援して下さると嬉しいです。
7	女性	40～44歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	資格が取れたので早く保育士として働きたいと思いますが、未就学児を抱えている状況では長時間勤務が難しいので働けません。柔軟に働ける、短時間でも勤務できる様な体制づくりへの支援が今後ますます必要だと思います。
8	女性	40～44歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	自身の子どもを見てくれる親族が近くにいないので、保育士に限らず就職しづらい。外部サポートへの支出と給与収入が見合わない。支援もありがたいが、働き方（時間、日数など、ワークシェアリング）の多様化も期待。
9	女性	40～44歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	保育士として働いたことがなく、又、保育士試験での資格取得なので、保育実習もしたことがないので、保育の1日の流れや、実際の仕事の中身などを、事前（仕事につく前）に研修等で学べたらと思います。子どもひとりひとりに目がむけられる保育がしたいが、保育士の数が少ないことや、保護者の理解が得られず、特別な支援が必要なお子さんも集団の中での保育がなされている現状を聞いたりすると、理想をもっていても、なかなか、その理想にたどりつけず、苦しむのではと想像します。

No	性別	年齢	保育士資格の取得方法	問22から 主に 「理想とする保育」 について抜粋
1	女性	20～24歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	保護者が安心して子どもをあずけられる、又子どもが安心していれる場所を作る事、作ればそれが理想だと思う。
2	女性	20～24歳	短期大学の保育士養成課程	育児不安を抱えている母親への対応が十分にできるように、保育士が対応できる力を身に付けることが必要になると考えます。保護者とのコミュニケーションがしっかり出来ること、子どもが主体的に活動できるように指導型ではなく子どもの意見、気持ちを尊重する保育が理想です。
3	女性	30～34歳	専門（専修）学校の保育士養成課程	「理想とする保育」子どもが毎日楽しく、安全に過ごせる環境を作る。また保護者との信頼関係を築き、安心して預けてもらえる関係を作ること。
4	女性	30～34歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	職場が子どもがいることへの理解があるか（急病など）。親と保育者が預ける、預かるというだけの関係をこえて協力して育てていく保育が理想です。
5	女性	40～44歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	「理想とする保育」は子どもが子どもらしくいられる環境をつくれること、遊びを通しての色々な経験が将来を豊かにできるようなものであること、保護者のニーズばかりを優先するのではなく、長時間保育などによる子ども達の負担が少しでも軽減できるように考えていくこと。
6	女性	55～59歳	通信教育等で学んだ後、保育士試験	理想とする保育、とてもあたりまえのことですが、「安全に預ること」がまず第一だと思います。次に健やかな成長の為の食事の内容や子供達を保育する空間の整備、関わる保育士の適切な対応、それらが一体となってこそ良い保育が出来ると思います。保育士は大切なお子様をお預りするのですから、その自覚と責任感を持ち、自らを研磨したいものです。保護者の方との連絡を密にして一緒に子供の成長を見守りたいものです。

# V. 資料

## 1. 保育人材確保に向けた今後課題と今後の取組 (図表)

図表 V-1-1 (1)

**指定保育士養成施設新卒者等に対する取組**

### 調査結果

■現在、保育士として就労している人のうち、今後は保育士を辞めたいと回答した人は、全体の**約18%**であった。  
特に、**20代は男女とも約25%**がやめたいと回答しており、早期に離職意向を持つ者が多いことが分かる。

年齢	不安を感じない	不安を感じる
全体	75.2	24.8
男性20代	73.2	26.8
女性20代	70.9	29.1
男性30代	73.9	26.1
女性30代	75.8	24.2
男性40代	87.1	12.9
女性40代	88.0	12.0

「速」離職意向理由のTOP3はどの年代でも概ね「給料が安い」、2仕事が多い、3労働時間が長い

20代の特徴は、「職場の人間関係」「職業適性」に対する不安「保護者対応」が、全体平均を上回っている。

	職場の人間関係	保護者対応	職業の適性に対する不安
全体	24.9	17.9	22.0
女性20代	29.5	21.5	26.5
男性20代	25.0	5.6	27.8

### 課題

○20代は、保育士として必要な専門知識及び技術に対する不安だけでなく、対人関係や職業適性に悩み離職する傾向にある。  
○日々の保育での仕事量の多さ、人間関係等で、「やりがい」を感じることができず、疲弊してしまう。  
○学生時代に学んでいた理想と現実ギャップを感じる。

自由意見 (保育士として働くことへの不安)

- ・研修や先輩保育士が少ないことで保育に不安になることが多い。(20代前半)
- ・保育士として働くためには、たくさんの経験が必要。そのためには、現場でのフォローや教育がもっとも大切。(20代前半)
- ・給与が低く、モチベーションが保てないときに、職につなごうと考える必要が乏しい。(20代後半)
- ・まだ1年目、日々の生活に追われ、やりがいを感じることができない。(20代前半)
- ・学んできたこととのギャップを感じ、自分の考えを表明し出すこともできない。(20代前半)

↑

○**保育現場就労前に、保育の仕事を十分に理解し、現場に関わる機会を多く持つことで、就労後の不安を解消。**  
○**保育現場就労後に、仕事や職場について悩みを相談できる機会や場を提供し、早期離職を防止。**

### 取組案

就労前に保育現場に関わる機会を多く持つことによって、就労後の不安を軽減。早期離職を防止し就労定着を図る！

### 養成施設入学前

■**保育士を目指す学生そのものの裾野を広げる**

中学・高校の段階から、保育体験や現場の保育士と対話する機会を設け、保育に対する関心を喚起させる。「保育士になりたい！」という学びの意欲を高め、育てる機会を提供する。

- 東京都による保育の仕事体験の実施
- 指定保育士養成施設による体験入学

### 養成施設在学中

■**保育実習等を通じて保育現場の実態と責任の重さを理解する**

養成施設と保育施設との連携を強化し、養成課程の保育実習だけでなく、実習後も学生が施設への継続的に関わることで、実践的な知識を習得し、園児の成長に触れる喜びを体験する。

都からも保育施設に対して、実習生やボランティア等を受け入れ指導することが、現に働く保育士自身の専門性を高め成長にもつながることを理解してもらい、積極的な保育士養成に、協力を働きかける。

■**相談機関の周知**

保育士や保育施設に関する不安や悩みを相談する外部の機関があることを周知し、就労後も一人で悩みを抱えることのないようにする。

- 養成施設に対して、東京都保育人材・保育所支援センター及び保育人材コーディネーターの役割・存在を周知

### 実態調査結果の発信

■ 都内全ての指定保育士養成施設へ実態調査の結果を周知し、現場保育士の声を届け、養成に役立ててもらう。

■ 厚生労働省に対して、今後予定されている養成課程制度検討会に、本実態調査の結果を発信していく。

- 99 -

V 資料

図表V-1-(2)

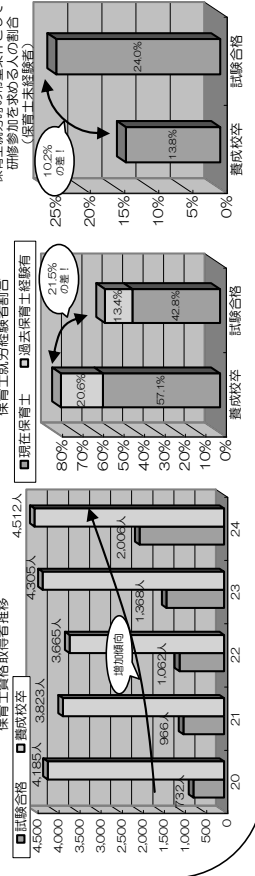
保育士試験合格者に対する取組

調査結果

○有効回答15,369人のうち、約1/4にあたる3,833人が保育士試験による合格者。保育士試験の合格者も年々増加しており、24年度には2,000人を超えている。(※参考 24年度養成校卒業生 4,512人)  
 ○しかし、過去・現在合わせた保育士就労経験がある人の割合は、指定保育士養成施設卒の77.7%に対して保育士試験合格者が56.2%となっており、試験合格者の保育士就労経験割合の方が20%以上低い。  
 ○保育士就労時の希望条件(保育士未経験者)を資格取得経路別(養成校卒・試験合格)で比較してみると「研修等の再教育プログラム参加」を条件としてあげる割合の差が大きい。

自由意見(就労の障不安に思うこと) ※試験合格による潜在保育士抜粋

- ・試験での資格取得のため実技に全く自信がなく、一歩踏み出すのが不安
- ・試験を受けただけで、子供と接する時間を持っていないことが一番の不安
- ・拙劣で勉強して資格を得た為、子供への接し方、保育学、実技に自信がない。手あそび、児童、幼児心理学なども学んでみたい。



課題

- 潜在保育士のうち、保育士試験合格者は一定の割合を占め、更に増加傾向にある。しかし、指定保育士養成施設卒業者に比べ、保育士就労経験がある人の割合が著しく低い(潜在保育士と比べている割合が高い)。
- 指定保育士養成施設卒業により資格取得をした保育士は、養成課程の必修科目として、一定程度の保育実習を体験している一方で、保育士試験合格者は、保育士でありながら現場を体験する機会がない。
- 保育士就労時の希望条件や、自由意見(不安に思うこと)からも、現場体験(実習経験)のないことが、試験合格による資格取得者の『保育士』という仕事に対する不安を生み、就労意欲を阻害していると考えられる。

試験合格者を就労に繋げていくためには、「保育士」としての仕事に対する不安を解消するための取り組みが必要

取組案

保育士就職支援セミナーを再構築し、保育実務経験のない保育士試験合格者を対象とした就職支援セミナーを実施!

《現行事業》

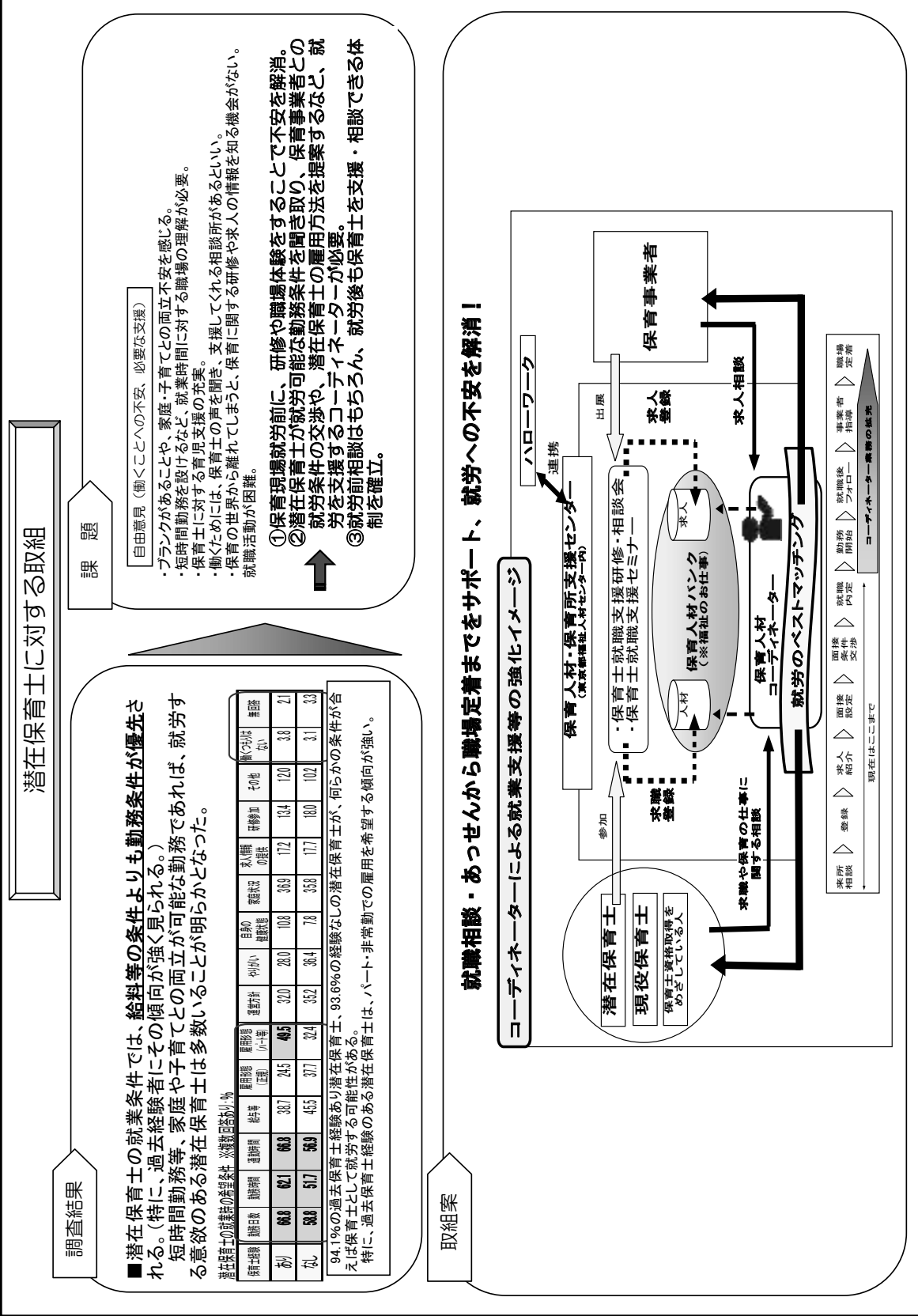
対象	保育所勤務経験が少ないもしくは全くない、又はランクが長い方(養成校卒、試験合格者問わず)
目的	専門職として知識・技術力の回復を目指し、保育所へのスムーズな就職に繋げる
内容	①座学(2~3日間) ・最近の保育課題とその対応 ・保育士として必要な子供の食、健康管理の知識 ・子供の育ちと理解 等 ②実習(3日間)
規模	年間10回 定員40名/回(内、実習付定員10名)

対象	保育所勤務経験(実習経験)が全くない保育士試験合格者
目的	保育現場における基本的・かつ実践的な実務を学習し、併せて保育施設における実習を経験することで、「保育士」としての仕事に対する不安を払拭し、スムーズな就職に繋げる。
内容	①座学 保育現場未経験者向けプログラムを再構築(例) 保育園における1日、月の流れ、保育日誌や連絡帳などの書き方 等 ②実習 【実習】必要に応じて、実習日数の延長や現場の拡大を検討
規模	左記の内、保育士試験合格発表表(例年11月)以降の3回分を保育士試験合格者を対象として実施

※保育士試験(実技試験)実施時に、本セミナーの案内等を行うことで、就職支援を必要とする方に対する事業周知を確実に実施する。

より実践に即した研修・実習を実施することで、試験合格による資格取得者の就労に対する不安が解消され、円滑な就労が可能に!

図表V-1-(3)



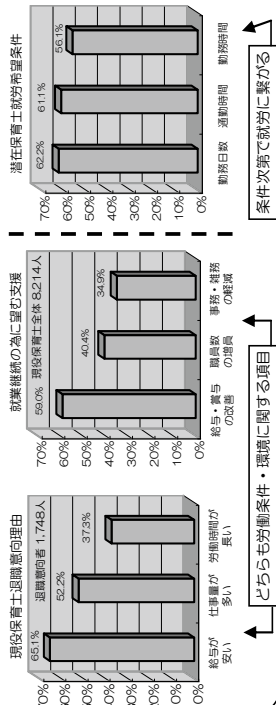
### 保育施設長及び経営者等に対する取組

#### 調査結果

○現役保育士のうち、約2割の方が退職を考えている。  
 ○その2割の方の退職意向理由は1位：給料が安い、2位：仕事量が多い、3位：労働時間が長いである。  
 ○また、現役保育士が就業継続のために望む支援としては、1位：給与・手当の改善、2位：職員数の増員、3位：事務・雑務の軽減となっており、労働条件・環境に対する不満・要望が多いことが窺える。  
 ○就労意向調査において、どのような条件でも働かないと回答した潜在保育士は僅か3.4%。9割以上が条件によって就労する可能性あり。  
 ○保育士として就労する場合に求める条件の上位3項目は、1位：勤務日数、2位：通勤時間、3位：勤務時間。  
 ○一方で、都内ハローワークにおける保育士有効求人倍率（10月末）は4倍

自由応募（就労意向・求人について） ※潜在保育士抜粋

- ・多くは保育士として働くつもりで求人を見てゐるが、際立っての而立ができる求人が少ない。
- ・自分の生活に合った働き方ができる場所であれば、すぐにも働きたい
- ・保育士としてのスキルが求人はフルタイムが多く就労前の子どもがいるため難しい状況
- ・自分なりに経験があっても、生かせる場がなく、年給的に正解にはなれないと悲嘆してしまつて求人がない



#### 課題

○現在運営中の保育施設で従事している保育士の2割が退職意向を示しており、急な退職等により運営上支障が生じるリスクをはらんでいる。  
 ○既存の保育施設を安定的に運営させるためにも、また、今後保育士として働く方々のためにも、現役保育士の離職防止・就労定着が課題。  
 ○調査結果によると、退職意向のない方も含め、給与や業務量に対して要望や不満を持っている。業務量に対する処遇（賞金等）が過小、もしくは処遇に対する業務量が過大であるという認識が、この要望・不満に繋がっていると考えられる。  
 ※但し、職員の処遇や勤務体制については、事業主の経営方針によるところが大きい

#### 潜在保育士

○大半の潜在保育士が条件（主に勤務時間や日数）次第での就労意向を示しているにも関わらず有効求人倍率は4倍と高く、需給のミスマッチが生じており、このミスマッチをいかに解消していくかが課題。  
 ○自由意見からも、就労意欲を持っている潜在保育士がいるにも関わらず、求職者の多様なニーズに配慮される求人が少ないがために就労に繋がっていないケースが多いと考えられる。  
 ○今後保育士不足が見込まれる中で、確実に保育人材を確保していくため、事業者側も潜在保育士のニーズを把握し、多様な雇用形態を検討する必要がある。

↑ 今後の保育人材確保の為に、各事業者が現役・潜在保育士のニーズを把握し、事業を実施する必要あり

#### 取組案

### 保育事業者への経営管理研修を実施し、現役保育士の離職防止・就労定着、潜在保育士の就業機会拡大を図る！

#### 研修内容（案）

- 保育士実態調査結果の還元
  - 現役・潜在保育士の就労（継続）意向やニーズを説明。
- 保育事業における職員管理上のリスク啓発
  - 急な保育士退職により生じる影響（事業継続不足による児童福祉法上の行政指導、補助金執行停止、園の評判の低下など）を説明することで、危機意識を醸成。
- 職員養成や就業意欲向上などの人材マネジメント
  - PCCの活用やマニエメントによる人材育成の構築や、職員のモチベーションを保つための対策などを紹介。また、各種研修事業所における業務効率化事例の紹介
- 保育所における業務効率化事例の紹介
  - PCCの活用やマニエメントによる、保育所事務の効率化の好事例を収集し情報提供。
- 多様な雇用方法や効率的な職員配置方法
  - 日中の短時間勤務保育者や、保育士経験豊富な高齢者など、多様な潜在保育士ニーズにあわせた効率的な職員配置方法を等紹介。

共同 現役保育士 潜在保育士

#### 効果

- 保育士有資格者の就労に関する意識や職員管理上生じるリスク、人材マネジメント方法、他園での業務効率のための取組などを紹介することによって、自園での状況を見直す契機とし、労働条件・環境の向上を図る。
- 労働条件・環境の向上は、現役保育士の離職防止や就労定着に繋がります。また、安定的な運営や保育の質の向上に繋がります。
- 様々なニーズを有する潜在保育士の雇用方法・活用方法を紹介し、自園での多様な雇用・求職方法の検討を促すことで、求人の門戸を開き、潜在保育士の就業に繋げる。
- また、求人活動にあたっては福祉人材センターとの連携を密に行うことでより効果的なマッチングを行い、潜在保育士の就業を支援する。

図表V-1-(4)

2. 東京都保育士実態調査（調査票）

# 東京都保育士実態調査（調査票）



このキャラクターは、「東京都福祉人材センター」のキャラクター「ホイクマ」です。

問1 あなたご自身についてお答えください。

性別	1 女性	2 男性				
年齢	1 19歳以下	4 30～34歳	7 45～49歳	10 60～64歳		
	2 20～24歳	5 35～39歳	8 50～54歳	11 65～69歳		
	3 25～29歳	6 40～44歳	9 55～59歳	12 70歳以上		
配偶者の有無	1 有	2 無				
子供の有無	1 有 ⇒子供数（ ）人 末子年齢（ ）歳					
	2 無					

問2 あなたの現在のお住まいをお答えください。（○は1つだけ）

- 1 区部                      2 市部                      3 町村部                      4 島しょ部                      5 東京都以外

問3 あなたの保育士資格の取得方法をお答えください。（○は1つだけ）

- 1 専門（専修）学校の保育士養成課程                      4 その他養成施設の保育士養成課程  
 2 短期大学の保育士養成課程                                      5 通信教育等で学んだ後、保育士試験  
 3 大学の保育士養成課程

問4 あなたが保育士資格を取得した主な理由をお答えください。（○はいくつでも）

- 1 子供と接することが好きだったから                      6 親や家族に勧められたから  
 2 保育士に興味があったから                                      7 就職に困らないと思ったから  
 3 身近な資格だったから    8 将来の自分の子育てに役に立つと思ったから  
 4 あこがれの職業だったから                                      9 たまたま入学できた学部だったから  
 5 中学・高校で勧められたから                                      10 その他（具体的に ）

問5 あなたが保育士資格以外に取得している資格（H25年8月1日現在）をお答えください。（○はいくつでも）

- 1 幼稚園教諭    4 看護師・助産師・保健師                                      7 その他保育・教育関係の資格  
 2 小学校教諭    5 ホームヘルパー    （具体的に ）  
 3 中学校・高等学校教諭                                      6 介護福祉士    8 特になし

問6 あなたの現在の就業状況（自営・パートを含む）をお答えください。（○は1つだけ）

※現在、休職中の方（産休・育休含む）は、「働いている」としてお答えください。

- 1 現在、保育士として、働いている ⇒問7へ  
 2 現在、保育士以外の職種で働いているが、過去には、保育士として働いた経験がある ⇒問14へ  
 3 現在、保育士以外の職種で働いており、過去にも、保育士として働いた経験はない ⇒問18へ  
 4 現在、働いていないが、過去には、保育士として働いた経験がある ⇒問14へ  
 5 現在、働いていないが、過去、保育士以外の職種で働いた経験がある ⇒問18へ  
 6 現在、働いておらず、過去にも、職種問わず働いた経験はない ⇒問18へ

現在、保育士として働いている方におたずねします。→他の方は問14または問18へ

問7 現在、保育士として勤めの施設は下記のそれぞれの条件のいずれにあたりますか。

また、あなたの雇用条件としてあてはまるものをお選びください。複数で働いている方は、もっとも長時間働いているところを主たる勤め先としてお答えください（以下同様に）。（○は各1つずつ）

施設類型	1 認可保育所	5 事業所内保育所	9 家庭的保育者（保育ママ）		
	2 認証保育所（A型）	6 院内保育所	10 児童福祉施設（保育所を除く）		
	3 認証保育所（B型）	7 子育て広場	11 ベビーホテル		
	4 認定こども園	8 学童クラブ	12 その他（具体的に ）		
運営主体	1 公設・公営	3 民設・民営（社会福祉法人）	5 民設・民営（NPO法人）		
	2 公設・民営	4 民設・民営（株式会社）	6 民設・民営（個人）		
場所	1 区部	2 市部	3 町村部	4 島しょ部	5 東京都以外
雇用形態	1 正規職員	2 有期契約職員（フルタイム）	3 有期契約職員（パートタイム）		



問8 あなたは保育士として通算何年お仕事をされていますか。また、1箇所保育士として最も長く継続して働いた年数もお答えください。(1年未満の方は1年とお書きください)。

保育士通算 約 ( ) 年 保育士として1箇所最長 約 ( ) 年

問9 現在の職場に対する以下のそれぞれの項目について、一部実態をご記入いただき、あなたの満足度をお答えください。(○は各1つずつ)

※変則勤務の方は主たる勤務パターンでお答えください。		大変満足	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	非常に不満
勤務日数	週 ( ) 日	1	2	3	4	5	6	7
勤務時間	( ) 時 ( ) 分 ~ ( ) 時 ( ) 分	1	2	3	4	5	6	7
給与・賞与等	年収 ( ) 万円	1	2	3	4	5	6	7
自宅からの(片道)通勤時間	( ) 分	1	2	3	4	5	6	7
	職場の人間関係	1	2	3	4	5	6	7
	保護者や地域との関係性	1	2	3	4	5	6	7
	その他労働条件 (具体的に )	1	2	3	4	5	6	7
	園(など)の理念や運営方針	1	2	3	4	5	6	7
	上司(園長等)から自分への評価	1	2	3	4	5	6	7
	保育士としての仕事全体の「やりがい」度	1	2	3	4	5	6	7

問10 保育士の仕事のやりがいについて、上記のように感じる理由を具体的にお書きください。

問11 現在の職場に対して、日ごろあなたが改善してほしいと思っている事柄はありますか。

下記の中から近いものをお選びください。(○はいくつでも)

- |                  |                 |                  |
|------------------|-----------------|------------------|
| 1 事務・雑務の軽減       | 6 職員数の増員        | 11 園(など)の理念や運営方針 |
| 2 勤務シフトの改善       | 7 職員間のコミュニケーション | 12 相談体制の充実       |
| 3 未消化(有給等)休暇の改善  | 8 権限範囲の拡大       | 13 研修機会の充実       |
| 4 給与・賞与等の改善      | 9 責任範囲の縮小       | 14 その他 (具体的に )   |
| 5 雇用の安定化(正規職員登用) | 10 評価制度の見直し     | 15 特になし          |

問12 あなたは保育士として働き続けるにあたり、どのような知識や技術を習得したいと思いますか。

下記の中からお選びください。(○はいくつでも)

- |         |                      |                  |
|---------|----------------------|------------------|
| 1 保育実技  | 6 保育所保育指針            | 11 保護者との対応の仕方    |
| 2 救命救急  | 7 食に関する指導            | 12 同僚とのコミュニケーション |
| 3 安全管理  | 8 特別な支援を必要とする子供への接し方 | 13 パソコン操作        |
| 4 衛生管理  | 9 幼稚園教諭免許取得のための学習    | 14 その他           |
| 5 発達心理学 | 10 地域の子育て支援          | 15 特に欲しいと思うことはない |

ニーズにあった研修を企画したいと考えています。どのような内容の研修を希望するか、できるだけ具体的にお書きください。

問13 あなたは、今後も保育士として働き続けたいと思っていますか。(○は1つだけ)

- |                           |                 |
|---------------------------|-----------------|
| 1 今後も保育士として働き続けたい         | ⇒問21へ           |
| 2 今後は保育士を辞め、保育士以外の職種で働きたい | ⇒問16をお答えの上、問21へ |
| 3 今後は保育士を辞め、働かないつもりだ      | ⇒問16をお答えの上、問21へ |



過去に保育士として働いていた方におたずねします。→働いたことのない方は問 18 へ

問 14 過去、保育士としてお勤めされていた施設は下記のそれぞれの条件のいずれにあたりますか。また、あなたの雇用条件としてあてはまるものをお選びください。複数で働いていた方は、もっとも最近働いていたところをお答えください（以下同様に）。（○は各 1 つずつ）

施設類型	1 認可保育所	5 事業所内保育所	9 家庭的保育者（保育ママ）		
	2 認証保育所（A型）	6 院内保育所	10 児童福祉施設（保育所を除く）		
	3 認証保育所（B型）	7 子育て広場	11 ベビーホテル		
	4 認定こども園	8 学童クラブ	12 その他（具体的に）		
運営主体	1 公設・公営	3 民設・民営（社会福祉法人）	5 民設・民営（NPO法人）		
	2 公設・民営	4 民設・民営（株式会社）	6 民設・民営（個人）		
場所	1 区部	2 市部	3 町村部	4 島しょ部	5 東京都以外
雇用形態	1 正規職員	2 有期契約職員（フルタイム）	3 有期契約職員（パートタイム）		

問 15 あなたは保育士を辞めて何年になりますか。約（ ）年  
（1年未満の方は1年とお書きください。）

問 16 あなたが保育士として就業された保育所等を退職した理由としてあてはまるものをお答えください。（○はいくつでも）※現在保育士の方は、辞めたい理由としてお答えのうえ、問 21 へ。

- |                |              |               |
|----------------|--------------|---------------|
| 1 結婚           | 6 給料が安い      | 11 職業適性に対する不安 |
| 2 妊娠・出産        | 7 仕事量が多い     | 12 他業種への興味    |
| 3 子育て・家事       | 8 労働時間が長い    | 13 家族の事情（介護等） |
| 4 健康上の理由（体力含む） | 9 職場の人間関係    | 14 配偶者の意向     |
| 5 転居           | 10 保護者対応等の心労 | 15 その他（具体的に）  |

問 17 あなたが今後、保育士として働く場合に求める条件をお聞かせください。また（ ）内に具体的な数字もあわせてご記入ください。（○はいくつでも）

- |                    |                               |
|--------------------|-------------------------------|
| 1 勤務日数 週（ ）日       | 8 自身のキャリアアップが可能／やりがいを感じられること  |
| 2 勤務時間 1日（ ）時間（ ）分 | 9 自身の健康状況の改善                  |
| 3 通勤時間 片道（ ）分以内    | 10 働くことが可能な家庭の状況              |
| 4 給与等 年収（ ）万円以上    | 11 求人情報の提供                    |
| 5 雇用形態 正規職員採用      | 12 研修等の再教育プログラム参加             |
| 6 雇用形態 パート・非常勤採用   | 13 その他（具体的に）                  |
| 7 施設の運営方針への納得感     | 14 どのような条件があっても保育士として働くつもりはない |

⇒問 20 へ（「14」を選んだ方は問 21 へ）



これまでに保育士として働いたことのない方におたずねします。

問 18 あなたが保育士として働かなかった理由は何ですか。あてはまるものすべてをお答えください。（○はいくつでも）

- |                       |                                 |
|-----------------------|---------------------------------|
| 1 働く必要がなかった           | 7 自分には適性がないと感じた                 |
| 2 家事・育児に専念したかった       | 8 別の職業を希望した（具体的に）               |
| 3 就職活動をしたが、採用されなかった   | 9 資格取得が目的で、はじめから保育士として働く意志はなかった |
| 4 勤務日数・時間が合致する求人がなかった | 10 家族等の意向                       |
| 5 希望する給与等待遇の求人がなかった   | 11 その他（具体的に）                    |
| 6 そもそも保育士の求人の情報がなかった  |                                 |

問 19 あなたが今後、保育士として働く場合に求める条件をお聞かせください。また（ ）内に具体的な数字もあわせてご記入ください。（〇はいくつでも）

- |                    |                               |
|--------------------|-------------------------------|
| 1 勤務日数 週( )日       | 8 自身のキャリアアップが可能／やりがいを感じられること  |
| 2 勤務時間 1日( )時間( )分 | 9 自身の健康状況の改善                  |
| 3 通勤時間 片道( )分以内    | 10 働くことが可能な家庭の状況              |
| 4 給与等 年収( )万円以上    | 11 求人情報の提供                    |
| 5 雇用形態 正規職員採用      | 12 研修等の再教育プログラム参加             |
| 6 雇用形態 パート・非常勤採用   | 13 その他(具体的に )                 |
| 7 施設の運営方針への納得感     | 14 どのような条件があっても保育士として働くつもりはない |

⇒問 20 へ（「14」を選んだ方は問 21 へ）

今後保育士として働く意向のある方におたずねします。

問 20 今後保育士として働くまでに、以下のような知識や技術を習得する機会を欲しいと思いますか。欲しいと思うものをいくつでもお選びください。（〇はいくつでも）

- |         |                      |                  |
|---------|----------------------|------------------|
| 1 保育実技  | 6 保育所保育指針            | 11 保護者との対応の仕方    |
| 2 救命救急  | 7 食に関する指導            | 12 同僚とのコミュニケーション |
| 3 安全管理  | 8 特別な支援を必要とする子供への接し方 | 13 パソコン操作        |
| 4 衛生管理  | 9 幼稚園教諭免許取得のための学習    | 14 その他           |
| 5 発達心理学 | 10 地域の子育て支援          | 15 特に欲しいと思うことはない |

ニーズにあった研修を企画したいと考えています。どのような内容の研修を希望するか、できるだけ具体的にお書きください。

最後に皆様におたずねします

問 21 東京都では、「東京都福祉人材センター」と協力して、保育士の就職支援として以下のような取組を行っています。あなたをご存知のものをお選びください。（〇はいくつでも）

- |                 |            |              |
|-----------------|------------|--------------|
| 1 保育士就職支援研修・相談会 | 2 就職支援セミナー | 3 いずれも知らなかった |
|-----------------|------------|--------------|

問 22 最後に、狭いスペースで恐縮ですが、あなたの「保育士として働くことへの不安」や「働くために支援が必要だと感じていること」、「理想とする保育」など、ぜひお聞かせください。

★東京都では、保育士として働く希望を持っている方へ、研修や就職セミナー等の情報提供を行っています。案内の送付をご希望される方は、今後情報をお届けいたします。以下の枠内に、保育士証の登録番号をご記入ください。本情報提供以外の目的で使用することはございません。

※ 本アンケート送付先の住所や氏名と、情報送付先に変更がある方は、以下に住所・氏名をご記入ください。

案内送付を希望する方 → 保育士証の登録番号：

(本アンケート送付封筒下部に記載されている8桁の数字をご記入ください)

上記、案内送付を希望し、本アンケート送付先印字とご住所やお名前に変更がある方はご記入ください。

ご住所：〒 \_\_\_\_\_  
お名前： \_\_\_\_\_



～以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒(切手不要)にて、9月10日までにご投函ください。～

### 3. 集計表

問1\_1&2 性別・年齢(5歳刻み)

	上段:度数 下段:%	n=	女性計	女性19	女性20	女性25	女性30	女性35	女性40	女性45	女性50	女性55	女性60	女性65	女性70
				歳以下	~24歳	~29歳	~34歳	~39歳	~44歳	~49歳	~54歳	~59歳	~64歳	~69歳	歳以上
TOTAL	15369 100	14,059 91.5	6 0.0	3,106 20.2	2,596 16.9	2,047 13.3	1,587 10.3	1,578 10.3	1,283 8.3	935 6.1	470 3.1	229 1.5	90 0.6	27 0.2	
性別・年代															
女性計	14059 100	14,059 100.0	6 0.0	3,106 22.1	2,596 18.5	2,047 14.6	1,587 11.3	1,578 11.2	1,283 9.1	935 6.7	470 3.3	229 1.6	90 0.6	27 0.2	
女性20代	5708 100	5,708 100.0	6 0.1	3,106 54.4	2,596 45.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
女性30代	3634 100	3,634 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2,047 56.3	1,587 43.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
女性40代	2861 100	2,861 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1,578 55.2	1,283 44.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
女性50代以上	1751 100	1,751 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	935 53.4	470 26.8	229 13.1	90 5.1	27 1.5	
男性計	701 100	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
男性20代	473 100	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
男性30代以上	226 100	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
無回答	609 100	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	

(前表からのつづき) 問1\_1&2 性別・年齢(5歳刻み)

	上段:度数 下段:%	n=	男性計	男性19	男性20	男性25	男性30	男性35	男性40	男性45	男性50	男性55	男性60	男性65	男性70	無回答
				歳以下	~24歳	~29歳	~34歳	~39歳	~44歳	~49歳	~54歳	~59歳	~64歳	~69歳	歳以上	
TOTAL	15369 100	701 4.6	0 0.0	204 1.3	269 1.8	94 0.6	54 0.4	37 0.2	18 0.1	6 0.0	7 0.0	6 0.0	4 0.0	0 0.0	609 4.0	
性別・年代																
女性計	14059 100	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
女性20代	5708 100	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
女性30代	3634 100	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
女性40代	2861 100	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
女性50代以上	1751 100	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
男性計	701 100	701 100.0	0 0.0	204 29.1	269 38.4	94 13.4	54 7.7	37 5.3	18 2.6	6 0.9	7 1.0	6 0.9	4 0.6	0 0.0	0 0.0	
男性20代	473 100	473 100.0	0 0.0	204 43.1	269 56.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
男性30代以上	226 100	226 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	94 41.6	54 23.9	37 16.4	18 8.0	6 2.7	7 3.1	6 2.7	4 1.8	0 0.0	0 0.0	
無回答	609 100	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	609 100.0	

問1\_3&4 配偶者と子供の有無

	上段:度数 下段:%	n=	配偶者 有・ 子供有	配偶者 有・ 子供無	配偶者 無・ 子供有	配偶者 無・ 子供無	無回答
			TOTAL	15369 100	6,589 42.9	1,442 9.4	733 4.8
性別・年代							
女性計	14059 100	6,189 44.0	1,358 9.7	670 4.8	5,175 36.8	667 4.7	
女性20代	5708 100	640 11.2	508 8.9	58 1.0	4,207 73.7	295 5.2	
女性30代	3634 100	2,180 60.0	563 15.5	166 4.6	594 16.3	131 3.6	
女性40代	2861 100	2,053 71.8	205 7.2	236 8.2	257 9.0	110 3.8	
女性50代以上	1751 100	1,266 72.3	75 4.3	202 11.5	101 5.8	107 6.1	
男性計	701 100	128 18.3	52 7.4	5 0.7	458 65.3	58 8.3	
男性20代	473 100	31 6.6	29 6.1	1 0.2	368 77.8	44 9.3	
男性30代以上	226 100	97 42.9	22 9.7	4 1.8	90 39.8	13 5.8	
無回答	609 100	272 44.7	32 5.3	58 9.5	173 28.4	74 12.2	

問1-4(2) 子供数

	上段:度数 下段:%	n=	1人	2人	3人	4人以上	無回答	平均値
TOTAL		7540	2,760	3,424	1,135	168	53	1.8
		100	36.6	45.4	15.1	2.2	0.7	
性別・年代								
女性計		7053	2,594	3,201	1,052	156	50	1.8
		100	36.8	45.4	14.9	2.2	0.7	
女性20代		716	542	153	9	1	11	1.3
		100	75.7	21.4	1.3	0.1	1.5	
女性30代		2392	1,168	995	192	20	17	1.6
		100	48.8	41.6	8.0	0.8	0.7	
女性40代		2346	591	1,203	460	85	7	2.0
		100	25.2	51.3	19.6	3.6	0.3	
女性50代以上		1540	271	822	383	49	15	2.1
		100	17.6	53.4	24.9	3.2	1.0	
男性計		137	53	60	19	3	2	1.8
		100	38.7	43.8	13.9	2.2	1.5	
男性20代		32	27	4	0	0	1	1.1
		100	84.4	12.5	0.0	0.0	3.1	
男性30代以上		105	26	56	19	3	1	2.0
		100	24.8	53.3	18.1	2.9	1.0	
無回答		350	113	163	64	9	1	1.9
		100	32.3	46.6	18.3	2.6	0.3	

問1-4(3) 末子年齢

	上段:度数 下段:%	n=	1歳未満	1~5歳	6~10歳	11~15歳	16~20歳	21~25歳	26歳以上	無回答	平均値
TOTAL		7540	835	1,818	933	893	650	403	406	1,602	9.5
		100	11.1	24.1	12.4	11.8	8.6	5.3	5.4	21.2	
性別・年代											
女性計		7053	793	1,737	896	837	619	370	345	1,456	9.4
		100	11.2	24.6	12.7	11.9	8.8	5.2	4.9	20.6	
女性20代		716	284	271	7	0	0	0	0	154	1.0
		100	39.7	37.8	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.5	
女性30代		2392	473	1,155	274	52	1	0	0	437	2.8
		100	19.8	48.3	11.5	2.2	0.0	0.0	0.0	18.3	
女性40代		2346	33	300	583	671	273	40	0	446	10.6
		100	1.4	12.8	24.9	28.6	11.6	1.7	0.0	19.0	
女性50代以上		1540	0	1	24	106	336	327	341	405	22.6
		100	0.0	0.1	1.6	6.9	21.8	21.2	22.1	26.3	
男性計		137	22	49	13	13	3	2	9	26	6.9
		100	16.1	35.8	9.5	9.5	2.2	1.5	6.6	19.0	
男性20代		32	9	15	0	0	0	0	0	8	0.9
		100	28.1	46.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	
男性30代以上		105	13	34	13	13	3	2	9	18	8.5
		100	12.4	32.4	12.4	12.4	2.9	1.9	8.6	17.1	
無回答		350	20	32	24	43	28	31	52	120	15.5
		100	5.7	9.1	6.9	12.3	8.0	8.9	14.9	34.3	

問2 現在の住まい

	上段:度数 下段:%	n=	区部	市部	町村部	島しょ部	東京都以外	無回答
TOTAL		15369	7,512	5,594	138	19	1,974	132
		100	48.9	36.4	0.9	0.1	12.8	0.9
性別・年代								
女性計		14059	6,835	5,144	123	18	1,830	109
		100	48.6	36.6	0.9	0.1	13.0	0.8
女性20代		5708	2,868	2,130	64	7	596	43
		100	50.2	37.3	1.1	0.1	10.4	0.8
女性30代		3634	1,581	1,213	31	3	773	33
		100	43.5	33.4	0.9	0.1	21.3	0.9
女性40代		2861	1,462	1,090	14	5	272	18
		100	51.1	38.1	0.5	0.2	9.5	0.6
女性50代以上		1751	875	668	14	3	176	15
		100	50.0	38.1	0.8	0.2	10.1	0.9
男性計		701	374	232	9	1	78	7
		100	53.4	33.1	1.3	0.1	11.1	1.0
男性20代		473	259	151	8	1	48	6
		100	54.8	31.9	1.7	0.2	10.1	1.3
男性30代以上		226	113	81	1	0	30	1
		100	50.0	35.8	0.4	0.0	13.3	0.4
無回答		609	303	218	6	0	66	16
		100	49.8	35.8	1.0	0.0	10.8	2.6

V

資料

問3 保育士資格の取得方法

上段：度数 下段：%		n=	専門(専修)学校の保育士養成課程	短期大学の保育士養成課程	大学の保育士養成課程	その他施設の保育士養成課程	通信教育等(大学後、保育士試験)	無回答
TOTAL	15369 100	15369 100	3,584 23.3	5,202 33.8	2,455 16.0	157 1.0	3,833 24.9	138 0.9
女性計	14059 100	14059 100	3,183 22.6	4,894 34.8	2,185 15.5	140 1.0	3,542 25.2	115 0.8
女性20代	5708 100	5708 100	1,183 20.7	1,984 34.8	1,854 32.5	15 0.3	644 11.3	28 0.5
女性30代	3634 100	3634 100	933 25.7	1,131 31.1	201 5.5	46 1.3	1,296 35.7	27 0.7
女性40代	2861 100	2861 100	622 21.7	1,037 36.2	84 2.9	43 1.5	1,049 36.7	26 0.9
女性50代以上	1751 100	1751 100	415 23.7	701 40.0	39 2.2	35 2.0	529 30.2	32 1.8
男性計	701 100	701 100	237 33.8	80 11.4	207 29.5	5 0.7	165 23.5	7 1.0
男性20代	473 100	473 100	177 37.4	61 12.9	197 41.6	2 0.4	31 6.6	5 1.1
男性30代以上	226 100	226 100	59 26.1	19 8.4	9 4.0	3 1.3	134 59.3	2 0.9
無回答	609 100	609 100	164 26.9	228 37.4	63 10.3	12 2.0	126 20.7	16 2.6

問4 保育士資格の取得理由(複数回答)

上段：度数 下段：%		n=	子供と接することが好きだったから	保育士に興味があったから	身近な資格だったから	あこがれの職業だったから	中学・高校で勧められたから	親や家族に勧められたから	就職に困らなかつたから	将来の自分の子育てに役に立つと思ったから	たまたま入学できた学部だったから	その他	無回答
TOTAL	15369 100	15369 100	8,089 52.6	2,769 18.0	555 3.6	2,301 15.0	92 0.6	333 2.2	802 5.2	624 4.1	118 0.8	1,058 6.9	71 0.5
女性計	14059 100	14059 100	7,354 52.3	2,528 18.0	503 3.6	2,166 15.4	81 0.6	300 2.1	747 5.3	570 4.1	105 0.7	952 6.8	57 0.4
女性20代	5708 100	5708 100	3,132 54.9	897 15.7	100 1.8	1,193 20.9	27 0.5	119 2.1	242 4.2	181 3.2	28 0.5	181 3.2	26 0.5
女性30代	3634 100	3634 100	1,836 50.5	744 20.5	153 4.2	488 13.4	18 0.5	67 1.8	245 6.7	199 5.5	30 0.8	290 8.0	9 0.2
女性40代	2861 100	2861 100	1,456 50.9	566 19.8	125 4.4	316 11.0	23 0.8	51 1.8	195 6.8	126 4.4	32 1.1	255 8.9	14 0.5
女性50代以上	1751 100	1751 100	869 49.6	304 17.4	120 6.9	156 8.9	12 0.7	62 3.5	58 3.3	61 3.5	15 0.9	219 12.5	7 0.4
男性計	701 100	701 100	408 58.2	135 19.3	24 3.4	66 9.4	5 0.7	15 2.1	22 3.1	21 3.0	5 0.7	59 8.4	4 0.6
男性20代	473 100	473 100	293 61.9	83 17.5	11 2.3	57 12.1	5 1.1	11 2.3	10 2.1	12 2.5	4 0.8	22 4.7	2 0.4
男性30代以上	226 100	226 100	114 50.4	51 22.6	13 5.8	9 4.0	0 0.0	4 1.8	12 5.3	9 4.0	1 0.4	37 16.4	2 0.9
無回答	609 100	609 100	327 53.7	106 17.4	28 4.6	69 11.3	6 1.0	18 3.0	33 5.4	33 5.4	8 1.3	47 7.7	10 1.6

問5 保育士以外の取得資格(H25. 8. 1現在)(複数回答)

上段：度数 下段：%		n=	幼稚園教諭	小学校教諭	中学校・高等学校教諭	看護師・助産師・保健師	ホームヘルパー	介護福祉士	その他保育・教育関係の資格	特になし	無回答
TOTAL	15369 100	15369 100	10,431 67.9	772 5.0	634 4.1	86 0.6	1,155 7.5	390 2.5	1,837 12.0	2,714 17.7	302 2.0
女性計	14059 100	14059 100	9,629 68.5	696 5.0	576 4.1	83 0.6	1,024 7.3	339 2.4	1,674 11.9	2,424 17.2	261 1.9
女性20代	5708 100	5708 100	4,588 80.4	328 5.7	91 1.6	14 0.2	259 4.5	103 1.8	783 13.7	631 11.1	60 1.1
女性30代	3634 100	3634 100	2,234 61.5	179 4.9	191 5.3	31 0.9	213 5.9	92 2.5	435 12.0	793 21.8	90 2.5
女性40代	2861 100	2861 100	1,604 56.1	94 3.3	160 5.6	31 1.1	249 8.7	74 2.6	250 8.7	718 25.1	70 2.4
女性50代以上	1751 100	1751 100	1,128 64.4	89 5.1	132 7.5	7 0.4	294 16.8	66 3.8	197 11.3	260 14.8	40 2.3
男性計	701 100	701 100	405 57.8	50 7.1	31 4.4	0 0.0	86 12.3	30 4.3	91 13.0	176 25.1	14 2.0
男性20代	473 100	473 100	340 71.9	36 7.6	5 1.1	0 0.0	63 13.3	19 4.0	54 11.4	80 16.9	9 1.9
男性30代以上	226 100	226 100	64 28.3	14 6.2	26 11.5	0 0.0	23 10.2	11 4.9	36 15.9	96 42.5	5 2.2
無回答	609 100	609 100	397 65.2	26 4.3	27 4.4	3 0.5	45 7.4	21 3.4	72 11.8	114 18.7	27 4.4

問6 現在の就業状況

性別・年代	上段:度数 下段:%	n=	保育士 で 就業中	保育士 以外の 職種で 就業中 (保育士 就業経 験有り)	保育士 以外の 職種で 就業中 (保育士 就業経 験無し)	未就業 (保育士 就業経 験有り)	未就業 (保育士 以外で 就業経 験有り)	未就業 (過去も 就業経 験無し)	無回答
TOTAL	15369 100	8,214 53.4	1,297 8.4	2,852 18.6	1,574 10.2	923 6.0	194 1.3	315 2.0	
女性計	14059 100	7,526 53.5	1,156 8.2	2,561 18.2	1,485 10.6	888 6.3	169 1.2	274 1.9	
女性20代	5708 100	3,297 57.8	248 4.3	1,357 23.8	386 6.8	187 3.3	134 2.3	99 1.7	
女性30代	3634 100	1,612 44.4	305 8.4	553 15.2	656 18.1	415 11.4	19 0.5	74 2.0	
女性40代	2861 100	1,560 54.5	345 12.1	454 15.9	245 8.6	197 6.9	11 0.4	49 1.7	
女性50代以上	1751 100	1,005 57.4	247 14.1	185 10.6	178 10.2	82 4.7	5 0.3	49 2.8	
男性計	701 100	380 54.2	67 9.6	199 28.4	19 2.7	7 1.0	18 2.6	11 1.6	
男性20代	473 100	281 59.4	37 7.8	118 24.9	14 3.0	2 0.4	15 3.2	6 1.3	
男性30代以上	226 100	99 43.8	30 13.3	80 35.4	5 2.2	5 2.2	3 1.3	4 1.8	
無回答	609 100	308 50.6	74 12.2	92 15.1	70 11.5	28 4.6	7 1.1	30 4.9	

問7-1 就業施設類型【現在保育士就業中】

性別・年代	上段:度数 下段:%	n=	認可 保育所	認証 保育所 (A型)	認証 保育所 (B型)	認定 こども園	事業所 内 保育所	院内 保育所	子育て 広場	学童 クラブ	家庭的 保育者 (保育 ママ)	児童福 祉施設 (保育所 を除く)	ベビー ホテル	その他	無回答
TOTAL	8214 100	5,267 64.1	753 9.2	147 1.8	230 2.8	169 2.1	148 1.8	103 1.3	260 3.2	101 1.2	236 2.9	29 0.4	643 7.8	128 1.6	
女性計	7526 100	4,844 64.4	687 9.1	138 1.8	213 2.8	161 2.1	139 1.8	99 1.3	221 2.9	92 1.2	187 2.5	28 0.4	597 7.9	120 1.6	
女性20代	3297 100	2,386 72.4	259 7.9	53 1.6	106 3.2	33 1.0	31 0.9	8 0.2	77 2.3	6 0.2	102 3.1	3 0.1	173 5.2	60 1.8	
女性30代	1612 100	1,046 64.9	161 10.0	28 1.7	32 2.0	45 2.8	29 1.8	16 1.0	60 3.7	13 0.8	32 2.0	5 0.3	127 7.9	18 1.1	
女性40代	1560 100	833 53.4	167 10.7	42 2.7	53 3.4	45 2.9	43 2.8	44 2.8	32 2.1	39 2.5	40 2.6	14 0.9	183 11.7	25 1.6	
女性50代以上	1005 100	553 55.0	91 9.1	15 1.5	18 1.8	36 3.6	35 3.5	31 3.1	52 5.2	31 3.1	13 1.3	6 0.6	108 10.7	16 1.6	
男性計	380 100	217 57.1	41 10.8	2 0.5	10 2.6	2 0.5	2 0.5	2 0.5	30 7.9	3 0.8	41 10.8	1 0.3	24 6.3	5 1.3	
男性20代	281 100	177 63.0	27 9.6	1 0.4	9 3.2	1 0.4	0 0.0	2 0.7	21 7.5	1 0.4	30 10.7	0 0.0	11 3.9	1 0.4	
男性30代以上	99 100	40 40.4	14 14.1	1 1.0	1 1.0	1 1.0	2 2.0	0 0.0	9 9.1	2 2.0	11 11.1	1 1.0	13 13.1	4 4.0	
無回答	308 100	206 66.9	25 8.1	7 2.3	7 2.3	6 1.9	7 2.3	2 0.6	9 2.9	6 1.9	8 2.6	0 0.0	22 7.1	3 1.0	

問7-2 就業施設運営主体【現在保育士就業中】

性別・年代	上段:度数 下段:%	n=	公設・ 公営	公設・ 民営	民設・ 民営 (社会福 祉法人)	民設・ 民営 (株式 会社)	民設・ 民営 (NPO 法人)	民設・ 民営 (個人)	無回答
TOTAL	8214 100	1,884 22.9	751 9.1	3,163 38.5	1,405 17.1	245 3.0	502 6.1	264 3.2	
女性計	7526 100	1,736 23.1	679 9.0	2,881 38.3	1,293 17.2	224 3.0	464 6.2	249 3.3	
女性20代	3297 100	717 21.7	288 8.7	1,483 45.0	485 14.7	62 1.9	143 4.3	119 3.6	
女性30代	1612 100	346 21.5	169 10.5	605 37.5	289 17.9	53 3.3	101 6.3	49 3.0	
女性40代	1560 100	370 23.7	123 7.9	484 31.0	322 20.6	68 4.4	143 9.2	50 3.2	
女性50代以上	1005 100	289 28.8	97 9.7	299 29.8	183 18.2	40 4.0	72 7.2	25 2.5	
男性計	380 100	87 22.9	44 11.6	156 41.1	62 16.3	9 2.4	18 4.7	4 1.1	
男性20代	281 100	70 24.9	32 11.4	121 43.1	42 14.9	4 1.4	9 3.2	3 1.1	
男性30代以上	99 100	17 17.2	12 12.1	35 35.4	20 20.2	5 5.1	9 9.1	1 1.0	
無回答	308 100	61 19.8	28 9.1	126 40.9	50 16.2	12 3.9	20 6.5	11 3.6	

問7-3 就業施設場所【現在保育士就業中】

	上段:度数 下段:%	n=	区部	市部	町村部	島しょ部	東京都 以外	無回答
TOTAL		8214 100	4,225 51.4	2,932 35.7	56 0.7	9 0.1	912 11.1	80 1.0
性別・ 年代	女性計	7526 100	3,856 51.2	2,704 35.9	52 0.7	9 0.1	830 11.0	75 1.0
	女性20代	3297 100	1,727 52.4	1,162 35.2	26 0.8	6 0.2	339 10.3	37 1.1
	女性30代	1612 100	784 48.6	541 33.6	12 0.7	2 0.1	261 16.2	12 0.7
	女性40代	1560 100	826 52.9	580 37.2	11 0.7	1 0.1	127 8.1	15 1.0
	女性50代以上	1005 100	498 49.6	395 39.3	3 0.3	0 0.0	98 9.8	11 1.1
	男性計	380 100	206 54.2	120 31.6	3 0.8	0 0.0	48 12.6	3 0.8
	男性20代	281 100	158 56.2	82 29.2	3 1.1	0 0.0	35 12.5	3 1.1
	男性30代以上	99 100	48 48.5	38 38.4	0 0.0	0 0.0	13 13.1	0 0.0
	無回答	308 100	163 52.9	108 35.1	1 0.3	0 0.0	34 11.0	2 0.6

問7-4 就業施設雇用形態【現在保育士就業中】

	上段:度数 下段:%	n=	正規 職員	有期 契約 職員 フル タイム	有期 契約 職員 パート タイム	無回答
TOTAL		8214 100	4,702 57.2	886 10.8	2,536 30.9	90 1.1
性別・ 年代	女性計	7526 100	4,227 56.2	811 10.8	2,407 32.0	81 1.1
	女性20代	3297 100	2,782 84.4	248 7.5	238 7.2	29 0.9
	女性30代	1612 100	861 53.4	195 12.1	543 33.7	13 0.8
	女性40代	1560 100	384 24.6	214 13.7	941 60.3	21 1.3
	女性50代以上	1005 100	181 18.0	149 14.8	659 65.6	16 1.6
	男性計	380 100	323 85.0	35 9.2	18 4.7	4 1.1
	男性20代	281 100	241 85.8	26 9.3	11 3.9	3 1.1
	男性30代以上	99 100	82 82.8	9 9.1	7 7.1	1 1.0
	無回答	308 100	152 49.4	40 13.0	111 36.0	5 1.6

問8-1 保育士就業年数(通算)【現在保育士就業中】

	上段:度数 下段:%	n=	1年以下	2~3年	4~5年	6~9年	10~19 年	20年 以上	無回答	平均値
TOTAL		8214 100	1,786 21.7	2,231 27.2	1,712 20.8	1,018 12.4	1,114 13.6	174 2.1	179 2.2	5.1
性別・ 年代	女性計	7526 100	1,633 21.7	2,013 26.7	1,547 20.6	960 12.8	1,063 14.1	153 2.0	157 2.1	5.2
	女性20代	3297 100	947 28.7	1,234 37.4	876 26.6	184 5.6	9 0.3	1 0.0	46 1.4	2.9
	女性30代	1612 100	260 16.1	271 16.8	239 14.8	295 18.3	514 31.9	4 0.2	29 1.8	6.9
	女性40代	1560 100	310 19.9	333 21.3	264 16.9	277 17.8	269 17.2	74 4.7	33 2.1	6.2
	女性50代以上	1005 100	108 10.7	160 15.9	158 15.7	196 19.5	263 26.2	72 7.2	48 4.8	8.4
	男性計	380 100	103 27.1	134 35.3	107 28.2	13 3.4	9 2.4	2 0.5	12 3.2	3.1
	男性20代	281 100	84 29.9	103 36.7	81 28.8	4 1.4	0 0.0	0 0.0	9 3.2	2.7
	男性30代以上	99 100	19 19.2	31 31.3	26 26.3	9 9.1	9 9.1	2 2.0	3 3.0	4.5
	無回答	308 100	50 16.2	84 27.3	58 18.8	45 14.6	42 13.6	19 6.2	10 3.2	6.3



問8-2 保育士就業年数(一箇所最長)【現在保育士就業中】

上段:度数 下段:%		n=	1年以下	2~3年	4~5年	6~9年	10年 以上	無回答	平均値
TOTAL		8214 100	1,495 18.2	2,450 29.8	1,648 20.1	864 10.5	496 6.0	1,261 15.4	4.0
性別・ 年代	女性計	7526 100	1,365 18.1	2,225 29.6	1,515 20.1	825 11.0	462 6.1	1,134 15.1	4.0
	女性20代	3297 100	746 22.6	1,212 36.8	633 19.2	91 2.8	2 0.1	613 18.6	2.7
	女性30代	1612 100	228 14.1	359 22.3	324 20.1	294 18.2	213 13.2	194 12.0	5.2
	女性40代	1560 100	285 18.3	422 27.1	324 20.8	234 15.0	117 7.5	178 11.4	4.4
	女性50代以上	1005 100	100 10.0	213 21.2	227 22.6	197 19.6	127 12.6	141 14.0	5.7
	男性計	380 100	94 24.7	137 36.1	71 18.7	8 2.1	6 1.6	64 16.8	2.8
	男性20代	281 100	71 25.3	107 38.1	51 18.1	2 0.7	0 0.0	50 17.8	2.4
	男性30代以上	99 100	23 23.2	30 30.3	20 20.2	6 6.1	6 6.1	14 14.1	3.6
	無回答	308 100	36 11.7	88 28.6	62 20.1	31 10.1	28 9.1	63 20.5	4.9

問9-1 勤務日数(週)【現在保育士就業中】

上段:度数 下段:%		n=	2日以下	3日	4日	5日	6日以上	無回答	平均値
TOTAL		8214 100	276 3.4	488 5.9	670 8.2	4,830 58.8	1,757 21.4	193 2.3	4.9
性別・ 年代	女性計	7526 100	269 3.6	457 6.1	633 8.4	4,386 58.3	1,614 21.4	167 2.2	4.9
	女性20代	3297 100	19 0.6	34 1.0	75 2.3	2,102 63.8	1,001 30.4	66 2.0	5.2
	女性30代	1612 100	53 3.3	89 5.5	150 9.3	970 60.2	312 19.4	38 2.4	4.9
	女性40代	1560 100	105 6.7	195 12.5	246 15.8	803 51.5	174 11.2	37 2.4	4.5
	女性50代以上	1005 100	91 9.1	134 13.3	157 15.6	483 48.1	115 11.4	25 2.5	4.4
	男性計	380 100	1 0.3	3 0.8	6 1.6	275 72.4	82 21.6	13 3.4	5.2
	男性20代	281 100	1 0.4	1 0.4	4 1.4	201 71.5	63 22.4	11 3.9	5.2
	男性30代以上	99 100	0 0.0	2 2.0	2 2.0	74 74.7	19 19.2	2 2.0	5.1
	無回答	308 100	6 1.9	28 9.1	31 10.1	169 54.9	61 19.8	13 4.2	4.8

問9-2-1 勤務時間

上段:度数 下段:%		n=	3時間 未満	3~5 時間 未満	5~7 時間 未満	7時間~ 9時間未 満	9時間 以上	無回答	平均値
TOTAL		8214 100	192 2.3	717 8.7	760 9.3	3,393 41.3	2,771 33.7	381 4.6	8.1
性別・ 年代	女性計	7526 100	184 2.4	676 9.0	712 9.5	3,127 41.5	2,496 33.2	331 4.4	8.1
	女性20代	3297 100	19 0.6	42 1.3	82 2.5	1,605 48.7	1,395 42.3	154 4.7	9.0
	女性30代	1612 100	30 1.9	118 7.3	155 9.6	724 44.9	521 32.3	64 4.0	8.3
	女性40代	1560 100	52 3.3	303 19.4	276 17.7	507 32.5	360 23.1	62 4.0	7.0
	女性50代以上	1005 100	79 7.9	207 20.6	191 19.0	275 27.4	204 20.3	49 4.9	6.6
	男性計	380 100	3 0.8	3 0.8	12 3.2	161 42.4	174 45.8	27 7.1	9.0
	男性20代	281 100	2 0.7	2 0.7	9 3.2	117 41.6	130 46.3	21 7.5	9.1
	男性30代以上	99 100	1 1.0	1 1.0	3 3.0	44 44.4	44 44.4	6 6.1	9.0
	無回答	308 100	5 1.6	38 12.3	36 11.7	105 34.1	101 32.8	23 7.5	7.9

問9-3 年収(万円)【現在保育士就業中】

	上段:度数 下段:%	n	100万	100~	200~	300~	400万	無回答	平均値
			未満	200万	300万	400万	以上		
TOTAL		8214 100	1,053 12.8	1,660 20.2	2,737 33.3	1,205 14.7	336 4.1	1,223 14.9	212.4
女性計		7526 100	1,003 13.3	1,545 20.5	2,469 32.8	1,074 14.3	294 3.9	1,141 15.2	209.7
女性20代		3297 100	111 3.4	451 13.7	1,606 48.7	610 18.5	23 0.7	496 15.0	235.0
女性30代		1612 100	208 12.9	316 19.6	419 26.0	284 17.6	162 10.0	223 13.8	229.6
女性40代		1560 100	392 25.1	453 29.0	280 17.9	113 7.2	67 4.3	255 16.3	168.5
女性50代以上		1005 100	281 28.0	315 31.3	152 15.1	63 6.3	40 4.0	154 15.3	158.1
男性計		380 100	8 2.1	41 10.8	171 45.0	99 26.1	24 6.3	37 9.7	261.4
男性20代		281 100	4 1.4	36 12.8	128 45.6	77 27.4	5 1.8	31 11.0	248.3
男性30代以上		99 100	4 4.0	5 5.1	43 43.4	22 22.2	19 19.2	6 6.1	296.6
無回答		308 100	42 13.6	74 24.0	97 31.5	32 10.4	18 5.8	45 14.6	212.1

問9-4 自宅からの通勤時間(片道:分)【現在保育士就業中】

	上段:度数 下段:%	n	15分	15分~	30分~	1時間	無回答	平均値
			未満	30分	1時間	以上		
TOTAL		8214 100	1,799 21.9	2,404 29.3	2,695 32.8	1,171 14.3	145 1.8	29.6
女性計		7526 100	1,676 22.3	2,237 29.7	2,458 32.7	1,036 13.8	119 1.6	29.3
女性20代		3297 100	453 13.7	918 27.8	1,273 38.6	604 18.3	49 1.5	33.7
女性30代		1612 100	342 21.2	487 30.2	516 32.0	249 15.4	18 1.1	30.4
女性40代		1560 100	544 34.9	502 32.2	386 24.7	106 6.8	22 1.4	22.5
女性50代以上		1005 100	320 31.8	316 31.4	267 26.6	74 7.4	28 2.8	23.9
男性計		380 100	51 13.4	74 19.5	144 37.9	98 25.8	13 3.4	37.7
男性20代		281 100	40 14.2	56 19.9	109 38.8	65 23.1	11 3.9	36.9
男性30代以上		99 100	11 11.1	18 18.2	35 35.4	33 33.3	2 2.0	40.1
無回答		308 100	72 23.4	93 30.2	93 30.2	37 12.0	13 4.2	28.0

問9 職場満足度【現在保育士就業中】 ①勤務日数

	上段:度数 下段:%	n	大変	満足	やや	どちらと	やや	不満	非常	無回答	平均値
			満足	満足	満足	もいえない	不満	に不満			
TOTAL		8214 100	1,171 14.3	2,970 36.2	1,416 17.2	1,354 16.5	656 8.0	264 3.2	108 1.3	275 3.3	1.2
女性計		7526 100	1,079 14.3	2,734 36.3	1,302 17.3	1,216 16.2	609 8.1	248 3.3	95 1.3	243 3.2	1.2
女性20代		3297 100	450 13.6	1,125 34.1	546 16.6	593 18.0	312 9.5	122 3.7	57 1.7	92 2.8	1.1
女性30代		1612 100	236 14.6	589 36.5	267 16.6	275 17.1	127 7.9	56 3.5	17 1.1	45 2.8	1.2
女性40代		1560 100	250 16.0	597 38.3	285 18.3	206 13.2	101 6.5	47 3.0	15 1.0	59 3.8	1.3
女性50代以上		1005 100	137 13.6	408 40.6	193 19.2	129 12.8	68 6.8	22 2.2	6 0.6	42 4.2	1.3
男性計		380 100	59 15.5	124 32.6	61 16.1	87 22.9	22 5.8	7 1.8	4 1.1	16 4.2	1.2
男性20代		281 100	45 16.0	95 33.8	43 15.3	65 23.1	16 5.7	3 1.1	1 0.4	13 4.6	1.3
男性30代以上		99 100	14 14.1	29 29.3	18 18.2	22 22.2	6 6.1	4 4.0	3 3.0	3 3.0	1.0
無回答		308 100	33 10.7	112 36.4	53 17.2	51 16.6	25 8.1	9 2.9	9 2.9	16 5.2	1.0

問9 職場満足度【現在保育士就業中】②勤務時間

	上段:度数 下段:%	n=	大変満足	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	非常に不満	無回答	平均値
TOTAL		8214 100	856 10.4	2,399 29.2	1,476 18.0	1,602 19.5	787 9.6	415 5.1	231 2.8	448 5.5	0.8
女性計		7526 100	795 10.6	2,216 29.4	1,360 18.1	1,450 19.3	728 9.7	376 5.0	208 2.8	393 5.2	0.9
女性20代		3297 100	331 10.0	910 27.6	571 17.3	703 21.3	331 10.0	178 5.4	124 3.8	149 4.5	0.7
女性30代		1612 100	167 10.4	462 28.7	286 17.7	320 19.9	182 11.3	71 4.4	47 2.9	77 4.8	0.8
女性40代		1560 100	205 13.1	503 32.2	292 18.7	253 16.2	117 7.5	81 5.2	26 1.7	83 5.3	1.1
女性50代以上		1005 100	87 8.7	328 32.6	201 20.0	163 16.2	94 9.4	44 4.4	10 1.0	78 7.8	1.0
男性計		380 100	40 10.5	102 26.8	60 15.8	96 25.3	29 7.6	16 4.2	8 2.1	29 7.6	0.9
男性20代		281 100	32 11.4	78 27.8	44 15.7	62 22.1	23 8.2	10 3.6	6 2.1	26 9.3	0.9
男性30代以上		99 100	8 8.1	24 24.2	16 16.2	34 34.3	6 6.1	6 6.1	2 2.0	3 3.0	0.7
無回答		308 100	21 6.8	81 26.3	56 18.2	56 18.2	30 9.7	23 7.5	15 4.9	26 8.4	0.6

問9 職場満足度【現在保育士就業中】③給与・賞与等

	上段:度数 下段:%	n=	大変満足	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	非常に不満	無回答	平均値
TOTAL		8214 100	250 3.0	950 11.6	1,051 12.8	1,224 14.9	1,388 16.9	1,342 16.3	1,263 15.4	746 9.1	-0.6
女性計		7526 100	236 3.1	895 11.9	987 13.1	1,128 15.0	1,289 17.1	1,199 15.9	1,122 14.9	670 8.9	-0.5
女性20代		3297 100	83 2.5	265 8.0	371 11.3	468 14.2	610 18.5	628 19.0	578 17.5	294 8.9	-0.8
女性30代		1612 100	40 2.5	188 11.7	193 12.0	236 14.6	274 17.0	278 17.2	276 17.1	127 7.9	-0.7
女性40代		1560 100	74 4.7	256 16.4	243 15.6	246 15.8	251 16.1	180 11.5	182 11.7	128 8.2	-0.1
女性50代以上		1005 100	39 3.9	178 17.7	171 17.0	172 17.1	147 14.6	104 10.3	81 8.1	113 11.2	0.1
男性計		380 100	8 2.1	16 4.2	32 8.4	45 11.8	49 12.9	94 24.7	97 25.5	39 10.3	-1.3
男性20代		281 100	4 1.4	12 4.3	25 8.9	29 10.3	34 12.1	74 26.3	71 25.3	32 11.4	-1.3
男性30代以上		99 100	4 4.0	4 4.0	7 7.1	16 16.2	15 15.2	20 20.2	26 26.3	7 7.1	-1.2
無回答		308 100	6 1.9	39 12.7	32 10.4	51 16.6	50 16.2	49 15.9	44 14.3	37 12.0	-0.6

問9 職場満足度【現在保育士就業中】④自宅からの通勤時間(片道)

	上段:度数 下段:%	n=	大変満足	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	非常に不満	無回答	平均値
TOTAL		8214 100	2,042 24.9	2,407 29.3	1,225 14.9	986 12.0	632 7.7	264 3.2	87 1.1	571 7.0	1.4
女性計		7526 100	1,906 25.3	2,234 29.7	1,121 14.9	892 11.9	571 7.6	236 3.1	74 1.0	492 6.5	1.4
女性20代		3297 100	735 22.3	962 29.2	517 15.7	473 14.3	287 8.7	107 3.2	33 1.0	183 5.6	1.3
女性30代		1612 100	388 24.1	455 28.2	220 13.6	205 12.7	148 9.2	73 4.5	29 1.8	94 5.8	1.3
女性40代		1560 100	514 32.9	455 29.2	200 12.8	146 9.4	82 5.3	35 2.2	8 0.5	120 7.7	1.7
女性50代以上		1005 100	257 25.6	341 33.9	177 17.6	65 6.5	53 5.3	20 2.0	4 0.4	88 8.8	1.7
男性計		380 100	69 18.2	90 23.7	58 15.3	60 15.8	38 10.0	22 5.8	8 2.1	35 9.2	1.0
男性20代		281 100	59 21.0	64 22.8	45 16.0	45 16.0	25 8.9	15 5.3	6 2.1	22 7.8	1.1
男性30代以上		99 100	10 10.1	26 26.3	13 13.1	15 15.2	13 13.1	7 7.1	2 2.0	13 13.1	0.7
無回答		308 100	67 21.8	83 26.9	46 14.9	34 11.0	23 7.5	6 1.9	5 1.6	44 14.3	1.4

問9 職場満足度【現在保育士就業中】⑤職場の人間関係

	上段:度数 下段:%	n=	大変満足	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	非常に不満	無回答	平均値
TOTAL	8214 100	1,080	2,640	1,945	1,207	631	395	214	102	1.0	
女性計	7526 100	1,000	2,446	1,798	1,104	565	342	187	84	1.1	
女性20代	3297 100	468	965	775	493	273	191	108	24	1.0	
女性30代	1612 100	208	547	396	240	110	68	32	11	1.1	
女性40代	1560 100	220	567	354	206	106	54	30	23	1.2	
女性50代以上	1005 100	97	347	263	158	73	27	15	25	1.1	
男性計	380 100	47	112	68	52	41	35	14	11	0.8	
男性20代	281 100	36	85	55	28	32	27	9	9	0.8	
男性30代以上	99 100	11	27	13	24	9	8	5	2	0.6	
無回答	308 100	33	82	79	51	25	18	13	7	0.8	
		10.7	26.6	25.6	16.6	8.1	5.8	4.2	2.3		

問9 職場満足度【現在保育士就業中】⑥保護者や地域との関係性

	上段:度数 下段:%	n=	大変満足	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	非常に不満	無回答	平均値
TOTAL	8214 100	610	2,424	2,182	2,318	349	148	56	127	1.0	
女性計	7526 100	549	2,227	2,016	2,122	319	135	49	109	1.0	
女性20代	3297 100	232	928	966	896	161	56	28	30	1.0	
女性30代	1612 100	116	484	415	445	84	41	13	14	1.0	
女性40代	1560 100	127	484	373	463	47	28	6	32	1.0	
女性50代以上	1005 100	70	314	249	303	27	9	2	31	1.1	
男性計	380 100	35	113	93	101	17	7	4	10	1.0	
男性20代	281 100	28	85	71	68	13	6	2	8	1.1	
男性30代以上	99 100	7	28	22	33	4	1	2	2	0.9	
無回答	308 100	26	84	73	95	13	6	3	8	1.0	
		8.4	27.3	23.7	30.8	4.2	1.9	1.0	2.6		

問9 職場満足度【現在保育士就業中】⑦その他労働条件

	上段:度数 下段:%	n=	大変満足	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	非常に不満	無回答	平均値
TOTAL	8214 100	276	610	558	941	726	724	883	3,496	-0.5	
女性計	7526 100	257	568	516	845	674	665	812	3,189	-0.5	
女性20代	3297 100	99	187	183	364	248	282	410	1,524	-0.7	
女性30代	1612 100	56	139	102	174	147	159	185	650	-0.5	
女性40代	1560 100	66	143	127	190	149	120	141	624	-0.2	
女性50代以上	1005 100	33	96	101	108	128	98	71	370	-0.2	
男性計	380 100	11	19	18	49	23	35	40	185	-0.6	
男性20代	281 100	9	14	10	40	13	30	25	140	-0.6	
男性30代以上	99 100	2	5	8	9	10	5	15	45	-0.8	
無回答	308 100	8	23	24	47	29	24	31	122	-0.4	
		2.6	7.5	7.8	15.3	9.4	7.8	10.1	39.6		

問9 職場満足度【現在保育士就業中】 ⑧園(など)の理念や運営方針

	上段:度数 下段:%	n=	大変満足	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	非常に不満	無回答	平均値
TOTAL	8214 100	628 7.6	1,993 24.3	1,823 22.2	2,246 27.3	723 8.8	429 5.2	192 2.3	180 2.2	0.7	
性別・年代											
女性計	7526 100	570 7.6	1,855 24.6	1,684 22.4	2,043 27.1	659 8.8	380 5.0	183 2.4	152 2.0	0.7	
女性20代	3297 100	292 8.9	812 24.6	744 22.6	889 27.0	282 8.6	157 4.8	79 2.4	42 1.3	0.7	
女性30代	1612 100	112 6.9	385 23.9	352 21.8	447 27.7	145 9.0	100 6.2	46 2.9	25 1.6	0.6	
女性40代	1560 100	102 6.5	413 26.5	339 21.7	411 26.3	142 9.1	75 4.8	39 2.5	39 2.5	0.7	
女性50代以上	1005 100	61 6.1	233 23.2	236 23.5	285 28.4	84 8.4	46 4.6	16 1.6	44 4.4	0.7	
男性計	380 100	32 8.4	75 19.7	81 21.3	108 28.4	38 10.0	27 7.1	4 1.1	15 3.9	0.6	
男性20代	281 100	25 8.9	56 19.9	63 22.4	79 28.1	25 8.9	19 6.8	3 1.1	11 3.9	0.7	
男性30代以上	99 100	7 7.1	19 19.2	18 18.2	29 29.3	13 13.1	8 8.1	1 1.0	4 4.0	0.5	
無回答	308 100	26 8.4	63 20.5	58 18.8	95 30.8	26 8.4	22 7.1	5 1.6	13 4.2	0.6	

問9 職場満足度【現在保育士就業中】 ⑨上司(園長等)から自分への評価

	上段:度数 下段:%	n=	大変満足	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	非常に不満	無回答	平均値
TOTAL	8214 100	533 6.5	2,100 25.6	1,711 20.8	2,875 35.0	398 4.8	257 3.1	143 1.7	197 2.4	0.8	
性別・年代											
女性計	7526 100	478 6.4	1,943 25.8	1,581 21.0	2,635 35.0	364 4.8	222 2.9	131 1.7	172 2.3	0.8	
女性20代	3297 100	194 5.9	754 22.9	730 22.1	1,228 37.2	187 5.7	101 3.1	62 1.9	41 1.2	0.7	
女性30代	1612 100	113 7.0	435 27.0	356 22.1	536 33.3	74 4.6	50 3.1	26 1.6	22 1.4	0.8	
女性40代	1560 100	102 6.5	458 29.4	295 18.9	523 33.5	62 4.0	42 2.7	31 2.0	47 3.0	0.8	
女性50代以上	1005 100	65 6.5	284 28.3	192 19.1	327 32.5	40 4.0	28 2.8	11 1.1	58 5.8	0.9	
男性計	380 100	34 8.9	89 23.4	75 19.7	122 32.1	24 6.3	19 5.0	5 1.3	12 3.2	0.8	
男性20代	281 100	27 9.6	67 23.8	52 18.5	94 33.5	15 5.3	14 5.0	4 1.4	8 2.8	0.8	
男性30代以上	99 100	7 7.1	22 22.2	23 23.2	28 28.3	9 9.1	5 5.1	1 1.0	4 4.0	0.7	
無回答	308 100	21 6.8	68 22.1	55 17.9	118 38.3	10 3.2	16 5.2	7 2.3	13 4.2	0.6	

問9 職場満足度【現在保育士就業中】 ⑩保育士としての仕事全体の「やりがい」度

	上段:度数 下段:%	n=	大変満足	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	非常に不満	無回答	平均値
TOTAL	8214 100	1,206 14.7	2,666 32.5	2,176 26.5	1,315 16.0	448 5.5	214 2.6	92 1.1	97 1.2	1.2	
性別・年代											
女性計	7526 100	1,084 14.4	2,459 32.7	2,014 26.8	1,212 16.1	401 5.3	192 2.6	83 1.1	81 1.1	1.2	
女性20代	3297 100	515 15.6	1,051 31.9	869 26.4	550 16.7	168 5.1	80 2.4	40 1.2	24 0.7	1.2	
女性30代	1612 100	233 14.5	542 33.6	412 25.6	258 16.0	95 5.9	40 2.5	19 1.2	13 0.8	1.2	
女性40代	1560 100	216 13.8	519 33.3	426 27.3	238 15.3	85 5.4	40 2.6	16 1.0	20 1.3	1.2	
女性50代以上	1005 100	114 11.3	331 32.9	292 29.1	155 15.4	52 5.2	32 3.2	7 0.7	22 2.2	1.2	
男性計	380 100	78 20.5	118 31.1	83 21.8	49 12.9	25 6.6	12 3.2	4 1.1	11 2.9	1.3	
男性20代	281 100	63 22.4	85 30.2	57 20.3	36 12.8	20 7.1	10 3.6	1 0.4	9 3.2	1.4	
男性30代以上	99 100	15 15.2	33 33.3	26 26.3	13 13.1	5 5.1	2 2.0	3 3.0	2 2.0	1.2	
無回答	308 100	44 14.3	89 28.9	79 25.6	54 17.5	22 7.1	10 3.2	5 1.6	5 1.6	1.1	

問11 職場への改善希望点【現在保育士就業中】(複数回答)

上段:度数 下段:%		n=	事務・雑務の軽減	勤務シフトの改善	未消化(有給等)休暇の改善	給与・賞与等の改善	雇用の安定化(正社員登用)	職員数の増員	職員間のコミュニケーション	権限範囲の拡大	責任範囲の縮小	評価制度の見直し	園(など)の理念や運営方針	相談体制の充実	研修機会の充実	その他	特にない	無回答
TOTAL	8214 100		2,864 34.9	2,248 27.4	2,585 31.5	4,849 59.0	1,031 12.6	3,321 40.4	1,670 20.3	286 3.5	995 12.1	617 7.5	1,042 12.7	1,111 13.5	1,129 13.7	628 7.6	673 8.2	168 2.0
女性計	7526 100		2,624 34.9	2,081 27.7	2,378 31.6	4,399 58.5	940 12.5	3,032 40.3	1,510 20.1	248 3.3	917 12.2	561 7.5	949 12.6	1,008 13.4	1,028 13.7	583 7.7	629 8.4	148 2.0
女性20代	3297 100		1,406 42.6	1,014 30.8	1,379 41.8	2,137 64.8	297 9.0	1,521 46.1	742 22.5	98 3.0	473 14.3	230 7.0	388 11.8	460 14.0	352 10.7	254 7.7	174 5.3	43 1.3
女性30代	1612 100		598 37.1	492 30.5	547 33.9	1,022 63.4	240 14.9	684 42.4	311 19.3	51 3.2	204 12.7	157 9.7	215 13.3	235 14.6	255 15.8	133 8.3	114 7.1	19 1.2
女性40代	1560 100		398 25.5	372 23.8	263 16.9	769 49.3	246 15.8	534 34.2	269 17.2	62 4.0	158 10.1	119 7.6	209 13.4	207 13.3	254 16.3	114 7.3	187 12.0	41 2.6
女性50代以上	1005 100		209 20.8	188 18.7	177 17.6	443 44.1	149 14.8	271 27.0	181 18.0	37 3.7	73 7.3	53 5.3	131 13.0	103 10.2	163 16.2	76 7.6	150 14.9	43 4.3
男性計	380 100		138 36.3	79 20.8	132 34.7	267 70.3	53 13.9	170 44.7	88 23.2	25 6.6	40 10.5	35 9.2	50 13.2	62 16.3	61 16.1	26 6.8	17 4.5	9 2.4
男性20代	281 100		99 35.2	56 19.9	97 34.5	197 70.1	36 12.8	124 44.1	62 22.1	13 4.6	28 10.0	21 7.5	38 13.5	42 14.9	35 12.5	14 5.0	14 5.0	8 2.8
男性30代以上	99 100		39 39.4	23 23.2	35 35.4	70 70.7	17 17.2	46 46.5	26 26.3	12 12.1	12 12.1	14 14.1	12 12.1	20 20.2	26 26.3	12 12.1	3 3.0	1 1.0
無回答	308 100		102 33.1	88 28.6	75 24.4	183 59.4	38 12.3	119 38.6	72 23.4	13 4.2	38 12.3	21 6.8	43 14.0	41 13.3	40 13.0	19 6.2	27 8.8	11 3.6

問12 保育士就業継続上の習得希望知識と技術【現在保育士就業中】(複数回答)

上段:度数 下段:%		n=	保育実技	救命救急	安全管理	衛生管理	発達心理学	保育所保育指針	食に関する指導	特別な支援を必要とする子供への接し方	幼稚園教諭免許取得のための学習	地域の子育て支援	保護者との対応の仕方	同僚とのコミュニケーション	パソコン操作	その他	特に欲しいと思うことはない	無回答
TOTAL	8214 100		5,044 61.4	3,678 44.8	2,931 35.7	2,049 24.9	3,998 48.7	938 11.4	2,561 31.2	5,006 60.9	512 6.2	1,398 17.0	4,199 51.1	1,053 12.8	2,237 27.2	132 1.6	122 1.5	130 1.6
女性計	7526 100		4,633 61.6	3,399 45.2	2,664 35.4	1,875 24.9	3,681 48.9	829 11.0	2,370 31.5	4,626 61.5	469 6.2	1,250 16.6	3,858 51.3	927 12.3	2,054 27.3	116 1.5	107 1.4	113 1.5
女性20代	3297 100		2,529 76.7	1,517 46.0	1,295 39.3	858 26.0	1,688 51.2	403 12.2	1,162 35.2	2,037 61.8	154 4.7	579 17.6	2,245 68.1	540 16.4	847 25.7	46 1.4	28 0.8	21 0.6
女性30代	1612 100		951 59.0	756 46.9	565 35.0	440 27.3	803 49.8	206 12.8	557 34.6	1,060 65.8	155 9.6	298 18.5	810 50.2	184 11.4	506 31.4	26 1.6	8 0.5	25 1.6
女性40代	1560 100		750 48.1	721 46.2	502 32.2	373 23.9	767 49.2	146 9.4	421 27.0	936 60.0	121 7.8	229 14.7	526 33.7	130 8.3	425 27.2	26 1.7	34 2.2	26 1.7
女性50代以上	1005 100		375 37.3	386 38.4	286 28.5	195 19.4	399 39.7	70 7.0	215 21.4	561 55.8	36 3.6	139 13.8	257 25.6	70 7.0	263 26.2	18 1.8	35 3.5	40 4.0
男性計	380 100		259 68.2	159 41.8	164 43.2	106 27.9	184 48.4	78 20.5	112 29.5	209 55.0	29 7.6	107 28.2	221 58.2	86 22.6	103 27.1	13 3.4	3 0.8	7 1.8
男性20代	281 100		201 71.5	123 43.8	131 46.6	86 30.6	141 50.2	60 21.4	89 31.7	154 54.8	17 6.0	77 27.4	172 61.2	61 21.7	81 28.8	9 3.2	2 0.7	6 2.1
男性30代以上	99 100		58 58.6	36 36.4	33 33.3	20 20.2	43 43.4	18 18.2	23 23.2	55 55.6	12 12.1	30 30.3	49 49.5	25 25.3	22 22.2	4 4.0	1 1.0	1 1.0
無回答	308 100		152 49.4	120 39.0	103 33.4	68 22.1	133 43.2	31 10.1	79 25.6	171 55.5	14 4.5	41 13.3	120 39.0	40 13.0	80 26.0	3 1.0	12 3.9	10 3.2

問13 保育士就業継続意向【現在保育士就業中】

上段:度数 下段:%		n=	今後は保育士として働きたい	今後は保育士を辞め、保育士以外の職種で働きたい	今後は保育士を辞め、働かないつもりだ	無回答
TOTAL	8214 100		6,466 78.7	1,312 16.0	176 2.1	260 3.2
女性計	7526 100		5,950 79.1	1,180 15.7	160 2.1	236 3.1
女性20代	3297 100		2,412 73.2	725 22.0	71 2.2	89 2.7
女性30代	1612 100		1,274 79.0	259 16.1	30 1.9	49 3.0
女性40代	1560 100		1,358 87.1	142 9.1	14 0.9	46 2.9
女性50代以上	1005 100		860 85.6	51 5.1	43 4.3	51 5.1
男性計	380 100		277 72.9	89 23.4	3 0.8	11 2.9
男性20代	281 100		199 70.8	69 24.6	3 1.1	10 3.6
男性30代以上	99 100		78 78.8	20 20.2	0 0.0	1 1.0
無回答	308 100		239 77.6	43 14.0	13 4.2	13 4.2

問14-1 就業施設類型【過去保育士就業経験有】

性別・年代	上段:度数 下段:% n=	認可保 育所	認証保 育所(A 型)	認証保 育所(B 型)	認定こ ども園	事業所 内保 育所	院内保 育所	子育て 広場	学童クラ ブ	家庭的 保育者 (保育マ マ)	児童福 祉施設 (保育所 を除く)	ベビーホ テル	その他	無回答
		TOTAL	2871 100	1,827 63.6	271 9.4	44 1.5	59 2.1	70 2.4	96 3.3	16 0.6	89 3.1	16 0.6	101 3.5	8 0.3
女性計	2641 100	1,687 63.9	247 9.4	41 1.6	52 2.0	68 2.6	91 3.4	14 0.5	77 2.9	14 0.5	91 3.4	7 0.3	183 6.9	69 2.6
女性20代	634 100	393 62.0	90 14.2	9 1.4	25 3.9	10 1.6	10 1.6	2 0.3	18 2.8	2 0.3	15 2.4	1 0.2	44 6.9	15 2.4
女性30代	961 100	607 63.2	104 10.8	15 1.6	17 1.8	27 2.8	36 3.7	3 0.3	30 3.1	5 0.5	32 3.3	2 0.2	58 6.0	25 2.6
女性40代	590 100	378 64.1	27 4.6	11 1.9	7 1.2	17 2.9	23 3.9	5 0.8	21 3.6	6 1.0	25 4.2	3 0.5	53 9.0	14 2.4
女性50代以上	425 100	288 67.8	21 4.9	6 1.4	2 0.5	13 3.1	20 4.7	4 0.9	8 1.9	1 0.2	19 4.5	1 0.2	27 6.4	15 3.5
男性計	86 100	43 50.0	12 14.0	1 1.2	2 2.3	1 1.2	2 2.3	1 1.2	10 11.6	0 0.0	7 8.1	1 1.2	3 3.5	3 3.5
男性20代	51 100	24 47.1	8 15.7	1 2.0	2 3.9	1 2.0	1 2.0	1 2.0	4 7.8	0 0.0	4 7.8	1 2.0	2 3.9	2 3.9
男性30代以上	35 100	19 54.3	4 11.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.9	0 0.0	6 17.1	0 0.0	3 8.6	0 0.0	1 2.9	1 2.9
無回答	144 100	97 67.4	12 8.3	2 1.4	5 3.5	1 0.7	3 2.1	1 0.7	2 1.4	2 1.4	3 2.1	0 0.0	11 7.6	5 3.5

問14-2 就業施設運営主体【過去保育士就業経験有】

性別・年代	上段:度数 下段:% n=	公設・ 公営	公設・ 民営	民設・民 営(社会 福祉法 人)	民設・民 営(株式 会社)	民設・民 営(NPO 法人)	民設・民 営(個 人)	無回答
		TOTAL	2871 100	755 26.3	203 7.1	1,037 36.1	425 14.8	53 1.8
女性計	2641 100	694 26.3	182 6.9	957 36.2	397 15.0	49 1.9	180 6.8	182 6.9
女性20代	634 100	92 14.5	53 8.4	263 41.5	130 20.5	9 1.4	40 6.3	47 7.4
女性30代	961 100	223 23.2	77 8.0	370 38.5	161 16.8	16 1.7	54 5.6	60 6.2
女性40代	590 100	191 32.4	34 5.8	200 33.9	61 10.3	13 2.2	52 8.8	39 6.6
女性50代以上	425 100	178 41.9	16 3.8	116 27.3	39 9.2	11 2.6	33 7.8	32 7.5
男性計	86 100	15 17.4	10 11.6	37 43.0	13 15.1	2 2.3	3 3.5	6 7.0
男性20代	51 100	5 9.8	4 7.8	26 51.0	9 17.6	1 2.0	2 3.9	4 7.8
男性30代以上	35 100	10 28.6	6 17.1	11 31.4	4 11.4	1 2.9	1 2.9	2 5.7
無回答	144 100	46 31.9	11 7.6	43 29.9	15 10.4	2 1.4	12 8.3	15 10.4

問14-3 就業施設場所【過去保育士就業経験有】

性別・年代	上段:度数 下段:% n=	区部	市部	町村部	島しょ部	東京都 以外	無回答
		TOTAL	2871 100	1,332 46.4	902 31.4	23 0.8	7 0.2
女性計	2641 100	1,227 46.5	831 31.5	20 0.8	7 0.3	393 14.9	163 6.2
女性20代	634 100	302 47.6	215 33.9	2 0.3	1 0.2	78 12.3	36 5.7
女性30代	961 100	446 46.4	319 33.2	5 0.5	1 0.1	142 14.8	48 5.0
女性40代	590 100	261 44.2	178 30.2	10 1.7	3 0.5	102 17.3	36 6.1
女性50代以上	425 100	207 48.7	111 26.1	3 0.7	2 0.5	63 14.8	39 9.2
男性計	86 100	46 53.5	26 30.2	0 0.0	0 0.0	7 8.1	7 8.1
男性20代	51 100	26 51.0	17 33.3	0 0.0	0 0.0	4 7.8	4 7.8
男性30代以上	35 100	20 57.1	9 25.7	0 0.0	0 0.0	3 8.6	3 8.6
無回答	144 100	59 41.0	45 31.3	3 2.1	0 0.0	16 11.1	21 14.6

問14-4 就業施設雇用形態【過去保育士就業経験有】

	上段:度数 下段:% n=	正規職 員	有期契 約職員 フルタイ ム	有期契 約職員 パートタ イム	無回答
TOTAL	2871 100	1,438 50.1	386 13.4	828 28.8	219 7.6
女性計	2641 100	1,326 50.2	360 13.6	761 28.8	194 7.3
女性20代	634 100	402 63.4	93 14.7	97 15.3	42 6.6
女性30代	961 100	456 47.5	154 16.0	290 30.2	61 6.3
女性40代	590 100	247 41.9	68 11.5	234 39.7	41 6.9
女性50代以上	425 100	208 48.9	42 9.9	128 30.1	47 11.1
男性計	86 100	51 59.3	12 14.0	17 19.8	6 7.0
男性20代	51 100	34 66.7	5 9.8	8 15.7	4 7.8
男性30代以上	35 100	17 48.6	7 20.0	9 25.7	2 5.7
無回答	144 100	61 42.4	14 9.7	50 34.7	19 13.2

問15 保育士退職後年数【過去保育士就業経験有】

	上段:度数 下段:% n=	1年以下	2年	3年	4年以上 9年以下	10年以 上19年 以下	20年以 上	無回答	平均値
TOTAL	2871 100	987 34.4	490 17.1	297 10.3	412 14.4	342 11.9	266 9.3	77 2.7	5.9
女性計	2641 100	903 34.2	451 17.1	278 10.5	388 14.7	318 12.0	236 8.9	67 2.5	5.9
女性20代	634 100	359 56.6	138 21.8	74 11.7	44 6.9	0 0.0	0 0.0	19 3.0	1.7
女性30代	961 100	285 29.7	173 18.0	134 13.9	243 25.3	110 11.4	0 0.0	16 1.7	3.9
女性40代	590 100	155 26.3	85 14.4	45 7.6	63 10.7	156 26.4	73 12.4	13 2.2	8.1
女性50代以上	425 100	94 22.1	48 11.3	24 5.6	35 8.2	48 11.3	158 37.2	18 4.2	13.5
男性計	86 100	39 45.3	18 20.9	12 14.0	8 9.3	4 4.7	3 3.5	2 2.3	3.3
男性20代	51 100	28 54.9	11 21.6	7 13.7	4 7.8	0 0.0	0 0.0	1 2.0	1.8
男性30代以上	35 100	11 31.4	7 20.0	5 14.3	4 11.4	4 11.4	3 8.6	1 2.9	5.5
無回答	144 100	45 31.3	21 14.6	7 4.9	16 11.1	20 13.9	27 18.8	8 5.6	8.8

問16-1 保育士退職意向理由【現在保育士就業中】(複数回答)

	上段:度数 下段:% n=	結婚	妊娠・出 産	子育て・ 家事	健康上 の理由 (体力含 む)	転居	給料が 安い	仕事量 が多い	労働時 間なが い	職場の 人間関 係	保護者 対応等 の心労	職業適 性に対 する不 安	他業種 への興 味	家族の 事情(介 護等)	配偶者 の意向	その他	無回答
TOTAL	1488 100	197 13.2	214 14.4	259 17.4	287 19.3	37 2.5	968 65.1	777 52.2	555 37.3	371 24.9	267 17.9	327 22.0	456 30.6	48 3.2	23 1.5	161 10.8	100 6.7
女性計	1340 100	187 14.0	209 15.6	253 18.9	265 19.8	37 2.8	866 64.6	713 53.2	508 37.9	333 24.9	255 19.0	292 21.8	412 30.7	45 3.4	18 1.3	144 10.7	86 6.4
女性20代	796 100	160 20.1	145 18.2	132 16.6	115 14.4	24 3.0	548 68.8	459 57.7	337 42.3	235 29.5	171 21.5	211 26.5	310 38.9	9 1.1	6 0.8	62 7.8	45 5.7
女性30代	289 100	17 5.9	57 19.7	96 33.2	53 18.3	10 3.5	194 67.1	157 54.3	111 38.4	48 16.6	57 19.7	42 14.5	54 18.7	5 1.7	4 1.4	43 14.9	21 7.3
女性40代	156 100	7 4.5	4 2.6	20 12.8	61 39.1	2 1.3	89 57.1	67 42.9	38 24.4	33 21.2	18 11.5	30 19.2	37 23.7	14 9.0	3 1.9	23 14.7	8 5.1
女性50代以上	94 100	2 2.1	1 1.1	3 3.2	32 34.0	0 0.0	31 33.0	27 28.7	20 21.3	17 18.1	9 9.6	9 9.6	11 11.7	17 18.1	4 4.3	16 17.0	12 12.8
男性計	92 100	5 5.4	0 0.0	2 2.2	8 8.7	0 0.0	74 80.4	34 37.0	26 28.3	25 27.2	8 8.7	25 27.2	31 33.7	3 3.3	2 2.2	9 9.8	5 5.4
男性20代	72 100	3 4.2	0 0.0	0 0.0	3 4.2	0 0.0	57 79.2	26 36.1	19 26.4	18 25.0	4 5.6	20 27.8	26 36.1	1 1.4	0 0.0	6 8.3	5 6.9
男性30代以上	20 100	2 10.0	0 0.0	2 10.0	5 25.0	0 0.0	17 85.0	8 40.0	7 35.0	7 35.0	4 20.0	5 25.0	5 25.0	2 10.0	2 10.0	3 15.0	0 0.0
無回答	56 100	5 8.9	5 8.9	4 7.1	14 25.0	0 0.0	28 50.0	30 53.6	21 37.5	13 23.2	4 7.1	10 17.9	13 23.2	0 0.0	3 5.4	8 14.3	9 16.1



問16-2 保育士退職理由【過去保育士就業経験有】(複数回答)

性別・年代	上段:度数 下段:%	n=	結婚	妊娠・出産	子育て・家事	健康上の理由 (体力含む)	転居	給料が安い	仕事が多い	労働時間が長い	職場の人間関係	保護者対応等の心労	職業適性に対する不安	他業種への興味	家族の事情(介護等)	配偶者の意向	その他	無回答
			TOTAL	2871 100	586 20.4	738 25.7	347 12.1	451 15.7	311 10.8	733 25.5	584 20.3	503 17.5	590 20.6	143 5.0	217 7.6	411 14.3	183 6.4	58 2.0
女性計	2641 100	558 21.1	709 26.8	322 12.2	415 15.7	303 11.5	641 24.3	538 20.4	456 17.3	531 20.1	130 4.9	198 7.5	366 13.9	163 6.2	54 2.0	465 17.6	32 1.2	
女性20代	634 100	140 22.1	187 29.5	55 8.7	107 16.9	66 10.4	182 30.6	182 28.7	170 26.8	211 33.3	36 5.7	82 12.9	111 17.5	13 2.1	8 1.3	97 15.3	9 1.4	
女性30代	961 100	234 24.3	364 37.9	146 15.2	115 12.0	139 14.5	252 26.2	208 21.6	180 18.7	162 16.9	60 6.2	51 5.3	112 11.7	36 3.7	19 2.0	145 15.1	6 0.6	
女性40代	590 100	109 18.5	95 16.1	80 13.6	102 17.3	57 9.7	121 20.5	90 15.3	67 11.4	104 17.6	20 3.4	43 7.3	89 15.1	44 7.5	12 2.0	133 22.5	6 1.0	
女性50代以上	425 100	67 15.8	53 12.5	40 9.4	86 20.2	40 9.4	65 15.3	52 12.2	36 8.5	47 11.1	14 3.3	20 4.7	52 12.2	68 16.0	15 3.5	84 19.8	10 2.4	
男性計	86 100	6 7.0	0 0.0	2 2.3	12 14.0	2 2.3	49 57.0	23 26.7	25 29.1	34 39.5	7 8.1	10 11.6	23 26.7	2 2.3	1 1.2	14 16.3	3 3.5	
男性20代	51 100	2 3.9	0 0.0	0 0.0	2 3.9	0 0.0	35 68.6	15 29.4	14 27.5	19 37.3	4 7.8	5 9.8	14 27.5	0 0.0	0 0.0	8 15.7	2 3.9	
男性30代以上	35 100	4 11.4	0 0.0	2 5.7	10 28.6	2 5.7	14 40.0	8 22.9	11 31.4	15 42.9	3 8.6	5 14.3	9 25.7	2 5.7	1 2.9	6 17.1	1 2.9	
無回答	144 100	22 15.3	29 20.1	23 16.0	24 16.7	6 4.2	43 29.9	23 16.0	22 15.3	25 17.4	6 4.2	9 6.3	22 15.3	18 12.5	3 2.1	29 20.1	4 2.8	

問17 保育士就業時の希望条件【過去保育士就業経験有】(複数回答)

性別・年代	上段:度数 下段:%	n=	勤務日数	勤務時間	通勤時間	給与等	雇用形態 正規職員採用	雇用形態 パート・非常勤採用	施設の運営方針への 納得感	自身のキャリアアップが 可能／やりがいを感じる事	自身の健康状況の改善	働くことが可能な 家庭の状況	求人情報の提供	研修等の再教育プログラム参加	その他	どのような条件でも保育士として働くつもりはない	無回答
			TOTAL	2871 100	1,917 66.8	1,782 62.1	1,917 66.8	1,112 38.7	702 24.5	1,422 49.5	919 32.0	803 28.0	309 10.8	1,059 36.9	495 17.2	384 13.4	344 12.0
女性計	2641 100	1,778 67.3	1,649 62.4	1,785 67.6	997 37.8	616 23.3	1,348 51.0	845 32.0	715 27.1	284 10.8	1,016 38.5	465 17.6	353 13.4	315 11.9	96 3.6	50 1.9	
女性20代	634 100	410 64.7	386 60.9	406 64.0	315 49.7	193 30.4	275 43.4	199 31.4	190 30.0	69 10.9	217 34.2	99 15.6	65 10.3	84 13.2	13 2.1	16 2.5	
女性30代	961 100	664 69.1	596 62.0	670 69.7	356 37.0	225 23.4	520 54.1	310 32.3	247 25.7	84 8.7	482 50.2	170 17.7	102 10.6	121 12.6	14 1.5	8 0.8	
女性40代	590 100	417 70.7	393 66.6	425 72.0	189 32.0	125 21.2	321 54.4	206 34.9	170 28.8	63 10.7	210 35.6	108 18.3	102 17.3	73 12.4	28 4.7	11 1.9	
女性50代以上	425 100	266 62.6	254 59.8	260 61.2	126 29.6	62 14.6	216 50.8	117 27.5	99 23.3	63 14.8	97 22.8	86 20.2	81 19.1	35 8.2	41 9.6	15 3.5	
男性計	86 100	44 51.2	40 46.5	41 47.7	60 69.8	52 60.5	6 7.0	29 33.7	37 43.0	7 8.1	4 4.7	6 7.0	10 11.6	13 15.1	2 2.3	3 3.5	
男性20代	51 100	27 52.9	26 51.0	25 49.0	38 74.5	32 62.7	1 2.0	18 35.3	23 45.1	2 3.9	2 5.9	3 5.9	3 5.9	10 19.6	1 2.0	2 3.9	
男性30代以上	35 100	17 48.6	14 40.0	16 45.7	22 62.9	20 57.1	5 14.3	11 31.4	14 40.0	5 14.3	2 5.7	3 8.6	7 20.0	3 8.6	1 2.9	1 2.9	
無回答	144 100	95 66.0	93 64.6	91 63.2	55 38.2	34 23.6	68 47.2	45 31.3	51 35.4	18 12.5	39 27.1	24 16.7	21 14.6	16 11.1	10 6.9	8 5.6	

問17-1 保育士就業条件(勤務日数:週)【過去保育士就業経験有】

性別・年代	上段:度数 下段:%	n=	2日以下	3日	4日	5日	6日以上	無回答	平均値
			TOTAL	2871 100	39 1.4	343 11.9	499 17.4	995 34.7	40 1.4
女性計	2641 100	36 1.4	320 12.1	470 17.8	918 34.8	33 1.2	864 32.7	4.3	
女性20代	634 100	2 0.3	40 6.3	69 10.9	285 45.0	16 2.5	222 35.0	4.7	
女性30代	961 100	4 0.4	112 11.7	197 20.5	343 35.7	6 0.6	299 31.1	4.4	
女性40代	590 100	13 2.2	89 15.1	126 21.4	178 30.2	9 1.5	175 29.7	4.2	
女性50代以上	425 100	16 3.8	76 17.9	74 17.4	99 23.3	2 0.5	158 37.2	4.0	
男性計	86 100	0 0.0	1 1.2	2 2.3	37 43.0	4 4.7	42 48.8	5.0	
男性20代	51 100	0 0.0	0 0.0	0 0.0	24 47.1	3 5.9	24 47.1	5.1	
男性30代以上	35 100	0 0.0	1 2.9	2 5.7	13 37.1	1 2.9	18 51.4	4.8	
無回答	144 100	3 2.1	22 15.3	27 18.8	40 27.8	3 2.1	49 34.0	4.2	

問17-2 保育士就業条件(勤務時間)【過去保育士就業経験有】

上段:度数 下段:%		n=	3時間未 満	3~5時 間未満	5~7時 間未満	7~9時 間未満	9時間以 上	無回答	平均値
TOTAL	2871 100	2871 100	2 0.1	62 2.2	118 4.1	304 10.6	10 0.3	2,375 82.7	6.8
女性計	2641 100	2641 100	2 0.1	58 2.2	111 4.2	274 10.4	10 0.4	2,186 82.8	6.8
女性20代	634 100	634 100	0 0.0	9 1.4	25 3.9	115 18.1	8 1.3	477 75.2	7.4
女性30代	961 100	961 100	1 0.1	25 2.6	43 4.5	88 9.2	0 0.0	804 83.7	6.5
女性40代	590 100	590 100	0 0.0	15 2.5	29 4.9	47 8.0	2 0.3	497 84.2	6.5
女性50代以上	425 100	425 100	1 0.2	9 2.1	14 3.3	20 4.7	0 0.0	381 89.6	6.1
男性計	86 100	86 100	0 0.0	0 0.0	0 0.0	17 19.8	0 0.0	69 80.2	8.0
男性20代	51 100	51 100	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 13.7	0 0.0	44 86.3	8.0
男性30代以上	35 100	35 100	0 0.0	0 0.0	0 0.0	10 28.6	0 0.0	25 71.4	7.9
無回答	144 100	144 100	0 0.0	4 2.8	7 4.9	13 9.0	0 0.0	120 83.3	6.6

問17-3 保育士就業条件(通勤時間:分)【過去保育士就業経験有】

上段:度数 下段:%		n=	30分未 満	30分~ 1時間未 満	1時間以 上	無回答	平均値
TOTAL	2871 100	2871 100	268 9.3	1,405 48.9	245 8.5	953 33.2	33.6
女性計	2641 100	2641 100	254 9.6	1,316 49.8	216 8.2	855 32.4	33.3
女性20代	634 100	634 100	57 9.0	283 44.6	68 10.7	226 35.6	34.8
女性30代	961 100	961 100	91 9.5	518 53.9	59 6.1	293 30.5	32.5
女性40代	590 100	590 100	70 11.9	303 51.4	51 8.6	166 28.1	32.6
女性50代以上	425 100	425 100	34 8.0	193 45.4	35 8.2	163 38.4	34.1
男性計	86 100	86 100	3 3.5	21 24.4	17 19.8	45 52.3	43.6
男性20代	51 100	51 100	1 2.0	15 29.4	9 17.6	26 51.0	42.8
男性30代以上	35 100	35 100	2 5.7	6 17.1	8 22.9	19 54.3	44.7
無回答	144 100	144 100	11 7.6	68 47.2	12 8.3	53 36.8	34.2

問17-4 保育士就業条件(給与等:年収)【過去保育士就業経験有】

上段:度数 下段:%		n=	100万 未満	100~2 00万未 満	200~3 00万未 満	300~4 00万未 満	400万 以上	無回答	平均値
TOTAL	2871 100	2871 100	154 5.4	144 5.0	237 8.3	347 12.1	184 6.4	1,805 62.9	255.8
女性計	2641 100	2641 100	139 5.3	134 5.1	217 8.2	308 11.7	158 6.0	1,685 63.8	253.4
女性20代	634 100	634 100	37 5.8	28 4.4	90 14.2	113 17.8	37 5.8	329 51.9	258.4
女性30代	961 100	961 100	41 4.3	37 3.9	69 7.2	113 11.8	70 7.3	631 65.7	269.2
女性40代	590 100	590 100	31 5.3	39 6.6	30 5.1	60 10.2	27 4.6	403 68.3	242.5
女性50代以上	425 100	425 100	28 6.6	27 6.4	27 6.4	20 4.7	21 4.9	302 71.1	216.9
男性計	86 100	86 100	8 9.3	0 0.0	11 12.8	24 27.9	16 18.6	27 31.4	295.6
男性20代	51 100	51 100	5 9.8	0 0.0	7 13.7	18 35.3	8 15.7	13 25.5	281.2
男性30代以上	35 100	35 100	3 8.6	0 0.0	4 11.4	6 17.1	8 22.9	14 40.0	321.7
無回答	144 100	144 100	7 4.9	10 6.9	9 6.3	15 10.4	10 6.9	93 64.6	252.8

問18 保育士として就業しなかった理由【保育士就業経験無】(複数回答)

性別・年代	上段:度数 下段:%	n=	働く必要がなかった	家事・育児に専念したかった	就職活動をしたが、採用されなかった	勤務日数・時間が合致する求人なかった	希望する給与・待遇の求人がなかった	そもそも保育士の求人の情報がなかった	自分には適性がないと感じた	別の職業を希望した	資格取得が目的で、保育士として働く意志はなかった	家族等の意向	その他	無回答
			TOTAL	3969 100	148 3.7	391 9.9	170 4.3	549 13.8	691 17.4	54 1.4	332 8.4	1,948 49.1	309 7.8	88 2.2
女性計	3618 100	126 3.5	376 10.4	144 4.0	515 14.2	596 16.5	48 1.3	290 8.0	1,792 49.5	277 7.7	77 2.1	1,026 28.4	17 0.5	
女性20代	1678 100	19 1.1	47 2.8	48 2.9	115 6.9	232 13.8	8 0.5	208 12.4	1,145 68.2	116 6.9	18 1.1	355 21.2	6 0.4	
女性30代	987 100	46 4.7	181 18.3	33 3.3	177 17.9	209 21.2	14 1.4	36 3.6	369 37.4	89 9.0	17 1.7	307 31.1	4 0.4	
女性40代	662 100	45 6.8	122 18.4	44 6.6	183 27.6	123 18.6	16 2.4	35 5.3	175 26.4	46 6.9	28 4.2	240 36.3	4 0.6	
女性50代以上	272 100	15 5.5	24 8.8	18 6.6	38 14.0	29 10.7	10 3.7	9 3.3	95 34.9	25 9.2	13 4.8	119 43.8	2 0.7	
男性計	224 100	12 5.4	0 0.0	22 9.8	11 4.9	66 29.5	3 1.3	30 13.4	96 42.9	28 12.5	6 2.7	62 27.7	0 0.0	
男性20代	135 100	1 0.7	0 0.0	16 11.9	5 3.7	41 30.4	0 0.0	27 20.0	73 54.1	6 4.4	3 2.2	34 25.2	0 0.0	
男性30代以上	88 100	11 12.5	0 0.0	6 6.8	6 6.8	25 28.4	3 3.4	3 3.4	22 25.0	22 25.0	3 3.4	28 31.8	0 0.0	
無回答	127 100	10 7.9	15 11.8	4 3.1	23 18.1	29 22.8	3 2.4	12 9.4	60 47.2	4 3.1	5 3.9	37 29.1	1 0.8	

問19 保育士就業時の希望条件【保育士就業経験無】(複数回答)

性別・年代	上段:度数 下段:%	n=	勤務日数	勤務時間	通勤時間	給与等	雇用形態 正規職員採用	雇用形態 パート・非常勤採用	施設の運営方針への納得感	自身のキャリアアップが可能／やりがいを感じる事	自身の健康状況の改善	働くことが可能な家庭の状況	求人情報の提供	研修等の再教育プログラム参加	その他	どのような条件でも保育士として働きたいは	無回答
			TOTAL	3969 100	2,334 58.8	2,053 51.7	2,257 56.9	1,807 45.5	1,496 37.7	1,284 32.4	1,397 35.2	1,444 36.4	311 7.8	1,421 35.8	704 17.7	716 18.0	405 10.2
女性計	3618 100	2,164 59.8	1,902 52.6	2,101 58.1	1,629 45.0	1,335 36.9	1,224 33.8	1,290 35.7	1,279 35.4	276 7.6	1,348 37.3	650 18.0	650 18.0	364 10.1	101 2.8	112 3.1	
女性20代	1678 100	948 56.5	803 47.9	911 54.3	852 50.8	738 44.0	421 25.1	603 35.9	640 38.1	109 6.5	505 30.1	238 14.2	186 11.1	140 8.3	50 3.0	64 3.8	
女性30代	987 100	632 64.0	568 57.5	614 62.2	443 44.9	363 36.8	384 38.9	356 36.1	350 35.5	71 7.2	498 50.5	202 20.5	209 21.2	121 12.3	17 1.7	20 2.0	
女性40代	662 100	415 62.7	386 58.3	412 62.2	249 37.6	184 27.8	280 42.3	232 35.0	221 33.4	57 8.6	276 41.7	150 22.7	176 26.6	67 10.1	17 2.6	10 1.5	
女性50代以上	272 100	156 57.4	132 48.5	152 55.9	75 27.6	45 16.5	133 48.9	93 34.2	63 23.2	38 14.0	60 22.1	58 21.3	75 27.6	32 11.8	16 5.9	18 6.6	
男性計	224 100	86 38.4	71 31.7	72 32.1	118 52.7	111 49.6	14 6.3	52 23.2	109 48.7	18 8.0	24 10.7	26 11.6	38 17.0	32 14.3	14 6.3	7 3.1	
男性20代	135 100	52 38.5	39 28.9	42 31.1	76 56.3	74 54.8	4 3.0	30 22.2	63 46.7	9 6.7	12 8.9	9 6.7	21 15.6	12 8.9	13 9.6	7 5.2	
男性30代以上	88 100	33 37.5	32 36.4	30 34.1	41 46.6	36 40.9	10 11.4	22 25.0	45 51.1	9 10.2	12 13.6	17 19.3	17 19.3	20 22.7	1 1.1	0 0.0	
無回答	127 100	84 66.1	80 63.0	84 66.1	60 47.2	50 39.4	46 36.2	55 43.3	56 44.1	17 13.4	49 38.6	28 22.0	28 22.0	9 7.1	8 6.3	10 7.9	

問19-1 保育士就業条件(勤務日数:週)【保育士就業経験無】

性別・年代	上段:度数 下段:%	n=	2日以下	3日	4日	5日	6日以上	無回答	平均値
			TOTAL	3969 100	35 0.9	322 8.1	401 10.1	1,508 38.0	55 1.4
女性計	3618 100	33 0.9	303 8.4	383 10.6	1,392 38.5	41 1.1	1,466 40.5	4.5	
女性20代	1678 100	1 0.1	42 2.5	79 4.7	794 47.3	26 1.5	736 43.9	4.9	
女性30代	987 100	7 0.7	116 11.8	156 15.8	340 34.4	11 1.1	357 36.2	4.4	
女性40代	662 100	10 1.5	96 14.5	109 16.5	195 29.5	2 0.3	250 37.8	4.2	
女性50代以上	272 100	15 5.5	48 17.6	36 13.2	54 19.9	2 0.7	117 43.0	3.9	
男性計	224 100	1 0.4	3 1.3	4 1.8	66 29.5	11 4.9	139 62.1	5.0	
男性20代	135 100	0 0.0	0 0.0	3 2.2	43 31.9	5 3.7	84 62.2	5.0	
男性30代以上	88 100	1 1.1	3 3.4	1 1.1	22 25.0	6 6.8	55 62.5	4.9	
無回答	127 100	1 0.8	16 12.6	14 11.0	50 39.4	3 2.4	43 33.9	4.5	

問19-2 保育士就業条件(勤務時間)【保育士就業経験無】

上段:度数 下段:%		n=	3時間 未満	3~5時 間未済	5~7時 間未済	7~9時 間未済	9時間以 上	無回答	平均値
TOTAL		3969 100	3 0.1	43 1.1	130 3.3	550 13.9	36 0.9	3,207 80.8	7.3
女性計		3618 100	2 0.1	41 1.1	126 3.5	500 13.8	34 0.9	2,915 80.6	7.3
女性20代		1678 100	1 0.1	6 0.4	28 1.7	329 19.6	30 1.8	1,284 76.5	7.8
女性30代		987 100	0 0.0	17 1.7	48 4.9	104 10.5	2 0.2	816 82.7	6.8
女性40代		662 100	1 0.2	15 2.3	40 6.0	56 8.5	1 0.2	549 82.9	6.5
女性50代以上		272 100	0 0.0	3 1.1	10 3.7	7 2.6	1 0.4	251 92.3	6.4
男性計		224 100	0 0.0	1 0.4	1 0.4	32 14.3	2 0.9	188 83.9	7.7
男性20代		135 100	0 0.0	0 0.0	0 0.0	20 14.8	2 1.5	113 83.7	8.1
男性30代以上		88 100	0 0.0	1 1.1	1 1.1	12 13.6	0 0.0	74 84.1	7.2
無回答		127 100	1 0.8	1 0.8	3 2.4	18 14.2	0 0.0	104 81.9	7.1

問19-3 保育士就業条件(通勤時間:分)【保育士就業経験無】

上段:度数 下段:%		n=	30分未 済	30分~ 1時間未 済	1時間以 上	無回答	平均値
TOTAL		3969 100	222 5.6	1,655 41.7	373 9.4	1,719 43.3	35.8
女性計		3618 100	217 6.0	1,551 42.9	327 9.0	1,523 42.1	35.5
女性20代		1678 100	81 4.8	635 37.8	191 11.4	771 45.9	37.7
女性30代		987 100	69 7.0	463 46.9	78 7.9	377 38.2	34.2
女性40代		662 100	52 7.9	322 48.6	39 5.9	249 37.6	33.0
女性50代以上		272 100	14 5.1	122 44.9	18 6.6	118 43.4	34.5
男性計		224 100	3 1.3	39 17.4	30 13.4	152 67.9	44.8
男性20代		135 100	3 2.2	26 19.3	13 9.6	93 68.9	39.9
男性30代以上		88 100	0 0.0	13 14.8	17 19.3	58 65.9	51.7
無回答		127 100	2 1.6	65 51.2	16 12.6	44 34.6	36.4

問19-4 保育士就業条件(給与等:年収)【保育士就業経験無】

上段:度数 下段:%		n=	100万 未満	100~2 00万未 済	200~3 00万未 済	300~4 00万未 済	400万 以上	無回答	平均値
TOTAL		3969 100	156 3.9	118 3.0	363 9.1	682 17.2	416 10.5	2,234 56.3	295.1
女性計		3618 100	138 3.8	107 3.0	339 9.4	624 17.2	355 9.8	2,055 56.8	291.8
女性20代		1678 100	68 4.1	26 1.5	251 15.0	357 21.3	122 7.3	854 50.9	281.4
女性30代		987 100	26 2.6	34 3.4	46 4.7	171 17.3	147 14.9	563 57.0	321.6
女性40代		662 100	31 4.7	30 4.5	27 4.1	78 11.8	64 9.7	432 65.3	287.1
女性50代以上		272 100	12 4.4	17 6.3	15 5.5	14 5.1	18 6.6	196 72.1	248.8
男性計		224 100	7 3.1	0 0.0	12 5.4	42 18.8	52 23.2	111 49.6	371.4
男性20代		135 100	3 2.2	0 0.0	11 8.1	34 25.2	24 17.8	63 46.7	335.1
男性30代以上		88 100	3 3.4	0 0.0	1 1.1	8 9.1	28 31.8	48 54.5	445.4
無回答		127 100	11 8.7	11 8.7	12 9.4	16 12.6	9 7.1	68 53.5	236.3

問20 保育士再就業時の習得希望知識と技術【保育士就業意向有】(複数回答)

性別・年代	上段:度数 下段:%	n=	保育実技	救命救急	安全管理	衛生管理	発達心理学	保育所保育指針	食に関する指導	特別な支援を必要とする子供への接し方	幼稚園教諭免許取得のための学習	地域の子育て支援	保護者との対応の仕方	同僚とのコミュニケーション	パソコン操作	その他	特に欲しいと思わない	無回答
			TOTAL	6609 100	2,558 38.7	2,923 44.2	2,090 31.6	1,619 24.5	1,918 29.0	950 14.4	1,785 27.0	2,971 45.0	427 6.5	1,336 20.2	2,450 37.1	793 12.0	1,092 16.5	73 1.1
女性計	6062 100	2,367 39.0	2,717 44.8	1,917 31.6	1,493 24.6	1,762 29.1	870 14.4	1,664 27.4	2,778 45.8	386 6.4	1,213 20.0	2,253 37.2	713 11.8	1,016 16.8	69 1.1	241 4.0	1,026 16.9	
女性20代	2249 100	961 42.7	922 41.0	631 28.1	519 23.1	675 30.0	295 13.1	667 29.7	1,071 47.6	99 4.4	444 19.7	987 43.9	372 16.5	335 14.9	18 0.8	106 4.7	362 16.1	
女性30代	1917 100	769 40.1	951 49.6	642 33.5	495 25.8	547 28.5	290 15.1	534 27.9	874 45.6	167 8.7	405 21.1	691 36.0	175 9.1	344 17.9	28 1.5	62 3.2	273 14.2	
女性40代	1207 100	449 37.2	588 48.7	436 36.1	325 26.9	394 32.6	193 16.0	328 27.2	588 48.7	106 8.8	233 19.3	420 34.8	105 8.7	212 17.6	18 1.5	52 4.3	193 16.0	
女性50代以上	640 100	168 26.3	232 36.3	190 29.7	142 22.2	134 20.9	86 13.4	121 18.9	223 34.8	12 1.9	122 21.1	135 11.1	55 8.6	113 17.7	5 0.8	19 3.0	189 29.5	
男性計	294 100	116 39.5	98 33.3	90 30.6	63 21.4	78 26.5	47 16.0	68 23.1	101 34.4	31 10.5	78 26.5	116 39.5	50 17.0	37 12.6	1 0.3	23 7.8	73 24.8	
男性20代	172 100	60 34.9	46 26.7	47 27.3	32 18.6	39 22.7	25 14.5	34 19.8	46 26.7	9 5.2	41 23.8	63 36.6	29 16.9	25 14.5	1 0.6	15 8.7	50 29.1	
男性30代以上	121 100	56 46.3	51 42.1	42 34.7	31 25.6	38 31.4	22 18.2	33 27.3	55 45.5	22 18.2	37 30.6	53 43.8	21 17.4	12 9.9	0 0.0	8 6.6	23 19.0	
無回答	253 100	75 29.6	108 42.7	83 32.8	63 24.9	78 30.8	33 13.0	53 20.9	92 36.4	10 4.0	45 17.8	81 32.0	30 11.9	39 15.4	3 1.2	6 2.4	72 28.5	

問21 保育士就職支援の認知(複数回答)

性別・年代	上段:度数 下段:%	n=	「保育士就職支援研修・相談会」を知っている	「就職支援セミナー」を知っている	いずれも知らなかった	無回答
			TOTAL	15369 100	1,718 11.2	2,981 19.4
女性計	14059 100	1,558 11.1	2,703 19.2	10,223 72.7	494 3.5	
女性20代	5708 100	393 6.9	992 17.4	4,364 76.5	179 3.1	
女性30代	3634 100	359 9.9	619 17.0	2,758 75.9	118 3.2	
女性40代	2861 100	527 18.4	666 23.3	1,895 66.2	88 3.1	
女性50代以上	1751 100	271 15.5	406 23.2	1,132 64.6	102 5.8	
男性計	701 100	76 10.8	151 21.5	493 70.3	34 4.9	
男性20代	473 100	43 9.1	100 21.1	337 71.2	22 4.7	
男性30代以上	226 100	33 14.6	51 22.6	154 68.1	12 5.3	
無回答	609 100	84 13.8	127 20.9	407 66.8	45 7.4	

V  
資料

## 4. 現在の都の施策

### 東京都 保育人材関連施策

#### 保育士の資格取得を目指す方に対する施策

【保育士修学資金貸付事業】（東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センターにて実施）

目的	保育士養成施設に在学し、将来東京都の区域内の保育所等で保育士業務に従事しようとする方に対し、修学資金を貸し付け、修学を容易にすることにより、保育士の養成と確保に資することを目的とする。
貸付期間	養成施設の正規の修学期間（ただし貸付は2年間分が上限）
貸付額	貸付額：50,000円/月 入学時・卒業時に準備金としてそれぞれ200,000円 ※どちらも無利子
返済の免除	養成施設卒業後1年以内に保育士登録を行い、都内保育所に5年間引き続き勤務 等
返済	卒業後1年以内に保育士登録をしない又は都内で保育士業務に従事しないとき 等

【現任保育従事職員資格取得支援事業】（※区市町村補助事業）

目的	保育士資格を有していない保育従事者への資格取得支援により、保育人材の確保に取り組む事業者への支援を行う区市町村に対し補助を行う。
補助基準額	保育士試験により資格を取得するもの … 50,000円（通信教育教材費、受験料等） 保育士養成施設を卒業し、資格を取得するもの … 300,000円（養成施設の受講に必要な入学金、受講料） … 5,920円/日（受講する保育従事職員の代替に伴う雇上費）

#### 潜在保育士等に対する施策

【保育人材確保事業】（東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センターに委託実施）

##### ①保育の仕事 就職支援研修・保育園就職相談会の実施

保育園を退職してブランクのある方や、保育士資格は持っているが保育園の仕事は初めて、という方の復職・就職を支援するため、保育現場の最新情報等に関する研修と、保育園との就職相談会を一体的に実施。年6回。

##### ②保育士就職支援セミナーの実施

保育所勤務未経験者やブランクの長い保育士有資格者等を対象に、就職に必要な知識を取得するための講座（座学）を開講するとともに、認可・認証保育所等への職場体験実習を実施。年10回実施。

##### ③保育人材コーディネーターによる就職支援の実施

保育所に関する採用募集状況の把握、求職者のニーズにあった就職相談や就職後のアフターフォローを行うとともに、研修生の状況に応じた研修（座学・現場実習）等のコーディネートを行い、保育士有資格者等の保育現場への就職を支援する。

※詳細は東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センターホームページ参照

#### 現役保育士等に対する施策

【保育士研修等事業】（※区市町村補助事業）

保育の質の向上のための研修事業	保育の質の向上を図るため、保育所の職員等を対象とする研修を実施するための費用や、職員を研修（都、区市町村が必要と認める研修に限る。）に参加することを可能にするための費用の補助を行う。（職員を研修に参加させるための代替職員雇用経費も対象。）
就業継続支援研修	保育士の人材確保を図るため、保育所の管理者や保育士に対する就業継続支援研修を実施するための費用の補助を行う。
保育士宿舍借り上げ支援事業	保育士の人材確保や保育士の離職防止を図るため、保育士用の宿舍の借り上げ支援を行うために必要な費用の補助を行う。

【保育士等処遇改善臨時特例事業・保育従事職員等処遇改善事業】（※区市町村補助事業）

保育人材確保対策を推進する一環として、保育従事職員等の処遇改善に取り組む保育所等への資金の交付を行うことにより、保育人材の確保を進める。

【認証保育所等研修事業】（東京都福祉保健財団に委託実施）

認証保育所施設長研修	認証保育所における標準的な質の確保のための研修及び施設長等に対する研修を定期的に行い、認証保育所のレベルアップを図る。
認証保育所中堅職員研修	認証保育所の施設長を補佐し、適正な保育所の管理運営をする能力の向上を図るための研修を定期的に行い、認証保育所のレベルアップを図る。
家庭的保育者研修	区市町村が実施している家庭的保育事業等のための研修の一部を実施することにより、家庭的保育者の認定促進及び保育の質の向上を図る。
小規模保育事業従事者研修	区市町村が実施している小規模保育事業のための研修の一部を実施することにより、小規模保育事業の促進及び保育の質の向上を図る。
認可外保育施設職員テーマ別研修	認可外保育移設（ハッピーホテル等）保育従事者の資質の向上を図る。

※区市町村補助事業は、都から区市町村への補助内容です。保育所等への補助等は各区市町村が実施しています。（ただし、実施状況は各区市町村によって異なります。）

## 5. 東京都保育士実態調査検討会

### 1 目的

実態調査の結果から、潜在保育士の就業意向や効果的な就業支援策、保育所就業中保育士の就業継続に必要な取組課題等を明らかにし、今後、都が取り組むべき保育士の確保・定着に向けた施策を検討する。

### 2 検討会の日程及び内容

	日程	検討内容
第1回	平成25年12月 2日(月曜日)	・検討会の目的、検討事項の確認 ・調査結果の総括、結果詳細 ・取組課題と施策①
第2回	平成25年12月25日(水曜日)	・前回の修正事項の確認 ・取組課題と施策②
第3回	平成26年 1月24日(金曜日)	・前回までの修正事項の確認 ・取組課題と施策まとめ ・報告書の構成の確認

### 3 検討会委員

	氏名	職	分野等
委員長	増田 まゆみ	東京家政大学 家政学部 児童学科 教授	指定保育士養成施設 (四大・短大)
委員	天野 珠路	日本女子体育大学 スポーツ健康学科 幼児発達学専攻 准教授	指定保育士養成施設 (四大)
委員	東江 幸子	貞静学園短期大学准教授	指定保育士養成施設 (短大)
委員	吉澤 猛	蒲田保育専門学校教頭	指定保育士養成施設 (専修)
委員	蓬生 君子	社会福祉法人上宮会 さくら上宮保育園園長	保育所等
委員	青嶋 暁子	東京都認証保育所協会会長 暁愛児園設置者	保育所等
委員	松本 志保	株式会社シグマスタッフ ビジネス事業部 保育Div	人材紹介 再就職支援事業者
委員	市野 由香里	大田区子ども家庭部子育て支援課長	区市町村
委員	小池 晃	町田市子ども生活部子育て支援課長	区市町村
オブザーバー	平賀 由香	社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター人材情報室室長	
事務局	花本 由紀	東京都福祉保健局 少子社会対策部 保育支援課長	

# 保育のお仕事してみませんか？



## 保育士 就職支援セミナー

保育士の資格をお持ちの方で保育所勤務未経験者またはブランクの長い方を対象に、  
講義と保育所での実習を行うことで、保育士としての再就職を応援します。

## 保育の仕事 就職支援研修・保育園就職相談会

保育士の資格をお持ちの方（あるいは資格取得見込みの方）を対象に、  
改定保育所保育指針や現場の先生のお話などの講義と、  
あわせて都内保育園への就職相談会を行います。

保育士の資格を  
活かすチャンス！

保育士の資格を活かして子育てを  
応援するクマ。冬眠はしません。

ホイクマ



社会福祉法人東京都社会福祉協議会  
東京都福祉人材センター

東京都福祉人材センターでは、「東京都  
保育人材確保事業」を東京都より受託  
し、保育人材を増やす取組の一環として  
上記事業を実施しています。

東京都福祉人材センター

検索





## 東京都保育士実態調査報告書

登録番号 (25) 425

平成 26 年 3 月発行

編集・発行 東京都福祉保健局少子社会対策部保育支援課  
〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目 8 番 1 号  
電話 代表 03 (5321) 1111 内線 32-753

印刷 社会福祉法人東京コロニー 東京都大田福祉工場  
〒143-0015 東京都大田区大森西 2-22-26  
電話 代表 03 (3762) 7611